

令和3年度

事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

安曇野市

目 次

重点化施策	……	1	頁	
事業別予算概要説明	……	2		
一般会計				
議会事務局	……	5		商工観光部
総務部				商 工 勞 政 課 …… 175
総 務 課 …… 8				観 光 交 流 促 進 課 …… 184
契 約 検 査 課 …… 16				都市建設部
職 員 課 …… 18				監 理 課 …… 193
危 機 管 理 課 …… 19				建 設 課 …… 202
人 権 男 女 共 同 参 画 課 …… 24				都 市 計 画 課 …… 211
政策部				建 築 住 宅 課 …… 219
政 策 経 営 課 …… 28				上下水道部
秘 書 広 報 課 …… 33				経 営 管 理 課 …… 224
情 報 統 計 課 …… 35				会 計 課 …… 227
財政部				教育部（教育委員会）
財 政 課 …… 40				学 校 教 育 課 …… 229
税 務 課 …… 45				生 涯 学 習 課 …… 252
収 納 課 …… 47				文 化 課 …… 267
財 産 管 理 課 …… 48				
総 合 体 育 館 建 設 推 進 課 …… 53				
市民生活部				監 査 委 員 事 務 局 …… 277
地 域 づ く り 課 …… 55				選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 …… 279
市 民 課 …… 62				農 業 委 員 会 事 務 局 …… 285
環 境 課 …… 63				公 平 委 員 会 事 務 局 …… 287
廃 棄 物 対 策 課 …… 70				
穂 高 地 域 課 …… 75				特別会計
三 郷 地 域 課 …… 78				国民健康保険特別会計 …… 292
堀 金 地 域 課 …… 81				後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 …… 332
明 科 地 域 課 …… 84				介 護 保 険 特 別 会 計 …… 339
福祉部				上 川 手 山 林 財 産 区 特 別 会 計 …… 366
長 寿 社 会 課 …… 89				北 の 沢 山 林 財 産 区 特 別 会 計 …… 370
福 祉 課 …… 97				有 明 山 林 財 産 区 特 別 会 計 …… 373
子 ど も 支 援 課 …… 106				富 士 尾 沢 山 林 財 産 区 特 別 会 計 …… 376
保健医療部				穂 高 山 林 財 産 区 特 別 会 計 …… 379
健 康 推 進 課 …… 115				産 業 団 地 造 成 事 業 特 別 会 計 …… 382
介 護 保 険 課 …… 132				有 明 荘 特 別 会 計 …… 384
国 保 年 金 課 …… 134				
農林部				
農 政 課 …… 138				
耕 地 林 務 課 …… 158				

【重点化施策】

本市の経営資源の選択と集中を推し進めるため、「実施計画（2021-2023）」において令和3年度に集中して取り組むこととした「重点化施策」は次のとおりです。（重点化施策：網掛け部分）

基本構想		前期基本計画	
町長 都市像	基本目標	基本方針	基本施策（網掛け部分はR3年度の重点化施策）
「北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」	計画の実現に向けて	基本計画推進に 当たっての経営方針	方針1 協働によるまちづくりの推進
			方針2 広報・広聴の充実
			方針3 地域情報化の推進
			方針4 質の高い行政経営の推進
			方針5 健全財政の堅持
	1 いきいきと健康に 暮らせるまち	1-1 健康を大切にす るまち	1-1-1 健康づくりの推進
			1-1-2 地域医療の充実
		1-2 一人ひとりが大切 にされるまち	1-2-1 高齢者福祉の充実
			1-2-2 障がい者福祉の充実
			1-2-3 生活困窮者への支援
			1-2-4 人権の尊重
		1-3 安心して暮らせる まち	1-3-1 地域福祉の推進
			1-3-2 出産・子育て支援の充実
	2 魅力ある産業を 維持・創造するまち	2-1 農林水産業を 振興するまち	2-1-1 農業の振興
			2-1-2 林業の振興
			2-1-3 水を活用した産業の振興
		2-2 商工観光業を 振興するまち	2-2-1 商業の振興
			2-2-2 工業の振興
			2-2-3 労働・雇用対策の推進
	2-2-4 観光の振興		
3 自然環境を 大切にするまち	3-1 自然と共存・共生 するまち	3-1-1 自然環境の保全	
		3-1-2 快適な生活環境の創造	
	3-2 環境を守るまち	3-2-1 水環境の保全・強化・活用	
		3-2-2 環境負荷の軽減	
		3-2-3 地球温暖化対策の推進	
4 安全・安心で 快適なまち	4-1 災害に強いまち	4-1-1 防災体制の充実	
		4-1-2 消防・救急体制の充実	
		4-1-3 治山・治水事業の推進	
	4-2 事件・事故を防ぐ まち	4-2-1 防犯・交通安全の推進	
		4-2-2 消費者保護の推進	
	4-3 住みやすさを感じる まち	4-3-1 秩序あるまちづくりの推進	
		4-3-2 景観の保全と育成の推進	
		4-3-3 良質な住環境の整備	
	4-3-4 安定した水道・下水道事業の運営		
	4-3-5 移住・定住の促進		
4-4 利便性の高いまち	4-4-1 道路整備の推進		
	4-4-2 公共交通の充実		
5 学び合い人と文化を 育むまち	5-1 子どもが健やかに 育つまち	5-1-1 学校教育の充実	
		5-1-2 青少年の健全育成	
	5-2 生涯を通じて 学び合うまち	5-2-1 生涯学習の推進	
		5-2-2 スポーツ活動の充実	
	5-3 文化を創り育むまち	5-3-1 芸術文化活動の推進	
		5-3-2 交流活動の推進	

事業別予算概要説明

一般会計

議 会 事 務 局

予算書ページ	58
--------	----

重点化施策	—	コード	011401100
		課・係等	議会事務局 庶務係

予算	款	01	議会費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	議会費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	議会費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0101010	議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	244,334	0	0	0	0	244,334
前年度	247,026	0	0	0	0	247,026
増減額	△ 2,692	0	0	0	0	△ 2,692

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市議会(本会議、常任委員会、特別委員会)の運営、議会改革の取り組み、政務活動費の交付ほか。

【効果】

- ・議会報告会等を実施することにより、直接市民と対話ができ、市民の思いや考えを伺えるとともに議会活動への理解を得る場ともなります。
- ・議会改革の取り組みとして、研修会等を通じ政策提言への取り組みを一層推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 議会報告会等の市民の意見や、リモートも活用するなど独自の議員研修会の開催、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・議会改革推進委員会のそれぞれの観点における視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。
- 市議会第4期の議員活動の総仕上げとともに、改選後の円滑な議会運営を目指します。

【詳細事業内訳】

議会費 244,334千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	94,298	議員報酬	10	需用費	7,082	議員改選消耗品:825千円、議会だより印刷4,293千円
02	給料	25,074	職員給料	11	役務費	100	インターネット回線使用料:80千円
03	職員手当等	50,930	職員手当:37,424千円	12	委託料	11,851	会議録調製業務:8,729千円 会議録配信業務:1,684千円
04	共済費	40,511	議員共済組合納付金:32,401千円	13	使用料及び賃借料	3,494	大型バス等借上料:1,155千円 映像配信システム使用料:1,320千円
07	報償費	421	議員研修会講師謝礼:150千円 委員会視察等土産:227千円	17	備品購入費	218	議員図書室PC:185千円
08	旅費	6,623	議員出張・委員会視察旅費:4,583千円	18	負担金補助及び交付金	3,552	政務活動費:2,570千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	・議会だより印刷製本費 ・会議録調製等業務 ・会議録配信業務 ・議会映像配信システム使用料	議会の審査内容等について、議会だよりに掲載します。本会議や委員会の会議録を作成するとともに、本会議のライブ中継及び録画映像、会議録をインターネットを通じて配信し、市民に開かれた議会運営を行います。	10	需用費	4,293
				12	委託料	8,729
				12	委託料	1,684
				13	使用料及び賃借料	1,320
					計	16,026
2						
					計	0

総務部

予算書ページ	62
--------	----

重点化施策	—	コード	010101100
		課・係等	総務課 行政管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
894,665	974,574	△ 79,909	31	1,337	0	58,530
			31	1,334	0	54,401
			0	3	0	4,129
						834,767
						918,808
						△ 84,041

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	31	21	派遣職員給与費負担金	58,529				
16	特例処理事務交付金	1,327								
16	住宅新築資金県補助金	10								
18	指定寄附金	1								

【目的・効果】

【目的】

総務部、政策部、財政部に所属する職員の人件費と総務課の一般管理費、平和都市宣言事業及び固定資産評価審査委員会事務に係る経費を計上しています。

【効果】

- ・市の総務部門の人件費を一括して管理できます。
- ・研修旅費や会議費等の一般管理経費を計上することで、円滑な行政運営が図られます。
- ・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣するほか、平和と人権のつどいを開催することで、市民の平和意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・特別職、一般職の人件費の適正な支出を行います。
- ・固定資産評価審査委員会を開催します。
- ・平和都市宣言事業を実施します(市内小中高等学校への事業協力の依頼、広島平和記念式典への中学生派遣事業の実施、平和と人権のつどいの開催等)。

【詳細事業内訳】

一般管理費 892,466千円 平和都市宣言事業 2,113千円 固定資産評価審査委員会事務 86千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	112	固定審査評価審査委員会委員報酬(3人)86千円、平和推進事業看護師報酬26千円	11	役務費	103	冊子等広告料96千円、広島平和記念式典参加者旅行保険7千円
02	給料	492,568		13	使用料及び賃借料	208	広島平和記念式典参加事業(バス・DVD機器・駐車場)208千円
03	職員手当等	244,382		18	負担金補助及び交付金	87	暴力追放県民センター賛助会費50千円、職員研修負担金35千円、平和首長会議メンバーシップ納付金2千円
04	共済費	154,979					
07	報償費	28	県人会記念品19千円、視察9千円				
08	旅費	1,784	広島平和記念式典参加等(中学生28人+随行者5人)1,732千円、職員研修52千円				
10	需用費	414	消耗品269千円、食糧費46千円、平和記念式典参加体験文集印刷99千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	64
--------	----

重点化施策	—	コード	010101100
		課・係等	総務課 行政管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102015	寄附採納事務			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
433,219	436,115	△ 2,896	0	0	0	303,705
			0	0	0	304,419
			0	0	0	△ 714
						△ 2,182

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
18	ふるさと寄附金	300,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・ふるさと納税制度の趣旨に沿って「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。
- ・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃え、同時に、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。
- ・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。

【効果】

- ・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制することができます。
- ・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。
- ・魅力ある返礼品を媒体にして、安曇野市を全国にPRできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・お礼の品(特産品、製造品、サービス)を選定します。
- ・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます(クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料)。
- ・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】

寄附採納事務 433,219千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,693	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)報酬	24	積立金	303,705	ふるさと寄附基金積立金300,000千円、ふるさと寄附基金積立金利子3,705千円
03	職員手当等	357	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)諸手当				
07	報償費	90,000	ふるさと寄附返礼品(特産品)				
08	旅費	24	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)通勤費				
10	需用費	275	ふるさと寄附募集パンフレット印刷(5,000部)				
11	役務費	3,711	クレジット決済手数料3,557千円、電子感謝券代行業務154千円				
13	使用料及び賃借料	33,454	サイト使用料(ふるさとチョイス、ふるなび、ふるさとぶらす)32,332千円、事務処理システム使用料1,122千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	80
--------	----

重点化施策	—	コード	010101100
		課・係等	総務課 行政管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102190	文書管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	75,156	0	0	0	400	74,756
前年度	75,435	0	0	0	400	75,035
増減額	△ 279	0	0	0	0	△ 279

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							

【目的・効果】

【目的】

- ・市役所の郵便物の收受及び発送を一括して管理します。
- ・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。
- ・書庫(外書庫含む)に保管している公文書(現用文書)等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

- ・郵便物を一括発送することで各種割引料金の適用を受けることができます。
- ・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。
- ・文書の收受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・庁舎間メール便の集配を業務委託します。
- ・外書庫(豊科書庫、穂高会館内書庫)の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。
- ・公文書等の收受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のPDCAサイクルをマネジメントします。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 73,314千円 書庫管理 649千円 ファイリングシステム事務 1,193千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,005	ファイリングシステム事務用品804千円、消耗品等91千円、書庫修繕・電気料110千円				
11	役務費	70,077	郵便料69,357千円、宅配料他720千円				
12	委託料	4,074	メール便運行2,750千円、廃棄文書運搬396千円、ファイリングシステム維持管理支援389千円、外部書庫管理539千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	80
--------	----

重点化施策	—	コード	010101200
		課・係等	総務課 法務コンプライアンス係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102195	法務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,059	0	0	0	0	5,059
前年度	5,125	0	0	0	0	5,125
増減額	△ 66	0	0	0	0	△ 66

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・議案等の調製や法規事務に係る予算を適正に管理します。

【効果】

・例規の制定改廃に際して、例規総合管理システム等を効果的に活用することで、職員自身の例規立案能力の向上が図られます。
 ・所管する業務の法令根拠等の知識を深め、適正な事務を執行することで市民に信頼される行政運営が図られます。
 ・正確な議案等の作成に努めることで、円滑な議会運営に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・議会定例会(6月、9月、12月、3月)、臨時議会の議案、予算書等の印刷製本を行います。
 ・例規総合管理システム及び例規集データベース等の維持管理を行います。
 ・地方自治関係実例判例集等の追録を行います。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 5,059千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	136	職員研修旅費				
10	需用費	962	消耗品費201千円(法規関係図書・追録) 印刷製本費761千円(議案書・予算等)				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	2,786	例規総合管理システム、例規集データベース運用保守等				
13	使用料及び賃借料	1,015	判例体系等検索システム利用料 コンシェルジュデスク維持管理料				
18	負担金補助及び交付金	133	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	88
--------	----

重点化施策	該当	コード	010101100
		課・係等	総務課 行政管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たったの経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102310	行政改革			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	314	0	0	0	0	314
前年度	314	0	0	0	0	314
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・第2次市総合計画の実現に向け、事務の効率化や生産性の向上、健全財政の維持等を推進するために策定した第4次行財政改革大綱・アクションプランの確実な進捗管理を行います。
- ・令和3年度に指定期間が終了する公の施設や令和4年度から新たに指定管理を導入する新規施設等の指定管理者を選定します。
- ・公共施設再配置計画の進捗管理を行います。

【効果】

- ・第4次行財政改革大綱・アクションプラン(令和2年度から5年間)に沿った行政改革を着実に推進することで、スリムで効率的な行財政運営が行えます。
- ・専門的な知見を有した指定管理者審査委員会による指定管理者の公正な選定及び管理に係る適正な評価を受けることで、利用者の利便性が担保されるとともに、施設の維持管理経費等が節減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・第4次行財政改革大綱・アクションプランの進捗状況を行政改革推進委員会に報告し意見を求めます。
- ・窓口業務の外部委託を検討します。
- ・公の施設指定管理者審査委員会を開催し、募集要項及び応募団体等の審査等を行うとともに、モニタリング評価を実施し、指定管理者による管理を検証します。
- ・公の施設使用料や減免を検証し、必要に応じて改正します。
- ・公共施設総合管理計画を個別施設計画を踏まえ見直します。
- ・公共施設再配置計画10年計画を公表します。

【詳細事業内訳】

行財政改革大綱・実施計画進行管理事業 126千円 公共施設管理方針調整事業 188千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	314	行政改革推進委員報酬126千円、公の施設指定管理者審査委員会委員報酬188千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	窓口外部委託検証(行財政改革大綱・実施計画進行管理事業)			
			窓口業務の外部委託導入を検証し、行財政改革を進めます。			
					計	0
2	ソフト	○	公共施設等総合管理計画の見直し(公共施設管理方針調整事業)			
			平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画をその後策定された個別施設計画を反映したものに、公共施設をマネジメントします。			
					計	0

予算書ページ	102
--------	-----

重点化施策	—	コード	010101200
		課・係等	総務課 法務コンプライアンス係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	11	諸費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102420	諸費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,669	0	0	0	0	2,669
前年度	2,401	0	0	0	0	2,401
増減額	268	0	0	0	0	268

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市の行政運営における法的問題に適正かつ迅速に対応するため、弁護士より専門的見地からの助言と指導を受けます。
- ・市に係る係争事件の口頭弁論対応と早期解決を図るため、訴訟代理人との間で弁護委託を行います。

【効果】

- ・職員の法的知識のスキルアップと法的な問題を適正かつ早期に解決することで、市民に信頼される行政運営が図られます。
- ・専門的見地から指導、助言を受けることで職員の負担軽減と法に準拠した確かな対応が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・行政運営上の法的問題等の早期解決を図るため、顧問弁護士を選任します。(3人)
- ・係争案件に係る訴訟代理人弁護士の口頭弁論出廷に要する日当や、旅費等の諸経費の適正な支出を図ります。
- ・弁護士へ助言を求めたり相談する中で、書類作成の必要性が生じた場合、遅延なく適正な支出事務の執行に努めます。

【詳細事業内訳】

顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,669千円

【一般財源増加理由】 係争案件に係る訴訟代理人弁護士の口頭弁論出廷等の回数増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1	弁護士報酬				
12	委託料	2,668	顧問弁護士委託料2,200千円 裁判係争等に係る弁護士委託諸経費468千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	106
--------	-----

重点化施策	—	コード	010101200
		課・係等	総務課 法務コンプライアンス係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	12	情報公開費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102450	情報公開管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	217	0	0	0	100	117
前年度	216	0	0	0	100	116
増減額	1	0	0	0	0	1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	100							

【目的・効果】

【目的】

- ・市が保有する公文書等を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
- ・市が保有する個人情報に適切に管理することで、個人の権利利益の保護を図ります。

【効果】

- ・公平、公正で開かれた市政運営を行うことができます。
- ・市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・情報公開事務の適切な運用を推進します。
- ・個人情報の適切な取扱いと保護を図ります。
- ・情報公開請求及び個人情報開示請求に係る決定等に対する審査請求があった場合は、「情報公開・個人情報保護審査会」へ諮問すると共に、答申事務を行います。

【詳細事業内訳】

情報公開・個人情報開示請求事務 217千円

【一般財源増加理由】 消耗品(目隠しテープ)の価格増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	101	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬				
07	報償費	45	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	42	情報公開・個人情報保護審査会委員費用弁償				
10	需用費	29	消耗品費(目隠しテープ)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	106
--------	-----

重点化施策	—	コード	010101200
		課・係等	総務課 法務コンプライアンス係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	13	行政不服審査費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102451	行政不服審査会管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	188	0	0	0	0	188
前年度	188	0	0	0	0	188
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。
- ・市民の権利と利益の救済を図り、市政の適正な運営を確保します。

【効果】

- ・公平、公正な市政運営を担保します。
- ・市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・行政不服審査事務の適切な運用を推進します。
- ・市の処分等に係る審査請求が生じた場合は、行政不服審査会へ諮問及び答申事務を行います。

【詳細事業内訳】

行政不服審査事務 188千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	101	行政不服審査会委員報酬				
07	報償費	45	行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	42	行政不服審査会委員費用弁償				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	66
--------	----

重点化施策	—	コード	010107100
		課・係等	契約検査課 検査係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102180	検査管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	173	0	0	0	0	173
前年度	173	0	0	0	0	173
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
- ・請負業者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評定を行い、優良工事について表彰します。

【効果】

- ・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と請負業者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】

検査管理費 173千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	8	優良建設工事表彰用品				
08	旅費	59	検査実務研修会				
10	需用費	20	優良表彰用品、参考図書代				
11	役務費	22	優良建設工事表彰状筆耕料				
18	負担金補助及び交付金	64	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	86
--------	----

重点化施策	—	コード	010107200
		課・係等	契約検査課 契約係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	05	財産管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102260	契約管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,257	0	0	0	0	3,257
前年度	1,118	0	0	0	0	1,118
増減額	2,139	0	0	0	0	2,139

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。

【効果】

・予算の効率的執行を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。
- ・落札業者データの公表を行います。
- ・四半期ごとの発注予定の公表を行います。
- ・業務委託等における一般競争入札の試行実施をします。

【詳細事業内訳】

契約管理費 3,257千円

【一般財源増加理由】 契約事務補助に関わる会計年度任用職員の任用

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	2,091	契約事務及び入札参加資格、契約事務補助業務				
03	職員手当等	357	期末手当				
08	旅費	126	契約実務研修会、通勤費				
10	需用費	30	事務用品外				
13	使用料及び賃借料	589	入札システム連携サーバ借上、落札業者データ検索システム等使用料				
18	負担金補助及び交付金	64	契約実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	64
--------	----

重点化施策	—		コード	010102100		
			課・係等	職員課 職員担当		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102030	職員管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	856,663	0	0	0	6,292	850,371
前年度	865,253	0	0	0	5,527	859,726
増減額	△ 8,590	0	0	0	765	△ 9,355

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	市職員互助会職員社会保険等事業主負担金	313	21	一体的実施事業委託金	500					
21	団体定期保険事務費外	162								
21	共済組合研修会助成	100								

【目的・効果】

【目的】

- ・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。
- ・職員としての誇りと使命感を持って働くことができる人事制度の構築と、適正な人事管理に努めます。

【効果】

- ・効率的かつ柔軟な人員配置により、適正な定員管理が図れます。
- ・人事評価の実施、複線型昇任制度によるキャリア選択及び職員研修の実施により、職員の意識改革、職務遂行能力の向上及び組織力の強化・拡充が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・公務員定年延長の動向を踏まえ、適正な職員数を確保するため職員採用計画を策定します。
- ・階層別研修を体系的に実施し、職層ごとに求められる能力の向上、組織力の強化及び拡充を図ります。
- ・女性職員の活躍推進に向けた取組として、女性ステップアップ(キャリアアップ)研修を実施します。
- ・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。
- ・通信教育への助成及び自主学習支援制度を実施し、自主的な学びに対する支援を行います。
- ・職員が心身ともに健康で、安心して働ける職場にするため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。
- ・職員の労働時間を適正に管理するため、図書館1施設・給食センター4施設へタイムレコーダーを導入します。
- ・人事評価制度に対する信頼性・透明性などを確保するため被評価者・評価者の職員研修を実施します。
- ・人事評価結果を、昇給・昇格、勤労手当の成績率へ反映及び人材育成・人事配置など人事管理の基礎として活用します。
- ・職員が自らキャリア選択できる複線型昇任制度を導入し、意欲・能力・実績に基づいた任用を図ります。
- ・職員駐車場の維持管理(借地料、除草等)を行います。

【詳細事業内訳】

職員採用事業 1,882千円 人事評価による人事管理事業 899千円 職員勤務管理事業 1,994千円 職員駐車場管理運営事業 10,466千円
職員管理総務費 841,422千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,939	産業医報酬(2人)、会計年度任用職員(職員課2人、不在時対応3人)	12	委託料	18,034	採用試験(1・2次試験、適性検査、作文)、職員研修、職員健康診断、職員駐車場管理等
03	職員手当等	126,870	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員(期末手当)	13	使用料及び賃借料	9,939	職員駐車場借地料
04	共済費	249,105	社会保険料、公務災害負担金	17	備品購入費	923	タイムレコーダー購入
07	報償費	621	採用試験面接官謝礼、退職者記念品	18	負担金補助及び交付金	435,910	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金
08	旅費	6,967	職員研修旅費、派遣職員日額旅費、会計年度任用職員費用弁償(通勤費)				
10	需用費	1,107	事務用品、職員作業服外(ヘルメット・作業服)				
11	役務費	248	労働安全衛生管理者登録手数料、退職者賞状筆耕料、手話通訳派遣				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	職員研修事業の実施(職員管理総務費)	人材育成基本方針に掲げる、目指すべき職員像の実現のため、職員研修実施計画に基づく研修を実施し、職員のやる気と意欲の向上を図るとともに組織力の拡充と強化を目指します。	08	旅費	566
				12	委託料	2,079
				18	負担金補助及び交付金	1,616
					計	4,261
2	ソフト	複線型昇任制度の導入及び係長昇任試験の実施(人事評価による人事管理事業)	複線型昇任制度による係長昇任試験等を実施し、能力・実績に基づく任用への移行を図り、職員のモチベーション向上及び組織の活性化を目指します。			
					計	0

予算書ページ	286
--------	-----

重点化施策	—	コード	010103200
		課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	常備消防費		基本施策	消防・救急体制の充実
	事業	0109010	常備消防負担金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,101,552	0	0	0	3,043	1,098,509
前年度	1,106,729	0	0	0	3,116	1,103,613
増減額	△ 5,177	0	0	0	△ 73	△ 5,104

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	3,043							

【目的・効果】

【目的】

・常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費(人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費)について、構成団体として応分の負担をします。

【効果】

・松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・常備消防負担金1,095,855千円を支出します(前年度より4,951千円の減)。
 ・県消防防災航空隊へ負担金として2,653千円を支出します(消防防災ヘリは令和2年12月に機体が納入され、運航再開に向けた訓練を行っていますが、早期の運行再開が望まれます。)
 ・『高速自動車国道における救急業務に関する覚書』に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われた支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として3,043千円を支出します。

【詳細事業内訳】

常備消防負担金事業 1,101,552千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,101,552	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	286
--------	-----

重点化施策	—	コード	010103200
		課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	02	非常備消防費		基本施策	消防・救急体制の充実
	事業	0109020	非常備消防費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	167,755	0	0	19,300	15,973	132,482
前年度	173,422	963	0	18,100	20,893	133,466
増減額	△ 5,667	△ 963	0	1,200	△ 4,920	△ 984

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	消防団員退職報償金	13,106							
21	消防団員等公務災害補償給付金	2,650								
21	消防団員福祉共済	217								
22	防災基盤整備事業	19,300								

【目的・効果】

【目的】

- ・火災発生時における初期消火活動の充実、強化
- ・多数の人数を必要とする大火、林野火災、地震、風水害等の大規模災害時における消防対応力の強化

【効果】

- ・火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
- ・消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消防組織法第9条に定める消防団の運営
- ・消防団の任務を遂行するための人件費、物件費等
- ・地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
- ・消防団マニュアルに基づき、震災対応訓練を実施し、有事に備えます。
- ・消防団装備を充実強化するため、消防団員服制基準に適合した活動服を購入します(令和3年度(3年計画の最終年):第4ブロック(堀金)、第5ブロック(三郷)、本部3隊(本部隊・女性消防隊・音楽喇叭隊))。
- ・労働安全衛生法施行令改正により、分団・部へ高所作業用の墜落制止用器具を配備します。
- ・消防車両(可搬ポンプ積載車2台)を更新します。
- ・消防委員会を開催し、消防団員確保対策の検討及び消防団車両配備計画の見直しを行います。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 128,608千円 分団等運営補助金交付事業 13,300千円 消防団車両更新事業 25,847千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	25,918	消防団員報酬、消防委員報酬	12	委託料	673	消防団幹部視察研修外運転代行、出初式分列行進警備外
03	職員手当等	195	会計年度任用職員	13	使用料及び賃借料	761	ポンプ操法大会テント借上料、デジタル簡易無線機電波利用料外
05	災害補償費	2,651	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	29,625	墜落制止用器具35式、可搬ポンプ積載車2台外
07	報償費	39,155	災害・訓練出勤出席謝礼、退団者退職報償金外	18	負担金補助及び交付金	39,324	消防団退職報償金掛金、防火用水通水負担金、分団等運営費補助金外
08	旅費	492	消防団幹部視察研修外	26	公課費	923	車両重量税
10	需用費	25,918	ポンプ用ホース、活動服、車両・可搬ポンプ燃料、消防団広報紙、ポンプ修繕外				
11	役務費	2,120	車検・点検時検査費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団車両更新事業	安曇野市消防団車両配備計画報告書(平成23年3月)に基づき、可搬ポンプ積載車(第2分団第2部・第9分団第1部)を更新することで、消防力の向上が図られます。	17	備品購入費	25,772
				11	役務費	44
				08	旅費	31
					計	25,847
2					計	0

予算書ページ	288
--------	-----

重点化施策	—	コード	010103200
		課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	03	消防施設費		基本施策	消防・救急体制の充実
	事業	0109030	消防施設維持整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
58,198	84,593	△ 26,395	0	0	13,200	0
			0	0	35,400	0
			0	0	△ 22,200	0
						44,998
						49,193
						△ 4,195

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	消防団詰所統廃合事業	13,200							
								(入湯税)	(12,548)	

【目的・効果】

【目的】

- ・地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。
- ・火災発生時の水利確保のため、防火水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。

【効果】

- ・消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命・身体や財産を保護し、被害軽減が期待できます。
- ・火災発生時に迅速で的確な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消防水利(防火水槽及び消火栓)を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の軽減を図ります。
- ・地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。
- ・第10分団第1部(第1班：青木花見、第2班：狐島、第3班：島新田)統合詰所の用地取得及び実施設計を行います。

【詳細事業内訳】

消防施設維持整備事業 42,496千円 消防団詰所更新・統廃合事業 15,702千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	9,946	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、光熱水費	18	負担金補助及び交付金	23,200	消火栓維持管理負担金、消火栓更新・移設6基、消火栓新設7基
11	役務費	892	詰所浄化槽検査手数料、建築確認申請手数料、不動産鑑定手数料				
12	委託料	4,443	詰所浄化槽管理、消防資機材廃棄処分、統合詰所用地測量、統合詰所新築工事実施設計外				
13	使用料及び賃借料	416	消防施設用地(詰所・警鐘楼敷地外)借地料				
14	工事請負費	7,055	詰所外維持、防火水槽撤去、火の見櫓撤去外				
16	公有財産購入費	11,000	統合詰所用地取得				
17	備品購入費	1,246	消火栓用ホース格納箱				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団詰所更新・統廃合事業	地域防災の拠点となる消防団詰所(第10分団第1部統合詰所)の用地を取得します。分団・部の再編成により、団員確保の負担軽減と災害時に確実に出動できる体制が強化されます。	16	公有財産購入費	11,000
				12	委託料	3,820
				11	役務費	882
					計	15,702
2					計	0

予算書ページ	290
--------	-----

重点化施策	—	コード	010103100
		課・係等	危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	03	消防施設費		基本施策	防災体制の充実
	事業	0109040	防災無線維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,711	0	0	0	0	26,711
前年度	33,086	0	0	0	0	33,086
増減額	△ 6,375	0	0	0	0	△ 6,375

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 災害時における市民等への情報伝達手段を確保する。
- 平常時から防災行政無線等の設備を維持し、災害時においても適切に機能させる。

【効果】

- 災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民に伝達することにより、災害による被害の軽減を図る。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 防災行政無線設備として、移動系(統制台、中継2局、移動352局)及び同報系(親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置)の維持管理を行う。
- コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行う。

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 22,731千円 緊急割込み放送システム維持整備事業 3,980千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	需用費	2,516	無線用品31千円、子局施設等電気料1,518千円、屋外子局等修繕967千円				
12	役務費	1,567	防災無線用庁舎間専用回線等1,371千円、緊急割込放送用回線等196千円				
13	委託料	22,208	移動系・同報系設備保守業務18,419千円、緊急割込放送システム保守業務3,789千円				
19	負担金補助及び交付金	420	県防災行政無線負担金230千円、無線技士講習会42千円、電波利用料148千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	290
--------	-----

重点化施策	—	コード	010103100
		課・係等	危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	04	災害対策費		基本施策	防災体制の充実
	事業	0109050	災害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	120,965	国支出金	県支出金	市債	その他	116,965
前年度	127,875	0	0	0	4,000	123,875
増減額	△ 6,910	0	0	0	0	△ 6,910

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	4,000							

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制の充実と計画的な備蓄を実施、自主防災組織活動の強化と市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組むことを目的とする。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」の推進。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 安曇野市防災会議の開催(「安曇野市地域防災計画」の見直し)
- 防災啓発として防災訓練及び防災講演会を開催して市民意識の高揚を図る。
- 防災用品購入補助等を行う。
- 自主防災組織活動の強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に補助金を交付する。
- 市民への情報発信手段として重要な「登録制メール配信システム」の運用・維持を行う。
- 防災拠点施設として防災広場の維持管理を行う。
- 備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進める。
- 災害対策充実のため被災地の視察研修を行う。
- 新型コロナウイルスに対応した訓練と備蓄品の調達を行う。
- 昨年度5年ぶりに改定した防災マップでは、洪水浸水想定区域が変化している。市民等に自宅付近の浸水想定区域がどのように変化したのかを確認し、避難の必要性の有無や被害リスクを認識してもらえよう周知する。

【詳細事業内訳】

防災啓発事業 4,881千円 防災情報システム事業 2,772千円 防災計画関連事業 105千円 防災広場管理事業 1,123千円 災害対策総務費 86,055千円 防災組織支援事業 5,670千円 災害対策事業 20,359千円

【一般財源増加倍理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	105	防災会議委員報酬105千円	11	役務費	1,656	電話等通信1,133千円、防災管理情報ネットワーク回線462千円、備蓄用毛布クリーニング等61千円
02	給料	45,234		12	委託料	780	防災広場維持管理608千円、防災訓練資機材搬入・搬出172千円
03	職員手当	24,233		13	使用料及び賃借料	3,416	メール配信システム2,310千円、防災訓練天幕等1,054千円、地図情報PCリース52千円
04	共済費	14,755		14	工事請負費	252	指定緊急避難場所標識設置252千円
07	報償費	330	防災講演会等講師謝礼330千円	17	備品購入費	11,420	災害対策用備品11,347千円、研修用教材73千円
08	旅費	572	被災地現地視察439千円、職員研修会等98千円、防災講演会講師旅費35千円	18	負担金補助及び交付金	7,600	自主防災活動支援補助5,500千円、防災用品補助2,000千円、訓練災害補償負担95千円、防火管理者等負担5千円
10	需用費	10,612	災害対策用備蓄品8,732千円、防災訓練消耗品等775千円、防災広場管理用品・光熱水費等453千円、災害対策事務用品等168千円、地域防災計画概要版印刷484千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	防災組織支援事業	自主防災組織の防災活動に補助金を交付し組織の活動を支援する。全組織において「地区自主防災計画」の策定と「防災訓練」の実施を推進する。組織の自主的な防災活動を推進することで、地域防災力の強化を図ることができる。	18	負担金補助及び交付金	5,595
				17	備品購入費	73
				11	役務費	2
					計	5,670
2					計	0

予算書ページ	100
--------	-----

重点化施策	—	コード	010104100
		課・係等	人権男女共同参画課 人権男女共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	10	人権啓発費		基本施策	人権の尊重
	事業	0102410	人権啓発費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	3,216	国支出金	県支出金	市債	その他	2,591
前年度	2,642	0	0	0	625	2,017
増減額	574	0	0	0	0	574

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	厚生住宅使用料	132							
14	厚生住宅使用料滞納繰越分	1								
19	国際交流基金繰入金	492								

【目的・効果】

【目的】

- ・人権意識の高揚のため、学校、地域、職場などのあらゆる場や機会を通じて周知、啓発活動を推進し、いかなる差別も許さない社会の実現を目指します。
- ・国籍や文化の違いを理解し、尊重し合い、誰もが地域の一員としてその役割を果たしていくことができる多文化共生の地域づくりを進めます。

【効果】

- ・人権に対する啓発、広報活動を進めることで人権に対する市民の意識の高揚を図り、正しい理解を促進することができます。
- ・国籍や文化の違いに関わらず、互いを認め合い、共に助け合う意識の醸成を進めることができます。
- ・人権擁護団体の協力を得ることにより、協働、連携しながら啓発や相談活動を促進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・啓発イベントの開催、人権パネル展示等を関連団体と協働して人権啓発活動を行います。
 - ・成人式において新成人に対し啓発を行い、人権意識の高揚を図ります。
 - ・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、人権に関する市民相談の機会を設けます。
 - ・法務局、保護司会と共に「社会を明るくする運動」に参加し活動を支援します。
 - ・国籍等による文化や習慣、言語の違いに対する理解を深め、地域の一員としてその役割を果たせるように、多文化共生を推進する団体等に事業補助し、協働して事業を実施します。
 - ・第4次男女共同参画計画策定に伴い、多文化共生施策の充実のため今年度は、外国籍市民意識調査を実施します。
 - ・生涯学習担当と連携し「企業人権啓発事業」を推進します。
 - ・矯正施設所在自治体会議の重点事業である「再犯防止支援事業」を実施します。
 - ・警察、支援団体が実施する「犯罪被害者支援事業」に参加、協力すると共に行政に関わる支援事業の相談を実施します。また、「ホンデリング」活動を支援団体と共催で実施します。
- ※第4次男女共同参画計画策定に伴う、市民意識調査郵送料、調査項目翻訳業務委託料の増になります。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 3,216千円

【一般財源増加理由】・市民意識調査郵送料 154千円 ・市民意識調査項目翻訳業務委託料 433千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	53	差別撤廃人権擁護審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	1,909	松本人権擁護委員協議会負担金、犯罪被害者支援団体負担金、矯正施設所在自治体会議負担金、国内友好交流推進団体補助金、同和対策推進団体補助金、安曇野地区保護司会交付金
07	報償費	35	平和と人権のつどい講演会託児、中学生人権作文受賞者記念品代、追悼式並びに平和と人権のつどい手話通訳者他自家用車借上げ謝礼				
08	旅費	26	社会を明るくする運動大会、人権相談対応職員研修、人権施策担当職員研修会、多文化共生担当者研修会、長野県多文化共生地域会議				
10	需用費	211	人権啓発物品、人権特設相談所備				
11	役務費	547	平和と人権のつどい講師紹介手数料、市民(外国籍)意識調査郵送料、戦没者追悼式並びに平和と人権のつどい手話通訳者・要約筆記者謝金				
12	委託料	433	市民(外国籍)意識調査翻訳業務				
13	使用料及び賃借料	2	松本人権擁護委員協議会総会駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	106
--------	-----

重点化施策	—	コード	010104100
		課・係等	人権男女共同参画課 人権男女共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	14	男女共同施策費		基本施策	人権の尊重
	事業	0103220	男女共同推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,549	0	0	0	0	1,549
前年度	937	0	0	0	0	937
増減額	612	0	0	0	0	612

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・男女が互いにその人権を尊重し責任を分かち合い、性別によって制約されることがなく、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指す。

【効果】

- ・国、県、市の施策を事業者や推進関係団体と連携、協働することで、市民の男女共同参画の意識を高めることができます。
- ・女性の社会活動を推進するため、自らの意識改革に向けた啓発を行うとともに、学習機会を提供します。
- ・第3次男女共同参画計画に沿い、重点的に取り組む課題を明確にして男女共同参画社会の実現を図っていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・第3次男女共同参画計画の実施状況審議のため、男女共同参画推進審議会を開催します。
 - ・男女共同参画推進関係者による「男女共同参画フォーラム」を開催します。
 - ・男女共同参画推進団体、男女共同参画コミュニケーターと連携して、若い世代と「男女共同参画講座」を開催することにより世代間交流を図ると共に、推進団体会員や市民に学習の機会を提供します。
 - ・男女共同参画広報紙「湧愛」の発行により、地域や事業者への啓発を進めていきます。
 - ・企業人権啓発事業とタイアップし、事業者に男女共同参画の推進を啓発します。
 - ・各種研修会や国、県主催の事業に参加し、男女共同参画推進のリーダー的人材の育成を図ります。
 - ・第4次男女共同参画計画策定に向け市民意識調査を実施します。
 - ・多文化共生社会づくりを含めた市民意識調査項目の検討、調査結果の分析を協議するため、男女共同参画推進審議会を開催します。
- ※第4次男女共同参画計画策定に伴う、男女共同参画推進審議会開催回数増による委員報酬と、市民意識調査郵送料の増になります。

【詳細事業内訳】

男女共同推進費 1,549千円

【一般財源増加理由】 ・男女共同参画推進審議会委員報酬(審議会開催回数2回⇒4回増)105千円 ・市民意識調査郵送料 489千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	238	男女共同参画推進審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	554	日本女性会議参加負担金、男女共同参画推進会議補助金
07	報償費	70	男女共同参画講座講師謝礼、フォーラム講座託児				
08	旅費	24	日本女性会議、長野県男女共同参画県民大会、男女共同参画全国大会、女性活躍推進トップセミナー参加職員旅費				
10	需用費	30	事務用品、講演会用品				
11	役務費	493	市民意識調査郵送料、コミュニケーターボランティア保険				
12	委託料	131	研修会、大会等参加バス運転委託料				
13	使用料及び賃借料	9	研修会、大会等参加バス駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	108
--------	-----

重点化施策	—	コード	010104100
		課・係等	人権男女共同参画課 人権男女共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	15	人権同和推進費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0103225	住宅新築資金貸付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	0	50
前年度	51	0	0	0	0	51
増減額	△1	0	0	0	0	△1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・住宅新築資金等貸付事業の債権管理を適正に行います。

【効果】

・債権回収を進めていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・納入通知書、催告書等を発送します。
- ・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。
- ・債権回収が不可能な事業について、民法、市債権管理条例に照らし、事業別の対応方法の検討を行います。

【詳細事業内訳】

住宅新築資金貸付事業 50千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	31	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加職員旅費				
10	需用費	4	参考図書				
18	負担金補助及び交付金	14	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加負担金				
26	公課費	1	登録免許税収入印紙				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

政策部

予算書ページ	88
--------	----

重点化施策	該当	コード	010201100
		課・係等	政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たったの経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102320	企画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	40,384	0	4,244	0	13,000	23,140
前年度	24,606	150	1,678	0	2,000	20,778
増減額	15,778	△150	2,566	0	11,000	2,362

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	14							
16	元気づくり支援金	4,230								
19	ふるさと寄附基金繰入金	13,000								

【目的・効果】

【目的】

- 1 自転車活用推進事業: 自転車による健康づくり実証実験や、「自転車活用推進計画」の策定、サイクリングコース・マウンテンバイクコースを整備し、「自転車を活用したまちづくり」を推進します。
- 2 移住定住促進事業: 人口減少を抑制し、住んでみたい、住み続けたいと感じてもらえるまちを目指します。
- 3 総合計画・行政評価・実施計画: 市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。

【効果】

- 1 自転車による健康づくり実証実験を行うことで、健康増進にどのように作用するか検証できます。また、多くの市民や観光客にサイクリングに親しんでもらえる魅力あるコースが整備されます。
- 2 人口の増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。
- 3 計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 1 自転車による健康づくり実証実験(最終年)を行い、市民に対し広報や発表会で成果を報告します。
 - ・サイクリングコースの整備を進め、3コースのマップを作成するとともに、イベント等により市民や観光客に利用促進を図ります。
 - ・マウンテンバイクコース整備(ダウンヒルコース・クロスカントリーコース)※新規事業
 - ・計画的に自転車活用を推進するため、「安曇野市自転車活用推進計画」を策定します。
- 2 移住セミナー(オンライン相談会を含む)の開催やおためし住宅の貸付などにより移住を検討している方々へのサポートを行います。
 - ・シティプロモーションHPの充実(サイクリングコース動画紹介、SNS広告等)を図ります。
 - ・結婚相談支援業務を安曇野市商工会に業務委託し、結婚に関する相談やイベントを開催します。
- 3 事務事業評価、施策評価を実施し、検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。
 - ・市民意識調査により市民意識の変化を図ります。
 - ・第2次安曇野市総合計画後期基本計画策定に着手します。

【詳細事業内訳】

移住定住促進事業 5,116千円 総合計画等策定事業 210千円 地方創生事業 92千円 広域行政推進事業 17,942千円 企画総務費 386千円
松本山雅ホームタウン事業 147千円 自転車活用推進事業 3,193千円 自転車活用推進事業(ハード) 13,298千円

【一般財源増加理由】 自転車活用推進事業(マウンテンバイクコース整備費用)、移住定住促進事業(おためし住宅鍵管理業務・シティプロモーション強化)等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	80	市民意識調査入力事務 80千円	14	工事請負費	10,984	MTBコース整備(コース、看板、ゲート設置)
07	報償費	1,439	出席謝礼(暮らし支援協議会、移住セミナー・総合計画審議会、総合戦略有識者会議、自転車活用推進計画協議会)1,144千円	18	負担金補助及び交付金	18,064	松本広域連合17,935千円
08	旅費	384	移住セミナー関係270千円・自転車活用推進事業41千円				
10	需用費	1,417	自転車活用推進事業 899千円				
11	役務費	604	シティプロモーション広告料495千円・おためし住宅点検料109千円				
12	委託料	6,828	結婚相談業務2,000千円、自転車活用健康づくり実証実験1,935千円、MTBコース整備1,202千円、シティプロモーションHP動画作成484千円				
13	使用料及び賃借料	584	MTBコース地賃賃借料300千円、暮らし支援協議会HPサーバー使用料202千円、移住セミナー会場使用料等80千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	移住定住促進事業	【事業内容】 移住定住に係る支援体制の構築を進めます。 【効果】 官民が連携を図ることにより、人口の社会増が期待できます。	12	委託料	2,934
				11	役務費	604
				07	報償費	599
					需用費外	979
					計	5,116
2	ハード	○ 自転車活用推進事業(ハード)	【事業内容】 マウンテンバイクコース整備 【効果】 スポーツによる健康づくりの推進や、ほりで一ゆ〜周辺施設のアクティビティ充実による集客が見込めます。	14	工事請負費	10,984
				12	委託料	1,202
				10	需用費	812
				13	使用料及び賃借料	300
					計	13,298

予算書ページ	90
--------	----

重点化施策	—	コード	010201300
		課・係等	政策経営課 交通政策係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	06	企画費		基本施策	公共交通の充実
	事業	0102330	公共交通事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
89,359	76,815	12,544	0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

- 【目的】
市民等の移動手段を確保します。
- 【効果】
1 特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
2 高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
3 移動により地域間交流の活性化を深めることで、市域全体の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 1 デマンド、定時定路線の運行を行います。定時定路線については、主に市内高校生ニーズに沿って一部延伸、増便、バス停を新設します。
- 2 地域公共交通協議会において、より効果の高い交通体系実現に向けて検討を行います。特に前年度に実施した安曇野市地域公共交通網形成計画中間評価結果を元に、市民ニーズに沿った交通施策を研究します。
- 3 大系線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】

公共交通連携事業 332千円 公共交通事業 89,027千円

【一般財源増加理由】 協議会負担金7,942千円(定時定路線増便等分等3,240千円、国庫補助減少分3,398千円)、デマンド車両購入補助4,000千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2	予約システム更新に向けた先進地視察用土産代 2千円				
08	旅費	6	予約システム更新に向けた先進地視察(県外)時の職員日当 6千円				
10	需用費	40	チューブファイル等				
13	使用料及び賃借料	2,909	デマンド予約システムレンタル料2,895千円・田沢駅構内使用料14千円				
14	工事請負費	658	予約センター内システム用電源配線の切り替え工事 658千円				
18	負担金補助及び交付金	85,744	交通協議会負担金(デマンド等運行費、予約業務委託費、会議費等) 81,412千円・デマンド車両購入補助 4,000千円・各期成同盟会負担金 332千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	既存定時定路線の充実(公共交通事業)	【事業内容】 高校生ニーズを踏まえ、既存定時定路線の充実を図ります。 【内容】 ・明科高、南農高、豊科高前までの路線延長 ・16時台の便等の新設 【効果】 主に高校生の利便性向上	18	負担金補助及び交付金	3,240
					計	3,240
2					計	0

重点化施策	—	コード	010201200
		課・係等	政策経営課 都市交流係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	11	諸費		基本施策	交流活動の推進
	事業	0102430	国内友好交流事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,986	0	0	0	210	4,776
前年度	7,231	0	0	0	1,280	5,951
増減額	△ 2,245	0	0	0	△ 1,070	△ 1,175

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

1 互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。

【効果】

友好都市との交流事業を通して、

1 イベントへの特産物販売の出展や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、各都市住民への周知を図り、交流人口の拡大へつなげます。

2 青少年同士の交流を通して、息の長い人的交流が期待できるとともに、様々な経験を通しての人材育成に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

友好提携を結んでいる各都市のイベントへ参加するほか、それぞれ以下の交流を実施します。

- 1 武蔵野市…隔年で実施している「武蔵野市からの市民ツアー」の開催年度に当たるため、武蔵野市との連絡調整の上、受入を実施。
- 2 江戸川区…江戸川区花火大会観覧事業参加者を募集の上実施。また、江戸川区穂高荘の利用者と安曇野市民の交流事業として交流圏基対局を実施するほか、5年に1度招待を頂く関東中学生江戸川区招待卓球大会へ参加します。
- 3 福岡市東区…例年実施している「博多どんたく港まつり」へ参加しての市民交流は、新型コロナウイルスの影響を鑑み令和3年度は中止。
- 4 三郷市・三郷町…三郷町で開催される、三郷・安曇野(みさと・さんごう・あづみの)友好都市交流推進協議会に参加するほか、同協議会の「住民ふれあい事業」での市民交流を実施。
- 5 真鶴町…真鶴龍宮祭など、イベントを通じた相互交流を実施。
- 6 東金市…東金市産業祭など、イベントを通じた相互交流を実施。

なお、青少年交流については実施時期が東京2020オリンピックと重なるため本年は休止します。また、新型コロナウイルスの影響により、地域間を移動しての交流が困難なことから、オンラインを通じた交流を計画します。

【詳細事業内訳】

国内友好交流事業 4,986千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	629	友好都市への記念品・土産代				
08	旅費	627	イベント参加普通旅費515、費用弁償112				
10	需用費	870	消耗品費88、食糧費782				
11	役務費	108	イベント時使用法被クリーニング代20、交流事業参加者保険料88				
12	委託料	1,321	バス運転委託料221、オンライン交流業務1,100				
13	使用料及び賃借料	356	催事駐車場使用料49、交流会場使用料297、江戸川区民まつりテント使用料10				
18	負担金補助及び交付金	1,075	友好都市協議会負担金450、江戸川区民まつり負担金70、民間交流補助金555				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

重点化施策	—	コード	010201200
		課・係等	政策経営課 都市交流係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	11	諸費		基本施策	交流活動の推進
	事業	0102440	国際友好交流事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
494	2,946	△ 2,452	0	0	0	615
			0	0	0	2,331
			0	0	0	△ 2,298

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年交流事業支援基金	11							
	利息									
17	国際交流基金利息	31								
19	国際交流基金繰入金	419								

【目的・効果】

【目的】

1 広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。

【効果】

国際姉妹都市であるオーストリア共和国グラムザッハとの交流事業を通じて

1 安曇野市及び日本文化を広く発信できます。

2 海外の文化と交流した市民の活動により、広く市民に姉妹都市の文化を伝えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

市内で活動している国際交流団体の上部団体への負担金補助や交流団体の事業に対する補助金交付を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

なお、姉妹都市であるオーストリア共和国チロル州のグラムザッハから、東京2020オリンピック期間に合わせ訪問団を招聘する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着くまでの間は、招聘を見送ります。

【詳細事業内訳】

国際友好交流事業 494千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	11	JICA海外青年協力隊 隊員激励品				
10	需用費	11	グラムザッハ首長等グリーティングカード				
18	負担金補助及び交付金	460	県日中賛助金10、国際交流団体補助金(グラムザッハ友好会300、日中友好協会150)				
24	積立金	12	青少年交流事業支援金利息				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010201200			
		課・係等	政策経営課 都市交流係			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	11	諸費		基本施策	交流活動の推進
	事業	0102442	ホスタウン推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
7,735	7,695	40	0	0	0	5,000
			0	0	0	5,000
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	5,000							

【目的・効果】

【目的】

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックのオーストリアカヌーチームのホスタウンとして、オーストリア並びに海外姉妹都市のクラムザッハとの人的・経済的・文化的な相互交流を通じて、地域の活性化、観光振興等を図ります。
- 2 ホスタウン事業を通じ、カヌー競技への理解促進、普及を図ります。

【効果】

- 1 オーストリアの歴史や文化を知るとともに、本市の魅力や情報を世界に向け拡散することで、訪日外国人の誘客や農産物の海外輸出等の事業の推進につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向け、全市を挙げて応援機運の醸成を図ります。
- 2 東京2020オリンピック・パラリンピックのカヌースラローム競技、及びパラカヌー競技の応援ツアーや、カヌースラローム競技決勝戦のパブリックビューイングを実施します。
- 3 オンラインを通じ、オーストリアカヌーチームと市民との交流会を開催。世界レベルのアスリートとの対話を通じ、特に次代を担う若い世代の市民が視野を広げ気付きを得られる機会を提供します。
- 4 カヌー教室を開催することにより、カヌーを身近に感じていただくとともに、ホスタウンの啓発を図ります。

【詳細事業内訳】

ホスタウン推進事業 7,735千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,542	オンライン交流現地調整謝礼1,370、カヌー教室講師謝礼150、駐日オーストリア大使等土産22				
08	旅費	18	応援ツアー添乗職員旅費				
10	需用費	181	パブリックビューイング応援グッズ等消耗品費171、カヌー教室参加者飲み物10				
11	役務費	78	パブリックビューイング会場配線手数料33、海外送金手数料30、カヌー教室参加者保険料15				
12	委託料	5,366	観戦ツアー業務委託料5,366				
13	使用料及び賃借料	550	パブリックビューイング使用料550				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ホスタウン推進事業	東京2020オリンピック・パラリンピックのホスタウン事業により、姉妹都市があるオーストリア共和国への市民の関心を高めるとともに、多文化共生社会への理解促進を図ります。また、カヌー競技の応援・普及を通じ、安曇野の水環境の豊かさを内外へアピールします。	12	委託料	5,366
				07	報償費	1,542
				13	使用料及び賃借料	550
					需用費 他	277
					計	7,735
2						0

予算書ページ	68
--------	----

重点化施策	—	コード	010202100
		課・係等	秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102060	秘書・渉外			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,440	8,472	△ 2,032	0	0	0	1,800
			0	0	0	△ 1,500
						6,140
						6,672
						△ 532

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めるためのものです。

【効果】

- ・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。
- ・市功労表彰式及び新年祝賀会の開催により、市政の進展とともに一体感の醸成が図れます。
- ・各市長会や友好都市との交流、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会をはじめとする各種関係機関への会議の出席により得られた情報を市の施策に生かします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。
- ・市功労表彰式を開催し、地方自治の振興に多大な功績を残された功労者に対して感謝と敬意を表します。
- ・新年祝賀会を開催し、年頭のあいさつを交わすとともに、新年の抱負を語り合い、市のより一層の発展を目指します。
- ・県内19市をはじめ、県・北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】

秘書・渉外事務 6,440千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	321	市功労表彰者等記念品他	18	負担金補助及び交付金	1,788	全国市長会他負担金、市長会議出席負担金
08	旅費	1,369	市長・副市長・職員旅費				
09	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	1,003	事務消耗品費127千円、新年祝賀会会費他520千円、名刺等印刷代356千円				
11	役務費	195	通信運搬費80千円、手数料10千円、表彰状筆耕料105千円				
12	委託料	392	新年祝賀会送迎バス、会場準備等				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	80
--------	----

重点化施策	該当	コード	010202100
		課・係等	秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費		基本施策	方針2 広報・広聴の充実
	事業	0102210	広報費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	49,632	0	0	0	2,702	46,930
前年度	53,990	0	0	0	3,130	50,860
増減額	△ 4,358	0	0	0	△ 428	△ 3,930

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,702							

【目的・効果】

【目的】

・広報紙やホームページ、コミュニティーFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供します。

【効果】

・市の施策、事業等に関わる情報を広く市民に伝えます。
 ・市政への関心度、参画意識を高めることが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【広報制度の充実】

○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布します。

・発行部数37,800部

・発行日:原則毎月第3水曜日

・総発行数:年12回

○市ホームページを運営し市政情報を広く発信します。

・お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実にも努めます。

【情報提供の充実】

○コミュニティーFMを活用し、音声による市政情報の提供を行います。

【自主財源の確保】

○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

【詳細事業内訳】

広報広聴総務費 442千円 広報ラジオ番組放送事業 7,920千円 広報発行事業 34,422千円 インターネット広報事業 6,848千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	50	市長と語る会謝礼	18	負担金補助及び交付金	66	研修会負担金42千円、日本広報協会年会費24千円
08	旅費	67	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	17,413	広報あづみの印刷代17,328千円、消耗品69千円、物品修繕費16千円				
11	役務費	68	市長と語る会手話通訳				
12	委託料	28,298	コミュニティーFM市政情報放送委託料7,920千円、広報紙等配布委託料17,094千円、市ホームページ保守委託料3,240千円、ホームページバナー制作委託料44千円				
13	使用料及び賃借料	3,364	市ホームページシステムリース料3,258千円、ホームページ編集ソフト使用料106千円				
17	備品購入費	306	動画配信用機材306千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	広報発行事業	広報紙の発行回数を原則月2回から1回に変更し、市の施策情報等を分かりやすく集約します。これに加え、図表や写真によるビジュアル化により市民の周知度と満足度の向上を図ります。	10	需用費	17,328
				12	委託料	17,094
					計	34,422
2	ソフト	インターネット広報事業	リニューアルした市ホームページの積極的な活用とスムーズな運用を図ります。また、動画コンテンツの充実化を図り、情報を分かりやすく迅速に発信します。	12	委託料	3,284
				13	使用料及び賃借料	3,258
				17	備品購入費	306
					計	6,848

予算書ページ	96
--------	----

重点化施策	—	コード	010203100
		課・係等	情報統計課 情報政策係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	07	情報施策費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102370	電算管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	320,705	3,147	0	0	874	316,684
前年度	319,201	7,294	0	0	874	311,033
増減額	1,504	△ 4,147	0	0	0	5,651

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
15		自治体中間サーバプラットフォーム更改事業補助金		1,064					4,021
		個人番号カード利用環境整備費補助金		2,083					
		21 財務会計処理実費徴収		874					

【目的・効果】

【目的】

ICTの進展やICT環境の変化に対応しながら、情報通信技術を活用し、市民生活の利便性の向上、及び、行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を行い、行政サービスの事業継続性を確保します。

【効果】

情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報データを不正漏えいから守ります。
ICTの進展に合わせ行政情報システムを適正に管理・運用することにより、各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスの事業継続性を確保します。
ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上、安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

庁内ネットワーク機器、パソコン、プリンタ及びトナー等消耗品を一括管理して、リース期間満了を迎える機器の調達経費を抑えています。
ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。
また、システムライセンス及びバージョン等の更新情報を適切に管理し、セキュリティ対策を行います。
※「地域・行政情報化推進事業」統合による事業
市民や旅行者がインターネット環境と容易に接続できるように市内公共施設等22か所に整備した公衆無線LANの維持管理、及び、総合行政ネットワーク(LGWAN)機器の管理・運用を行います。
「ながの電子申請」を利用して、庁内外を問わず、各部署で行う「申請手続き」や「アンケート」等への活用を支援します。
市民と行政が協力して、道路の破損など地域・街の課題をスマホを使って共有・解決するための仕組み(FixMyStreet Japan)、及び、議事録作成・障がい者支援システム(UDトーク)の運用管理を行います。

【詳細事業内訳】

電算システム管理運営事業 320,705千円

【一般財源増加理由】 「地域・行政情報化推進事業」を今年度統合して計上したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費				
10	需用費	8,765	プリンタトナー、HUB、LANケーブル、及び事務用品 基幹系システム業務用紙印刷 PC修繕費				
11	役務費	21,589	出先施設等ネットワーク通信 公衆無線LAN用通信費 リース物件撤去廃棄手数料				
12	委託料	54,113	既存各システム保守、機器保守 内部情報システム更新作業 ネットワーク機器更新作業 マイキーID設定支援				
13	使用料及び賃借料	224,863	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンタ等借上 ネットワーク回線、各システム使用料				
17	備品購入費	486	インターネット系プリンタ シュレッダー				
18	負担金補助及び交付金	10,756	長野県SC、自治体中間サーバ 情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	122
--------	-----

重点化施策	—	コード	010203200
		課・係等	情報統計課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	統計調査総務費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102570	統計調査総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	84	0	36	0	0	48
前年度	2,391	0	36	0	0	2,355
増減額	△ 2,307	0	0	0	0	△ 2,307

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	36							

【目的・効果】

【目的】

- ・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計データの作成、及びホームページへの掲載等を行います。
- ・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員の推薦を円滑に県へ報告するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】

- ・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表します。これらの調査結果は、行政等の各種計画策定に活用されています。
- ・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・安曇野市の統計データの作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・統計登録調査員の確保や多年統計調査実務者の表彰推薦のため、調査員・指導員台帳の作成整備を行います。

【詳細事業内訳】

統計調査総務費 84千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	37	統計調査用事務用品				
11	役務費	26	登録調査員等諸連絡郵便料及び通信費				
12	委託料	19	県知事表彰等表彰式調査員送迎バス運行委託				
13	使用料及び賃借料	2	コピー機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点化施策	-		コード	010203200		予算書ページ	124
			課・係等	情報統計課 統計係			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて	
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針	
	目	02	基幹統計費		基本施策	方針3 地域情報化の推進	
	事業	0102580	学校基本調査費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19	0	17	0	0	2
前年度	20	0	18	0	0	2
増減額	△ 1	0	△ 1	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	17							

【目的・効果】
【目的】
 学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。
【効果】
 学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用される。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。
【調査の概要】
 ・所管省庁 文部科学省
 ・調査周期 毎年
 ・調査対象 市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会
 ・調査方法 教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット調査による。)
 ・調査期日 令和3年5月1日現在

【詳細事業内訳】
 学校基本調査費 19千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	19	統計調査用事務用品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	124
--------	-----

重点化施策	—	コード	010203200
		課・係等	情報統計課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	基幹統計費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102720	経済センサス			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,585	226	4,359	0	4,573	0	0
			0	214	0	0
			0	4,359	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経済センサス委託金	19							
16	経済センサス活動調査委託金	4,554								

【目的・効果】

【目的】

我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的としています。

【効果】

地方消費税の清算の基礎資料に利用されます。
国民経済計算(GDPなど)、産業関連表の推計や中小企業振興など各種補助金を交付するための基礎資料に利用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

下記の調査実施にあたって円滑な調査実施を図るため調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打ち合わせ会の準備及び開催、調査票等の審査、調査票等の県へ提出を行います。

【調査の概要】

・所管省庁 総務省及び経済産業省

・調査周期 5年

・調査対象 次に掲げる事業所を除く全ての事業所及び企業が対象です。

①農業・林業・漁業に属する個人経営の事業所 ②生活関連サービス業、娯楽業のうち、家事サービス業に属する事業所 ③サービス業(他に分類されないもの)のうち、外国公務に属する事業所

・調査事項 名称及び電話番号・所在地・従業者数・経営組織等について実施

・調査期日 令和3年6月1日

※調査員48人、指導員4人を予定。

調査区管理においては調査区変更になった事業所及び登記簿等の行政記録から追加された事業所などについて、「調査区台帳」を用いた効率的な調査区同定を行います。

【詳細事業内訳】

経済センサス 4,564千円 経済センサス(調査区管理) 21千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,726	統計調査指導員3人・調査員48人・パートタイム会計年度任用職員4人 報酬				
03	職員手当	345	時間外勤務手当				
08	旅費	89	統計調査 指導員3人、調査員48人、パートタイム会計年度任用職員4人 交通費				
10	需用費	201	統計調査用事務用品				
11	役務費	168	調査員等諸連絡郵便料及び通信費				
13	使用料及び賃借料	56	コピー機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

財政部

予算書ページ	82
--------	----

重点化施策	—	コード	010301100
		課・係等	財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	財政管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102230	財政管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,272	0	0	0	0	2,272
前年度	2,382	0	0	0	0	2,382
増減額	△ 110	0	0	0	0	△ 110

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 普通交付税の算定における基礎数値を把握・報告し、算出を行うため。
- 特殊財政事情の内容、予算額を報告し、特別交付税の交付を受けるため。
- 前年度決算に基づき、地方財政状況調査表を作成するため。
- 地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出するため。
- 財政事務に必要な実務能力の向上と、地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析及び活用を行うため。

【効果】適正で健全な計画性のある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】

財政管理費 2,272千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	36	財務業務一般研修等				
10	需用費	148	地方財務実務提要、参考図書資料ほか				
12	委託料	2,088	公会計システム保守、財務書類等作成支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	84
--------	----

重点化施策	—	コード	010301100
		課・係等	財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	財政管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102250	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
22,206	28,299	△ 6,093	0	0	0	22,202
			0	0	0	28,295
			0	0	0	△ 6,093

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	9,744							
17	減債基金利子	2,775								
17	公共施設整備基金利子	4,645								
17	地域振興基金利子	5,038								

【目的・効果】

【目的】

条例の定めにより、特定の目的のために財産を維持するとともに、資金を積み立てるため。

【効果】

市の健全な財政運営に資するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・財政調整基金条例の定めにより、R2年度決算剰余金からR3年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額(継続費の支出財源として繰り越した金額を含む。)を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。

・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積立てます。

【参考:基金残高(R2年度末見込額)】

財政調整基金 5,005,890千円/減債基金 1,320,901千円/公共施設整備基金 1,985,404千円/地域振興基金2,632,610千円

【詳細事業内訳】

財政4基金積立金 22,206千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	22,206	財政調整基金利子、減債基金利子、公共施設整備基金利子、地域振興基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	376
--------	-----

重点化施策	—	コード	010301100
		課・係等	財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	公債費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	元金		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0112010	長期借入金償還元金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,089,543	0	0	556,400	400,000	4,133,143
前年度	4,958,359	0	0	594,200	200,000	4,164,159
増減額	131,184	0	0	△ 37,800	200,000	△ 31,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	400,000							
22	借換債(総務債・旧合併特例事業債)	556,400								

【目的・効果】

【目的】

地方債元金を償還するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

R2年度までの借入に対し元金を償還します。
 (地方債現在高のR2年度末見込額 43,100,935千円 内、H23地方債借換分【合併特例】本庁舎 556,400千円)
 ※R2借入見込額 6,275,228千円、R2元金償還見込額 4,958,359千円

【詳細事業内訳】

長期借入金償還元金 5,089,543千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	5,089,543	地方債の償還元金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	376
--------	-----

重点化施策	—	コード	010301100
		課・係等	財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	公債費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	利子		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0112020	長期借入金償還利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	148,912	0	0	0	0	148,912
前年度	165,179	0	0	0	0	165,179
増減額	△ 16,267	0	0	0	0	△ 16,267

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地方債利子を償還するため。
- ・一時借入のための利子を確保するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
R2年度までの借入に対し利子を償還します。

【詳細事業内訳】

長期借入金償還利子 147,412千円 一時借入金利子 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	148,912	地方債の償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	378
--------	-----

重点化施策	—	コード	010301100
		課・係等	財政課 財政担当

予算	款	13	予備費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	予備費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	予備費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0114010	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,000	0	0	0	0	50,000
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

地方自治法第217条により予備費を計上しなければならないため。

【効果】

当初予期しなかった予算外の支出が生じた場合及び歳出予算計上額に不足が生じた場合、これに充てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する予備費として50,000千円を計上します。

【詳細事業内訳】

予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50,000	予期しない歳出予算計上額の不足財源に充てます。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	108
--------	-----

重点化施策	—	コード	10302100・010302200
		課・係等	税務課 諸税係・市民税担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	税務総務費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102460	税務総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
468,839	511,793	△ 42,954	0	114,000	0	1
			0	115,000	0	1
			0	△ 1,000	0	0
						354,838
						396,792
						△ 41,954

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。
広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤を確保します。

【効果】

安定した財政基盤の確保。
適正な課税客体の捕捉による不公平感の是正。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上
 - ① 未申告者の解消(勸奨通知等)。
 - ② 庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認。
 - ③ 訪問指導等の実施。
- 納税意識の高揚(関心の増加)を図るため
 - ① 租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施。
 - ② 広報紙・ホームページ・新聞等を活用した税務広報。
 - ③ 口座振替、電子申告、電子納税の推進。
 - ④ 特別徴収事業所の推進。

【詳細事業内訳】

市民税賦課等総務費 468,839千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,074	会計年度任用職員報酬(受付窓口・課税事務補助2人、申告事務・課税資料整理等(短期))	11	役務費	1,150	税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料、軽自動車税環境性能割徴収取扱費
02	給料	177,044	一般職50人(職員課)	12	委託料	19,094	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務委託、課税原票管理システム保守業務委託、税制改正に伴うシステム改修等
03	職員手当等	83,754	一般職扶養手当・期末勤労手当等(職員課)、会計年度任用職員期末手当	13	使用料及び賃借料	11,435	課税原票管理システム機器賃借料、eLTAX申告支援サービス利用料、RPAライセンス等
04	共済費	54,944	職員共済組合納付金(職員課)	18	負担金補助及び交付金	2,583	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会分担金、日本経営協会研修参加料等
07	報償費	631	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品等	22	償還金、利子及び割引料	101,000	市税過年度分還付金及び還付加算金
08	旅費	537	地方税電子化協議会全国説明会、日本経営協会研修会出席旅費(東京他)、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	3,593	事務用品、入湯税啓発用品、軽自ナンバープレート、参考図書・追録代、申告関係印刷製本代等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	110
--------	-----

重点化施策	—	コード	010302300・010302400
		課・係等	税務課 家屋担当・土地担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税费		基本方針	基本計画推進に当たつての経営方針
	目	02	賦課徴收費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102470	資産税费			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
30,713	56,452	△ 25,739	0	0	0	60
			0	0	0	1
			0	0	0	59
						30,653
						56,451
						△ 25,798

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。
 広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤を確保します。
【効果】
 ・安定した財政基盤の確保。
 ・適正な課税客体の捕捉による不公平感の是正。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・納税義務者の把握については、税条例第54条(固定資産税の納税義務者)及び第74条の3(現所有者申告)に基づき行い、適正な賦課に努めます。
 ・登記済通知書、各種申告書等に基づく課税客体の把握、適正な評価・課税事務を行います。
 ・新増築家屋及び未評価家屋の現地確認等、課税客体の把握、適正な評価を行います。
 ・R6基準年度評価替えに向け、R2に撮影した航空写真を活用する等、市内における評価の均衡を目的とした調査による基礎資料づくりを進めます。
 ・R6基準年度評価替えに向け、特に宅地評価の均衡を目的とした調査による基礎資料づくりを進めます。(土地)

【詳細事業内訳】
 土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業 7,894千円、課税客体調査事業 5,917千円、基幹系システムセンター代行業務 9,089千円、資産税総務費 7,813千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,535	固定資産評価員報酬、会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	290	職員研修負担金、資産評価システム研修センター負担金
03	職員手当等	714	会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	887	職員研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,438	事務用品、参考図書、公用車ガソリン代、印刷製本費、公用車修理代他				
11	役務費	12	公用車定期点検費				
12	委託料	23,193	土地の鑑定評価、課税客体調査、納付書・法定帳簿等作成業務、帳票電子化システム保守委託料				
13	使用料及び賃借料	644	帳票電子化機器借上料、地図情報システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業	【土地評価システム化業務】 固定資産評価基準その他法令等への遵法性を確保しつつ土地評価の精度向上を図るため、計画的に3年間継続し専門機関の支援を仰ぎます。(総事業費:18,700千円 事業期間:R3~R5、債務負担行為)	12	委託料	4,730
					計	4,730
2					計	0

予算書ページ	112
--------	-----

重点化施策	—	コード	010304100・010304200
		課・係等	収納課 管理係・整理担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	賦課徴収費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102480	収納費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
58,126	57,599	527	0	40,000	0	2,001
			0	40,000	0	2,101
			0	0	0	△ 100
						627

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	県民税徴収事務委託金	40,000								
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

- 市税等の納期内納付の勧奨及び滞納整理を実施することにより未納額の縮減、財政基盤の安定化を図ります。
- 口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納の実施等により納税者が市税を納めやすい環境を整備します。
- 新規滞納者を抑制します。

【効果】

- 滞納整理業務を執行し、納税義務の公平性の確保と貴重な自主財源としての市税を確保することができます。
- 納税義務者が市税を納めやすい環境を整備し、納期内納付の推進及び収納率の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・財産調査予告書・差押予告書による催告を実施します。
- ・催告に応じない滞納者に対して実態調査や財産調査を行い、差押処分を執行します。
- ・大口案件や困難案件を長野県地方税滞納整理機構に移管します。
- ・市税の当初納付書の発送時にハガキ型の口座振替依頼書、口座振替チラシを同封し、口座振替を推進します。
- ・新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターによる自主納付の勧奨を行います。

【詳細事業内訳】

収納総務費 52,054千円 納税コールセンター業務委託事業 6,072千円

【一般財源増加倍理由】 pipitLING(預貯金等照会システム)の導入によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	12,187	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員6人	13	使用料及び賃借料	862	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等
03	職員手当等	2,466	会計年度任用職員の期末手当	18	負担金補助及び交付金	7,613	日本経営協会研修負担金等、長野県地方税滞納整理機構負担金、松本地区納税貯蓄組合負担金
07	報償費	312	収納員自動車借上げ謝礼	26	公課費	9	自動車重量税
08	旅費	763	日本経営協会等研修参加費・県外臨戸旅費				
10	需用費	3,301	事務用品・督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車修繕等、公用車ガソリン代				
11	役務費	18,993	携帯電話料、窓口収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人手納金、自賠責保険				
12	委託料	11,620	督促状センター代行業務、県外滞納者居住実態調査業務、不動産鑑定/納税コールセンター業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促します。	12	委託料	6,072	
					計	6,072	
2							
					計	0	

予算書ページ	68
--------	----

重点化施策	—	コード	010305300
		課・係等	財産管理課 庁舎管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102020	本庁舎管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
189,954	180,945	9,009	0	0	0	2,208
			0	0	0	2,010
			0	0	0	198
						187,746
						178,935
						8,811

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	電報電話料(本庁舎)	1	21	その他雑入(庁舎管理係)	2,026				
21	資源ごみ売却代(本庁舎)	36								
21	自動販売機設置電気料(本庁舎)	144								
21	公衆電話料(本庁舎)	1								

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎の維持管理を行います。総合管理によりきめ細やかな運用で、住民サービスと施設の長寿命化を図ります。

【効果】

・総合管理により専門的な施設管理ができることから、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。これにより、庁舎利用者の利便性と安全が確保でき、住民サービスの向上に繋がられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、宿日直警備業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、植栽管理業務、除雪業務、郵便物等受発送業務です。
- ・本庁舎で使用する複合機、印刷機、コピー用紙等の必要経費の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。
- ・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係わる事務を行います。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 189,954千円

【一般財源増加理由】 総合管理業務委託の更新に合わせた、業務内容と精査による増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,032	パートタイム会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	1,980	本庁舎サイン変更工事等
03	職員手当等	930	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	193	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	46,156	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、本庁舎光熱水費、施設・物品修繕				
11	役務費	9,170	電話料、危険物取扱受験料				
12	委託料	100,373	本庁舎総合管理委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検				
13	使用料及び賃借料	26,069	コピー機・印刷機借上料、テレビ受信料、借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	70
--------	----

重点化施策	—	コード	010305300
		課・係等	財産管理課 庁舎管理係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102080	公用車管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
43,633	36,627	7,006	0	0	0	600
			0	0	0	600
			0	0	0	0
						7,006

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	公有自動車損害共済金	600							

【目的・効果】

【目的】

- ・共用車両の維持管理を行います。20年経過の車両または走行距離15キロ以上の車両は修繕費等の費用が嵩むことから順次更新等を行います。
- ・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。

【効果】

- ・共用車両の一元管理により効率的な運用ができ維持管理経費の節減が図れます。
- ・老朽車両の維持管理経費の節減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・共用車両(40台及びバス5台)及び政策部、財産管理課の計49台の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。
- ・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理により行います。但し、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。
- ・有料道路使用料(ETC)の一元管理を行います。但し、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】

公用車更新事業 16,688千円 公用車管理費 26,945千円

【一般財源増加理由】 老朽化した更新車両の増加による(R2:1台→R3:7台)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,696	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	9,836	車検・点検手数料				
13	使用料及び賃借料	7,128	高速道路等使用料				
17	備品購入費	13,236	普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車、軽貨物車、軽トラック				
18	負担金補助及び交付金	58	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	679	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	70
--------	----

重点化施策	—	コード	010305100
		課・係等	財産管理課 管財担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102083	AED維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,892	0	0	0	0	5,892
前年度	4,700	0	0	0	0	4,700
増減額	1,192	0	0	0	0	1,192

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市有施設に配置されたAED（自動体外式除細動器）の管理を行います。
- ・耐用年数を迎えた機器・バッテリー・パッドの更新および消耗したバッテリー・パッドの補充を行います。

【効果】

- ・公共施設へのAED配備により、緊急時の救命処置を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・AED本体 更新 19台、新規購入 2台
- ・バッテリー 更新 6個、予備 2個
- ・パッド 更新 73セット、予備 2セット

【詳細事業内訳】

AED維持管理費 5,892千円

【一般財源増加理由】 AED本体および消耗品購入数の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,849	バッテリー更新 6個、予備 2個 パッド更新 73 セット、予備 2セット				
17	備品購入 費	4,043	AED本体更新 19台、新規購入 2台				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	AED維持管理費	公共施設にAEDを配備し、緊急時に使用で きるよう消耗品等の交換を行い、適切な維 持管理を行います。	17	備品購入費	4,043
				10	需用費	1,849
					計	5,892
2					計	0

重点化施策	—	コード	010305100・010305200
		課・係等	財産管理課 管財担当・施設経営担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	05	財産管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102270	財産管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
43,924	71,863	△ 27,939	0	0	0	1
			0	0	△ 25,300	0
						△ 2,639

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	建物総合損害共済金	1							

【目的・効果】

【目的・効果】

○財産管理課 管財担当

・低未利用地および公共施設再配置計画に基づく低未利用施設を処分して維持管理費の低減を図ると共に、自主財源を確保します。

【効果】

・遊休資産の処分により、自主財源の確保と維持管理費の低減ができ、新たな宅地供給の促進と税の増収が見込まれます。

・公共施設再配置計画に沿った施設面積の圧縮が図れます。

○財産管理課 施設経営担当

・施設を所管する事業担当課とともに実施設計の段階からしゅん工・引渡しにおよぶ工事管理に一元的に携わり技術提供することで、建築コストの適正な管理と施設経営の良好な運営を支援します。

【効果】

・長寿命化に憂慮した技術提案や設備機能の最適化により維持管理コストの低減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○財産管理課 管財担当

・市有財産を適切に管理し、有効活用を図り、不用となった(土地・建物・物品)は一般競争入札により処分します。

・市有施設の建物災害共済保険および総合賠償補償保険の事務を行います。

・市有財産の管理と地方公会計移行による固定資産税台帳の整備を継続して行います。

○財産管理課 施設経営担当

・施設の建物用途や利用目的に応じた安全性・機能性の確保はもとよりライフサイクルコストの低減を図るとともに、市民が利用し易い公共建築を実現・維持します。

【詳細事業内訳】

市有財産管理費 38,407千円 公共建築物のコスト・品質・施工管理 5,517千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	設計士等謝礼	18	負担金補助及び交付金	390	技術セミナー等研修会負担金
08	旅費	273	不動産登記事務研修、民法改正研修、技術セミナー「公共建築工事積算」				
10	需用費	478	設計積算書籍及びテキスト代、事務用品外				
11	役務費	13,755	合併浄化槽法定点検、水質検査、市有物件災害共済、総合賠償補償				
12	委託料	28,307	固定資産台帳等データ異動更新業務、エネルギーサービスプロバイダー業務、アスベスト調査、設計監理委託等				
13	使用料及び賃借料	255	刊行物掲載情報利用料、公共建築設計業務等積算システム利用料				
14	工事請負費	66	有線柱撤去工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有財産管理費	低未利用地を処分することにより、自主財源の確保と維持管理費の低減ができ、新たな宅地供給の促進と税の増収が見込まれます。	12	委託料	24,222
				11	役務費	13,755
				10	需用費	168
				18	負担金補助及び交付金外	262
					計	38,407
2	ソフト	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を適正に設計積算、施工管理することで、良好な品質を確保します。	12	委託料	4,085
				07	報償費	400
				10	需用費	310
				18	負担金補助及び交付金外	722
					計	5,517

予算書ページ	92
--------	----

重点化施策	—	コード	010305100
		課・係等	財産管理課 管財担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102340	土地開発基金費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
409	508	△ 99	0	0	0	364
			0	0	0	463
			0	0	0	△ 99
						0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	364							

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。
- 【効果】
 - ・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行います。

【詳細事業内訳】

土地開発基金費 409千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	44	中信平左岸土地改良区賦課金				
27	繰出金	365	基金運用益				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について市による買戻し手続きを行い、資産の健全運用を図ります。	27	繰出金	365
				18	負担金補助及び交付金	44
					計	409
2					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010306100
		課・係等	総合体育館建設推進課 総合体育館建設推進係

予算 算	款	08	土木費	総合 計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	都市計画費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	03	公園事業費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0102275	新総合体育館建設事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	247,719	0	0	87,200	109,055	51,464
前年度	1,413,770	705,000	0	669,800	30,000	8,970
増減額	△ 1,166,051	△ 705,000	0	△ 582,600	79,055	42,494

特定 財源 の内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	102,055							
19	公式スポーツ施設整備基金繰入金	1,000								
21	スポーツ振興くじ助成金	6,000								
22	体育施設整備事業	87,200								

【目的・効果】

【目的】

・健康志向の高まりなどに伴い、スポーツ活動に対する市民の関心とニーズが一段と高まる中、市民が自主的・主体的にスポーツ活動を展開するための仕組みを構築し、スポーツを通じたコミュニティづくりと心身の健康増進及び競技力の向上を図るための環境づくりを目的とします。

・豊科南部総合公園を大規模災害発生時の対策活動拠点として整備し、市内東部エリアの防災機能の強化を図ります。

【効果】

・スポーツに親しむことで、体力の向上、ストレス解消、生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の維持、増進に大きな効果を得ることができます。

・老朽化する「豊科南社会体育館」と「豊科武道館剣道場」の代替施設となることから、公共施設再配置計画の推進が図られます。

・災害時に指定避難所及び救援物資集積所となる体育館を整備することで、災害時の地域防災拠点としての機能の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

豊科南部総合公園の敷地を拡張して整備している新総合体育館の建設を促進し完成させます。

○安曇野市新総合体育館建設

- ・所在地 安曇野市豊科高家(豊科南部総合公園南側拡張敷地内)
- ・敷地面積 約29,480㎡・建築面積 約5,652㎡・屋内延べ面積 約7,304㎡・鉄骨造2階建て・建物高さ 約18.2m
- ・メインアリーナ(アリーナ:約1,856㎡、有効高さ:約12.5m、収容人員:約2,000人、観客席数:1,004席)
- ・サブアリーナ(アリーナ:約687㎡、有効高さ:9.5m)・トレーニング室兼多目的室:約317㎡・柔剣道場:約385㎡・会議室:約250㎡
- ・駐車場 普通自動車:507台(常設駐車場:148台(うち身障者用7台) 臨時駐車場:359台)、大型バス:15台
- ・広場 ふらっとひろば、多目的ひろば、ウォームアップひろば、スケートボードひろば

○新総合体育館備品調達

・新総合体育館の運営に必要なスポーツ器具、什器、電化製品等の備品を購入します。

【詳細事業内訳】

新総合体育館備品調達事業 139,888千円 新総合体育館建設事業 107,831千円

【一般財源増加理由】 備品調達事業については、交付金・起債事業の対象とならないためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	14	視察土産				
08	旅費	29	工場検査等旅費				
10	需用費	150	事務消耗品、パンフレット印刷代				
11	役務費	735	竣工式通信費、検査手数料、現場見学会傷害保険				
12	委託料	42,453	用地確定測量業務、工事監理業務				
14	工事請負費	64,450	新総合体育館建設、外構、警備機器等設置				
17	備品購入費	139,888	スポーツ器具、什器、電化製品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	新総合体育館建設事業	新総合体育館はスポーツ振興の新たな拠点となるほか、大規模災害時には指定避難所及び救援物資集積場所として機能します。また、信州安曇野ハーフマラソンのスタート地点でもあることから、安曇野市に來訪される方々と市民との交流拠点にもなります。	14	工事請負費	64,450
				12	委託料	42,453
				11	役務費	735
				10	需用費	150
					計	107,788
2	ソフト	○ 新総合体育館備品調達事業	必要なスポーツ器具や什器、電化製品等を調達することにより、新総合体育館がスポーツ振興や市民交流の新たな拠点施設として活用される施設となります。	17	備品購入費	139,888
					計	139,888

市民生活部

予算書ページ	72
--------	----

重点化施策	—	コード	010401100
		課・係等	地域づくり課 まちづくり推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102095	豊科地域事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,147	0	0	0	0	4,147
前年度	4,242	0	0	0	0	4,242
増減額	△ 95	0	0	0	0	△ 95

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

地域づくり課 まちづくり推進係

【目的】・豊科地域各区の支援及び団体等との協働により、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築と、地域の活性化を図ります。

【効果】・市民一人ひとりが、いきいきと心豊かにくらすことができる地域社会の実現を図ります。

地域づくり課 豊科地域係

【目的】・豊科地域各区の支援及び団体等との協働により、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築と、地域の活性化を図ります。

【効果】・市民一人ひとりが、いきいきと心豊かにくらすことができる地域社会の実現を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

地域づくり課 まちづくり推進係

- ・豊科地域区長会等を通じて、各区が抱える地域課題を共有し、解決に向けた取り組みを支援。
- ・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員の運営を支援。

地域づくり課 豊科地域係

- ・豊科地域区長会等を通じて、各区が抱える地域課題を共有し、解決に向けた取り組みを支援。
- ・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員の運営を支援。

【詳細事業内訳】

豊科地域管理事業 192千円 豊科地域づくり事業 3,955千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	322	豊科地域出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	195	事務用品、区長会区長贈				
12	委託料	224	区長会研修バス運転業務				
18	負担金補助及び交付金	3,400	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	82
--------	----

重点化施策	—	コード	010401400
		課・係等	地域づくり課 市民相談室

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	02	文書広報費		基本施策	消費者保護の推進
	事業	010220	市民相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	904	0	0	0	0	904
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図るためのものです。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会の定期開催
- ・司法書士会、行政書士会、調停委員等による相談会の定期開催
- ・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会の開催

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	会議等駐車場料金				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	92
--------	----

重点化施策	—	コード	010401100
		課・係等	地域づくり課 まちづくり推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102350	協働のまちづくり推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,557	0	36	0	2,003	4,518
前年度	6,930	0	0	0	2,555	4,375
増減額	△ 373	0	36	0	△ 552	143

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林づくり推進支援金	36							
17	ふるさとづくり基金利子	1								
19	ふるさとづくり基金繰入金	102								
19	地域振興基金繰入金	1,900								

【目的・効果】

【目的】 市民、市民活動団体をはじめとするあらゆる主体が、目的や課題を共有し、それぞれの特性を活かし、主体的・自発的に役割を担い合い、対等な立場で連携することにより、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進します。
 【効果】 「協働」を通して、全市の一体感が醸成できます。
 一人ひとりが行動することで、いきいきと心豊かに暮らすことができる地域社会の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和元年度から5年間で計画期間とする「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進。
 ・ 市民活動サポートセンターの機能の充実と事業の拡充
 ・ 協働のまちづくりフォーラム等の開催
 ・ 市民協働事業提案事業の実施
 ・ 光城山1000人SAKURAプロジェクト、アルプス花街道事業の実施
 ・ つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 6,557千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	705	協働のまちづくりフォーラム講師謝礼、SAKURAプロジェクト講師謝礼、協働のまちづくり策定評価委員会謝礼	24	積立金	1	ふるさとづくり事業基金利子
08	旅費	6	協働のまちづくり策定評価委員会視察研修旅費				
10	需用費	288	SAKURAプロジェクト消耗品、市民活動サポートセンター消耗品				
11	役務費	100	SAKURAプロジェクト傷害保険料、市民活動サポーター傷害保険料				
12	委託料	3,467	SAKURAプロジェクト光城山管理委託料、アルプス花街道委託料				
15	原材料費	40	SAKURAプロジェクト桜苗木				
18	負担金補助及び交付金	1,950	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	94
--------	----

重点化施策	—	コード	010401100
		課・係等	地域づくり課 まちづくり推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102355	区等地域力向上事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	118,044	0	0	0	113,001	5,043
前年度	120,526	0	0	0	113,001	7,525
増減額	△ 2,482	0	0	0	0	△ 2,482

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料	1							
19	地域振興基金繰入金	97,000								
21	コミュニティ助成事業助成金(一般・地域防災)	16,000								

【目的・効果】

【目的】

各区等の地域力向上の支援をし、地域課題を自ら解決できる仕組みを構築します。

【効果】

豊かな地域と幸せな市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・区等交付金、コミュニティ助成事業補助金などの交付
- ・区における部制度構築支援
- ・「区マニュアル」「コミュニティ・マニュアル」等の普及啓発
- ・まちづくり推進会議等を通じた地域課題の共有と解決に向けた取り組み

【詳細事業内訳】

区等地域力向上事業 118,044千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	357	パートタイム会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	760	まちづくり推進会議出席謝礼、市区長会理事会出席謝礼				
08	旅費	32	市区長会視察研修旅費、会計年度任用職員視察研修旅費				
10	需用費	95	事務消耗品、市区長会贈				
12	委託料	69	市区長会視察研修バス運転業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	115,052	自治会活動保険、コミュニティ助成事業、地区集会所施設建設補助金、区等交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	98
--------	----

重点化施策	—	コード	010401200
		課・係等	地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	08	交通安全対策費		基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102390	交通安全対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,880	0	107	0	0	12,773
前年度	13,377	0	107	0	0	13,270
増減額	△ 497	0	0	0	0	△ 497

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	元気づくり支援金	107							

【目的・効果】

【目的】

・交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図るためのものです。

【効果】

・市民の交通安全意識が向上することにより、交通事故の総量抑制を図り、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室の開催
- ・関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等の実施
- ・運転免許証の自主返納に対する支援(デマンド交通乗車回数券の交付)

【詳細事業内訳】

交通安全対策推進事業 12,880千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	756	交通安全推進協議会委員出席謝礼、安曇野市交通指導員謝礼	26	公課費	7	公用車重量税
08	旅費	60	交通安全教育指導者研修会旅費				
10	需用費	1,660	交通安全啓発物品等				
11	役務費	89	公用車車検・点検外				
12	委託料	2,661	高齢者交通安全教室運転業務委託、各種交通安全教室業務委託				
13	使用料及び賃借料	3,246	高齢者交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入				
18	負担金補助及び交付金	4,401	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	100
--------	-----

重点化施策	—	コード	010401200
		課・係等	地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	09	防犯対策費		基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102400	防犯対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,921	0	0	0	200	26,721
前年度	26,954	0	0	0	200	26,754
増減額	△ 33	0	0	0	0	△ 33

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	200							

【目的・効果】

【目的】

- ・生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境を確立するためのものです。
- ・関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図るためのものです。

【効果】

- ・地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕
- ・木柱等の劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替及び移設
- ・安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動の実施
- ・高齢者を対象とした特殊詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助

【詳細事業内訳】

防犯対策推進事業 2,797千円 防犯灯管理運営費 24,124千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	18,078	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	484	防犯灯移設手数料				
14	工事請負費	5,676	防犯灯新設・増設、老朽化独立柱の更新工事				
18	負担金補助及び交付金	2,683	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	258
--------	-----

重点化施策	—	コード	010401400
		課・係等	地域づくり課 市民相談室

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	04	消費者行政対策費		基本施策	消費者保護の推進
	事業	0107180	消費者行政対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,090	0	38	0	0	7,052
前年度	7,392	0	0	0	0	7,392
増減額	△ 302	0	38	0	0	△ 340

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地方消費者行政活性化事業		38						

【目的・効果】

【目的】

- ・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談をしやすい環境を確保するためのものです。
- ・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図るためのものです。
- ・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施することにより、消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保するためのものです。

【効果】

- ・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消費生活センターにおける消費生活相談員による相談対応
- ・消費者問題に関する出前講座の開催
- ・高齢者宅家庭訪問による消費者トラブルの注意喚起
- ・中学生や新成人への消費者トラブル防止の啓発活動

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 7,090千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,917	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	1,045	消費生活相談員期末手当				
08	旅費	256	研修会旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	815	消費者教育啓発物品、参考図書等				
13	使用料及び賃借料	3	会議等駐車場料金				
17	備品購入費	22	消費生活センター固定電話機				
18	負担金補助及び交付金	32	研修受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	114
--------	-----

重点化施策	—	コード	010402100
		課・係等	市民課 市民担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	03	戸籍住民基本台帳費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	戸籍住民基本台帳費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102490	戸籍住民基本台帳管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	244,679	76,577	88	0	42,708	125,306
前年度	207,410	19,927	88	0	43,324	144,071
増減額	37,269	56,650	0	0	△ 616	△ 18,765

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	戸籍住民基本台帳手数料	42,708	16	人口動態調査委託金	88				
15	中長期在留者住居地届出等事務委託金	400								
15	個人番号カード交付事業費補助金	69,000								
15	個人番号カード交付事務費補助金	7,177								

【目的・効果】

【目的】

行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びに個人番号カードの普及を図ります。

【効果】

行政事務の効率化を図るとともに、窓口来訪者の待ち時間削減等利便性を向上させ、良好な市民サービスを提供します。また、法律改正にも適切かつ迅速に対応できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

国における個人番号カードの健康保険証利用開始やマイナポイント事業の延長に伴い、個人番号カードの普及促進を積極的に行い、住民の利便性を図ります。

戸籍総合システム、証明書コンビニ交付システム等のシステム保守を行い、システムを正常な状態で維持することで、常に良好な市民サービスを提供します。

証明書の申請、交付に係る窓口での市民負担の軽減を図るため、ICT機器の導入についての検討を引き続き進めるとともに、窓口対応にあたっては心づかいや配慮を大切にします。

当初特別交付税措置により導入したコンビニ交付システムの機器を更改します。今回は財政措置が無く、賃貸借契約により5年リースとするため新規に賃貸借料が増額となります。

【詳細事業内訳】

市民総務費 223,219千円、戸籍総合システム管理業務 11,659千円、証明書コンビニ交付事業 9,801千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,716	個人番号カード交付事務等会計年度任用職員報酬	12	委託料	10,608	戸籍システム、コンビニ交付システム保守委託等
02	給料	78,806		13	使用料及び賃借料	10,170	戸籍システム、コンビニ交付システム賃借料、使用料等
03	職員手当等	37,849		18	負担金補助及び交付金	71,797	個人番号カード関連委任事務交付金
04	共済費	24,000					
08	旅費	305	法改正等に係る研修会、コンビニ交付システム工程試験等旅費				
10	需用費	2,681	戸籍住民基本台帳関係図書購入費等				
11	役務費	1,747	個人番号カード交付通知等書類郵送料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	94
--------	----

重点化施策	該当	コード	010403200
		課・係等	環境課 環境保全係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすま
	項	01	総務管理費		基本方針	環境を守るま
	目	06	企画費		基本施策	水環境の保全・強化・活用
	事業	0102360	水資源対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,116	0	0	0	0	11,116
前年度	13,050	0	0	0	0	13,050
増減額	△ 1,934	0	0	0	0	△ 1,934

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地下水の保全、涵養及び適正利用を図ります。

【効果】

- ・地下水収支のバランスを改善し、健全な水循環(水量・水質)を創出し、地下水資源の活用により豊かな安曇野を創成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地下水水位を定期観測します。(地下水水位観測調査12箇所、湧水量調査2箇所)
- ・平成28年度に策定された「水環境基本計画(マスタープラン)」「水環境行動計画(アクションプラン)」に基づき、各取り組みを計画的に進めます。
- ・水資源の保全強化活用のための人為的涵養等の施策、評価を水環境審議会で審議、調査していくとともに、令和4年度からの資金調達(資金調達ルール)開始の是非を決定していきます。
- ・雨水貯留施設設置者に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水資源対策事業 11,116千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,091	地下水採取審査委員会の委員報酬、会計年度任用職員の報酬、水環境審議会の委員報酬	18	負担金補助及び交付金	260	雨水貯留施設設置補助、全国名水サミット参加費
03	職員手当等	272	会計年度任用職員の手当				
07	報償費	52	地下水講座等の講師謝礼				
08	旅費	373	関係省庁事務打ち合わせ・先進自治体への視察、全国名水サミット(岐阜県郡上市)の旅費、会計年度任用職員の通勤費、水環境審議会出席者の費用弁償				
12	委託料	7,810	地下水水位観測調査委託、水環境基本計画・行動計画の見直し・策定業務委託				
13	使用料及び賃借料	10	堀金地下水水位観測井の借地料				
17	備品購入費	248	地下水観測井の水位計の購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水資源対策事業	平成28年度に策定した「水環境基本計画(マスタープラン)」の中間見直し及び「水環境行動計画(アクションプラン)」終了に伴う、次期行動計画(5ヶ年計画)の策定を実施します。効果的な地下水涵養施策を検討し、資金調達(費用負担ルール)の是非を検討します。	12	委託料	7,810
				01	報酬	2,091
				08	旅費	373
					その他	842
					計	11,116
2						
					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

重点化施策	—	コード	010403200
		課・係等	環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	霊園管理費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0104140	霊園管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
22,466	91,693	△ 69,227	0	0	0	22,234
			0	0	0	91,691
			0	0	0	△ 69,457
						232
						2
						230

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	10,421	17	霊園基金利子	267				
13	霊園管理料滞納繰越分	34	19	霊園基金繰入金	820					
14	霊園使用料	10,685								
14	霊園事務手数料	7								

【目的・効果】

【目的】

・市内10箇所の市営霊園及び合葬式墳墓の施設管理と必要な施設整備を行います。

【効果】

・霊園施設及び合葬式墳墓の適切な維持管理が図られることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市営霊園(市内10ヶ所、3,786区画)及び合葬式墳墓の維持管理を実施します。
- ・市営霊園、合葬式墳墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 22,466千円

【一般財源増加理由】 委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,335	清掃用具、除草剤等の消耗品、施設修繕、光熱水費				
11	役務費	185	市営霊園トイレの汲み取り、浄化槽法定点検手数料				
12	委託料	9,763	市営霊園墓地施設管理委託、合葬墓の清掃・埋葬委託				
13	使用料及び賃借料	308	墓地管理システム使用料				
15	原材料費	11	市営霊園の植木代				
22	償還金、利子及び割引料	1,100	霊園聖地の使用料還付金				
24	積立金	8,764	霊園基金積立金及び利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

重点化施策	—	コード	010403100
		課・係等	環境課 環境政策係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	自然と共存・共生すまち
	目	05	環境衛生費		基本施策	自然環境の保全
	事業	0104150	環境基本計画推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
18,459	21,604	△ 3,145	0	0	0	270
			0	0	0	259
			0	0	0	11
						△ 3,156

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	260							
21	その他刊行物頒布代	10								

【目的・効果】

【目的】

第2次環境基本計画の施策の展開により、豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぎます。

【効果】

市民一人ひとりが、安曇野に住むことに誇りを持ち、安曇野らしい景観や環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・環境審議会の運営
- ・環境基本計画の施策の推進
- ・環境フェアの開催
- ・自然観察会の開催
- ・特定外来生物駆除研修会の実施
- ・省エネのための緑のカーテンの普及啓発
- ・エコアクション21の運営
- ・太陽光発電システム設置補助による新エネルギー活用の推進

【詳細事業内訳】

環境基本計画推進事業 4,497千円 地球温暖化対策事業 13,962千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	263	環境審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	13,023	住宅用太陽光発電システム設置補助金
07	報償費	1,368	環境フェア・環境行動プログラム、生物多様性アドバイザー謝礼				
08	旅費	114	自然保護有識者、エコアクション21審査人費用弁償				
10	需用費	424	環境フェア、環境行動プログラム、緑のカーテン消耗品費				
11	役務費	464	エコアクション21審査手数料、イベント保険料				
12	委託料	2,755	環境フェア、自然観察会、エコアクション21支援業務事務事業委託料				
13	使用料及び賃借料	48	環境フェア借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	192
--------	-----

重点化施策	—	コード	010403200
		課・係等	環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	05	環境衛生費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0104160	環境衛生総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
206,451	201,065	5,386	0	0	0	3,934
			0	0	0	197,076
			0	0	0	△ 55
						5,441

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	1							
14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,788								
14	犬の登録手数料	1,145								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の自然環境、田園環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民の生活に身近な環境施策を実施します。

【効果】

・身近な生活環境の整備や保全により、安曇野らしい、快適な田園産業都市生活の発展と健全維持を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公衆浴場経営安定化事業の補助金を交付します。
- ・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
- ・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等の負担をします。
- ・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、犬鑑札及び注射済票を交付します。
- ・地域猫の不妊・去勢手術費用に対して補助金を交付します。
- ・豊科駅前・新田公衆便所の管理を行います。

【詳細事業内訳】

環境衛生総務費 194,143千円 公衆便所管理事業 1,271千円 公衆浴場経営安定化助成事業 700千円 狂犬病予防・動物愛護事業 2,462千円 火葬料負担事業 7,875千円

【一般財源増加理由】 負担金の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	115	会計年度任用職員の報酬	11	役務費	310	公用車の車検手数料、アメシロ動噴の点検手数料、保護犬の治療代、ハチの巣駆除手数料
02	給料	79,238	職員給料	12	委託料	2,598	犬の登録管理・狂犬病予防注射管理委託、休日等保護犬搬送委託、公衆便所清掃委託
03	職員手当等	38,197	職員手当	18	負担金補助及び交付金	60,227	公衆浴場経営安定化補助金、広域環境施設組合火葬料負担金・施設運営費、猫の不妊・去勢手術費補助
04	共済費	24,321	職員共済費	19	扶助費	140	広域環境施設組合火葬料の扶助
07	報償費	3	動物慰霊祭供物	26	公課費	15	公用車の重量税
08	旅費	4	会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	1,283	アメシロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票、犬の登録鑑札、公衆便所の光熱水費外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	194
--------	-----

重点化施策	—	コード	010403200
		課・係等	環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすま
	項	01	保健衛生費		基本方針	環境を守るま
	目	05	環境衛生費		基本施策	水環境の保全・強化・活用
	事業	0104170	合併浄化槽補助事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,016	4,050	3,783	0	0	10,183
前年度	14,684	3,390	3,079	0	0	8,215
増減額	3,332	660	704	0	0	1,968

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	浄化槽設置整備補助金	4,050							
16	浄化槽設置整備補助金	3,783								

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、市民の生活環境の向上を目指します。

【効果】

・市民の生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・下水道処理区域外に建築される専用住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 18,016千円

【一般財源増加理由】 浄化槽設置要望基数の増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,016	住宅用浄化槽設置整備補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

重点化施策	—	コード	010403200
		課・係等	環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	自然と共存・共生するまち
	目	06	公害対策費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104180	公害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,906	0	0	0	0	9,906
前年度	9,849	0	0	0	0	9,849
増減額	57	0	0	0	0	57

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を達成します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視体制の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活の保持を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。

大気中窒素酸化物3箇所、自動車交通騒音調査8箇所、河川水質検査1回(26箇所)、地下水水質検査2回(28箇所)、硝酸態窒素水質調査2回(3箇所)、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線、長野自動車道沿道騒音測定調査1回(3箇所)

・公害発生の早期発見と発生状況を監視するため、公害監視員による市内の巡回を行います。

・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。

三郷地域畜産臭気測定3回(7箇所)、苦情に係る臭気指数調査の実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 7,318千円 臭気対策費 2,588千円

【一般財源増加理由】 検査委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	337	臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	252	公害対応作業に伴う消耗品				
11	役務費	1,188	騒音(低周波音)苦情処理に伴う測定検査手数料、公害監視員傷害・賠償保険料				
12	委託料	8,129	環境調査定期測定等の委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	194
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010403300
		課・係等	環境課 空家対策室

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	05	環境衛生費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0104185	空家等対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
23,532	11,861	11,671	4,500	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空家対策総合支援事業補助金	4,500							

【目的・効果】

【目的】

- ・空家等発生予防保全、適正管理の指導など普及啓発の促進を図ることで、住環境を保全します。
- ・空家対策補助金の活用により、空き家バンクを活性化させ、市場流通を増やすことで、空家の利活用や特定空家等管理不全空家解体後の土地の宅地利用を促進します。
- ・関連団体や民間組織との連携を深め、効果的な空家対策について民間主導による取り組みを進めます。

【効果】

- ・空家等の増加、発生件数が抑制されます。
- ・移住など多様な空家の利活用が進み、地域の環境保全や地域活力増進につなげていくことができます。
- ・空家所有者の補助金活用により、住宅ストックの流通が促進され、購入者向けの補助金では、移住促進につなげることができます。
- ・空家の多様な利活用や所有者と利活用希望者のマッチング強化など、民間主導の新たな取り組みが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当該年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・空家等対策協議会を開催し、特定空家認定等の協議を行います。
- ・空家の適正管理や有効活用促進を図るため、空家相談会、講演会を開催します。
- ・市内の空家に対して、適切な対応と対策を行うため、空家管理台帳を更新し活用します。
- ・空き家バンクの活性化を図るため、仲介業者や建築士等との連携を深めることで、空家の利活用を推進します。
- ・空家対策補助金の一部を拡充し、空家所有者及び購入者(移住者)への支援を行います。
- ・市民協働事業(明科駅周辺まちづくり委員会・NEX-T安曇野)2団体と連携し、所有者と利用者のマッチングや空家発生予防保全や利活用についてのワークショップ開催、リーフレット作成を行い、シンポジウムなどで成果を発表し普及啓発を図ります。

【詳細事業内訳】

空家等対策事業 23,532千円

【一般財源増加理由】・空家対策補助金を増額したため。・新規に市民協働事業による講師謝礼やリーフレット作成費用等を計上したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	363	謝礼(講演会等講師、市民協働事業ガイド、空家等対策協議会、空家相談会、特定空家等認定調査)				
08	旅費	56	新制度説明会、特定空家等所有者折衝、市民協働事業講師の費用弁償				
10	需用費	154	参考書籍など事務消耗品、市民協働事業リーフレット印刷				
11	役務費	28	管理不全空家のスズメバチ除去				
12	委託料	1,355	空家台帳データ更新、特定空家等に関する戸籍相続等の相談及び業務支援				
13	使用料及び賃借料	76	空家台帳更新による住宅地図コピーライセンス料				
18	負担金補助及び交付金	21,500	空家対策補助金(片付け、清掃・リフォーム・解体) 特定空家等解体補助金、移住推進空家改修事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	空家等対策事業	空家発生予防保全、適正管理、利活用を促進するため、講演会や相談会、出前講座などを通じ、普及啓発を行うと共に、空家対策補助金の活用により、空き家バンクの活性化を図ることで、住宅ストックの市場流通を増加を目指します。また、特定空家等管理不全空家の解体等早期解決に努め、地域の環境保全を図ります。	18	負担金補助及び交付金	21,500
				12	委託料	860
				07	報償費	243
					その他	174
					計	22,777
2	ソフト	市民協働提案事業「テーマ:わがまちの空家対策推進事業」(空家等対策事業)	市民協働事業(2団体)と連携し、利活用のマッチングや空家課題を解決するためワークショップ開催、リーフレット作成、シンポジウムを開催するなど成果を公表し、普及啓発を図ることで、空家所有者の利活用への機運を高め市内への波及効果を促します。	12	委託料	495
				10	需用費	121
				7	報償費	120
					その他	19
					計	755

予算書ページ	200
--------	-----

重点化施策	—	コード	010404100
		課・係等	廃棄物対策課 廃棄物対策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	自然と共存・共生すまち
	目	01	清掃総務費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104210	清掃費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	832,751	0	0	0	96,361	736,390
前年度	3,535,599	0	0	2,391,900	97,688	1,046,011
増減額	△ 2,702,848	0	0	△ 2,391,900	△ 1,327	△ 309,621

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料料	1							
14	可燃ごみ処理手数料	92,840								
14	動物死骸処理手数料	1,564								
21	資源売却代	1,956								

【目的・効果】

【目的】

・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行います。また、不法に投棄される廃棄物の早期回収・処理を行い、市民の清潔で快適な生活環境を確保します。

【効果】

・ごみ・資源物、不法投棄ごみなど、適正な処理を行うことにより清潔で快適な生活環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・不法投棄防止及び早期撤去を行います。
- ・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
- ・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
- ・粗大ごみ等の収集・運搬・処理業務を委託します。
- ・市内一斉清掃を実施します。
- ・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。
- ・地域ごとに環境部長会議を開催し、必要な研修機会を設けることで地域活動を支援します。
- ・指定集積場所への施設設置費用及び施設改修費用の補助を行います。

【詳細事業内訳】

廃棄物収集運搬事業 360,862千円 穂高広域施設組合事業 449,793千円 乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業 727千円 廃棄物対策総務費 7,251千円 不法投棄対策事業 6,048千円 可燃ごみ有料化事業 8,070千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員報酬	15	原材料費	73	旧穂高処分地整備
03	職員手当等	357	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	451,664	穂高広域施設組合負担金
07	報償費	2,867	不法投棄監視連絡員謝礼	26	公課費	55	公用車車検重量税
08	旅費	377	裁判関連旅費、資源物処理状況現地確認、廃棄物処理施設技術管理者講習受講				
10	需用費	2,905	不法投棄防止看板、可燃ごみ袋出荷管理票、地域一斉清掃用ごみ袋、減免用ごみ袋、公用車燃料費				
11	役務費	8,369	公用車車検手数料・保険料、可燃ごみ証紙売りさばき手数料				
12	委託料	364,405	収集運搬・中間処理、不法投棄等ごみ処理、犬・猫死体回収、動物死骸処理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・保管・中間処理を業者へ委託し、資源物のリサイクルをします。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	12	委託料	360,862
					計	360,862
2					計	0

予算書ページ	202
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010404100
		課・係等	廃棄物対策課 廃棄物対策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費		基本施策	環境負荷の軽減
	事業	0104220	ごみ減量化再利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,403	0	0	0	5,222	1,181
前年度	10,721	0	0	0	10,721	0
増減額	△ 4,318	0	0	0	△ 5,499	1,181

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	資源売却代		3,722						
	再商品化合理化拠出金配分金		1,500							

【目的・効果】

【目的】

・市民から排出されるごみの分別・資源化を進め、ごみの減量化と市民の住環境の向上を図ります。

【効果】

・ごみの減量化による行政経費の軽減と資源化再利用により環境負荷が軽減されます。
 ・市民活動を支援することにより、住民協働の進展とごみの減量化や生活環境の保全が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ごみ減量化・資源化を図るため、適正な分別の啓発・指導の推進を行います。
- ・「ごみ・資源物収集カレンダー」を全戸に配布します。
- ・スマートフォン、タブレット向け「ごみ分別アプリケーション」の安曇野市版を配信することにより、更なるごみの分別・啓発を行います。
- ・市民から排出されるせん定枝をチップ化し市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を委託します。
- ・家庭における生ごみ減量化に向け、広報及びアプリによるPRを行い、生ごみ処理機購入費補助制度を継続し、食品ロス削減PRを行います。
- ・穂高広域施設組合での小学生の施設見学に合わせ、担当者を派遣し、安曇野市の現状やごみ減量とリサイクルに関する出前講座を行います。
- ・ごみを大量に排出する事業所を中心に、訪問等によるごみの減量化及び資源化推進への協力を要請します。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化推進事業 6,403千円

【一般財源増加理由】 資源売却代の減収

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,515	ごみ・資源物収集カレンダー印刷、啓発用品購入				
11	役務費	352	ごみ専用フリーダイヤル電話料、特殊車両(タウンビーパー)車検・保険・破砕歯研磨手数料				
12	委託料	1,657	せん定枝破砕業務委託、廃食用油回収業務委託				
13	使用料及び賃借料	179	ごみ分別アプリケーションサーバー使用料				
18	負担金補助及び交付金	1,660	生ごみ処理機器等購入補助金				
26	公課費	40	特殊車両(タウンビーパー)重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ごみ減量化推進事業	・収集カレンダーの発行、ごみ分別アプリケーションサービスによる啓発を行い、市民から排出される廃棄物の分別の徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ・家庭から出る生ごみ減量化に向け、食品ロス削減のPRを行います。 ・穂高広域施設組合での小学生の施設見学に合わせた出前講座を行います。 ・ごみを大量に排出する事業所を中心に訪問等による、ごみの減量化と資源化推進への協力を要請します。	10	需用費	2,515
				18	負担金補助及び交付金	1,660
				12	委託料	1,657
				11	役務費他	571
					計	6,403
2					計	0

予算書ページ	202
--------	-----

重点化施策	—	コード	010404100
		課・係等	廃棄物対策課 廃棄物対策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費		基本施策	環境負荷の軽減
	事業	0104230	最終処分場施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,237	0	0	0	0	13,237
前年度	17,299	0	0	0	0	17,299
増減額	△ 4,062	0	0	0	0	△ 4,062

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・一般廃棄物の自区内処理の原則により、三郷一般廃棄物最終処分場では市内から排出されるガラス・陶器・家庭焼却灰を、小岩岳不燃物処理場では市内から排出されるブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分するとともに、適切な維持管理を行います。

・埋立てが終了している旧豊科町最終処分場の監視及び、旧穂高町不燃物処理場の管理を行います。

【効果】

・廃棄物処理施設は、周辺環境の保全を目的に施設を適正に維持管理する義務が課せられています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。

・小岩岳不燃物処理場では、一般廃棄物のブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立処分します。

【詳細事業内訳】

最終処分場施設管理事業 13,237千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,608	施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	268	トラックスケール定期検査				
12	委託料	10,707	施設管理業務、周辺環境整備、埋立業務、受入業務、水質検査				
13	使用料及び賃借料	186	重機借り上げ料、監視井戸借地料				
15	原材料費	468	覆土用土砂				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	最終処分場施設管理事業	三郷一般廃棄物最終処分場に搬入されたガラス・陶器・家庭焼却灰の埋立処分業務を委託します。	12	委託料	10,707
				10	需用費	1,608
				15	原材料費	468
				11	役務費他	454
					計	13,237
2					計	0

予算書ページ	204
--------	-----

重点化施策	—	コード	010404100
		課・係等	廃棄物対策課 廃棄物対策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費		基本施策	環境負荷の軽減
	事業	0104240	リサイクルセンター管理運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,026	13,770	1,256	0	0	0	3,122
			0	0	0	9,866
			0	0	0	2,038
						△ 782

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	2,112							
21	資源売却代	839								
21	リサイクルセンター再生品販売代	171								

【目的・効果】

【目的】

・市内3箇所(豊科・穂高・明科)のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【効果】

・多様化する市民のライフスタイルに対応するため、指定集積所での収集に加え、休日等に拠点施設での資源物の受け入れを行い、市民が分別排出する機会を増やし、リサイクル事業の進展が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
- ・3施設において事業所資源物(紙類)の受入れを行います。
- ・緑のリサイクルでは受入れできない太さ8cmを超えるせん定枝・丸太などの処理困難物を豊科リサイクルセンターにおいて有料で受け入れ、処理を業者に委託します。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター施設管理事業 15,026千円

【一般財源増加理由】 資源売却代の減収、木くずのサーマルリサイクル処理・運搬費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,211	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼				
10	需用費	1,161	自転車修理用部品、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	349	フォークリフト特定検査、トラックスケール定期検査、指導員保険料				
12	委託料	12,305	受入指導・清掃業務、木くず収集運搬・破碎処理業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	リサイクルセンター施設管理事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、開場日の混雑時に整理等をし、円滑な施設運営を行います。	12	委託料	12,305
				07	報償費	1,211
				10	需用費	1,161
				11	役務費	349
					計	15,026
2						
					計	0

予算書ページ	204
--------	-----

重点化施策	—	コード	010404100
		課・係等	廃棄物対策課 廃棄物対策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	自然と共存・共生すまち
	目	03	雑排水処理費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104260	雑排水処理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,803	0	0	0	69	20,734
前年度	20,888	0	0	0	69	20,819
増減額	△85	0	0	0	0	△85

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高生活雑排水浄化処理場水道使用料	66							
21	雑排水配管敷設借地料	3								

【目的・効果】

【目的】

- ・家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥を受け入れ、処理を行います。(汚水・汚泥は地下水で希釈後に下水道に放流)
- ・柏原団地の生活雑排水浄化施設の維持管理を行い、排出水質の浄化安定を図ります。

【効果】

- ・定期的な清掃を実施し、適正に処分することで生活排水による河川等の汚濁を防止できます。
- ・柏原団地浄化施設の適正な管理を行うことで、放流先の農業用灌漑水に影響のない安定した水質の排水が確保できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家庭雑排水沈殿槽の清掃と汚泥収集運搬業務を委託します。
- ・処理施設の管理運営を行います。
- ・定期的に浄化槽の清掃を行います。
- ・施設の計画的な修繕を行います。
- ・柏原浄化施設の槽・設備機器の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

生活雑排水処理施設管理事業 20,803千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,654	光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	56	電話料				
12	委託料	15,994	沈殿槽・貯留槽清掃業務、施設管理業務、汚泥汲み取り及び処理業務				
13	使用料及び賃借料	4	雑排水用配管管理設備借地料				
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活雑排水処理施設管理事業	穂高生活雑排水浄化処理場の施設管理及び雑排水汚泥処理業務を委託します。	12	委託料	15,994
				10	需用費	4,654
				18	負担金補助及び交付金	95
				11	役務費他	60
					計	20,803
2					計	0

予算書ページ	72
--------	----

重点化施策	—	コード	010406100
		課・係等	穂高地域課 地域担当(穂高)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102110	穂高支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,223	0	0	0	97	22,126
前年度	23,708	0	0	0	81	23,627
増減額	△1,485	0	0	0	16	△1,501

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高支所雑入	95							
21	コピーサービス料等	2								

【目的・効果】

【目的】

- 市民の視点に立った管理運営をし、利用者の利便性の向上を図ります。
- 地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図ります。

【効果】

- 継続的かつ適切な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心・快適性が確保できると共に、災害発生時などの地域支援の拠点として機能することができます。
- 各区との連携により、共通する課題等に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティ活動を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高支所、別棟及び所管施設(福武書庫)、公用車の維持管理を行います。
- ・穂高地域区長会の運営補助。
- ・部制度導入の推進。
- ・本庁部局との連絡調整。
- ・借地 公用車・職員駐車場2,231㎡(地権者1名)

【詳細事業内訳】

穂高支所等施設管理運営事業 20,899千円 穂高地域づくり事業 1,324千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,716	会計年度任用職員報酬(4人)	13	使用料及び賃借料	2,938	コピー機リース料、支所駐車場借地料
03	職員手当等	1,428	会計年度任用職員期末手当(4人)	18	負担金補助及び交付金	814	納涼祭補助
07	報償費	322	区長会出席謝礼(23人)	26	公課費	18	公用車重量税
08	旅費	78	会計年度任用職員通勤費(4人)、区長会研修同行旅費				
10	需用費	4,549	事務消耗品、光熱水費、施設・物品修繕、区長会随				
11	役務費	1,447	電話料、法定点検、公用車自賠責保険料				
12	委託料	3,913	庁舎管理委託料、文書仕分け達業務委託料、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高地域づくり事業	穂高地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を地域自らが解決できる仕組みづくりを推進します。地域の絆を深め、賑わいをもたらす「穂高納涼祭」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	814
				07	報償費	322
				10	需用費	150
				12	委託料	32
					計	1,318
2						
					計	0

予算書ページ	356
--------	-----

重点化施策	—		コード	011302102	
			課・係等	穂高地域課 地域担当(穂高) (生涯学習課 穂高生涯学習係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110395	穂高公民館管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,033	22,801	1,232	0	0	0	840
			0	0	0	840
			0	0	0	0
						23,193
						21,961
						1,232

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	600							
21	穂高公民館雑入	240								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
- ・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。

【効果】

- ・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設・備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
- ・利用者の意向・要望に沿えるように及び情報提供を行います。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
- ・貸館事務等の業務委託
- ・経年劣化に伴う施設修繕費の増

【詳細事業内訳】

穂高公民館施設管理運営事業 24,033千円

【一般財源増加理由】 施設非常用設備バッテリー交換費用の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	会計年度任用職員報酬(窓口事務)	17	備品購入費	127	ポータブルアンブ
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
08	旅費	51	会計年度任用職員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	5	施設利用料還付金
10	需用費	9,534	施設管理用消耗品、施設修繕費、光熱水費	26	公課費	17	公用車車検重量税
11	役務費	914	電話料、公用車車検代、自賠責保険料				
12	委託料	10,336	施設管理・点検委託料、除雪費				
13	使用料及び賃借料	1,009	コピー機等借上料、コピー機使用料、駐車場借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

重点化施策	—		コード	011302102		
	—		課・係等	穂高地域課 地域担当(穂高) (生涯学習課 穂高生涯学習係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110400	穂高公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,438	0	0	0	120	4,318
前年度	4,440	0	0	0	120	4,320
増減額	△ 2	0	0	0	0	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、また積極的に公民館事業の活性化を図ります。

【効果】

・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
 ・文化祭・芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで生きがいと更なる学習意欲がうまれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種公民館講座、球技大会等の開催により子供から高齢者まで生涯を通じて学びあえる機会を提供します。
 ・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会を開催します。
 ・公民館サポート委員及びスポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。
 ・地区公民館役員会議を定期的に行い、情報提供及び共有を図ります。
 ・地区公民館活動を活性化するための研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

穂高公民館事業 4,438千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,266	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	21	スキー教室リフト料金
03	職員手当等	469	公民館長期末手当				
07	報償費	559	文化祭・球技大会謝礼、文化祭・球技大会記念品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	400	事務用品、球技大会用品				
11	役務費	194	公民館総合補償				
12	委託料	478	文化祭設営・撤去委託料、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1		穂高公民館事業	地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図ります。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	01	報酬	2,266
				07	報償費	559
				12	委託料	478
				03	職員手当等	469
					計	3,772
2						
					計	0

予算書ページ	74
--------	----

重点化施策	—	コード	010407100
		課・係等	三郷地域課 地域担当(三郷)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102130	三郷支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,005	0	0	0	132	24,873
前年度	25,296	0	0	0	132	25,164
増減額	△ 291	0	0	0	0	△ 291

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

○三郷支所・公民館の利用者である市民のために、支所複合施設を適正に維持管理運営し、利用者に安心安全な施設を提供します。

【効果】

○継続的かつ適切な施設管理を行うことにより、三郷地域の身近な行政サービスの拠点が維持されるほか、災害発生時などに地域支援の拠点としての機能も確保されます。

○ふるさととして地域に愛着を感じ、この地が心の拠り所として存在することを感じてもらえるよう、市民にふれあいの場を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・支所・公民館が一体である複合施設の利点を生かし、管理経費の低減を意識する中で、利用者に対し安心安全な施設提供に努めます。
- ・三郷地域区長会を支援し、市からのお願い事項の確認や、地域課題への対応に向け情報の共有と交換を行います。
- ・地域づくり事業として、地域住民にふれあいの場を提供している「ふるさと夏祭り」へ補助を行います。

【詳細事業内訳】

三郷支所等施設管理運営事業 23,199千円 三郷地域づくり事業 1,806千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,791	会計年度任用職員報酬(窓口業務ほか)	13	使用料及び賃借料	4,677	庁舎事務機器使用料及び敷地借地料
03	職員手当等	714	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	1,500	「ふるさと夏祭り」補助金
07	報償費	210	区長会出席謝礼	26	公課費	24	公用車車検時重量税
08	旅費	151	会計年度任用職員通勤費、区長会研修随員職員旅費				
10	需用費	6,782	支所光熱水費ほか				
11	役務費	881	電話料ほか				
12	委託料	6,275	施設維持管理、法定点検等管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷地域づくり事業	三郷地域の区長さんの相談窓口として、本庁各課と地域をつなぎ、地域課題解決や区運営支援を行います。 地域住民ふれあいの場と位置付ける「ふるさと夏祭り」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	1,500
				07	報償費	196
				10	需用費	70
				12	委託料	40
					計	1,806
2					計	0

予算書ページ	360
--------	-----

重点化施策	—		コード	011302103	
			課・係等	三郷地域課 地域担当(三郷) (生涯学習課 三郷生涯学習係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110405	三郷公民館管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	8,618	国支出金	県支出金	市債	その他	7,742
前年度	8,773	0	0	0	876	7,897
増減額	△ 155	0	0	0	0	△ 155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	三郷公民館使用料	720							
21	三郷公民館雑入	156								

【目的・効果】

【目的】

○多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい公民館施設を提供します。

【効果】

○生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷公民館は周辺に複数の公共施設が在り、大人から子供まで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。
- ・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。
- ・貸館及び管理事務(夜間・休日)を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。
- ・新公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。
- ・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

【詳細事業内訳】

三郷公民館施設管理運営事業 8,618千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	463	施設管理用消耗品費、施設修繕費ほか				
11	役務費	103	電話料ほか				
12	委託料	5,123	公民館管理貸館事務、清掃業務委託ほか				
13	使用料及び賃借料	2,929	公民館事務機器使用料及び敷地借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	360
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302103
		課・係等	三郷地域課 地域担当(三郷) (生涯学習課 三郷生涯学習係)

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110410	三郷公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,435	0	0	0	52	5,383
前年度	5,514	0	0	0	52	5,462
増減額	△ 79	0	0	0	0	△ 79

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入		52						

【目的・効果】

【目的】

○地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。

【効果】

○多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活発化も期待できます。

○文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開講を通じ、地域住民の交流を図ります。
- ・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。
- ・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。
- ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報の提供と共有を図ります。
- ・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

三郷公民館事業 5,435千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,258	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	321	三郷祭芸能発表会照明機器借上料ほか
03	職員手当等	469	公民館長期末手当				
07	報償費	1,267	三郷祭、地区対抗スポーツ大会等協力員謝礼、運動会等景品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	406	三郷祭プログラム印刷費、事務用品費ほか				
11	役務費	194	公民館総合保障制度掛金				
12	委託料	469	三郷祭会場設営委託料ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷公民館事業	伝統ある三郷祭(昭和33年～)を継続して開催することで、生涯学習の成果を発表する場を提供すると共に、世代を超えた交流と、地域の活性化を図ります。	01	報酬	2,258
				07	報償費	1,267
				03	職員手当等	469
					委託料ほか	1,441
					計	5,435
2						
					計	0

予算書ページ	76
--------	----

重点化施策	—	コード	010408100
		課・係等	堀金地域課 地域担当(堀金)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102150	堀金支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,578	0	0	0	36	25,542
前年度	20,840	0	0	0	48	20,792
増減額	4,738	0	0	0	△12	4,750

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・堀金複合施設庁舎(支所・図書館・公民館・上下水道料金センターを備えた施設)の維持管理業務を行います。世代を超えた市民の交流並びに学習の拠点となる施設運営の充実のため、総合管理による設備管理、警備、清掃、敷地管理等の管理を行います。
 ・公用車の適切な管理を行います。・快適なまちづくりと地域社会の構築を図ります。・市並びに堀金地域の活性化を図ります。
【効果】
 ・総合管理により、施設の安全化と長寿命化を高め、また維持管理コストの低減を図ることができます。これにより庁舎利用者の安全性並びに施設利用料の軽減を確保でき、住民サービスの向上に繋がります。
 ・安全、安心で快適なまちづくりと、皆で支え合い助け合う地域社会の構築が図られます。
 ・地域振興事業の開催を通じ、安曇野市並びに堀金地域の魅力をピーアールすることで、地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・支所地域課と、地域公民館、図書館、上下水道料金センター及び文書館とが所管を超え連携しています。更に連携を強化し特に節電、節水において省エネ対策に取り組み、維持管理経費の縮減に努めます。
 ・支所地域課と地域公民館とが一体となり、地域固有の行事などを育み、併せて、地域の問題解決に向け、市民と行政が協働して地域づくりを進めます。
 ・重要かつ対等なパートナーとしての区の代表組織である区長会と協働し、区が抱える諸課題解決に向けて会議並びに研修会等の開催や助言を行います。
 ・「ほりがね秋の振興祭り」は、地域農産物や特産品のピーアール催事事業です、農業者、商工業者代表の実行委員会に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】
 堀金支所等施設管理運営事業 21,857千円 堀金地域づくり事業 993千円 堀金支所空調機改修事業2,728千円

【一般財源増加理由】 都市建設課から支所庁舎南側駐車場の移管による借地料の増額、及び空調機更新工事設計委託料等の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	会計年度任用職員報酬(窓口業務)	13	使用料及び賃借料	3,543	印刷機・コピー機外借上料、コピー機外使用料、庁舎用地借地料
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	715	「ほりがね秋の振興祭り」補助金
07	報償費	133	区長会出席謝礼 各種行事式典等報償用物品	26	公課費	23	公用車重量税
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費 区長会研修随員職員旅費				
10	需用費	7,442	事務消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費外				
11	役務費	1,077	電話料、公用車車検・点検手数料、マット・モップ交換				
12	委託料	10,552	庁舎管理委託料・事務事業委託料・設計監理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	堀金地域づくり事業	地域区長会を開催し、情報交換を行うことで地域課題の解決に寄与します。地域活性化を図るため地域の魅力をピーアールする地域振興事業に補助金の交付を行います。	18	負担金補助及び交付金	715
				07	報償費	126
				10	需用費	105
				12	委託料外	47
					計	993
2					計	0

予算書ページ	362
--------	-----

重点化施策	—		コード	010408100		
			課・係等	掘金地域課 地域担当(掘金) (生涯学習課 掘金生涯学習係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110415	掘金公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,132	4,132	0	0	0	0	1,584
			0	0	0	1,320
			0	0	0	264
						△ 264

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	掘金公民館使用料	1,464							
21	掘金公民館雑入	120								

【目的・効果】

【目的】

生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。

【効果】

生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

○公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。

【詳細事業内訳】

掘金公民館施設管理運営事業 4,132千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	531	施設管理用消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費外				
11	役務費	280	電話料、ピアノ調律外				
12	委託料	3,010	施設管理委託料、印刷機保守委託料				
13	使用料及び賃借料	307	印刷機外借上料、複合機使用料				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会会費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	362
--------	-----

重点化施策	—		コード	010408100		
			課・係等	掘金地域課 地域担当(掘金) (生涯学習課 掘金生涯学習係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110420	掘金公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,577	4,600	△ 23	0	0	0	17
			0	0	0	17
			0	0	0	0
						△ 23

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	掘金公民館雑入		17						

【目的・効果】

【目的】

- 地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
- 地域の文化・芸術の振興、生涯学習の推進を行います。
- スポーツを通じ健康長寿に寄与します。

【効果】

多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
- 文化祭・芸能祭などの発表の場、学びのつどいなどの芸術鑑賞の場を設けます。
- 地域の特色を生かした講座を開催します。
- 地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、掘金一周駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

【詳細事業内訳】

掘金公民館事業 4,577千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,285	公民館長報酬				
03	職員手当等	469	公民館長期末手当				
07	報償費	1,226	公民館講座講師・スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品外				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	239	事業用・スポーツ大会用消耗品費外				
11	役務費	216	クリーニング代、公民館補償制度掛金				
12	委託料	91	バス運転業務委託料、交通誘導業務委託料外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	掘金公民館事業	地区公民館の支援を行い、地域の活性化を図ります。文化祭・芸能祭を開催し、地域文化活動の振興を図ります。各種講座の開催により、生涯学習の推進を行います。運動会等のスポーツ大会を開催しスポーツによる健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与します。	01	報酬	2,285
				07	報償費	1,226
				03	職員手当等	469
				10	需用費外	597
					計	4,577
2						
					計	0

予算書ページ	78
--------	----

重点化施策	—	コード	010409100
		課・係等	明科地域課 地域担当(明科)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102170	明科支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,793	0	0	0	43	16,750
前年度	17,114	0	0	0	79	17,035
増減額	△ 321	0	0	0	△ 36	△ 285

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科支所雑入		43						

【目的・効果】

【目的】

- ・明科支所、公民館の複合施設の維持管理業務を行います。
- ・市民と行政の協働のまちづくりを推進します。

【効果】

- ・明科庁舎等の適切な維持管理が図られます。
- ・利用者の安全、安心を確保し、利便性を向上することができます。
- ・市民と行政の協働のまちづくり体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・支所及び公民館利用者の利用しやすい環境整備を行うと共に、地域の活性化を図るための事業を重点的に進めます。
- ・明科庁舎等の行政財産を適正に維持管理し、市民が安全で安心して利用できる親しみやすい環境を整えます。
- ・お客様(市民の皆さん)をお待たせしない市民サービスを提供します。
- ・明科支所配置の公用車(2台)の維持管理を行います。
- ・明科地域区長会活動の支援を行います。
- ・地域の市民団体の育成、支援を進めます。
- ・地域の交流推進のため「安曇野明科あやめまつり」の開催に向け実行委員会への支援、補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

明科地域づくり事業 1,566千円 明科支所等施設管理運営事業 15,227千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,495	会計年度任用職員(窓口他)	13	使用料及び賃借料	233	コピー機使用料、あづみのテレビ受信料、庁舎案内看板借地料他
03	職員手当等	589	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	1,260	あやめまつり実行委員会補助金
07	報償費	198	区長会出席謝礼	26	公課費	5	公用車車検重量税
08	旅費	108	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	4,847	事務消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費他				
11	役務費	453	電話料、法定点検手数料、管理手数料他				
12	委託料	5,605	庁舎管理委託料(清掃業務、保守点検業務他)、警備業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科地域づくり事業	部制度の導入100%を目指す。(R2:14区中10区、71%)地域区長の相談窓口として、地域課題を解決するための支援を行います。「安曇野明科あやめまつり」の開催を支援し、地域の活性化を図ります。	07	報償費	198
				10	需用費	70
				12	委託料	32
				18	負担金補助及び交付金他	1,266
					計	1,566
2						
					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

重点化施策	—	コード	010409100
		課・係等	明科地域課 地域担当(明科)

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	07	飲料水供給費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0104190	飲料水供給費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,209	0	0	0	154	2,055
前年度	3,668	0	0	0	154	3,514
増減額	△ 1,459	0	0	0	0	△ 1,459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	飲料水供給施設使用料	154							

【目的・効果】

【目的】

明科南陸郷区内の山間集落(金井沢地区)において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設(以下「飲料水供給施設」という)により、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

安全で安心な飲料水を供給できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・飲料水供給施設として整備されている配水施設の維持管理を、安曇野市水道事業の管理を行う者(安曇野市長:上水道課)に委託します。
- ・浄水ろ過膜設備の洗浄及び保守点検業務を専門業者に委託し、安定した水質を確保し、安心安全な飲料水を供給します。
- ・各受益世帯(7世帯)の水道使用量を検針(偶数月)し、使用料を徴収します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 2,209千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	344	設備用消耗品				
11	役務費	68	テレメーター電話料				
12	委託料	1,797	飲料水供給施設維持管理委託料、ろ過膜洗浄・保守点検委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	364
--------	-----

重点化施策	—		コード	010409100		
			課・係等	明科地域課 地域担当(明科) (生涯学習課 明科生涯学習係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110425	明科公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	4,014	国支出金	県支出金	市債	その他	2,893
前年度	3,875	0	0	0	1,041	2,834
増減額	139	0	0	0	80	59

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	明科公民館使用料	880							
21	明科公民館雑入	241								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全かつ快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ・市民に最も身近な地域の拠りどころとして、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【効果】

- ・情報発信の拠点となることにより、市内外各地からの多くの利用者・参加者が見込まれます。
- ・地域、世代間の交流を進め、山積する地域課題に目を向ける機会を提供し、地域づくりの機運を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設利用方法等の周知を徹底し、不慮の事故等が発生しないよう管理します。
- ・施設、備品等の点検修理を行い、環境整備を図ります。
- ・施設利用システムを使い窓口事務の迅速化を図ります。
- ・利用者の意向、要望に添えるよう、案内及び情報提供を行います。
- ・利用者の使用日誌への記帳を徹底させ、光熱水費の削減に努めます。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 4,014千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	581	施設管理用消耗品、施設修繕費他				
11	役務費	401	電話料、調理実習室クリーニング手数料他				
12	委託料	2,618	施設管理委託料、印刷機等保守点検委託料他				
13	使用料及び賃借料	414	印刷機等借上料、コピー機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	364
--------	-----

重点化施策	—		コード	010409100		
			課・係等	明科地域課 地域担当(明科) (生涯学習課 明科生涯学習係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110430	明科公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,114	0	0	0	40	4,074
前年度	4,169	0	0	0	40	4,129
増減額	△ 55	0	0	0	0	△ 55

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入		40						

【目的・効果】

【目的】

- ・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。
- ・地域の伝統を活かした事業を中心に継続し、開催方法や事業内容など市民の意向を取り入れ、より時代に即した事業を展開します。

【効果】

- ・より多くの市民が興味を持って積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり(絆)や市民同士の交流の活性化が一層図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区公民館役員を対象に、定期会議のほか「協働のまちづくり」に向けた研修会を区役員と合同で開催し、更なる地域づくりの向上を図っていきます。
- ・市民が主体となった団体などとの協働により、地域に目を向けた内容の講座や学習会の企画、運営を展開します。
- ・スポーツ大会等の企画、立案、運営など、旧体育協会を中心とした組織から市民主体の実行委員会組織へ再構築し、長期的視点に立った運営を目指します。

【詳細事業内訳】

明科公民館事業 4,114千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,286	公民館長報酬				
03	職員手当等	469	公民館長期末手当				
07	報償費	864	文化祭・運動会参加景品他				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	195	事務及び大会用消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合保障制度加入掛金				
12	委託料	82	公民館講座車両運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科公民館事業	地域内の交流、市民同士の親睦、体力と健康づくりを目的に、運動会とスポーツ大会を開催します。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	01	報酬	2,286
				03	職員手当等	469
				07	報償費	864
				10	需用費他	495
					計	4,114
2						
					計	0

福祉部

重点化施策	—	コード	010501100			予算書ページ	128
		課・係等	長寿社会課 福祉政策担当				
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	地域福祉の推進	
	事業	0103010	社会福祉総務費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	406,308	0	14,269	0	605	391,434
前年度	408,424	0	14,010	0	754	393,660
増減額	△ 2,116	0	259	0	△ 149	△ 2,226

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	民生委員活動委託金	13,062							
16	民生委員協議会委託金	1,207								
17	福祉基金利子	545								
21	社会福祉雑入	60								

【目的・効果】

【目的】

- ・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった法令の定めに従い、市民生活を守るための事業を実施します。
- ・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的な問題や課題を解決する事業を実施します。
- ・戦没者追悼式を行い、戦争で尊い命を失った先人のことを後世に伝えていく事業を実施します。

【効果】

このような事業を実施することで、市民の安全や安心を確保し、生活しやすい安曇野市を形成する効果があります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市と社協が一体となった「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画」(平成30年度～平成34年度)の周知と検証を進め、地域福祉の推進を図り、「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を推進します。
- ・民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
- ・戦没者追悼式を開催することにより、平和への希求を高めます。
- ・ボランティア団体の活動の場である「豊科ささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。(3年目/指定管理期間:平成31年度～令和5年度)
- ・災害時避難行動要支援者に対し、関係機関への名簿提供同意を進め、システム登録及び関係機関へ名簿を提供します。
- ・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。
- ・民間福祉施設への防災ラジオ購入を補助します。(期間延長2年目/3年間)
- ・第十一次戦没者特別弔慰金事務を実施します。

【詳細事業内訳】

社会福祉総務費 261,859千円 心配ごと相談事業 3,795千円 戦没者追悼式 488千円 ささえあいセンター指定管理業務 5,083千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 25千円 民生児童委員協議会運営 35,758千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 99,195千円 地域福祉計画推進策定事業 105千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	3,541	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬(2人)			11	役務費	9	白布等クリーニング代		
02	給料	138,359	一般職(39人)			12	委託料	9,806	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、戦没者追悼式会場設営、民生児童委員等バス運行委託		
03	職員手当等	64,840	職員諸手当			13	使用料及び賃借料	18	有料駐車場使用料		
04	共済費	43,126	職員共済組合納付金			18	負担金補助及び交付金	126,064	地区民児協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民児協負担金、市遺族会補助金、民間福祉施設防災ラジオ購入補助金		
07	報償費	18,948	福祉委員報償、地域福祉計画推進・策定委員報償			24	積立金	546	福祉基金積立金利子		
08	旅費	366	社会福祉主事資格認定講座参加旅費、社会福祉法人実務研修参加旅費、会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	685	事務用品、民生児童委員手帳、封筒印刷代								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	130
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010501100
		課・係等	長寿社会課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	地域福祉の推進
	事業	0103020	福祉医療費給付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
624,587	620,065	4,522	0	217,837	0	9,129
			0	217,784	0	8,315
			0	53	0	814
						397,621
						393,966
						3,655

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	16	福祉医療給付事業補助金	217,837								
21	福祉医療費貸付金元金収入	9,129									
								(地方消費税交付金)	(297,810)		

【目的・効果】

【目的】

- ・乳幼児等、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。
- ・低所得者(前年度の住民税非課税者)で医療費の支払いが困難な方に、資金貸付事業を実施します。

【効果】

子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診と福祉の増進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・福祉医療受給資格者の保険診療(調剤を含む)に係る自己負担額について助成します。
- ・受給資格者が支払った自己負担額から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に給付金として支給します。(自動給付:継続)
- ・受給資格者(出生から中学卒業まで)が窓口で負担する500円を超える保険診療分を、市から医療機関へ支払います。(現物給付:継続)
- ・令和3年8月診療分より精神障害者保健福祉手帳2級所持者の通院給付が拡大し、また、現物給付の対象に柔道整復施術費が追加されます。
- ・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を貸し付けます。

【詳細事業内訳】

福祉医療費貸付事業 9,130千円 福祉医療費給付事業 615,457千円

【一般財源増加理由】 福祉医療費給付額の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	90	受給者証カバー購入、送付封筒印刷代				
11	役務費	32,166	医療機関事務手数料				
12	委託料	1,814	受給者証更新業務委託、審査集計業務委託、システム改修業務委託				
19	扶助費	580,298	福祉医療費給付金				
20	貸付金	9,130	福祉医療費資金貸付				
27	繰出金	1,089	地単事業減額調整分補てん金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	福祉医療費給付事業	・対象者が経済的負担により受診をためらい、病気等が重症化することを防ぐため、「生命を守る」優先すべき重点事業として位置付けます。 ・この事業を実施することにより、対象者の受診が促進され、必要な方への医療助成の拡大につながり、地域福祉の増進につながります。	19	扶助費	580,298
				11	役務費	32,166
				12	委託料	1,814
				27	繰出金外	1,179
					計	615,457
2						
					計	0

予算書ページ	130
--------	-----

重点化施策	—	コード	010501100
		課・係等	長寿社会課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	地域福祉の推進
	事業	0103038	新生児特別定額給付金給付事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,065	0	0	0	2,500	565
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,065	0	0	0	2,500	565

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	福祉基金繰入金	2,500							

【目的・効果】

【目的】

新型コロナウイルス感染症が蔓延し、特別定額給付金の基準日以降にお子さまが生まれた世帯も生活への影響を受ける中、新型コロナウイルス禍での子育て支援策を実施します。

【効果】

新生児のいる家庭の心理的・経済的負担を緩和し、新生児の健やかな成長を応援するため給付金を支給します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・対象者：令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し、申請時、安曇野市に住所を有する新生児
- ・申請者：給付対象者が属する世帯の世帯主又は給付対象者の父若しくは母
- ・事業期間：令和3年1月から令和3年5月31日
- ・交付申請期限：令和3年4月30日（消印有効）
- ・給付額：新生児1人50,000円
- ・留意点
事業期間が令和3年1月からとなるため、令和3年3月31日までの交付申請については、令和2年度予算により給付します。
3月中旬以降に生まれた新生児の交付申請は、4月以降になることに配慮し、令和3年度予算により給付します。

【詳細事業内訳】

新生児特別定額給付金給付事業 3,065千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルス感染症対策事業として新規計上

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
03	職員手当等	506	職員諸手当				
10	需用費	20	事務用品				
11	役務費	39	郵便料、振込手数料				
19	扶助費	2,500	給付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	新生児特別定額給付金給付事業 特別定額給付金事業の対象から除外された令和2年4月28日以降に生まれた新生児に対して、給付金を支給し、新型コロナウイルス禍での子育てを支援します。	19	扶助費	2,500
				03	職員手当等	506
				11	役務費	39
				10	需用費	20
					計	3,065
2					計	0

予算書ページ	144
--------	-----

重点化施策	—	コード	010501200
		課・係等	長寿社会課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103130	老人福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
239,780	251,296	△ 11,516	0	1,446	0	12,000
			0	1,742	0	10,000
			0	△ 296	0	2,000
						△ 13,220

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	老人クラブ活動助成事業補助金	1,446							
19	ふるさと寄附基金繰入金	12,000								

【目的・効果】

【目的】

連携が必要な各団体等への支援や高齢者の社会参加を促進することで、生きがいをもって生き活きと暮らす高齢者を増やします。

【効果】

各団体の運営が安定化することにより、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・シルバー人材センター、老人クラブ連合会(令和3年4月より安曇野市シニアクラブ連合会へ改称)へ補助金を交付します。
- ・市社会福祉協議会が運営する老人福祉センターへの運営補助金を交付します。
- ・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。
- ・老人大学を委託方式により開催します。
- ・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。
- ・一定の要件を満たす在宅で介護を行う家族に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。
- ・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝い品等を贈呈します。

【詳細事業内訳】

老人大学委託事業 2,458千円 福祉有償運送運営協議会事務 56千円 老人クラブ連合会育成事業 4,619千円 老人福祉センター運営補助事業 19,734千円 介護慰労金支給事業 28,000千円 老人福祉総務費 153,743千円 高齢者祝賀事業 3,285千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,329千円 地域グループ支援事業 600千円 入浴料金割引券交付事業 15,956千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	548	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	28	賞状筆耕料
02	給料	80,378	一般職(22人)	12	委託料	2,798	老人大学開催委託料、入浴料金割引券封入封緘作業委託料
03	職員手当等	37,476	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	46,719	シルバー人材センター、老人クラブ連合会、老人福祉センター運営補助他
04	共済費	24,514	職員共済組合納付金	19	扶助費	46,692	入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品
07	報償費	189	各地区敬老会御祝、福祉有償運送協議会出席者謝礼				
08	旅費	34	研修会旅費				
10	需用費	404	事務用品、参考図書、封筒印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点化施策	—
-------	---

コード	010501200
課・係等	長寿社会課 長寿福祉係

予算書ページ	146
--------	-----

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103140	在宅福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	49,550	0	955	0	21,222	27,373
前年度	54,197	0	4,390	0	19,141	30,666
増減額	△ 4,647	0	△ 3,435	0	2,081	△ 3,293

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	945	21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1	
16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	配食サービス利用料	13,972	21	軽度生活援助利用料	248		
19	ふるさと寄附金繰入金	5,000	21	配食サービス利用料滞納繰越分	1	21	軽度生活援助利用料滞納繰越分	1		22,177
21	緊急通報システム利用料	1,584	21	生活管理短期宿泊利用料	414					

【目的・効果】

【目的】

各種サービスを利用して高齢者が在宅生活を安心してできるように支援します。

【効果】

在宅高齢者の健康増進につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・配食サービス、緊急通報サービス、軽度生活援助サービス等、高齢者の在宅生活を支援する各種サービスを業者に委託し実施します。
- ・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する者に対して補助金を交付します。
- ・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。
- ・要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して、500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。

【詳細事業内訳】

配食サービス事業 22,212千円 緊急通報サービス事業 8,557千円 軽度生活援助サービス事業 910千円 緊急宿泊支援事業 20千円 アクティブシニアが
んぱろう事業 10,175千円 訪問理美容サービス事業 380千円 生活管理短期宿泊事業 1,359千円 高齢者外出支援事業 4,047千円 高齢者にやさしい住
宅改良促進事業 1,890千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	健康体操指導員派遣事業講師謝礼				
10	需用費	78	封筒印刷代等				
12	委託料	31,679	配食サービス、緊急通報サービス、軽度生活援助サービス事業他				
18	負担金補助及び交付金	11,665	アクティブシニアがんぱろう事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良事業補助金、宅幼老所等整備事業				
19	扶助費	5,728	緊急宿泊支援、高齢者外出支援、訪問理美容、生活管理短期宿泊事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点化施策	—
-------	---

コード	010501200
課・係等	長寿社会課 長寿福祉係

予算書ページ	146
--------	-----

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103150	老人福祉施設入所措置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	99,181	0	0	0	15,999	83,182
前年度	99,181	0	0	0	15,807	83,374
増減額	0	0	0	0	192	△ 192

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	老人入所措置費個人負担金	15,998							
13	老人入所措置費個人負担金滞納繰越分	1								

【目的・効果】

【目的】

心身及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護をするとともに、自立した日常生活が営めるよう援助します。

【効果】

施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・入所に際しての判定会議を開催します。
- ・養護が必要な高齢者の養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じて負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 99,181千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	17	養護老人ホーム入所判定委員会出席謝礼				
19	扶助費	99,164	養護老人ホーム措置費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点化施策	—
-------	---

コード	010501200
課・係等	長寿社会課 長寿福祉係

予算書ページ	148
--------	-----

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103160	老人福祉施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	160,163	0	0	0	100,002	60,161
前年度	139,345	0	0	0	65,365	73,980
増減額	20,818	0	0	0	34,637	△ 13,819

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
14	総合福祉センター使用料	1	21	総合福祉センター管理費等徴収金	13,696					
19	公共施設整備基金繰入金	80,000								
21	高齢者福祉施設自販機電気料	123								

【目的・効果】

【目的】

高齢者の健康や福祉増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、健康、福祉増進が図られることにより、健康長寿が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)は、指定管理者制度により管理運営します。
- ・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)は、指定管理者制度により管理運営します。
- ・穂高地域福祉センター地下タンク設備「危険物流出漏洩事故防止措置」工事を行います。
- ・明科総合福祉センターのエアコン式の更新工事を行います。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設等管理事業 69,353千円 明科総合福祉センターエアコン更新事業 88,060千円 穂高地域福祉センター地下タンク改修事業 2,750千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	22,282	各施設光熱費、小破修繕、施設管理消耗品				
11	役務費	141	ふれあいホールピアノ調律、明科福祉センター汚泥汲み取り手数料他				
12	委託料	47,018	各施設設備等管理委託、各施設指定管理料、明科総合福祉センターエアコン更新工事監理委託				
13	使用料及び賃借料	3,290	三郷福祉センター借地料、明科総合福祉センター有線テレビ受信料				
14	工事請負費	87,428	穂高地域福祉センター地下タンク更新工事、明科総合福祉センターエアコン更新工事				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理協会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	172
--------	-----

重点化施策	—	コード	010501100
		課・係等	長寿社会課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	災害救助費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	災害救助費		基本施策	地域福祉の推進
	事業	0103570	災害救助費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	500	0	0	0	0	500
前年度	500	0	0	0	0	500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】
自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。
【効果】
見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・火災により死亡した者に対する弔慰金 100千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金 50千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金 30千円

【詳細事業内訳】

災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
19	扶助費	500	災害見舞金、弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	132
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103040	障がい者支援センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
66,141	66,337	△196	3,403	3,287	0	1,510
			3,772	3,474	0	1,510
			△369	△187	0	0
						360

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,403	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000	
16	地域福祉総合助成金	1,586					
16	地域生活支援事業補助金	1,701					
21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510					

【目的・効果】

【目的】

- ・障害者活動支援センター: 食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
- ・就労継続支援B型事業所: 就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導を行います。
- ・地域活動支援センター: 社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

- ・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・障害者活動支援センター、豊科たんぼぼ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科かえでの家、明科ふきぼの家、ひめこぶしの家の7施設について指定管理の委託を行います。
- ・地域活動支援センターである、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼの家、ひめこぶしの家については指定管理料を支払います。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 66,141千円

【一般財源増加理由】 指定管理委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	400	修繕費				
12	委託料	65,741	指定管理委託料(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼの家、ひめこぶしの家)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	132
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103050	障がい者支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,794,066	国支出金	県支出金	市債	その他	
		890,656	445,328	0	0	458,082
前年度	1,714,053	851,062	425,531	0	0	437,460
増減額	80,013	39,594	19,797	0	0	20,622

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	障がい者入所措置個人負担金	0	16	自立支援給付費負担金	364,163				
15	自立支援給付費負担金	728,326	16	障害児入所給付費等負担金	69,315					
15	自立支援医療負担金	23,700	16	自立支援医療負担金	11,850					
15	障害児入所給付費等負担金	138,630						(地方消費税交付金)	(375,020)	

【目的・効果】

【目的】
 障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。
 【効果】
 障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】
 ・自立支援医療給付(更生・育成・療養介護)
 ・自立支援給付(障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]・補装具費・高額障害福祉サービス費)
 ・障害児通所給付費(児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費)
 ・支援区分認定等事務(認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金)
 【費用負担】
 ・給付基準額に対し、国：1/2、県：1/4、市：1/4

【詳細事業内訳】

障害支援区分認定等事務 8,494千円 自立支援給付事業 1,508,312千円 障害児通所支援給付事業 277,260千円

【一般財源増加理由】 利用者の意向を踏まえ、総合的・継続的なサービスを提供しています。給付単価の改定、利用者及び利用量の増加、認定調査の外部委託により、費用の増加が見込まれます。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,056	障害認定区分認定調査員報酬	18	負担金補助及び交付金	3,259	支援区分認定調査審査会負担金
03	職員手当等	437	パートタイム会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	1,781,312	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
07	報償費	210	育成医療審査に係る医師への謝礼				
08	旅費	86	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
11	役務費	4,310	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	1,445	認定調査委託料				
13	使用料及び賃借料	951	障害福祉サービス請求内容チェックシステム借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	134
--------	-----

重点施策	—	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103060	児童発達支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,511	0	0	0	0	14,511
前年度	15,125	0	0	0	0	15,125
増減額	△ 614	0	0	0	0	△ 614

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

発達に心配のある子どもが、自立した生活を営むことができるように育成するために、子どもの発達促進や保護者の子どもへの理解が深化するための事業を実施します。具体的には、発達支援に必要な事業の実施及び、効果的な事業実施のために子ども発達支援相談室への多様な専門職の配置や、支援機関等との連携体制構築による、支援情報の共有化・集積化を図ります。

【効果】

- ・障がいの早期発見や相談体制の強化により子どもの特性を把握し、その子にあった安心して生活できる環境を整備することで、子どもの自立した生活の営みが見込まれます。
- ・早期療育を実施することにより、家族理解が深まり、生活における二次障害を予防できます。
- ・自立した生活基盤の確保ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

専門職による発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラム等発達支援、啓発に必要な事業を実施します。(乳幼児期から途切れることのない子どものライフステージに応じた一貫した支援)

- 1) 認定こども園等への巡回相談
- 2) 遊びの教室の実施
- 3) はいはいたっちの相談日事業の実施
- 4) サポートプログラムの実施
- 5) 早期発見、早期支援のための個別相談、発達検査の実施
- 6) 健康推進課、子ども支援課、学校教育課、児童発達支援事業所、障がい児(者)支援事業所等と連携した支援体制の構築

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 14,511千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,890	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員報酬費と時間外勤務分報酬	18	負担金補助及び交付金	26	研修会参加負担金
03	職員手当等	1,862	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員職員手当				
07	報償費	2,682	遊びの教室、はいはいたっち、サポートプログラム講演会等講師謝礼、医師等労務謝礼				
08	旅費	267	会計年度任用職員通勤費、県外研修会旅費				
10	需用費	434	公用車燃料費、公用車修繕費、心理発達検査等用紙、サポートブック、ワンタッチ鉄棒、PPCペーパー、教材				
11	役務費	297	電話料、公用車点検				
17	備品購入費	53	ノンスリップエコカラーマット(遊びの教室使用)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童発達支援事業	・専門職による多様な発達に心配のある子ども及び保護者への相談、検査、療育等の実施。関係機関等と連携した支援の実施。 ・障がいの早期発見や相談体制の強化により子どもの特性を把握し、その子にあった安心して生活できる環境を整備することで、子どもの自立した生活の営みが見込まれます。	01	報酬	8,890
				03	職員手当	1,862
				07	報償費	2,682
				08	旅費	267
				10	需用費	434
				11	役務費	297
				17	備品購入費	53
				18	負担金補助及び交付金	26
					計	14,511
2					計	0

予算書ページ	136
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103070	地域生活支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	81,877	国支出金	県支出金	市債	その他	49,294
前年度	84,368	25,031	10,881	0	0	46,794
増減額	△2,491	△3,329	△1,662	0	0	2,500

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15		地域生活支援事業補助金	21,702						
16		地域生活支援事業補助金	10,851							
16		小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30							

【目的・効果】

【目的】

・障害者総合支援法第77条及び第78条に基づく市町村地域生活支援事業
障がい者、障がい児が基本的人権を享受する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を総合的に実施します。

【効果】

基本的人権を享受する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【費用負担】

国の定める基準額に対して、国:1/2、県:1/4、市:1/4

【主な事業内容】

○理解促進研修・啓発事業

・12/3～12/9の障害者週間にちなみ、障がい者福祉について広く市民の関心と理解を深めるため、令和3年度は市内在住の障がい者画家の講演等を実施します。

○日常生活用具給付等事業

・障がい者の日常生活がより円滑に行われるために必要な用具を給付します。

○意思疎通支援事業

・聴覚又は音声機能、言語機能に障がいを有する者に対し、手話通訳者又は要約記者を派遣し意思疎通の支援を行います。

【詳細事業内訳】

日常生活用具給付等事業 25,061千円 移動支援、訪問入浴、日中一時支援事業 27,185千円 自発的活動支援事業(補助金) 903千円 障がい者相談支援事業 20,390千円 地域生活支援拠点整備事業 1,715千円 理解促進研修・啓発事業 86千円 手話奉仕員養成研修事業 467千円 地域活動支援センター事業(Ⅱ型) 373千円 意思疎通支援事業 1,749千円 レクリエーション活動等支援、芸術文化活動振興事業(補助金) 1,322千円 成年後見制度事業 2,626千円

【一般財源増加理由】 国の補助金補助率減少(0.72→0.65)による増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	533	理解促進研修・啓発事業、手話奉仕員養成研修事業				
10	需用費	20	理解促進研修・啓発事業、手話奉仕員養成研修事業				
11	役務費	1,749	意思疎通支援事業				
12	委託料	51,460	障害者相談支援事業、移動支援事業、日中一時支援事業、訪問入浴サービス事業、成年後見制度法人後見支援事業				
18	負担金補助及び交付金	2,225	自発的活動支援事業、成年後見制度法人後見支援事業、レクリエーション等活動支援、芸術文化活動振興事業				
19	扶助費	25,890	成年後見制度利用支援事業、日常生活用具給付等事業、地域活動支援センター事業(Ⅱ型)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	理解促進研修・啓発事業	障がい者等や障がい特性等に関する地域住民の理解を深めるため、また「心のバリアフリー」の推進を図るための研修及び啓発活動を実施することにより、障がい者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」の除去および共生社会の実現を図ることを目的とします。令和3年度は、市内在住の障がい者画家の講演等を実施します。	07	報償費	80
				10	需用費	6
					計	86
2						
					計	0

予算書ページ	136
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103080	精神障がい者居宅生活支援事業			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,405	3,766	0	0	0	6,639
前年度	3,728	527	0	0	0	3,201
増減額	6,677	3,239	0	0	0	3,438

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・在宅の精神障がい者の社会復帰の促進と理解を深め精神障がい者を抱える家族の精神的負担の軽減を図ります。
 ・ひきこもり者支援についての方向性を探り、個別事案に関しては個々にあった支援対応や社会復帰の支援を実施します。
【効果】
 ・精神障がい者(ひきこもり者を含む)の地域での理解を深め社会復帰及び家族の負担軽減と支援方法の獲得を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・精神障がい者を抱える家族に対し、情報の提供や対応のスキルアップ、同じ悩みを持つ家族同士の意見交換等による家族の精神的負担の軽減、精神障がい者が回復を促す暮らしやすい環境づくりのための家族教室の実施
 ・ひきこもり支援に関する啓発のための講演会の実施、家族交流会開催、及び庁内外支援機関との連絡会議の実施による事業実施方法の検討
 ・ひきこもりの相談支援及び居場所づくりを民間事業者へ委託することによる支援の強化

【詳細事業内訳】
 精神障がい者等相談支援事業 2,872千円 ひきこもり対応推進事業 7,533千円

【一般財源増加倍理由】 相談支援及び居場所づくり事業を外部委託し、潜在的なひきこもり者への支援の強化を図ります。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,951	パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	819	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	99	家族教室・講演会等講師謝礼				
08	旅費	101	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
11	役務費	5	家族交流会用DVD借用送料				
12	委託料	5,430	相談支援・居場所づくり事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	ひきこもり対応推進事業	・相談窓口を明確にし、相談等の実施により個々にあった支援対応や社会復帰の支援につなげます。 ・家族交流会を実施し家族の孤立予防や情報共有ができるよう支援します。また、地域での家族会の紹介など地域での支援活動につなげます。 ・講演会の実施により、地域理解、支援活動を促進します。 ・庁内外の支援関係機関との連携会議を開催し、情報共有と事業実施方法の検討を行い、各事業所・各課等との連携をより包括的な支援ができるよう考えます。 ・ひきこもりの相談支援及び居場所づくりを民間事業者へ委託し、支援の強化を図ります。 ・ひきこもり者の疾病・障がい等の支援により、ひきこもりの予防につなげることができます。 ・地域でのひきこもりの理解促進につなげます。 ・支援に繋がっていないひきこもり者の掘り起こしを進め、早期介入を図ります。	01	報酬	1,690	
				03	職員手当等	338	
				07	報償費	50	
				08	旅費	20	
				11	役務費	5	
				12	委託料	5,430	
					計	7,533	
2					計	0	

予算書ページ	138
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502100
		課・係等	福祉課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103090	障がい者福祉総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	126,611	41,902	3,920	0	0	80,789
前年度	127,174	41,668	3,920	0	0	81,586
増減額	△ 563	234	0	0	0	△ 797

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	41,902							
16	地域福祉総合助成金	3,220								
16	特別児童扶養手当事務委託金	700								

【目的・効果】

【目的等】

・障がい者等誰もが生きがいを持って生き生きと暮らせる安全で安心な社会づくりの実現に向けて、様々な補助事業及び扶助を総合的・一体的に実施します。

【効果】

・自分らしく心豊かな生活を送るための福祉サービスを提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・障がい者団体(身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、聴覚障害者協会、夢の実)への補助金交付を行います。
- ・障がい者の外出を支援するための外出支援事業、ふれあいバスの旅事業へ補助を行います。
- ・障がい者の生活を扶助するための特別障害者・障害児福祉手当、タイムケア事業、重度心身障害児・者福祉金、透析通院支援等を実施します。
- ・入浴時に介助を必要とする障がい者へしゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)利用料の扶助を行います。
- ・児童発達支援事業所の運営等の補助を行います。
- ・あったカフェ運営への補助を行います。

【詳細事業内訳】

特別児童扶養手当事務 700千円 障害者余暇活動支援事業補助 300千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 55,870千円 重度心身障害児・者福祉金事業 30,000千円 重度障害者家族介護慰労金事業 5,500千円 身体障害者補助犬飼育助成事業 36千円 自動車運転免許取得・改造助成事業 500千円 外33,705千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,199	特別児童扶養手当等事務、会計年度任用職員報酬(窓口事務者)	17	備品購入費	54	来庁者対応情報機器
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	10,839	児童発達支援事業運営支援補助事業等、障害者余暇活動支援事業補助、障害児通園施設利用児童療育支援補助、障害者住宅等整備、難聴児補聴器購入、身体障害者福祉協会、ほか
07	報償費	393	登録手話通訳者・要約筆記者現任研修会、特別障害者手当審査、障害福祉運営委員会	19	扶助費	110,713	特定疾患見舞金、外出支援タクシー券、重度心身障害児・者福祉金、家族介護用品購入助成、重度障害者家族介護慰労金、透析患者通院支援補助、身体障害者補助犬飼育助成、ほか
08	旅費	143	パートタイム会計年度任用職員通勤費、研修等旅費、手話通訳士特殊健康診断、連絡会				
10	需用費	997	特別児童扶養手当事務消耗品、その他事務用品				
11	役務費	248	特別児童扶養手当通知等郵送代、クリーニング代、手話通訳士特殊健康診断健診料、手話通訳者等損害保険料、筆耕翻訳速記料				
12	委託料	668	豊科身体障害者会館、大型バス運行、障がい者就労事業所事務事業委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)利用扶助	・入浴時に介助者を必要とする障がい者に、しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)の利用料に扶助を行います。 ・利用者の健康増進と社会参加を促進します。	19	扶助費	396
					計	396
2					計	0

予算書ページ	140
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502200
		課・係等	福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103125	生活困窮者自立支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
25,520	19,836	5,684	17,558	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
						7,962
						6,614
						1,348

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	生活困窮者住居確保給付金負担金	4,455	15	一時生活支援事業補助金	160					
15	子ども学習支援事業補助金	2,531								
15	就労準備支援事業補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、生活困窮状態からの自立を支援します。

【効果】

個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス(事業)が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自立相談支援機関(委託)による、相談支援、支援調整会議開催、支援プランの作成を行い、サービスの提供を行います。
- ・離職者等に対し、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
- ・子どもに対する学習支援・生活支援事業を行い、居場所の確保、進学、就労の支援、また、保護者等へ養育等の適切なサポートを行い、将来的に最低限度以上の生活を維持できることを目指します。
- ・県との共同で就労準備支援事業を行い、一般就労が困難な者に対し、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から実施し一般就労に結び付けます。
- ・家計に問題を抱える生活困窮者に対してアセスメントを行い、家計の状況を「見える化」し、家計再生のための個別のプランを作成し、利用者の家計管理意識を引き出します。
- ・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、次の支援へつなげます。

【詳細事業内訳】

一時生活支援事業 240千円 住居確保給付金事業 5,940千円 生活困窮者自立相談支援事業 10,714千円 家計改善支援事業 2,364千円 子ども学習支援事業 5,062千円 就労準備支援事業 1,200千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルスによる失業、離職、収入減により家賃の支払いが困難な者が増加する見込みです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	18,140	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習支援・生活支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	1,200	就労準備支援事業(県との共同実施)負担金				
19	扶助費	6,180	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業(宿泊費、食費)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子どもの学習支援・生活支援事業	生活保護を含む生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援、居場所の確保、またその保護者等に対し、育成環境の改善、教育、就労に関する支援等を行うことにより、将来的な貧困の連鎖の防止を図ります。	12	委託料	5,062
					計	5,062
2						
					計	0

予算書ページ	170
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502200
		課・係等	福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	生活保護費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	生活保護総務費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103510	生活保護総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	741,118	492,205	3,000	0	4,521	241,392
前年度	690,132	461,256	3,000	0	4,800	221,076
増減額	50,986	30,949	0	0	△ 279	20,316

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	被保護者就労支援事業負担金	1,730	21	徴収金過年度(旧法)	600	21	徴収金(旧法)	10		
15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	2,118	21	生活保護支援貸付金元金収入(過年度分含む)	201	21	徴収金過年度	360		
15	生活保護適正実施推進事業補助金	332	21	返還金	2,800	21	返還金過年度	300		

【目的・効果】

【目的】

・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。

【効果】

・保護費の支給により、最低限度の生活が維持できます。
 ・生活環境を整え、就労へつなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・生活保護受給者に対し、生活保護費(扶助費)を支給します。(生活保護費給付事業)
- ・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。(生活保護適正実施推進事業)
- ・旅行者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。(旅行者対策事業)
- ・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。(生活保護支援資金貸付事業)
- ・安定した仕事に就くことにより、保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。(就労自立給付金事業)
- ・2021年1月から、生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行う「被保護者健康管理支援事業」が全ての福祉事務所で必須となったため、健康推進課と連携し、受診率の向上を図ります。

【詳細事業内訳】

生活保護費給付事業 655,200千円 生活保護適正実施推進事業 444千円 旅行者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 200千円 就労自立給付金事業 500千円 生活保護総務費 84,724千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルスによる離職、廃業等で、生活保護の申請者が増加すると見込まれます。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,556	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	808	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険料
02	給料	34,772	一般職	12	委託料	8,935	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、システム機器保守・導入、返還金システム改修
03	職員手当等	17,143	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	1,240	訪問支援システム賃借料、レセプト管理システム使用料
04	共済費	10,425	職員共済組合納付金	17	備品購入費	2,248	公用車2台
07	報償費	558	嘱託医謝礼(2名分)	19	扶助費	655,750	生活保護扶助費、就労自立給付金、旅行者対策費
08	旅費	462	パートタイム会計年度職員通勤費、管外扶養調査旅費、職員研修旅費	20	貸付金	200	生活保護支援資金貸付金
10	需用費	1,021	参考図書、事務用品、公用車燃料、修繕費、スタッドレスタイヤ				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	生活保護費給付事業	・要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。 ・保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能になります。	19	扶助費	655,200	
					計	655,200	
2							
					計	0	

予算書ページ	172
--------	-----

重点化施策	—	コード	010502200
		課・係等	福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	生活保護費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	社会就労センター費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103520	社会就労センター管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	80,373	国支出金	県支出金	市債	その他	
		40,500	0	0	777	39,096
前年度	88,244	0	0	0	5,837	41,255
増減額	△ 7,871	△ 652	0	0	△ 5,060	△ 2,159

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14		公共施設目的外使用料(就労センター)	8	21	社会就労センター目取機電気料	109			
15		生活保護費国庫負担金	40,500							
19		公共施設整備基金繰入金	0							
21		障害者就労支援センター電気料	660							

【目的・効果】

【目的】

・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。

【効果】

・民間のノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。(指定管理1年目)
- ・就労または技能習得のための機会等を提供します。
- ・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。
- ・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

【詳細事業内訳】

社会就労センター管理費 80,373千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	812	施設修繕費、自動ドア装置交換(三郷)、公用車スタッドレスタイヤ				
12	委託料	76,028	指定管理料、庭木選定作業(豊科)				
17	備品購入費	3,533	公用車(運搬用車両)(穂高)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細かな就労支援が期待できます。	12	委託料	76,028
				17	備品購入費	3,533
				10	需用費	812
				11	役員費	0
					計	80,373
2					計	0

予算書ページ	142
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503100
		課・係等	子ども支援課 児童担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103100	母子福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,747	14,404	5,165	0	1	11,177
前年度	30,265	14,442	5,165	0	1	10,657
増減額	482	△ 38	0	0	0	520

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	児童入所施設措置費等国庫負担金	10,330								
15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	2,899								
15	児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	1,175								

【目的・効果】

【目的】

- ・配偶者等からの暴力による被害者の安全確保を行います。
- ・配偶者等からの暴力被害の防止を行います。
- ・ひとり親家庭の生活基盤の安定及び経済的自立を図ります。

【効果】

- ・継続的な相談支援により、配偶者等からの暴力による被害の未然防止ができます。
- ・配偶者等からの暴力による被害者が安全に過ごせる生活環境の提供ができます。
- ・ひとり親家庭の経済的安定に向けた相談支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・配偶者等からの暴力による被害者への相談支援及び緊急時の避難施設の維持管理を行います。
- ・配偶者等からの暴力による被害を受けた母子等の施設入所措置を行います。
- ・ひとり親家庭への就労支援等の相談支援を行います。
- ・ひとり親家庭の経済的安定に資する資格取得への補助を行います。
- ・関係職員が研修会等へ参加します。

【詳細事業内訳】

母子福祉事業 6,552千円 女性保護事業 24,195千円

【一般財源増加理由】 女性相談員、母子父子自立支援員の報酬額の改定による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,309	母子父子自立支援員・女性相談員報酬	19	扶助費	24,570	高等職業訓練促進給付金、母子生活支援施設入所措置費
03	職員手当等	874	母子父子自立支援員・女性相談員期末手当				
08	旅費	523	研修会参加費、母子父子自立支援員・女性相談員通勤費				
10	需用費	363	緊急避難施設修繕費及び光熱水費				
11	役務費	86	携帯電話使用料				
12	委託料	12	避難施設除草				
18	負担金補助及び交付金	10	協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	女性保護事業	・配偶者等からの暴力による被害者からの相談については、必要な助言・指導を行い、安全・安心な生活ができるよう効果的な支援を行います。 ・緊急対応が必要な配偶者等からの暴力による被害者については、関係機関との連携を図り、必要に応じて、緊急避難や一時保護等を行い被害者の安全確保を最優先に対応を行います。 ・複雑化する案件への対応を適切に行うため、研修会等に参加し、関係職員の専門性及び資質の向上を図ります。	19	扶助費	20,704
				01	報酬	2,204
				03	職員手当等	437
				08	旅費外	850
					計	24,195
2					計	0

予算書ページ	154
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503100
		課・係等	子ども支援課 児童担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103230	児童福祉総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,949,493	1,997,714	△ 48,221	1,116,190	223,441	0	20,163
	1,139,832	△ 23,642		225,003	0	10,145
		△ 1,562			0	10,018
						△ 33,035

款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	児童扶養手当国庫負担金	109,890	15	児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	99	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	8	1,359,794
15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	146	15	子ども子育て支援交付金	3,622	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000	
15	児童手当国庫負担金	1,002,432	16	児童手当県費負担金	219,811	21	児童手当返還金 児童手当過年度返還金	20	
15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	子ども子育て支援交付金	3,622	21	児童扶養手当返還金 児童扶養手当過年度返還金	143	
							(地方消費税交付金)	(430,170)	

【目的・効果】

【目的】

- ・重篤事案となる前に効果的な支援を行い、児童虐待の未然防止を図ります。
- ・関係機関が連携・協力した中での児童虐待対応を行います。
- ・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給事務処理を行います。
- ・子ども・子育て会議での各事業の取り組み状況等の確認及び把握をします。
- ・ファミリーサポートセンター事業に対する子育て世代の利用率向上及び登録会員の増加に努めます。

【効果】

- ・児童虐待事案の早期発見ができます。
- ・相談者に寄り添った家庭児童相談を実施できます。
- ・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的支援を図ることができます。
- ・第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画で策定された支援方針や施策に基づき、様々な子育て支援サービスを提供できるような市が主導となって進めていきます。
- ・ファミリーサポート会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を行います。
- ・研修の受講等により家庭児童相談関係職員の資質向上を図ります。
- ・法令等による各種手当の支給事務を行います。
- ・子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の確認を行います。
- ・ファミリーサポートセンター事業の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】

児童扶養手当給付事業 330,081千円 家庭児童相談事業 10,223千円 ファミリーサポート事業 8,207千円 子育て応援手当給付事業 33,290千円 児童福祉総務費 124,941千円 児童手当給付事業 1,442,751千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,842	家庭児童相談員及び事務補助員報酬	11	役務費	736	広告料、公用車車検・点検料、公用車保険料
02	給料	63,797	一般職員給与	12	委託料	10,951	システム保守業務、子育て支援事業業務 ファミリーサポート事業
03	職員手当等	33,518	職員諸手当及び会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	84	研修会・協議会負担金
04	共済費	22,857	職員共済組合給付金	19	扶助費	1,804,327	児童手当、児童扶養手当給付費
07	報償費	105	子ども・子育て会議出席謝礼	26	公課費	67	公用車重量税
08	旅費	496	研修会参加旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,713	公用車維持管理費、各種手当通知書等印刷製本費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図ります。 ○協会会員養成講習会の開催日程を増やし、多くの会員が登録してもらい、地域の相互援助活動として機能を活性化させます。 ○会員間の交流会等の開催を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場として提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届時や定期受診等で案内パンフを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	8,007
				19	扶助費	200
					計	8,207
2					計	0

重点化施策	該当	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103290	公立認定こども園整備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	303,661	0	0	257,400	30,000	16,261
前年度	191,166	0	0	171,300	0	19,866
増減額	112,495	0	0	86,100	30,000	△ 3,605

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	20,000							
19	福祉基金繰入金	10,000								
22	保育所建設事業	146,100								
22	施設整備事業債	111,300								

【目的・効果】

【目的】

子育て支援の充実を図るため、老朽・狭隘化した園舎を新築・改修し、未満児室・延長保育室を設置充実するなど教育・保育環境を改善します。

【効果】

施設更新や改修により、教育・保育環境や耐震性能、防犯性能等、施設環境の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 明科南・・・旧園舎解体工事、駐車場用地境界確定測量
- たつみ・・・植栽工事
- 三郷西部・・・園舎建築実施設計、園舎建築工事、ほか
- 三郷東部・・・建設関連用地の不動産鑑定
- 西穂高・・・テラス改修工事

【詳細事業内訳】

たつみ認定こども園建設事業 2,969千円 三郷東部認定こども園建設事業 279千円 明科南認定こども園建設事業 42,832千円
三郷西部認定こども園建設事業 237,385千円 西穂高認定こども園改修事業 20,196千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	605	建築確認申請手数料、ほか				
12	委託料	31,825	園舎建築実施設計、ほか				
13	使用料及び賃借料	141	仮設園庭借地料				
14	工事請負費	269,290	園舎建築工事、ほか				
21	補償補填及び賠償金	1,800	仮設園庭立木補償				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	三郷西部認定こども園建設事業 老朽化した旧耐震基準の現園舎を現地改築し、安全・安心な保育施設環境を整えます。	11	役務費	605
				12	委託料	26,796
				13	使用料及び賃借料	141
				14	工事請負費、外	209,843
					計	237,385
2	ハード	○	西穂高認定こども園改修事業 劣化が著しいテラスを更新し、安全・安心な保育施設環境を確保します。	12	委託料	1,298
				14	工事請負費	18,898
					計	20,196

予算書ページ	160
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103300	保育政策費			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	735,057	324,817	159,269	0	16,990	233,981
前年度	585,686	261,703	118,183	0	17,112	188,688
増減額	149,371	63,114	41,086	0	△ 122	45,293

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	子どものための教育保育給付費負担金	261,690	15	保育所等整備交付金	36,000	16	子育てのための施設等利用給付費負担金	6,487		
15	子育てのための施設等利用給付費負担金	12,974	15	子ども子育て支援交付金	12,143	16	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分	1		
15	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分	1	15	子ども子育て支援対策推進事業費補助金	600	16	子育て支援総合助成金ほか	33,445		

【目的・効果】

【目的】

- 子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。
- 認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
- 多子世帯に対する経済的負担を軽減します。

【効果】

- 幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択によって多様な実施主体において受けることができるほか、多子世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等により、子育て環境の充実に図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 児童福祉法並びに子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付(私立の特定教育・保育施設(保育所、幼稚園、認定こども園)、子育てのための施設等利用給付及び特定地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業)に対する給付費の支給)
- 地域子ども・子育て支援事業の実施(私立の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の延長保育事業に対する補助、病児・病後児保育事業の医療機関への業務委託、公立認定こども園における一時預かり事業の実施)
- 認可外保育施設への補助金の交付
- 認可外保育施設や幼稚園(給付対象施設以外の幼稚園)を利用する第3子目以降の子どもに対する利用料に係る補助金の交付
- 小規模保育事業所の施設整備に係る補助金の交付

【詳細事業内訳】

私立保育所等延長保育事業 13,571千円 私立保育所等特別保育事業 35,409千円 保育総務費 11,953千円 多子世帯保育料負担軽減事業 525千円 認可外保育施設支援事業 16,267千円 子どものための教育・保育給付費 572,808千円 病児・病後児保育事業 16,616千円 一時預かり事業 20,193千円 実費徴収補足給付事業 570千円 小規模保育施設整備事業 44,500千円 幼児教育・保育無償化対策費 2,645千円

【一般財源増加理由】 幼児教育・保育の無償化により、法定負担割合(国1/2、県1/4、市1/2)の市負担分も増加した。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	25,880	会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	656,463	私立保育所等延長保育事業、私立保育所等特別保育事業、小規模保育施設整備事業 外
03	職員手当等	5,336	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	25,949	子育てのための施設等利用給付費
07	報償費	80	入園等支援委員会出席謝礼、認定こども園民営化事業者選考委員会出席謝礼	22	償還金、利子及び割引料	1	過年度国庫・県費還付金
08	旅費	710	研修等旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,566	消耗品費、保育ガイド等印刷製本費				
12	委託料	18,959	病児・病後児保育事業、市外保育業務委託				
17	備品購入費	113	地域おこし協力隊作業道具				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子どものための教育・保育給付費	私立の保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、すべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができます。	18	負担金補助及び交付金	544,400
				19	扶助費	25,949
				12	委託料	2,459
					計	572,808
2	ハード	小規模保育施設整備事業	小規模保育施設の設置者に対し整備に係る補助金を交付して、施設整備を行うことにより、3歳未満児の受け皿が拡大し、待機児童の解消が図れます。	18	負担金補助及び交付金	44,500
					計	44,500

予算書ページ	164
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	03	民生費	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103310	認定こども園管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,878,473	1,604,372	274,101	0	13,592	0	404,912
			300	13,772	0	182,663
			△ 300	△ 180	0	222,249
						52,332

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
13	突発長時間保育料	2,496	16	電源立地地域対策交付金	10,948	21	西穂高認定こども園太陽光発電売電	5		
13	保育児童保育料滞納繰越金	480	16	教育支援体制整備事業補助金	484					
13	他市町村保育児童保育料	360	16	第3子以降の保育料減免事業補助金	2,160					

【目的・効果】

【目的】

安曇野市の公立認定こども園を適切に管理・運営し、子ども・子育て支援法、児童福祉法並びに認定こども園法に基づき、幼児期の教育・保育の給付を行います。

【効果】

発達段階に応じた質の高い教育・保育及び子育て支援の提供ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

施設及び設備の点検及び修繕を行い、適切に維持管理するとともに、園長及び主任保育士を含め保育士に対して担当業務に必要な研修を行い、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供する。また、信州やまほいく認定制度も活用しながら安曇野市としての特色ある教育・保育を実践していきます。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園管理費 1,537,432千円 有明あおぞら認定こども園管理 6,658千円 公立認定こども園空調機設置事業 225,599千円 たつみ認定こども園管理 5,232千円 豊科認定こども園管理 6,670千円 西穂高認定こども園管理 8,449千円 穂高認定こども園管理 8,438千円 上川手認定こども園管理 5,149千円 有明の森認定こども園管理 6,539千円 三郷東部認定こども園管理 7,290千円 三郷北部認定こども園管理 5,405千円 堀金認定こども園管理 10,272千円 豊科南部認定こども園管理 6,025千円 三郷西部認定こども園管理 4,442千円 明科南認定こども園管理 6,333千円 南穂高認定こども園管理 8,444千円 アルプス認定こども園管理 4,293千円 北穂高認定こども園管理 4,427千円 三郷南部認定こども園管理 6,396千円 明科北認定こども園管理 4,980千円

【一般財源増加理由】 職員給料、手当、共済費、保育士等臨時職員賃金の増加による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	663,442	会計年度任用職員等報酬、園医報酬	11	役務費	11,028	電話料、機器調整手数料、ほか
2	給料	357,897	保育士等職員給与	12	委託料	58,367	保育業務委託、空調機設置工事監理業務委託、ほか
3	職員手当	299,042	期末手当、ほか	13	使用料及び賃借料	12,483	コピー機使用料、園用地借地料、ほか
4	共済費	106,766	職員共済組合納付金	14	工事請負費	220,545	空調機設置工事、施設改修工事
7	報償費	10,656	保育協力員謝礼、ほか	17	備品購入費	9,432	保育用備品、コロナ対策用備品
8	旅費	17,344	会計年度任用職員通勤費、ほか	18	負担金補助金及び交付金	2,653	幼稚園免許更新講習等補助、災害共済、ほか
10	需用費	108,818	光熱水費、消耗品費、小破修繕、ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	保育業務委託料(公立認定こども園管理費)	明科北認定こども園の保育業務委託について、令和4年度の保育業務本委託に円滑に移行できるよう保育委託業者(NPO法人響育の山里くじら雲)と共同し、令和3年度引継ぎ保育を実施します。	12	委託料	18,498	
					計	18,498	
2	ハード	公立認定こども園空調機設置事業	認定こども園へのエアコン設置は遊戯室を優先して実施してきましたが、残る3歳以上児保育室へ令和3年夏までに設置して、猛暑から園児を守ります。	12	委託料	13,882	
				14	工事請負費	211,717	
					計	225,599	

予算書ページ	168
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103320	認定こども園給食運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	389,282	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	21,940	367,342
前年度	402,525	0	0	0	21,940	380,585
増減額	△ 13,243	0	0	0	0	△ 13,243

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		21	認定こども園職員給食代	21,924						
	21	認定こども園廃油売却代金	16							

【目的・効果】

【目的】

- 児童に安全・安心な給食を提供します。
- 給食を通じて、児童へ望ましい食事のとり方や食習慣等を伝えます。

【効果】

- 給食調理業務の民間委託により、民間の活力を活かした効率的な運営ができます。
- ウイルス検査、食品微生物検査、給食室消毒等を行うことで、衛生的な環境で調理された給食を提供できます。
- 食べ物や体について、児童が関心を持つことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。
 - Aグループ 西穂高・北穂高・穂高
 - Bグループ 有明の森・有明あおぞら・堀金
 - Cグループ 三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
 - Dグループ 豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
 - Eグループ 南穂高・上川手・明科南・明科北
- 食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- 職員保菌検査、ノロウイルス検査等の実施
- 厨房用機器の点検・整備
- アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 389,282千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	206,391	給食材料費、消耗品費、修繕費				
11	役務費	1,573	職員保菌検査、ほか				
12	委託料	179,300	給食調理業務委託、そ族昆虫消毒駆除業務委託、ほか				
14	工事請負費	137	施設改修工事				
17	備品購入費	1,881	厨房用機器購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	326
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	幼稚園費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	幼稚園費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110295	穂高幼稚園運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	89,741	0	0	0	24,072	65,669
前年度	57,134	0	0	0	72	57,062
増減額	32,607	0	0	0	24,000	8,607

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	24,000							
21	幼稚園預かり保育料	72								

【目的・効果】

【目的】

・次世代を担う人づくりの推進を図るため、穂高幼稚園を適切に管理・運営することにより、幼児教育の給付を行います。

【効果】

・園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置並び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。また、加配教諭等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園園庭駐車場整備事業 15,000千円 穂高幼稚園空調機設置事業 14,619千円 穂高幼稚園運営費 60,122千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	19,343	園医等報酬、幼稚園教諭等会計年度任用職員報酬	11	役員費	566	電話料、各種検査手数料 ほか
02	給料	14,482	幼稚園教諭等職員給料	12	委託料	5,765	園舎設備管理業務委託、擁壁設置測量設計業務委託 ほか
03	職員手当等	11,544	職員・会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	278	印刷機借り上げ料 ほか
04	共済費	4,658	職員共済組合納付金	14	工事請負費	25,934	空調機設置工事、擁壁設置工事
07	報償費	830	講演会講師謝礼、保育協力員謝礼 ほか	17	備品購入費	550	園児用保育室備品
08	旅費	961	研修・研究会等旅費 ほか	18	負担金補助及び交付金	90	研究会、協議会等参加負担金 ほか
10	需用費	4,740	消耗品、光熱水費、燃料費、印刷製本費 ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	穂高幼稚園空調機設置事業	エアコンの設置は遊戯室を優先して実施してきましたが、残る教室へ令和3年夏までに設置して、猛暑から園児を守ります。	12	委託料	935
				14	工事請負費	13,684
					計	14,619
2	ハード	穂高幼稚園園庭駐車場整備事業	老朽化した園庭の東側フェンスを更新するとともに、雨水排水施設を設置して、雨水の敷地外への流出を防ぎます。	12	委託料	2,750
				14	工事請負費	12,250
					計	15,000

予算書ページ	328
--------	-----

重点化施策	—	コード	010503200
		課・係等	子ども支援課 保育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	幼稚園費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	幼稚園費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110300	穂高幼稚園給食運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
12,675	13,486	△ 811	0	0	0	2,473
			0	0	0	3,137
			0	0	0	△ 664
						△ 147

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園給食費	2,472							
21	幼稚園廃油売却代金	1								

【目的・効果】

【目的】

- 児童に安全・安心な給食を提供します。
- 給食を通じて、児童へ望ましい食事のとり方や食習慣等を伝えます。

【効果】

- 給食調理業務の民間委託により、民間の活力を活かした効率的な事業運営ができます。
- ウイルス検査、食品微生物検査、給食室消毒等を行うことで、衛生的な環境で調理された給食を提供できます。
- 食べ物や体について、児童が関心を持つことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 給食調理業務の事業者委託
- 食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- 食品微生物検査、ノロウイルス検査等の実施
- 厨房用機器の点検・整備
- アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園給食運営費 12,675千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	5,794	給食材料費、消耗品費、修繕費				
11	役務費	102	食品検査、厨房機器点検				
12	委託料	6,640	給食調理業務委託				
14	工事請負費	139	施設改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

保健医療部

予算書ページ	174
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	地域医療の充実
	事業	0104010	保健衛生総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	305,351	0	9,246	0	5,800	290,305
前年度	272,828	0	0	0	0	272,828
増減額	32,523	0	9,246	0	5,800	17,477

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	新型コロナウイルス感染症対応医療機器等整備事業	1,395				
16	長野県新型コロナウイルス感染症外来検査センター事業実施業務委託金	7,851					
21	一体的実施事業委託金	5,800					

【目的・効果】

【目的】

○休日、および、夜間の地域医療の体制を充実させます。○松本医療圏救急医療体制を維持します。○松本地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。○災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。

【効果】

○地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。○少子化対策の一環となります。○災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 外来検査センターの運営(4~9月予定)
- 在宅(休日)当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
- 在宅(休日)歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
- 病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
- 松本地域出産子育て安心ネットワーク事業について、同協議会へ負担金を支払います。
- 災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】

保健衛生総務費 294,962千円 保健医療救護事業 10,389千円

【一般財源増加理由】 ○外来検査センター設置に伴い、医療従事者労務謝礼やセンター消耗品当の経費が増額。また、安定ヨウ素剤の使用期限切れに伴う入れ替えのため増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,144	パートタイム会計年度任用職員3人分	11	役務費	705	休日診療医師賠償保険、外来検査センター賠償保険等
02	給料	145,109		12	委託料	7,288	安定ヨウ素剤管理委託、在宅当番医委託
03	職員手当等	69,401		13	使用料及び賃借料	1,396	外来検査センタープレハブリース料
04	共済費	44,454		18	負担金補助及び交付金	23,726	病院群輪番制負担金、松本地域出産子育て安心ネットワーク事業負担金 外
07	報償費	6,443	外来検査センター医師等労務謝礼、新型インフルエンザ等体制検討委員会等出席者謝礼				
08	旅費	152	パートタイム会計年度任用職員通勤費3人分				
10	需用費	533	感染症対策用品、外来検査センター消耗品等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	保健医療救護事業	松本地域(安曇野)外来検査センターを運営し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めます。	07	報償費	6,443
				13	使用料及び賃借料	1,396
				18	負担金補助及び交付金	1,152
				10	需用費他	1,398
					計	10,389
2	ソフト	保健衛生総務費	松本市が松本広域圏における救急医療対応実施機関のとりまとめを行い、市は負担金を支払う。市内の二次病院も少ないことから、松本広域圏における救急医療対応実施機関の確保は必要不可欠です。	02	給料	145,109
				03	職員手当等	69,401
				04	共済費	44,454
				18	負担金補助及び交付金他	35,998
					計	294,962

予算書ページ	184
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	予防費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104013	ワクチン予防接種事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
319,272	0	319,272	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
319,272	0	319,272	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	257,206							
15	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	62,066								

【目的・効果】

新型コロナウイルスのワクチン接種を全市民対象に実施し、感染予防、重症化予防、感染症のまん延予防などを目的としています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ワクチン接種を実施するため、接種券、予約票、案内チラシ等を印刷し、対象者へ送付します。
- 接種対象者の予約受付、相談窓口、接種後のデータ入力等を行います。
- 個別予防接種、集団予防接種(予定)として、市内医療機関等と連携しながら実施します。

【詳細事業内訳】

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 62,066千円 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 257,206千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,293	パートタイム会計年度任用職員報酬(事務補助員等)				
03	職員手当等	531	パートタイム会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	634	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,287	ワクチン接種に伴う消耗品等				
11	役務費	6,497	接種券等郵送料、電話料等				
12	委託料	300,543	接種券等印刷、コールセンター業務				
13	使用料及び賃借料	1,287	レンタカー借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種に伴い、接種券等の印刷、市民からの接種予約、ワクチン接種に伴う相談窓口、予防接種システムのデータ入力を行い、ワクチン接種を円滑に進めます。	12	委託料	46,931
					11	役務費	6,497
					01	報酬	3,673
					13	使用料及び賃借料他	4,965
						計	62,066
2	ソフト	○	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	国で定める接種順位に基づき、医療従事者、高齢者、基礎疾患の有する方、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳の方、そして一般の方の順位で接種を行い、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守ります。	12	委託料	253,612
					01	報酬	2,620
					10	需用費	610
					08	旅費	364
						計	257,206

予算書ページ	174
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104015	予防総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
49,446	48,710	736	0	0	0	3,100
			0	0	0	100
			0	0	0	3,000
						46,346
						48,610
						△ 2,264

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	その他衛生費雑入(健康推進課)	100								

【目的・効果】

【目的】

- 健康づくりに関係する各種計画に基づき進捗管理・事業評価を行います。
- 実務にあたる専門職員の人材確保(会計年度職員)と資質向上を図ります。
- 健康管理システム運用により市民の健康データを一元的に管理し、効果的な保健指導を実施します。

【効果】

- 各種保健事業を実施するための環境が整備されることで、市民の健康を守り健康長寿を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 附属機関会議(食育推進会議)及び有識者会議(健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会)を開催し各種計画の進捗管理を行います。
- 事業実施に必要な専門職員(会計年度任用職員)を雇用します。また専門職対象に開催されるの研修会に出席します。
- 健康管理システムのリース及び保守・改修業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 49,446千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	32,074	食育推進会議委員・会計年度任用職員分	18	負担金補助及び交付金	188	専門職研修負担金
03	職員手当等	6,484	会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	133	健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会委員出席謝礼				
08	旅費	1,209	専門職員・会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,780	健診こよみ・保健事業報告書・各種検診申込票印刷代				
12	委託料	4,710	健康管理システム保守業務委託料・各種検診申込書代行印刷業務委託料				
13	使用料及び賃借料	1,868	健康管理システムリース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	176
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104020	健康づくり事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,552	55	0	0	0	2,497
前年度	2,596	60	0	0	0	2,536
増減額	△ 44	△ 5	0	0	0	△ 39

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	55							

【目的・効果】

【目的】

○地区組織等を活用し健康に関する啓発を行い、住民自らが健康づくりに取り組めるよう支援します。

【効果】

- 健康づくり推進員自らが地域の健康課題を理解し健康づくりに取り組むことができます。
- 地区活動等を通して各地区住民が健康づくりの学習機会を持つことができます。
- 住民自らが健康づくりに関心を持ち、生活改善等実践することができます。
- 住民が自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 健康づくり推進員が自ら学習をしながら地区活動等が実践できるよう支援します。
- 地区活動の実践に向けてわかりやすい学習項目の提示や食生活改善推進員活動の利用を勧めます。
- 自殺対策を支える人材を育成するため、ゲートキーパー研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康づくり事業 2,552千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,847	講演会・健康づくり推進員活動に伴う講師謝礼、総会等出席謝礼、ゲートキーパー研修会講師謝礼				
10	需用費	15	歯科指導出前講座材料費、自殺対策啓発用紙代				
11	役務費	30	健康づくり推進員保険料				
12	委託料	660	食生活改善推進大会・健康づくり推進員研究大会等バス代、食改伝達講習会委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康づくり事業	健康づくり推進員や食生活改善推進員活動、各地区組織への健康教室や自殺対策におけるゲートキーパー研修等の啓発活動を通して、住民自らが健康づくりに取り組むことができます。	07	報償費	1,847
				12	委託料	660
				11	役務費	30
				10	需用費	15
					計	2,552
2						
					計	0

予算書ページ	178
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104025	穂高健康支援センター管理費			

当初予算額		特定財源				単位:千円
		国支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
本年度	20,303	0	0	0	1,104	19,199
前年度	20,270	0	0	0	1,113	19,157
増減額	33	0	0	0	△ 9	42

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
14	保健センター使用料	16								
21	保健センター自販機電気料	20								
21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	1,064								

【目的・効果】
【目的】
 ○市の保健医療施策を展開する拠点として各種事業が計画どおり執行されるよう、また地域の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう、施設の維持管理を行います。
【効果】
 ○各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ○施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。
 ○施設及び設備の計画的な更新を検討します。
 ○配置された公用車を適正に管理します。

【詳細事業内訳】
 穂高健康支援センター管理事業 20,303千円

【一般財源増加理由】 計量検定実施年(2年に1回)のため手数料増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	11,767	事務用品・施設管理用品・公用車用品・公用車燃料費・施設修繕費・光熱水費・施設及び公用車修繕費	26	公課費	118	自動車重量税
11	役務費	2,020	電話料・公用車定期点検手数料・自賠責保険料				
12	委託料	4,943	施設及び設備管理業務委託料(警備・消防用設備点検・清掃・自動ドア保守点検・外構整備・休日施設管理・除雪等)				
13	使用料及び賃借料	1,322	コピー機・印刷機借り上げ料及び使用料				
14	工事請負費	50	内線電話機移設増設工事費				
17	備品購入費	79	事務用椅子購入費				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	178
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104030	地域保健センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,704	0	0	0	18	3,686
前年度	3,787	0	0	0	25	3,762
増減額	△ 83	0	0	0	△ 7	△ 76

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	保健センター使用料	18							

【目的・効果】

【目的】

○地域の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう施設の維持管理を行います。

【効果】

○各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。

○施設及び設備の計画的な更新を検討します。

【詳細事業内訳】

地域保健センター管理費 3,704千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	488	施設管理用品・燃料代・施設修繕費				
11	役務費	427	電話料・クリーニング代				
12	委託料	2,555	施設及び設備管理業務委託料(警備・清掃・自動ドア保守等)				
13	使用料及び賃借料	234	コピー機借上料及び使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	184
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	予防費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104060	予防接種事業			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	288,875	8,052	180	0	50,000	230,643
前年度	267,999	8,132	180	0	0	259,687
増減額	20,876	△ 80	0	0	50,000	△ 29,044

単位:千円

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	8,052							
16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	180								
19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000								

【目的・効果】

○予防接種は、各種の病原体に対する免疫を持たない者を対象に行われるもので、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを目的としています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。
- 近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。
- 個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。
 - A類(個人負担なし):二種混合(DT)、麻しん風しん(MR)、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、4種混合、水痘、子宮頸がん(接種案内を個別実施)B型肝炎
 - B類(個人負担あり):高齢者インフルエンザ(1,200円)、高齢者肺炎球菌(2,000円)
- 風しんの追加的対策として3か年計画の3年目。抗体保有率の低い年代の男性に対する抗体検査・予防接種(定期接種)を実施します。
- 新たに、ロタウイルスワクチンを定期接種(A類)として実施(令和2年10月～)。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 288,875千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	157	予防接種封入作業	19	扶助費	935	県外などでの予防接種扶助
08	旅費	22	予防接種従事者研修会				
10	需用費	2,285	予防接種予診票・通知封筒印刷 外				
11	役務費	1,326	国保連合会手数料 外				
12	委託料	283,717	予防接種・風しん抗体検査委託				
13	使用料及び賃借料	33	ドットインパクトプリンタリース料				
18	負担金補助及び交付金	400	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	予防接種事業	予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行うことにより、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを図ります。	12	委託料	283,717
				10	需用費	2,285
				11	役務費	1,326
				19	扶助費他	1,547
					計	288,875
2						
					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104070	成人検診事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88,895	100	0	0	6,260	82,535
前年度	89,670	50	0	0	6,490	83,130
増減額	△ 775	50	0	0	△ 230	△ 595

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	100							
19	国民健康保険特別会計繰入金	500								
21	成人検診徴収金	5,760								

【目的・効果】

【目的】

○がん検診の受診を促進し、がん等の疾病の早期発見、早期治療につなげ、75歳未満の年齢調整死亡率の減少を目指します。

【効果】

○検診を受診することで、疾病の重症化予防につながり死亡率の低下を期待します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- がん検診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん)及び結核検診を実施します。
- 検診の受診勧奨及び必要精検者に医療機関への受診を勧奨します。
- がん検診の指針に沿った検診内容、受診者の利便性に配慮した検診体制の整備をします。

【詳細事業内訳】

成人検診事業 88,895千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	311	会計年度任用職員(検診補助職員)報酬				
07	報償費	726	各検診看護師等謝礼・医師等との検診検討会議出席謝礼				
08	旅費	50	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	814	医薬材料費、検診通知用封筒、検診クーポン券・受診勧奨ハガキ等印刷製本費				
11	役務費	521	女性がん検診クーポン券・個別勧奨通知等の郵送料				
12	委託料	86,443	受診券作成・検診通知等封入事務委託、各種がん検診、結核検診の医務委託				
18	負担金補助及び交付金	30	クーポン券対象者の市外医療機関等の受診費用扶助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	成人検診事業	・各検診の啓発と受診勧奨を実施し、疾病の早期発見及び重症化予防につなげます。 ・検診体制を整備し検診の質の向上を図り、効果的な検診を実施します。	12	委託料	86,443
				10	需用費	814
				07	報償費	726
				11	役務費外	912
					計	88,895
2					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104075	健康増進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,831	0	4,600	0	3,985	6,246
前年度	12,755	0	4,000	0	340	8,415
増減額	2,076	0	600	0	3,645	△ 2,169

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	保健事業補助金	4,600							
19	国民健康保険特別会計繰入金	817								
21	一体的実施事業委託金	2,768								
21	健康診査徴収金	400								

【目的・効果】

【目的】

- 健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導を行い、生活習慣病の発症予防、重症化予防に取り組み、健康増進を図ります。
- 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防(フレイル・認知症・骨折予防等含む)で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定を図ります。

【効果】

- 一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクを確認し、個人にあった生活改善の方法を知ることができます。
- 生活改善により、生活習慣病の発症予防、重症化予防ができ、住み慣れた地域で自立した生活ができる期間が延伸し、住民の生活の質の向上が図られます。
- 医療制度をはじめとする社会保障制度が安定的に運営されることとなり、高齢者が安心して暮らせる地域社会の醸成が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
 - ・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業企画調整の実施
 - ・高齢者への個別保健指導(低栄養予防指導・脳卒中、糖尿病の重症化予防訪問指導・低骨量者への基礎疾患における重症化予防指導)
 - ・個別指導を取り入れた高齢者の通いの場でのポピュレーションアプローチによる保健指導と関係機関との連携強化
- 健康増進法に基づく事業
 - 健康相談 健康教育 保健指導 訪問指導 健康増進法対象者(医療保険未加入者対象)健康診査
 - 肝炎ウイルス検診 骨健診 成人歯科健診等
- 若年者健診
- 特定保健指導・重症化予防保健指導

【詳細事業内訳】

健康増進事業 14,831千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	81	健康診査等事務会計年度任用職員分	17	備品購入費	75	一体的実施事業用体重計
07	報償費	2,642	保健師、看護師、運動指導士、歯科衛生士、歯科医師等謝礼				
08	旅費	12	健康診査等事務会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,565	医薬材料(新型コロナウイルス感染症対策用品含)、保健指導用教材、健診帳票・通知用封筒等印刷製本				
11	役務費	1,056	骨健診、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診受診勧奨通知及び結果通知、一体的実施事業参加勧奨運搬費				
12	委託料	8,664	健診等の通知作成及び封入、データ管理料、保健事業等分析事業事務委託、各種検診等医務委託				
13	使用料及び賃借料	736	一体的実施事業自動車借上料、保健指導教材ソフト(IPad付)使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康増進事業	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業では、後期高齢者を対象者に加え、健診データ、国保データベース等を活用・分析し、明確化された健康課題及び対象者に疾病の重症化予防と生活の質の向上を目的に効率的・効果的に保健指導事業を行い、健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図ります。	12	委託料	8,664
				07	報償費	2,642
				10	需用費	1,565
				11	役務費他	1,960
					計	14,831
2						
					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	地域医療の充実
	事業	0104080	骨髄バンクドナー助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	300	0	150	0	0	150
前年度	600	0	300	0	0	300
増減額	△300	0	△150	0	0	△150

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	150							

【目的・効果】
【目的】
 ・骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるようにします。
【効果】
 ・骨髄ドナー登録者の増加及び骨髄ドナーが提供しやすい環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【対象者】
 ○市内に住所があつて、骨髄/バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー
 ○ドナーが勤務している事業所
【助成方法】
 ○ドナーに対する助成:入院・通院・面談1日あたり2万円(10日間を上限)
 ○ドナーが勤務する事業所に対する助成:入院・通院・面談1日あたり1万円(10日間を上限)

【詳細事業内訳】
 骨髄バンクドナー助成事業 300千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	300	骨髄バンクドナー助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	骨髄バンクドナー助成事業	骨髄または末梢血管細胞を提供した者及びその者が勤務する事業所等に対し、助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー登録の推進に寄与します。	18	負担金補助及び交付金	300
					計	300
2					計	0

予算書ページ	186
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701300
		課・係等	健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104090	母子保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,719	0	0	0	0	15,719
前年度	16,485	0	0	0	0	16,485
増減額	△ 766	0	0	0	0	△ 766

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】すべての子どもが健やかに成長発達し、将来にわたる健康的な生活習慣を身につけるための支援をします。

【効果】

- 保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解し、安心して育児ができるようになります。
- 健康的な生活習慣を身につけ、将来の生活習慣病予防等につながります。
- 育児に対する不安を軽減し、虐待等の予防につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 特定妊婦やハイリスク妊婦など特に支援を要する妊婦が増加しているため、出産後の背景などを確認し支援につなげることを目的に、母子・子育て相談窓口と連携し相談、訪問等を行います。
- 乳幼児健診や相談、教室などを実施し、発育発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等の個別指導を行います。
- 子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、療育の教室等につなげ継続的な支援を行います。
- 保護者の社会的問題や心の問題、虐待などについて、関係機関と連携を図りながら対応します。
- こども園や小中学校においてフッ化物洗口を実施します。
- 医療機関において妊婦歯科健診を実施します。

【詳細事業内訳】

母子保健事業 15,719千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	265	フッ化物洗口補助のための会計年度任用職員分				
07	報償費	11,656	医師、歯科医師、助産師、保健師、管理栄養士。歯科衛生士等の専門職務謝礼				
08	旅費	34	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,396	乳幼児健診等必要物品・医薬材料費購入、視聴覚検査用紙・健診帳票・健診等通知用封筒印刷				
12	委託料	1,368	フッ化物洗口の薬剤師・妊婦歯科健診の委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	母子保健事業	乳幼児健診や相談等で発育発達に関する情報提供や個別相談等を行うことで、保護者が児の発達発育について見通しを持ち、安心して育児が行えるようになります。また虐待予防につながります。	07	報償費	11,656
				10	需用費	2,396
				12	委託料	1,368
				01	報酬他	299
					計	15,719
2						
					計	0

予算書ページ	186
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104110	妊婦・乳児一般健康診査事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	72,888	国支出金	県支出金	市債	その他	22,888
前年度	78,723	0	0	0	0	78,723
増減額	△ 5,835	0	0	0	50,000	△ 55,835

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

- 妊娠中に医療機関での妊婦一般健康診査により継続した健康管理を行います。
- 乳児期に医療機関で乳児一般健康診査を行い、健康管理を行います。

【効果】

- 妊婦が安心して安全な出産ができるとともに、経済的な負担を軽減できます。
- 乳児期の疾病等を早期発見し、早期治療につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 母子手帳交付時に妊婦一般健康診査受診票を妊婦に交付します。
- 産後、乳児一般健康診査受診票を郵送します。

【詳細事業内訳】

妊婦・乳児一般健康診査事業 72,888千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	73	妊婦一般健康診査受診票等印刷				
11	役務費	310	国保連合会事務手数料				
12	委託料	71,013	妊婦・乳児一般健康診査委託				
18	負担金補助及び交付金	1,492	県外妊婦一般健康診査の助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	妊婦・乳児一般健康診査事業	健康診査の受診票を交付し経済的負担を軽減することで、受診しやすくなり疾病等の早期発見、早期対応をすることができます。	12	委託料	71,013
				18	負担金補助及び交付金	1,492
				11	役務費	310
				10	需用費	73
					計	72,888
2					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104130	未熟児養育医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,601	2,799	1,399	0	1,000	1,403
前年度	8,474	3,736	1,867	0	1,000	1,871
増減額	△ 1,873	△ 937	△ 468	0	0	△ 468

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金(前年度精算分)	1							
15	養育医療国庫補助金	2,798								
16	養育医療県補助金	1,399								
21	未熟児養育医療費徴収金	1,000								

【目的・効果】

【目的】

○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。

【効果】

○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○おおむね出生児体重が2000g以下で、医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の保護者に対し、医療費の負担を行い、経済的負担の軽減を図る。

【詳細事業内訳】

未熟児養育医療事業 6,601千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	4	事務手数料				
19	扶助費	6,597	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	未熟児養育医療事業	医師が入院による養育が必要であると認められた乳児の保護者に対し、医療費の負担を行い、経済的負担の軽減を図ります。	19	扶助費	6,597
				11	役務費	4
					計	6,601
2						
					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104131	母子・子育て相談事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,157	1,756	1,756	0	0	2,645
前年度	6,181	1,756	1,756	0	0	2,669
増減額	△ 24	0	0	0	0	△ 24

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども子育て支援交付金	1,756							
16	子ども子育て支援交付金	1,756								

【目的・効果】

【目的】

○妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援により、安心して妊娠、出産、子育てができるようになります。

【効果】

○妊娠の早期から子育て期にわたるまで、相談を受けることができ、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。(母子・子育て相談窓口)

○助産師や保健師が、出産後に家庭訪問等を行い、保健指導を実施します。(産婦・新生児等訪問指導事業)

【詳細事業内訳】

母子・子育て相談事業 6,157千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,643	相談窓口保健師				
03	職員手当等	555	保健師期末手当				
07	報償費	1,764	産婦・新生児等訪問指導謝礼				
08	旅費	24	保健師通勤費				
10	需用費	1,171	訪問指導用消耗品・母子手帳 外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	母子・子育て相談事業	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援(相談・訪問指導等)を提供することにより、安心して妊娠、出産、子育てができます。	01	報酬	2,643
				07	報償費	1,764
				10	需用費	1,171
				03	職員手当等他	579
					計	6,157
2						
					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104132	産前産後支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,779	6,283	0	0	0	6,496
前年度	14,072	7,013	0	0	0	7,059
増減額	△ 1,293	△ 730	0	0	0	△ 563

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	母子保健衛生費国庫補助金	6,283							

【目的・効果】

【目的】

○妊娠や育児に関する不安を軽減し、妊産婦が安心して子育てをすることができます。

【効果】

○妊娠中の不安や、産後うつ等の早期発見ができ、早期に支援を受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 医療機関等へ宿泊型の産後ケアや母乳相談の委託を行います。(産後ケア事業)
- 医療機関等へ産後2週間及び1か月時に行う産婦健康診査の委託を行います。(産婦健康診査事業)
- 保健センターにおいて母乳育児相談を実施し、個別に妊産婦の相談に応じます。(母乳育児相談事業)
- 助産師や保健師による妊婦訪問により、妊婦の相談に個別に応じます。(妊婦訪問事業)

【詳細事業内訳】

産前産後支援事業 12,779千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,944	母乳育児相談助産師等謝礼				
10	需用費	61	産婦健康診査受診票・母乳相談等助成券印刷				
11	役務費	24	産婦健康診査事務手数料				
12	委託料	9,500	産後ケア・産婦健康診査委託				
18	負担金補助及び交付金	250	県外産婦健康診査補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	産前産後支援事業	産後2週間及び1か月の産婦の心身の状態を把握する健康診査を実施することで産後うつの早期発見と支援ができます。	12	委託料	9,500
				07	報償費	2,944
				18	負担金補助及び交付金	250
				10	需用費他	85
					計	12,779
2					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104133	不妊・不育症治療費助成事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,094	0	0	0	10,000	11,094
前年度	20,181	0	0	0	5,000	15,181
増減額	913	0	0	0	5,000	△ 4,087

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							

【目的・効果】

【目的】

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。

【効果】

○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行います。

【詳細事業内訳】

不妊・不育症治療費助成事業 21,094千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	21,094	不妊・不育症治療助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	不妊・不育症治療費助成事業	不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行うことにより、経済的負担軽減と少子化対策につなげます。	18	負担金補助及び交付金	21,094
					計	21,094
2					計	0

予算書ページ	198
--------	-----

重点化施策	—	コード	010701100
		課・係等	健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	08	診療所費		基本施策	地域医療の充実
	事業	0104200	夜間急病センター運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,507	0	1,300	0	11,734	10,473
前年度	23,744	0	1,300	0	11,831	10,613
増減額	△ 237	0	0	0	△ 97	△ 140

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	夜間急病センター診療手数料	11,640							
14	夜間急病センター診療手数料滞納繰越分	1								
14	夜間急病センターその他手数料	93								
16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,300								

【目的・効果】

【目的】

○地域医療体制充実のために、夜間における一次医療体制を担います。

【効果】

○夜間の急病患者や家族の安心と二次救急医療の負担軽減ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○安曇野市医師会館内にセンターを設置。医師会医師により夜間の診療を行います。

【詳細事業内訳】

夜間急病センター運営事業 23,507千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,303	医師、看護師報酬				
07	報償費	63	運営委員出席謝礼				
08	旅費	211	看護師、医療事務通勤費				
10	需用費	2,409	医薬材料費購入 外				
11	役務費	431	白衣等クリーニング代 外				
12	委託料	1,783	医療事務委託 外				
13	使用料及び賃借料	1,307	医師会館借り上げ 外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	夜間急病センター運営事業	安曇野市医師会館内にセンターを設置し、医師会医師により夜間の診療を行うことにより、夜間の急病患者や家族の安心の確保と2次救急医療の負担軽減等を図ります。	01	報酬	17,303
				10	需用費	2,409
				12	委託料	1,783
				13	使用料及び賃借料他	2,012
					計	23,507
2					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103180	介護保険対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,431,840	39,116	19,724	0	0	1,373,000
前年度	1,422,696	38,601	74,900	0	0	1,309,195
増減額	9,144	515	△ 55,176	0	0	63,805

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金	39,116							
16	低所得者保険料軽減県負担金	19,558								
16	介護保険事業費補助金	166								

【目的・効果】

【目的】

介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

介護保険事業が円滑に運営されます。
社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

介護予防・日常生活支援総合事業は平成30年4月に完全移行しました。第8期介護保険事業計画に基づき事業実施いたします。

【詳細事業内訳】

介護保険特別会計繰出金 1,418,884千円 介護保険事業費補助金 222千円 介護保険課総務費(特別会計によらないもの) 12,734千円

【一般財源増加理由】 介護報酬改定、特別養護老人ホーム開設による給付費の増加等によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,716	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務4名				
03	職員手当等	1,428	会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	290	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	4,522	松塩筑木曾老人福祉施設組合運営経費負担金				
27	繰出金	1,418,884	介護保険事業(給付費、地域支援事業)市負担分繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103190	在宅介護福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,585	0	0	0	0	16,585
前年度	16,382	0	0	0	0	16,382
増減額	203	0	0	0	0	203

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

要介護者が在宅で生活するためのサービス提供、またその家族等への支援と高齢者の権利擁護を目的とします。

【効果】

当事業を実施することにより介護をする家族の経済的、肉体的、精神的な負担軽減を図り、判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため家族介護用品(8品目)購入の際に利用できる助成券を対象者に交付します。(要介護3~5の者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。)
- ・成年後見制度の利用の推進に関する法律等による中核機関設置の運営等の業務を委託により実施します。

【詳細事業内訳】

在宅介護福祉事業 16,585千円

【一般財源増加理由】 成年後見制度の利用の推進に関する法律等により、安曇野市他1市5村で中核機関を設置・運営するための委託料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	286	介護用品購入助成券印刷費、返信用封筒印刷費				
12	委託料	8,700	成年後見支援センター事務委託料				
19	扶助費	7,599	家族介護用品購入助成費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	在宅介護福祉事業	要介護3~5の高齢者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。 介護する家族の経済的、精神的負担の緩和が図ることが出来ます。	10	需用費	286
				19	扶助費	7,599
					計	7,885
2	ソフト	成年後見支援センター運営委託 (在宅介護福祉事業)	安曇野市他1市5村で中核機関機能を持った成年後見支援センターを委託により設置・運営します。このことにより成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることが出来ます。	12	委託料	8,700
					計	8,700

予算書ページ	142
--------	-----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0103120	国保会計繰出金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	654,825	89,432	278,824	0	0	286,569
前年度	660,853	90,667	283,084	0	0	287,102
増減額	△ 6,028	△ 1,235	△ 4,260	0	0	△ 533

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保険基盤安定負担金	89,432							
16	保険基盤安定負担金	278,824								

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰出します。
- 【効果】
 - ・国民健康保険事業で必要とする費用を繰出すことにより、国保加入者の負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

【詳細事業内訳】

国保会計繰出金 654,825千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
27	繰出金	654,825	国保特別会計への繰出金654,825千円(内訳:保険基盤安定事業491,008千円、出産育児一時金16,800千円、財政安定化支援事業59,062千円、精神給付金21,000千円、事務費66,955千円)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算 算	款	03	民生費	総合 計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	老人福祉費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0103200	後期高齢者医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	1,343,641	国支出金	0	県支出金	188,980	市債	0	その他	6,815	1,147,846
前年度	1,317,715	0	202,420	0	6,815	1,108,480				
増減額	25,926	0	△ 13,440	0	0	39,366				

特定 財源 の内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	市町村特別対策広報等事業 補助金	6,815								

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療被保険者を対象として、人間ドック受診者に対し受診費用の一部助成を行います。
- ・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金の支払い、及び、後期高齢者医療特別会計への繰出しを行います。

【効果】

- ・後期高齢者医療被保険者人間ドック事業を実施することにより、身体機能の保持と疾病の早期発見・早期治療を促し、健康長寿を目指します。
- ・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・後期高齢者医療人間ドック等受診者に対する助成金を交付します。(助成方式・償還払い方式)
- ・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出をします。
- ・繰出金 ①保険基金安定繰出金 ②事務費繰出金 を繰出計画に基づき、後期高齢者医療保険特別会計へ繰出します。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,308,618千円 後期高齢者医療人間ドック等助成事業 35,023千円

【一般財源増加理由】 人間ドック受診者数の増加見込みと、繰出金の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13	人間ドック等受診券用紙 13千円				
12	委託料	33,700	人間ドック等受診助成委託費 33,700千円				
18	負担金補助 及び交付金	1,009,735	人間ドック等補助金1,310千円、後期高齢者医療療養給付費 負担金 1,008,425千円				
27	繰出金	300,193	健診費用分繰出金(9,810千円)、基金安定繰出金(251,974千円)、広 域連合事務費繰出金(33,406千円)、事務費繰出金(5,003千円)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後期高齢者医療人間ドッ ク等助成事業	人間ドック等の受診に対し、受診内容に応じ た費用の一部を助成し、費用の負担軽減を 図ります。また、早期発見・重症化予防がで き、後期高齢者医療費の抑制を図ります。	10	需用費	13
				12	委託料	33,700
				18	負担金補助及び交付金	1,310
					計	35,023
2					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	国民年金事務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0103210	国民年金事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77,146	19,427	0	0	0	57,719
前年度	83,272	19,427	0	0	0	63,845
増減額	△ 6,126	0	0	0	0	△ 6,126

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	19,427							

【目的・効果】

【目的】

・国民年金事務の一部は、法定受託事務として市町村が行うこととなっています。また、法定受託事務に関する事務や相談等は、国と市の協力・連携のもと実施しています。

・主な手続きとして、国民年金の加入・喪失届出の手続き、口座振替の推進、免除制度の案内、未支給年金手続きの受付や年金の加入等による相談を行います。

【効果】

・市の窓口で各種届出の受付を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国民年金に関する各種届出受付業務を扱い、受付した届出書等を日本年金機構へ送付します。

【詳細事業内訳】

国民年金事務費 77,146千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
2	給料	43,227					
3	職員手当等	20,047					
4	共済費	13,541					
10	需用費	331	啓発用パンフレット				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

農林部

予算書ページ	212
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801100
		課・係等	農政課 農業政策係

予算 算	款	06	農林水産業費	総合 計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農業総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106030	農業総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	162,428	0	0	0	0	162,428
前年度	164,727	0	0	0	0	164,727
増減額	△ 2,299	0	0	0	0	△ 2,299

特定 財源 の内 訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・農業振興事業の事務的経費です。
- ・第3次農業農村振興基本計画を策定します。

【効果】

- ・農業振興事業の円滑な推進を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業振興事業の事務的経費(人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など)です。
- ・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画を策定することで、農業振興事業の円滑な推進を図ります。

【詳細事業内訳】

農業総務費 158,344千円 農業・農村計画事業 4,084千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	84,449	一般職(23名)	12	委託料	3,775	農業農村振興基本計画策定業務・バス運転代行業務
03	職員手当等	40,061	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	6	駐車場使用料
04	共済費	26,012	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	6,371	譲渡施設関連補助金
07	報償費	325	農業農村振興計画推進委員出席謝礼・視察土産	26	公課費	46	公用車車検重量税
08	旅費	142	職員旅費・農業農村振興計画推進委員費用弁償				
10	需用費	1,035	事務消耗品・参考図書・会議贈・公用車消耗品・公用車燃料・公用車修繕				
11	役務費	206	公用車車検費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業・農村計画事業	市の農業振興ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画を策定するにあたって、現在の農業を取り巻く状況を正確に分析・整理することで、農業が抱える課題解決に向けたロードマップを示すことが可能となり、実効性の高い計画を策定することができます。	12	委託料	3,729
				07	報償費	315
				08	旅費	40
					計	4,084
2						
					計	0

予算書ページ	212
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801100
		課・係等	農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農業総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106040	農業振興地域整備促進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	811	0	0	0	6	805
前年度	813	0	0	0	6	807
増減額	△ 2	0	0	0	0	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料	6							

【目的・効果】

【目的】

・農業振興地域の整備に関する法律(農振法)及び市農業振興地域整備計画に基づく適正な計画変更を行うものです。

【効果】

・優良農地を保全することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き(年2回)を行います。
- ・市農業振興地域整備促進協議会を開催運営します。

【詳細事業内訳】

農業振興地域整備促進事業 811千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	175	農業振興地域整備促進協議会委員報酬(25人)				
07	報償費	588	農業振興地域整備促進地域協議会委員出席謝礼				
10	需用費	48	事務消耗品・会議費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	214
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費		基本施策	農業の振興
	事業	0106060	農業生産振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,541	22,905	△ 6,364	0	2,590	0	0
			0	8,395	0	0
			0	△ 5,805	0	0
						13,951
						14,510
						△ 559

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなどして、生産者に向けて情報を提供します。
 ・環境にやさしい農業技術方法を発信します。

【効果】

・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。
 ・担い手への集約やコスト低減技術の導入等による生産コストの改善や、品質向上・高付加価値化等による販売額の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当該年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市農業再生協議会(農家・市・JA・県改良普及センター・のうさい・市農業委員会で組織)では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興に繋がる取り組みを実施します。令和3年度の取り組み事業として16事業を計画しています。
 ・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農薬使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を支給し支援を図ります。
 ・生産コスト削減や高収益な作付け体系への転換を図る取り組みを行う農業者等の掘り起こしを行い支援を図ります。

【詳細事業内訳】

農業生産振興事業(市再生協事業) 12,333千円 農業生産振興総務費 754千円 環境保全型農業推進支援事業 3,454千円

【一般財源増加理由】 環境保全型農業の取組み面積の増加と交付単価が改定されたため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	96	視察研修等職員旅費				
10	需用費	585	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費				
11	役務費	33	ニオイセンサー定期点検料				
18	負担金補助及び交付金	15,827	水田機能維持・地力増進推進事業交付金、農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接交付金、畜産環境技術研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業生産振興事業(市再生協事業)	・水田機能維持・地力増進事業交付金9,000千円・米穀類生産振興事業638千円・果樹生産振興事業140千円・そ菜生産振興事業360千円・花卉生産振興事業230千円・畜産振興事業241千円	18	負担金補助及び交付金	12,333
					計	12,333
2	ソフト	環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	18	負担金補助及び交付金	3,454
					計	3,454

予算書ページ	216
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費		基本施策	農業の振興
	事業	0106070	水田農業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,056	0	21,056	0	0	0
前年度	25,160	0	20,500	0	0	4,660
増減額	△ 4,104	0	556	0	0	△ 4,660

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金		21,056					21,056

【目的・効果】
【目的】
 ・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。
【効果】
 ・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【主な事業】
 ・経営所得安定対策等推進事業の事務費等として、県交付金は全額市農業再生協議会へ交付します。

【詳細事業内訳】
 経営所得安定対策等推進事業 21,056千円

【一般財源増加倍理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	21,056	経営所得安定対策等推進事業							

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1	ソフト	経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している、経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。			18	負担金補助及び交付金	21,056
						計		21,056
2						計		0

予算書ページ	216
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費		基本施策	農業の振興
	事業	0106080	畑作園芸振興事業			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	71,152	0	0	0	40,000	31,152
前年度	71,311	0	0	0	27,000	44,311
増減額	△ 159	0	0	0	13,000	△ 13,159

単位:千円

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
 ・果樹共済では、共済加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度加入促進を図ります。
 ・そ菜価格安定共助制度(各JA策定)への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
 ・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成をおこない面積拡大を図ります。
【効果】
 ・安曇野市の主要農産物であるリンゴを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済加入を推進し、農家の経営安定を図ります。
 ・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興し、労力の軽減と農家所得の向上を図ります。
 ・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米の生産拡大を図り、水田のフル活用を推進します。これにより地下水涵養の効果も期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【主な事業】
 ・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金(15,000円/10a)を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円～9,000円/10aの傾斜加算を行います。
 ・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10aを4年間補助します。
 ・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。

【詳細事業内訳】
 市農業振興作物等推進事業 58,410千円 果樹生産農家支援事業 12,742千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	71,152	そ菜価格安定共助会負担金、農業振興作物等推進事業(担い手支援対策、生産振興作物支援、玉ねぎ機械化体系支援)、果樹共済補助、果樹新植支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び、麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取り組みを推進します。	18	負担金補助及び交付金	58,410
					計	58,410
2	ソフト	果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成をおこない、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	12,742
					計	12,742

予算書ページ	216
--------	-----

重点化施策	—		コード	010801500	
			課・係等	農政課 マーケティング担当 (農政課 農村振興担当)	
予算	款	06	農林水産業費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費	基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	04	消費拡大対策費	基本施策	農業の振興
	事業	0106100	消費拡大対策事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,105	0	0	0	0	11,105
前年度	87,265	1,500	74,100	0	0	11,665
増減額	△ 76,160	△ 1,500	△ 74,100	0	0	△ 560

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。

【効果】

・安曇野産農産物の消費拡大に伴う、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農産物の消費拡大を推進するにあたり、県や友好都市のアンテナショップの活用、友好都市イベントへの出展を通じたPR販売を実施します。
- ・「玉ねぎ祭り」や「新そばと食の感謝祭・農林業まつり」の開催を通じ、「農と食」をPRし、安曇野の農産物ブランド、地域イメージを築き、農産物の消費拡大へ繋がります。
- ・農産物の売り上げ向上のため、通販サイト出店補助金や直売所クーポンを活用し販路開拓を支援します。

【詳細事業内訳】

農産物等販路拡大事業 11,105千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	337	アンテナショップ、友好都市イベント、展示商談会出張旅費				
10	需用費	19	玉ねぎ祭り消耗品他				
11	役務費	86	展示商談会運搬料他				
12	委託料	5,975	産直センター業務委託料				
13	使用料及び賃借料	166	展示商談会資機材借上料				
18	負担金補助及び交付金	4,522	直売所クーポン、通販サイト出店補助金、農業再生協議会交付金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物等販路拡大事業	玉ねぎ祭りや農林業まつりの開催による、地元農産物のPRや地産地消の推進。アンテナショップや友好都市イベントの出展を契機とした地元農産物のPRや消費拡大に向けた取り組み。生産者による展示商談会への出展、通販サイトでの販路開拓を支援します。	12	委託料	5,975
				18	負担金補助及び交付金	4,522
				08	旅費	337
				13	使用料及び賃借料他	271
					計	11,105
2					計	0

予算書ページ	218
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801500			
		課・係等	農政課 マーケティング担当 (農政課 農村振興担当)			
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	04	消費拡大対策費		基本施策	農業の振興
	事業	0106110	直売加工施設運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	22,946	国支出金	県支出金	市債	その他	16,619
前年度	23,923	0	0	0	7,842	16,081
増減額	△ 977	0	0	0	△ 1,515	538

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金利子	12	21	三郷産地形成促進施設利用料	890				
19	堀金産地形成促進施設基金繰入金	965	21	豊科南部地区産地形成施設使用料	180					
21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400					
21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利用料	330					

【目的・効果】

- 【目的】
 - 市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。
- 【効果】
 - 市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 市内各直売加工施設の指定管理委託、借地料支払い。
- 計画的な施設修繕及び備品購入
 - とよな旬彩市:破風板、鼻隠し板板金修繕
 - Vif穂高:身体障害者用トイレ取替工事、製氷機買い替え
 - 三郷サラダ市:雨水浸透樹掘直し工事
 - 堀金物産センター:冷凍庫買い替え

【詳細事業内訳】

農産物直売所・加工所等運営事業 22,946千円

【一般財源増加理由】 老朽化に伴う施設修繕費及び備品購入費が増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,830	直売加工施設修繕・物品修理				
12	委託料	11,422	指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	5,108	借地料				
14	工事請負費	1,002	トイレ取替工事、雨水浸透樹工事				
17	備品購入費	1,231	製氷機、冷凍庫				
24	積立金	2,353	基金積立金(堀金物産センター)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	220
--------	-----

重点化施策	—		コード	010801500		
			課・係等	農政課 マーケティング担当 (農政課 農村振興担当)		
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106115	市民農園事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
465	467	△ 2	0	0	0	400
			0	0	0	405
			0	0	0	△ 5
						3

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料	400							

【目的・効果】

【目的】

市民農園の管理を行い、市民が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。

【効果】

非農業者が市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいつくりとして農業に親しむことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
市民農園(市内10か所)の管理、運営。その他、JAあづみ所有の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信。

【詳細事業内訳】

市民農園事業 465千円

【一般財源増加理由】 市民農園利用料を△5千円で見込んだことによります。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品他				
13	使用料及び賃借料	417	借地料				
18	負担金補助及び交付金	3	土地改良区負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市民農園事業	市内10か所の市民農園の管理運営を行い、市民が農のある生活を享受できる場を提供します。自分で作物を作る喜びを感じ、生きがいつくりとなり、農のある暮らしの充実が図られます。	13	使用料及び賃借料	417
				10	需用費	45
				18	負担金補助及び交付金	3
					計	465
2						
					計	0

予算書ページ	220
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801100/010801400/010801500
		課・係等	農政課 農業政策係/集落支援担当/マーケティング担当 (農政課 農業政策係/農村振興担当)

予算	款	06	農林水産業費	総 計 画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106120	農村都市交流促進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
13,801	11,679	2,122	0	0	0	2,035
			0	0	0	1,740
			0	0	0	295
						1,827

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	三郷やすらぎ空間施設利用料	1,740								
21	不動産登録免許税負担金取入分	285								

【目的・効果】

【目的】

- (農業政策係)
- ・施設の適正な管理を行い、都市農村交流の促進、地域コミュニティの醸成を図ります。(集落支援担当)
- ・研修や講座の開催、健康づくりのための体育活動、農家の集いの場として活用するための施設で、農村の活性化に寄与します。(マーケティング担当)
- ・農村都市交流(農家民宿事業)を推進することにより、市民や観光客が農ある暮らしを享受するとともに、農村での交流促進を図ります。

【効果】

- (農業政策係)
- ・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。(集落支援担当)
- ・地域の多目的施設として活用し、農村の活性化に寄与することができます。(マーケティング担当)
- ・都市部から中高生を受け入れることで農村都市交流が図られ、併せて安曇野市の魅力を発信することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- (農業政策係)
- ・三郷やすらぎ空間施設の管理(H18建築、木造平屋建、指定管理者:選定中)
- ・三郷総合営農センターの管理及び施設譲渡に向けた地元協議(H10建築、鉄骨2階建、指定管理者:中萱営農組合)
- ・穂高農村景観活用交流施設の管理及び施設譲渡に向けた地元協議(H5建築、木造平屋建、指定管理者:矢原区)(集落支援担当)
- ・小倉多目的研修集会施設の管理(S57建築、鉄骨2階建、R3より直営管理施設)(マーケティング担当)
- ・都市部中高生の教育体験旅行を受け入れるため、大町市、松川村と連携した取り組みの継続。
- ・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整。
- ・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助。

【詳細事業内訳】

コミュニティー施設運営事業 1,175千円 小倉多目的研修施設管理事業 1,816千円 三郷総合営農センター管理事業 4,125千円 農家民宿推進事業 2,861千円 三郷やすらぎ空間運営事業 3,824千円

【一般財源増加倍理由】 三郷総合営農センター空調設備更新工事を実施するため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼	18	負担金補助及び交付金	2,685	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿開業助成事業補助金
08	旅費	46	農家民宿先進地視察研修・商談会出張旅費	22	償還金、利子及び割引料	5	使用料還付金
10	需用費	1,303	施設小破修繕/光熱水費他				
11	役務費	556	不動産登録免許税印紙/電話料他				
12	委託料	2,898	指定管理業務・施設清掃等業務・空調設備更新工事設計監理業務/清掃等施設管理委託料/車両運行業務委託等				
13	使用料及び賃借料	3,200	施設用地借地料				
14	工事請負費	3,038	空調設備更新工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷総合営農センター管理事業	故障している空調設備を更新し、地元中萱区へ施設譲与することで公共施設再配置計画を推進します。	14	工事請負費	3,038
				12	委託料	611
				11	役務費	476
					計	4,125
2	ソフト	農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、安全に受け入れるための説明会、新規受け入れ農家の確保、新たな農作業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業発展に向けた事業を実施します。交流活動を通じた関係人口の拡大や農家の新しい収入源として期待できます。	18	負担金補助及び交付金	2,685
				07	報償費	70
				12	委託料	60
				08	旅費	46
					計	2,861

予算書ページ	222
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801100
		課・係等	農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106130	安曇野の里運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	29,106	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	25,347	0	0	0	7,620	17,727
増減額	3,759	0	0	0	△ 6,399	10,158

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
19	安曇野の里基金繰入金	610								
21	安曇野の里施設利用料	610								

【目的・効果】

- 【目的】
 ・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。
 【効果】
 ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
 ・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ビレッジ安曇野(S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造)、あづみ野ガラス工房(S60建築、鉄骨平屋建)、あづみ野第2ガラス工房(H4建築、鉄骨2階建)、プラザ安曇野(S63建築、木造2階建)、名水百選井戸、わさび田広場
- ・指定管理者:(一社)豊科開発公社(ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、プラザ安曇野(1階東・2階)、名水百選井戸、わさび田広場)
- ・指定管理者:選定中(プラザ安曇野1階西)

【詳細事業内訳】

安曇野の里改修事業 10,613千円 安曇野の里運営事業 18,493千円

【一般財源増加理由】 安曇野の里基金繰入金の減による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,300	施設小破修繕				
12	委託料	16,021	指定管理業務・受電設備改修工事・浴場タイル張替工事設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
14	工事請負費	7,549	受電設備改修工事・浴場タイル張替工事・井水メーター設置工事				
24	積立金	611	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801100
		課・係等	農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106140	ファインビュー室山運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,115	0	0	0	20,001	7,114
前年度	38,606	0	0	0	38,604	2
増減額	△ 11,491	0	0	0	△ 18,603	7,112

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	三郷農林漁業体験実習館基金利子	1							
19	公共施設整備基金繰入金	20,000								

【目的・効果】

- 【目的】
 ・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。
- 【効果】
 ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
 ・都市と農村の交流を促進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。
- ・株式譲渡、施設譲渡先の公募を行います。

【施設の概要】

- ・ファインビュー室山(H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建)
- ・指定管理者:(株)ファインビュー室山

【詳細事業内訳】

ファインビュー室山改修事業 27,115千円

【一般財源増加理由】 三郷農林漁業体験実習館基金繰入金の減による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,300	施設小破修繕				
12	委託料	3,561	源泉ポンプ取替工事・電気設備改修工事設計監理業務				
14	工事請負費	22,253	源泉ポンプ取替工事・電気設備改修工事				
24	積立金	1	利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ファインビュー室山改修事業	株式譲渡・施設譲渡先を公募することで、公共施設再配置計画を推進します。	14	工事請負費	22,253
				12	委託料	3,561
				10	需用費	1,300
				24	積立金	1
					計	27,115
2						
					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010801100
		課・係等	農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106150	ほりで一ゆ～運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	65,439	国支出金	県支出金	市債	その他	5,590
前年度	130,580	0	0	0	124,990	5,590
増減額	△ 65,141	0	0	0	△ 65,141	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	293							
19	堀金観光開発基金繰入金	59,556								

【目的・効果】

【目的】

・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ほりで一ゆ～四季の郷(H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建)、コテージ四季の郷(H8建築、木造2階建6棟)、啼鳥山荘(S45建築、木造平屋建)、
- ・パター・マレットゴルフ場、キャンプ場
- ・指定管理者:(株)ほりで一ゆ～

【詳細事業内訳】

ほりで一ゆ～運営事業 5,589千円 ほりで一ゆ～改修事業 59,850千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,000	施設小破修繕				
12	委託料	8,795	指定管理業務・空調改修工事・井水ポンプ取替工事・照明改修工事・外壁改修工事・床タイル改修工事設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	3,589	施設用地借地料				
14	工事請負費	49,761	空調改修工事・井水ポンプ取替工事・照明改修工事・外壁改修工事・床タイル改修工事				
24	積立金	294	利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	224
--------	-----

重点化施策	該当	コード	10801400			
		課・係等	農政課 集落支援担当 (農政課 農村振興担当)			
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106160	担い手支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	27,760	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	11,710	0	0	16,050
前年度	27,040	0	11,354	0	40	15,646
増減額	720	0	356	0	△40	404

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農業経営基盤強化資金利子助成事業補助金	210							
16	農地利用集積事業補助金	1,500								
16	経営体育成支援事業補助金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・地域農業を担う認定農業者や集落営農組織などを育成しつつ営農支援することにより、持続的で力強い農業経営基盤を確立します。
- ・人農地プランの推進により、地域の話合いを進め地域課題の共有、後継者の掘り起こし、農地の流動化を進めます。

【効果】

- ・農業の担い手の所得確保や経営力アップ、農業・農村の活性化が進みます。
- ・担い手への農地の集積・集約化により、効率的な農業の実施と、農地の保全維持・向上につながります。
- ・地域の中心的経営体が明確化されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 1 担い手・集落支援事業
- ①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します(集落営農組織機械等整備支援事業(市)、強い農業担い手づくり総合支援交付金事業等(国庫))
 - ②集落営農組織育成支援(経営面積、活動内容、ブロックローテーション取組により補助金を交付します)
 - ③農地集積事業(農地中間管理機構を介した農地集積を行い、農家・集落等に交付金を交付します)
- 2 制度資金給付事業
- 融資に対する利子補給 ①農業経営基盤強化資金利子補給金 ②農業近代化資金利子補給金
- 3 安曇野市農業再生協議会集落支援事業
- 市再生協議会の集落支援事業に対して交付金を交付します(後継者対策事業、荒廃農地対策事業等)

【詳細事業内訳】

1. 担い手・集落支援事業 26,099千円 2. 制度資金給付事業 561千円 3. 市農業再生協議会集落支援事業 1,100千円

【一般財源増加理由】 野鼠駆除剤費を有害鳥獣対策より振替

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	301	人農地プラン検討会等出席謝礼				
10	需用費	1,008	野鼠駆除剤費				
18	負担金補助及び交付金	26,451	集落営農組織補助金、機械施設導入補助金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	担い手・集落支援事業	稼ぐ・守る農業を支える認定農家や集落営農組織を支援します。集落営農組織への取組支援、農業用機械・施設の導入支援等による基盤強化を図ります。人農地プランの実践により地域の持続的な農業の推進を図	18	負担金補助及び交付金	24,790
				10	需用費	1,008
				07	報償費	301
					計	26,099
2						
					計	0

重点化施策	—		コード	10801400	
	款	06	課・係等	農政課 集落支援担当 (農政課 農村振興担当)	
予算	項	01	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06		基本方針	農林水産業を振興するまち
	事業	0106170		基本施策	農業の振興
	目	06		農林水産業費	
				農業費	
				農村集落支援費	
				後継者対策事業	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
44,462	40,894	3,568	0	30,000	0	540
			0	31,500	0	540
			0	△ 1,500	0	0
						13,922
						8,854
						5,068

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							
16	農業次世代投資資金(経営開始型)	30,000								

【目的・効果】

【目的】

・新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。

【効果】

・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
 ・各種支援策があることにより、就農者の増加と定着が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

次世代を担う農業者を確保・育成し、新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を、国及び市の給付金制度により支援します。
 「農業次世代人材投資資金(国庫)」、「親元就農支援金(市単)」、「親元就農機械施設等補助金(市単)」、「新規就農者住宅支援金(市単)」、「就農希望者研修費助成(市単)」
 ・新規就農者住宅の維持管理事業
 ・就農相談会などにて、「農ある暮らし」をPRし後継者確保を図ります。

【詳細事業内訳】

後継者育成事業 44,462千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員(営農企画員)賃金を農業総務費から振替したことによる

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,837	会計年度任用職員賃金				
03	職員手当等	816	会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	28	新規就農者サポート農家謝礼				
08	旅費	222	職員等出張旅費他				
10	需用費	99	新規就農者住宅修繕費他				
18	負担金補助及び交付金	39,460	農業次世代投資資金、親元就農支援金、松本地域営農リーダー塾負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後継者育成事業	市の重要課題である後継者対策として、国及び市の給付金制度等を活用し、新規就農者の確保・育成を図ります。	18	負担金補助及び交付金	39,460
				01	報酬	3,837
				03	職員手当等	816
				08	旅費他	349
					計	44,462
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点化施策	—		コード	010801500	
			課・係等	農政課 マーケティング担当 (農政課 農村振興担当)	
予算	款	06	農林水産業費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費	基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費	基本施策	農業の振興
	事業	0106175	職農教育推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	623	0	0	0	0	623
前年度	751	0	0	0	0	751
増減額	△ 128	0	0	0	0	△ 128

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。
- ・農業者育成のために活動する団体を支援します。

【効果】

- ・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
- ・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。
- ・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・南安曇農業高校との連携事業。
安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト
ワサビ苗の生産技術支援
- ・農業塾等就農者育成組織活動助成事業。

【詳細事業内訳】

南農高校連携事業 223千円 農業塾等助成事業 400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
15	原材料費	223	南農高校連携事業(商品開発試作、技術開発資材)				
18	負担金補助及び交付金	400	農業塾等農業者育成活動支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業です。生徒の研究に必要な資材を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	15	原材料費	223	
					計	223	
2							
					計	0	

予算書ページ	226
--------	-----

重点化施策	—		コード	10801400		
			課・係等	農政課 集落支援担当 (農政課 農村振興担当)		
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106180	荒廃農地対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,200	0	0	0	0	2,200
前年度	6,600	2,000	0	0	0	4,600
増減額	△ 4,400	△ 2,000	0	0	0	△ 2,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを推進し、荒廃面積の減少を図ります。

【効果】荒廃農地を減少することにより、健全な農地と景観維持、田圃保全につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査要領(農林水産省農村振興局通知)」を受け、農業委員会と連携して荒廃の状況等の情報を把握し、共有します。
- ・荒廃農地を再生・解消するため、「安曇野市荒廃農地解消補助金」を活用し、再生作業を行う個人および団体を支援します。

【詳細事業内訳】

荒廃農地解消事業 2,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	2,200	荒廃農地解消補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	荒廃農地解消事業	農業委員と連携して荒廃農地の減少を図ります。荒廃農地を再生する個人・団体に補助金を交付し、再生作業を支援し、農地を保全します。	18	負担金補助及び交付金	2,200
					計	2,200
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点化施策	—		コード	10801400		
			課・係等	農政課 集落支援担当 (農政課 農村振興担当)		
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106190	中山間地域等支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	16,442	国支出金	0	県支出金	8,820	市債	0	その他	0	7,622
前年度	18,144	0	10,163	0	0	0	0	0	0	7,981
増減額	△ 1,702	0	△ 1,343	0	0	0	0	0	0	△ 359

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	中山間地域等直接支払推進交付金	20								

【目的・効果】

【目的】農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地の維持・管理を図ります。集落等を単位に取決めを締結し、農地・農村を守ります。

【効果】営農意欲が生まれるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

中山間地域等直接支払交付金
 ・国の中山間地域等直接支払交付金制度(国・県・市からの交付金)を活用し、農業生産条件の不利農地で農業生産活動に取り組む協定集落を支援します。(協定集落:8集落)
 安曇野市中山間地域農業直接支払交付金
 ・国の制度の対象とならない同様の集落において、市単の制度(安曇野市中山間地域農業直接支払事業交付金)を活用し、支援します。(協定集落:4集落)

【詳細事業内訳】

中山間地域直払事業 16,442千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	25	事務用品他				
12	委託料	495	GIS地図更新業務委託				
13	使用料及び賃借料	20	コピー使用料				
18	負担金補助及び交付金	15,902	中山間直接支払交付金、安曇野市中山間地域等農業直接支払交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中山間地域直払事業	農地を守る協定を中山間地集落と締結することで、農業・農村の持つ多面的機能を確保し、農業生産活動の継続と、農用地の保全に繋がります。	18	負担金補助及び交付金	15,902
				12	委託料	495
				10	需用費	25
				13	使用料及び賃借料	20
					計	16,442
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	07	畜産業費		基本施策	農業の振興
	事業	0106210	畜産振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
11,301	3,291	8,010	0	0	0	55
			0	0	0	55
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・畜産が起因となっている環境問題(悪臭等)に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を実施し、畜産経営が持続できるようにバックアップを行います。
- ・令和7年度に三郷堆肥センターが閉鎖・解体される事に伴い、搬入農家が実施する堆肥舎等の整備に対し支援を行います。

【効果】

- ・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりを目指します。
- ・畜産農家の経営安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・悪臭問題が懸案となっている地域で市民を交えた協議会を開催し、悪臭対策の推進を図ります。併せて、悪臭の原因を探るため臭気測定も実施していきます。
- ・農業共済に常駐している獣医師の person 費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。
- ・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を支出し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の高揚を図っていきます。
- ・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を実施します。
- ・三郷堆肥センターの閉鎖に伴う、堆肥舎等の整備に対する補助を実施します。

【詳細事業内訳】

畜産農家支援事業 11,301千円

【一般財源増加理由】 畜産公害防止事業(畜産農家が実施する堆肥舎整備に対する助成)の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	168	畜産悪臭対策協議会 委員会議出席謝礼				
18	負担金補助及び交付金	11,133	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業(堆肥舎整備に対する補助含む)、家畜伝染病防止事業、畜産環境整備リース事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に向け、搬入農家が建設するふん尿処理施設(堆肥舎等)の整備に対して補助(1/2補助)を実施し、堆肥センター閉鎖に向けた畜産農家への対応を図ります。	18	負担金補助及び交付金	11,133
				07	報償費	168
					計	11,301
2					計	0

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	07	畜産業費		基本施策	農業の振興
	事業	0106220	三郷堆肥センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,800	15,800	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥の製造を行います。

【効果】

・施設の老朽化等により令和7年度に閉鎖・解体されることとなりますが、事業終了まで良質な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・良質で安定した堆肥製造を行い、耕種農家への安定供給に取り組みます。

【詳細事業内訳】

三郷堆肥センター運営事業 15,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	14,000	三郷堆肥センター指定管理料				
13	使用料及び賃借料	1,800	三郷堆肥センター借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷堆肥センター運営事業	畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進していきます。	12	委託料	14,000
				13	使用料及び賃借料	1,800
					計	15,800
2						
					計	0

予算書ページ	240
--------	-----

重点化施策	—	コード	010801200
		課・係等	農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	04	水産業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	水産業振興費		基本施策	水を活用した産業の振興
	事業	0106360	水産業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	185	0	0	0	0	185
前年度	185	0	0	0	0	185
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第5種共同漁業権(内水面において営む漁業)の対象魚種の増殖を図ります。

【効果】

・漁業法による水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面漁場管理組合が定めた増殖指示量(稚魚650kg:5g/1匹)の確保を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・犀川漁業協同組合が取り組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水産資源拡大補助事業 185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取り組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	185
					計	185
2					計	0

予算書ページ	214
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農業総務費		基本施策	林業の振興
	事業	0106050	有害鳥獣駆除対策			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
26,327	14,451	11,876	0	1,666	0	10,000
			0	1,646	0	0
			0	20	0	10,000
						14,661
						12,805
						1,856

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。

【効果】

- ・野生動物の出没低減により、住民が安心して生活することができます。
- ・安定した農林水産業を営むことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、鳥獣被害対策実施隊が中心となり捕獲を実施します。
- ・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺部からの視界を良くすることにより、野生獣が出没しにくい環境にします。
- ・公道等での野生小動物の死体回収を業者に委託します。
- ・新規銃猟者確保のため、免許取得経費の一部を補助します。
- ・侵入防止策及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
- ・西山山麓地域のニホンザル対策として実施しているモンキードック事業への支援、GPS等を課活用した動態調査を実施し、地域一体となった対策の推進をします。

【詳細事業内訳】

有害鳥獣駆除対策事業 26,327千円

【一般財源増加理由】 中信国際射撃場の設備更新に伴う補助金額の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	357	鳥獣被害対策実施隊員報酬				
10	需用費	726	消耗品費、鳥獣捕獲檻修繕				
12	委託料	12,094	有害鳥獣捕獲業務委託、緩衝帯整備、クマの放獣対応業務、野生小動物死体回収				
13	使用料及び賃借料	40	捕獲檻設置用地賃借料				
15	原材料費	1,431	鳥獣防護柵用品				
17	備品購入費	654	野生鳥獣追払電動銃、クマ用ドラム式捕獲檻、サル用GPS首輪				
18	負担金補助及び交付金	11,025	駆除従事者傷害保険、有害鳥獣捕獲者支援、射撃場設備更新補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	有害鳥獣駆除対策事業	猟友会に委託して定期的な有害鳥獣捕獲、クマの個体数調整、緊急対応を行うほか、錯誤捕獲については、信州大学にも併せて対応を委託することにより、計画的に駆除を進めることができます。広域獣害防護柵の設置検討や維持管理支援、個人で設置する侵入防止策及び防止装置への補助等を行うなど自然の防止対策を複合で組み合わせ対策を講じていくことにより、農作物被害の軽減を図ることができます。	12	委託料	12,094
				18	負担金補助及び交付金	11,025
				15	原材料費	1,431
				10	需用費	726
					計	25,276
2						
					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106230	林業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	91,799	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	90,488	0	2,018	0	4,758	83,712
増減額	1,311	0	139	0	4,934	△ 3,762

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	信州産ベレット消費拡大事業補助金	1,125	17	分収造林事業基金利子	7	21	緑の募金緑化交付金	1,500		
16	木材関係事業補助金	514	17	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	209	21	信州山の日関連事業交付金	100		
16	森林づくり推進支援金	518	17	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金利子	9					

【目的・効果】

【目的】

森林の多面的機能の維持をしながら森林体験施設を活用し、健全な森林づくりを図ります。

【効果】

森林の保健保養の利用や「さとふる。」等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・里山再生計画を推進するため、計画の具体的な4つのプロジェクト活動を実施します。
- ・ベレットストープ導入者に設備費用の一部を補助します。
- ・緑の募金の交付金を受けて、市内の公共施設(公民館・公園・学校等)に緑化木の苗木を頒布し緑化の推進を図ります。
- ・長峰山森林体験交流センターの施設運営を行います。【指定管理者】榊穂高カントリー 【期間】平成31年度～令和5年度
- ・森林法の林地台帳制度について、林地台帳の登記簿情報更新業務を行います。

【詳細事業内訳】

林業振興総務事業 69,956千円 里山再生計画推進事業 5,447千円 長峰山森林体験交流センター事業 13,954千円 林地台帳整備運用事業 2,442千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,610	里山再生計画推進業務パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	154	ベレットストープ点検外
02	給料	29,410	一般職(9人)	12	委託料	17,202	長峰山森林体験交流センター指定管理委託料、林地台帳整備業務委託料、里山再生計画推進補助業務外
03	職員手当等	15,043	職員諸手当	15	原材料費	1,609	緑化推進苗木代
04	共済費	9,229	職員共済組合納付金	17	備品購入費	435	デジタル複合機
07	報償費	1,654	講師謝礼、出席謝礼、労務謝礼	18	負担金補助及び交付金	13,147	林業関係団体負担金、ベレットストープ導入補助、山林組合補助金 柏原区会館トイレ改修工事補助外
08	旅費	178	職員旅費	24	積立金	297	一ノ沢山林組合外基金積立
10	需用費	1,831	長峰山周辺案内看板修繕、現場用消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、具体的な4プロジェクトを実施することで、多くの市民等が里山に関心を持ち、里山に入ることによって現在の里山の抱える課題を解消していきます。	01	報酬	1,610
				12	委託料	1,380
				18	負担金補助及び交付金	1,050
					その他	1,407
					計	5,447
2						
					計	0

予算書ページ	230
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算 算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106240	松くい虫被害対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	142,648	0	74,560	0	2	68,086
前年度	160,785	0	89,042	0	1	71,742
増減額	△ 18,137	0	△ 14,482	0	1	△ 3,656

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	72,500							
16	森林づくり推進支援金	2,060								
21	更新伐事業雑入	2								

【目的・効果】

【目的】

松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。

【効果】

- ・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。
- ・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。
- ・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。
- ・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。
- ・被害木の有効活用を図ります。

【詳細事業内訳】

松くい虫防除対策事業 142,648千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	235	東山・西山被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	31	職員旅費				
10	需用費	62	予防対策消耗品				
11	役務費	495	松くい虫被害材製材乾燥				
12	委託料	117,951	松枯損木伐倒処理業務委託、防除薬剤散布外				
15	原材料費	2,346	樹幹注入剤外				
18	負担金補助及び交付金	21,528	市単補助(樹幹注入、伐倒駆除、皆伐伐倒駆除)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の所有者や管理者が実施する、樹幹注入による予防対策費や松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	12	委託料	117,951
				18	負担金補助及び交付金	21,528
				15	原材料費	2,346
				11	役務費	495
					計	142,320
2					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算 算	款	06	農林水産業費	総合 計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106250	市有林の造成及び管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	3,454	国支出金	0	県支出金	391	市債	0	その他	610	2,453
前年度	21,015	0	5,831	0	610	14,574				
増減額	△ 17,561	0	△ 5,440	0	0	△ 12,121				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	391							
21	林業費雑入	10								
21	森林の里親促進事業支援金	600								

【目的・効果】

【目的】

安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき造林事業を計画的に行い、健全な森林づくりと、森林の持つ多面的機能を発揮させます。
森林(もり)の里親促進事業の提携企業との協働作業により市有林の森林整備を行い、また、学有林活動の支援により体験的森林施業など、多くの人がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。

【効果】

森林整備により健全な森林を育成することで、森林の持つ多面的機能が発揮され、土砂災害防止、水源かん養、地球温暖化防止、木材等の林産物の活用等を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の造林事業を行います。
- ・市有林の施業指針に基づき、地拵、植栽、下刈作業を実施します。
- ・市有林の施業指針に基づき、次年度の保育(枝打ち・除伐)の測量設計業務委託を行います。
- ・森林(もり)の里親促進事業の推進を図ります。・・・富士電機メータ(株)
- ・まゆみ池(堀金)周辺の森林整備推進を図ります。
- ・学有林活動を支援します。・・・堀金中学校、穂高西中学校

【詳細事業内訳】

市有林森林整備事業 3,454千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	3,124	間伐材活用、森林の里親事業、市有林管理(保育)、学有林整備、国営保険				
12	委託料	330	市有林保育測量設計業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106260	間伐対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,547	0	0	0	0	6,547
前年度	15,303	0	0	0	0	15,303
増減額	△ 8,756	0	0	0	0	△ 8,756

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

森林の整備（森林の造成）費用は負担が大きいため、嵩上補助を行うことにより、森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。

【効果】

嵩上げ補助により森林整備（森林造成）が促進され、土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・林業事業体が行う森林整備事業の計画作成や造林事業に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

森林造成事業（補助）6,547千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	6,547	森林造成事業嵩上げ補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106265	森林環境譲与税事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,895	0	0	0	6,330	17,565
前年度	19,407	0	0	0	1,823	17,584
増減額	4,488	0	0	0	4,507	△ 19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	17	森林環境譲与税基金利子	15								
19	森林環境譲与税基金繰入金	6,315									
								(森林環境譲与税)	(17,564)		

【目的・効果】

【目的】

本来、森林所有者が適切に行う森林の整備(経営管理)について、森林経営管理制度の運用を通じて森林所有者が自らの経営管理、また、意欲と能力のある林業経営者などによる森林経営計画に促す契機とします。また、森林整備の促進により森林の多面的機能が発揮され、温室効果ガスの削減目標の達成貢献、水源かん養、土砂災害防止等により市民の安全で安心な暮らしを補完します。

【効果】

間伐手遅れ林の解消や伐採後の再造林が促進され、森林の持つ多面的公益機能が発揮され、水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心な暮らしに寄与します。

森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・森林経営管理制度の運用により、経営管理されていない森林所有者に対し、説明会の開催等で周知を図り、森林の経営管理について意向調査を行い、自らの経営管理が難しい場合、意欲と能力のある林業経営者とのマッチングを行います。また、マッチングによる管理委託が出来なかった場合、同制度に沿って経営管理権集積計画(経営管理の内容や期間・同意取得に向けた取組)作成等により、市による主体的な整備を実施して行きます。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 23,895千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	24	印刷製本費				
11	役務費	113	通信運搬費				
12	委託料	6,178	森林経営管理意向調査業務				
24	積立金	17,580	森林環境譲与税基金積立、同利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106270	林道重点整備・維持管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	32,958	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	5,610	0	10,000	17,348
前年度	18,360	0	0	0	0	18,360
増減額	14,598	0	5,610	0	10,000	△ 1,012

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	5,610							
19	公共施設整備基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈りや路面整備等の維持管理を行い、安定した通行を確保します。交通量の多い観光道路として利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所の重点的な整備を行い林道の安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行うと共に林道烏川線の改良工事を行います。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 32,958千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	200	消耗品				
12	委託料	5,984	改良工事測量設計業務、改良工事監督補助業務、林道草刈、倒木除去、支障木伐採外				
14	工事請負費	26,300	林道烏川線改良工事、林道維持修繕工事				
15	原材料費	474	維持管理用原材料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、林道烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険箇所の改善や草刈り、路面整備の維持管理を行い利用者が安心して安全に林道を通行することができます。	14	工事請負費	26,300
				12	委託料	5,984
				15	原材料費	474
				10	需用費	200
					計	32,958
2						
					計	0

予算書ページ	234
--------	-----

重点化施策	-	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106280	耕地総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	106,646	0	6,259	0	1,170	99,217
前年度	112,423	0	9,459	0	1,170	101,794
増減額	△ 5,777	0	△ 3,200	0	0	△ 2,577

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050	21	高瀬川左岸水利運営調整費	120	
16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助	6,066					
16	地滑り防止施設管理委託金	193					

【目的・効果】

【目的】耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や土地改良事業に係る償還事務を行います。

【効果】耕地事業の推進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・耕地林務課職務的経費(職員給料、公用車管理等)
- ・ほ場整備事業等に係る借入金償還事務(R5年度償還終了)
- ・土地改良区に係る県単土地改良事業負担金支出
- ・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設器具更新、トイレ修繕等

【詳細事業内訳】

土地改良事業農林漁業資金償還金 866千円 農業用水路維持管理負担金(国営造成) 10,131千円 耕地総務費 81,665千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 13,984千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	37,989	一般職(11人)	13	使用料及び賃借料	2,713	三郷農村環境改善センター借地料
03	職員手当等	18,153	職員諸手当消耗品費	17	備品購入費	2,406	三郷農村環境改善センターフードミキサー、公用車
04	共済費	10,404	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	21,151	土地改良事業借入償還金、国営造成施設管理負担金・補助金、土地改良区年間通水負担金・補助金、県単事業建設負担金
08	旅費	100	職員旅費	26	公課費	22	公用車重量税
10	需用費	4,973	事務用消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	286	公用車点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料				
12	委託料	8,449	三郷農村環境改善センター指定管理料、地すべり地区巡視委託料、休日農業用水路詰り作業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	689	0	0	0	0	689
前年度	12,363	0	0	0	6,600	5,763
増減額	△ 11,674	0	0	0	△ 6,600	△ 5,074

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の補修・更新工事を行います。

【効果】

5年間の積立て方式の事業に取り組むことにより、受益者の負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○拠出金事業

・青木花見駅西水路 拠出金

○補助事業

・梓川土地改良区水利施設改修負担金

【詳細事業内訳】

農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 689千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	689	青花見地区拠出金、梓川土地改良区関係負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106300	国営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,015	0	0	0	0	16,015
前年度	94,156	0	0	0	0	94,156
増減額	△ 78,141	0	0	0	0	△ 78,141

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行います。

【効果】

施設の管理体制が整備するとともに、適切な維持管理を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野・松本行政事務組合負担金

【詳細事業内訳】

国営広域排水事業負担金 16,015千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	1,011	広域排水路沈砂池土砂排除工事				
18	負担金補助及び交付金	15,004	一部事務組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106310	市単土地改良事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	40,452	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	30,076	10,376
前年度	39,761	0	0	0	97	39,664
増減額	691	0	0	0	29,979	△ 29,288

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金利子	76							
19	公共施設整備基金繰入金	30,000								

【目的・効果】

【目的】

市単事業により農業用排水路の小規模な補修・更新を行います。

【効果】

水路改修工事等を行うことにより、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業用排水路等に係る小規模工事の実施
- ・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修材の支給
- ・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金交付

【詳細事業内訳】

農業施設維持工事(市単) 40,452千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	156	事務用消耗品				
12	委託料	7,052	用水路管理委託料、用排水路ゴミ処理業務委託料、設計監理委託料、				
13	使用料及び賃借料	823	重機借り上げ料、積算システム使用料				
14	工事請負費	22,723	市内用水路維持工事費				
15	原材料費	1,698	水路・農道補修用資材				
18	負担金補助及び交	8,000	水路改修事業等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106320	県営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,582	18,671	△ 3,089	0	0	13,900	0
			0	0	16,700	0
			0	0	△ 2,800	0
						△ 289

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業	13,900							

【目的・効果】

【目的】

県営事業により畑かん施設整備が行われるため、建設負担金を支出します。

【効果】

県営事業の実施により、農業生産基盤の強化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

県営事業による農業基盤整備に市から建設負担金を支出。

【事業概要】

・県営水利施設等整備事業 中信平左岸地区
 負担割合 国50%、県27.5%、市11.25%、土地改良区11.25%
 令和3年度負担金 15,477千円

【詳細事業内訳】

県営土地改良負担金 15,582千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	15,582	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106330	団体営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,106	0	14,720	0	4,140	8,246
前年度	8,794	0	5,440	0	0	3,354
増減額	18,312	0	9,280	0	4,140	4,892

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	4,140							
16	団体営土地改良事業補助金	14,720								

【目的・効果】

【目的】

団体営事業(交付金)により農業用排水路の改修工事を行います。

【効果】

計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○農業水路等長寿命化・防災減災事業 穂高地区
 事業費 23,000千円
 用水路工 L=220m

【詳細事業内訳】

農業用排水路工事(団体営) 27,106千円

【一般財源増加理由】 工事数量増による(新規地区取組による増)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	41	事務用消耗品				
12	委託料	2,600	設計業務委託料				
14	工事請負費	20,600	水路改修工事費				
18	負担金補助及び交	3,865	事業割賦課金、烏川土地改良区関係負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	238
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	
	項	03	耕地費		基本方針	
	目	02	農村整備事業		基本施策	
	事業	0106335	公共施設等適正管理推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,953	0	0	26,900	0	3,053
前年度	29,983	0	0	26,900	0	3,083
増減額	△ 30	0	0	0	0	△ 30

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		22	市単農道舗装事業	26,900						

【目的・効果】

【目的】

公共施設等適正管理推進事業(起債)により農道の舗装を行います。

【効果】

農道の通行の円滑化や陥没個所での車両事故発生防止を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

公共施設等適正管理推進事業 穂高地区

事業費 29,953千円

農道舗装 L=1500m

【詳細事業内訳】

農道舗装工事(公共施設等適正管理推進事業) 29,953千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	2,860	設計委託料				
14	工事請負費	27,093	農道舗装工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	238
--------	-----

重点化施策	-	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106340	多面的機能支払交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
289,979	267,390	22,589	0	217,347	0	0
			0	200,387	0	0
			0	16,960	0	0
						5,629

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

農村地域の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援します。

【効果】

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、コミュニティが活性化します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和3年度は、57活動組織が地区の環境保全、共同活動、農業用水路等の長寿命化に取組みます。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。

○令和3年3月末の広域化の状況

広域組織 … 豊科広域 1組織(14)、穂高広域 1組織(9)、三郷広域 1組織(4)、明科広域 1組織(6)、
有明広域 1組織(4)、堀金広域1組織(5)※括弧内は地元活動組織数 計42組織

未広域組織 … 豊科 1組織、穂高 6組織、三郷 2組織、堀金 3組織、明科 2組織、中信平左岸改良区 1組織 計15組織

○広域化による事務の効率化、事務軽減内容

R2年度…資源向上支払交付金(長寿命化)に関する工事事務(工事契約、検査、支払)を広域組織事務局で行います。

R3年度…上記に加え、農地維持交付金・資源向上支払交付金(共同)に関する活動記録作成及び金銭出納簿作成の一部軽減、提出書類様式の単純化、専用ソフトウェアの活用等を予定

農地保全活動交付金(多面的機能支払) 289,979千円

【一般財源増加倍理由】 事業取組面積増による。R2 3,589ha → R3 3,657ha

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	17	職員旅費				
10	需用費	64	事務用消耗品				
12	委託料	495	GIS更新業務委託料				
13	使用料及び賃借料	899	交付金制度支援システム借り上げ料				
17	備品購入費	37	事務用備品				
18	負担金補助及び交付金	288,467	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	農業・農村の有する多面的機能の発揮を図るため、地域の共同活動に係る支援を行います。また、広域化した活動組織の事務軽減を一層進めます。このことにより地域資源の保全につながります。	18	負担金補助及び交付金	288,467
				13	使用料及び賃借料	899
				12	委託料	495
				10	需用費外	118
					計	289,979
2					計	0

予算書ページ	240
--------	-----

重点化施策	—	コード	010802100
		課・係等	耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106350	経営体育成基盤整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,314	0	412	0	0	6,902
前年度	7,772	0	412	1,500	1,750	4,110
増減額	△ 458	0	0	△ 1,500	△ 1,750	2,792

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	団体営土地改良事業補助金		412						

【目的・効果】

【目的】

県営ほ場整備事業により区画整理を行うことで、営農の効率化と省力化を図ります。

【効果】

ほ場整備事業により農地の規模拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。また、多品目の農作物の作付けが可能となり、農家の収益を向上させることが期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

R3年度 経営体育成基盤整備事業 烏川地区

○県ほ付帯工事

・工事請負費 5,500千円(市単土地改良事業・排水路補修工事)

○農業経営高度化支援事業(補助金事業)

・事業費 976千円(事業費976,000円のうち、補助対象事業費上限 500,000円)

(補)委託料 517千円(農地集積状況図等編集業務委託料)

※歳入補助金 412千円(補助率82.5% 補助金 412,000円 事業費500,000円×82.5%≒412,000円)

【詳細事業内訳】

ほ場整備事業(経営体育成基盤整備事業) 7,314千円

【一般財源増加理由】 ほ場整備事業の完了年度を迎えることから、市単独で行う工事請負費が昨年より増加します。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	14	農地集積推進委員報酬				
08	旅費	40	職員旅費				
10	需用費	273	農地集積事業事務用品ほか				
12	委託料	976	担い手集積状況図等編集業務ほか				
13	使用料及び賃借料	310	公用車リース料				
14	工事請負費	5,500	ほ場整備付帯工事一式				
16	公有財産購入費	201	道水路敷用地買収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

商工觀光部

予算書ページ	208
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係、産業立地支援係

予算	款	05	労働費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	労働費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	労働諸費		基本施策	労働・雇用対策の推進
	事業	0105010	勤労者福祉事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
前年度	85,626	0	0	27,000	50,000	8,626
増減額	△ 28,576	0	0	△ 27,000	0	△ 1,576

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

・安心して働ける環境作りを目指すために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。

【効果】

・働きやすい環境整備や福利厚生の向上により生産性の向上に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。
 ・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん(協調融資)や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

【詳細事業内訳】

安曇野市勤労者互助会運営事業 4,250千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	7,050	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金				
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小の事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の向上による生産性の向上に繋がります。	18	負担金補助及び交付金	4,250	
					計	4,250	
2	ソフト	勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り安心して持続的に働ける環境をつくりまします。	20	貸付金	50,000	
				18	負担金補助及び交付金	2,800	
					計	52,800	

予算書ページ	208
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	05	労働費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	労働費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	労働諸費		基本施策	労働・雇用対策の推進
	事業	0105020	労働雇用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,126	0	0	0	0	3,126
前年度	3,381	0	0	0	0	3,381
増減額	△ 255	0	0	0	0	△ 255

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域内の求職情報を提供し雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。

【効果】

・就労の機会を提供し、就職率アップにつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。
- ・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

ふるさとハローワーク管理事業 2,995千円 雇用対策事業 131千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,558	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	332	ふるさとハローワーク会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	14	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	291	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	232	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	648	長野県安曇野庁舎共益費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	242
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	商工総務費		基本施策	商業の振興
	事業	0107010	商工総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	195,185	0	0	0	0	195,185
前年度	197,167	0	0	0	0	197,167
増減額	△ 1,982	0	0	0	0	△ 1,982

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
- ・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】

- ・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。

【詳細事業内訳】

商工総務費 137,503千円 地域総合振興事業 39,250千円 経営改善普及事業 18,432千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,763	商工振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬	12	委託料	19	まつもと広域ものづくりフェア企業見学会バス運行業務委託料
02	給料	75,306		18	負担金補助及び交付金	58,496	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金
03	職員手当等	36,010					
04	共済費	23,316					
08	旅費	161	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	113	経済動向資料購入費他				
11	役務費	1	課所有の自転車保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18	負担金補助及び交付金	18,432
					計	18,432
2	ソフト	地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業に対し、その費用の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	39,250
					計	39,250

予算書ページ	244
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	商工総務費		基本施策	公共交通の充実
	事業	0107020	JR・高速乗合バス利用対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
20,798	20,485	313	0	0	0	3,828
			0	0	0	6,234
			0	0	0	△ 2,406
						16,970
						14,251
						2,719

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,394							
21	JR乗車券類等発売業務	1,434								

【目的・効果】

【目的】

・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】

・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺の環境美化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・JR無人駅での乗車券類等発売業務の廃止、縮小に向けた検証を進めます。
- ・JR駅の駐輪場等の管理を行います。
- ・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。

【詳細事業内訳】

駅関連施設管理事業 17,613千円 市営駐車場管理業務 3,185千円

【一般財源増加理由】 歳入減見込み(乗車券類販売手数料)による一般財源の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,188	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	364	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	18,205	簡易委託乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野インターチェンジ東駐車場等管理委託料				
13	使用料及び賃借料	667	JR営業線駅前駐輪場用地借料				
14	工事請負費	374	一日市場駅駐輪場アスファルト舗装補修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	244
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	02	商工振興費		基本施策	商業の振興
	事業	0107030	商業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,946	0	0	0	217	1,729
前年度	1,946	0	0	0	217	1,729
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	産業会館使用料	91							
21	産業会館光熱水費	126								

【目的・効果】

【目的】

・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。

【効果】

・既存商店街の活力を促し経済活動を活性化させます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・商店街等が管理する街路灯の維持費用の一部を助成します。
- ・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

商業関連施設管理事業 1,072千円 商業事業者支援事業 874千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	478	明科産業会館維持管理用消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕費				
12	委託料	314	明科産業会館管理委託料				
13	使用料及び賃借料	276	まちづくり会館駐車場用地借地料				
18	負担金補助及び交付金	878	街路灯維持管理事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	商業事業者支援事業	街路灯維持管理事業により、商業事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	874
					計	874
2						
					計	0

予算書ページ	244
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係、産業立地支援係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	02	商工振興費		基本施策	工業の振興
	事業	0107050	工業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
263,029	223,882	39,147	4,250	0	0	200,000
			0	0	0	100,000
			0	0	0	100,000
						58,779
						123,882
						△ 65,103

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型交付金		4,250						
19	ふるさと寄附基金繰入金		200,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「第2次安曇野市工業振興ビジョン」に掲げる基本目標を指標に経営基盤の強化を図ります。
- ・産業振興ポータルサイトを運営し、行政や専門機関の情報、企業情報、受発注・求人情報などを掲載し、販路開拓や人材確保など企業ネットワークの確立を図ります。
- ・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
- ・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

- ・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・移住・定住の促進を図るため、地方創生推進交付金を活用して新たに実施する「人材育成支援事業」では、企業が求める即戦力の人材を公的機関や協力企業を活用することで育成し、仕事確保や人材不足に悩む企業を支援します。同じく新たに実施する「企業経営健全化事業」では、市内製造業のニーズに合致したセミナーや商談会等を開催し、生産性の向上や高付加価値化促進等を支援します。
- ・産業振興ポータルサイトを運営し、地域内の経済活動に役立つ最新情報の共有を図ると共に、ポータルサイトの利用促進や登録企業の増加に繋げ、活性化を図ります。
- ・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助など11メニューの助成制度による企業支援に加え、生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画で措置された中小企業の設備投資を支援します。

【詳細事業内訳】

企業助成事業 240,086千円 企業サポート事業(工業系) 20,805千円 産業団地特別会計繰出金(その他) 1,548千円 産業団地特別会計繰出金(建設) 552千円 工業振興総務費 38千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	213	工業振興連携推進協議会出席謝礼等				
08	旅費	60	工業振興連携推進協議会費用弁償、職員旅費				
10	需用費	20	事務用品				
12	委託料	20,589	中小企業等サポート事業、人材育成支援事業、企業経営健全化事業、産業振興ポータルサイト保守管理				
18	負担金補助及び交付金	240,047	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金				
27	繰出金	2,100	産業団地特別会計繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」「人材育成支援事業」「企業経営健全化事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加に繋がります。	12	委託料	20,589
				07	報償費	183
				08	旅費	33
					計	20,805
2	ソフト	企業助成事業	市商工業助成制度工業系11メニューの利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	240,047
				07	報償費	30
				08	旅費	9
					計	240,086

予算書ページ	246
--------	-----

重点化施策	—	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	02	商工振興費		基本施策	商業の振興
	事業	0107060	市制度資金貸付事業			

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,600,466	0	0	2,502,957	97,509
前年度	925,804	0	0	902,435	23,369
増減額	1,674,662	0	0	1,600,522	74,140

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	2,500,000							
21	制度資金保証料補給金返還金	2,957								

【目的・効果】

【目的】

・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。また、融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。また、コロナの影響で緊急事態宣言が出るなど外出自粛になったり、取引先との受発注が減って売り上げが激減したことにより、事業者の資金繰りが厳しい状況になったため、昨年度、新型コロナウイルス対策特別資金を新設して支援を行いました。まだ先行き不透明なので、新たなメニューなどで支援を行います。

【効果】

・市内中小企業の経営の安定と事業の継続につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内金融機関(八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に斡旋資金を預託し、それを担保に市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。
 ・その貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%(1%に満たない場合はその率)を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 2,600,466千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルス対策特別資金の借入れが大幅に増えたことによる利子補給金の増額のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	100,466	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	2,500,000	制度資金預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	制度資金貸付事業	上記の市内金融機関に斡旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行うことで、市内企業の経営の安定と生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	100,466
				20	貸付金	2,500,000
					計	2,600,466
2					計	0

予算書ページ	246
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
	目	02	商工振興費		基本施策	安曇野ブランド発信の強化
	事業	0107070	産業連携推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,051	200	0	0	0	6,851
前年度	7,344	0	0	0	0	7,344
増減額	△ 293	200	0	0	0	△ 493

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型交付金		200						

【目的・効果】

【目標】

・地域資源(市内産の農林水産物)を最大限活用するとともに、既存のカテゴリーの枠を超えた事業者連携により、それぞれの有する経営資源を相互に有機的に発揮し、地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。特に低農薬・有機野菜を都市圏への流通に乗せ、安曇野をPRしていきます。

【効果】

・異業種との連携・協同による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化に繋げる事業とします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・産業支援コーディネーターの幅広い人脈を活用し、情報収集と情報の共有を図り、事業者間連携のマッチングとブランド化を進めます。
 ・地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業公募を行い、新たな産業の具現化に向けた推進を図ります。
 ・既存商品群も含め、国内の販路拡大だけでなく、事業者の意欲的な海外販路拡大に対し、企業収益の向上と新取引先の開拓に向けて支援をします。
 ・市内事業者の経営課題や事業内容を把握している者に総合的な支援事業を業務委託することにより、今まで以上にスピーディーで柔軟な対応ができるようになります。

【詳細事業内訳】

地域資源活用型連携推進事業 2,577千円 企業サポート事業(食品流通系) 4,474千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	60	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	17	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償				
12	委託料	3,824	企業経営支援事業業務委託料				
13	使用料及び賃借料	50	公用車リース代				
18	負担金補助及び交付金	3,100	地域資源活用型連携推進事業補助金、販路拡大展示会出展事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業(食品流通系)	市内事業者の経営課題や事業内容を把握している者と、今までの連携に向けた事業支援と販路や経営アドバイスなど総合的な支援事業について業務委託します。	12	委託料	3,824
					計	3,824
2					計	0

予算書ページ	248
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010901100
		課・係等	商工労政課 商工労政係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	02	商工振興費		基本施策	移住・定住の促進
	事業	0107130	しごと創出事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
30,701	32,867	△ 2,166	7,940	3,000	0	12,000
			4,100	3,000	0	22,000
			3,840	0	0	△ 10,000
						7,761
						3,767
						3,994

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型交付金	7,940							
16	UIJターン就業移住事業	3,000								
19	ふるさと寄附基金繰入金	12,000								

【目的・効果】

【目的】

・産業競争力強化法に基づく認定創業支援事業計画に位置づけられた特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者の支援を行います。
 ・テレワークセンターの業務拡大をするためにワーカーを募集し、育成してスキルアップを図ります。

【効果】

・創業実現セミナーにより受講者は創業の準備や経営のノウハウなどを習得することで、無理のない計画を立てずに創業することができます。
 ・テレワークセンターを利用することで、ワークライフバランスを確保しながら働きたい女性等が安心して働くことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・特定創業支援事業を実施する者(安曇野市商工会)との共催により、創業実現セミナーを2期開催します。
 ・地方創生推進交付金横展開タイプを活用し、テレワークセンターの業務拡大を推進します。

【詳細事業内訳】

しごと創出事業 30,701千円

【一般財源増加理由】 ワーカー増員によるパソコン他備品の購入費や作業スペース確保のための改修費用が必要であるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,040	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	89	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	8,486	テレワークセンター運営業務、警備委託、消防用設備点検				
14	工事請負費	2,420	テレワークセンター内装工事				
17	備品購入費	5,267	パソコン、液晶モニター、机、イス、ストレージ				
18	負担金補助及び交付金	12,399	空き店舗活用促進事業(継続分)、若者及び女性起業支援事業(継続分)、UIJターン就業・創業移住支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	テレワーク事業推進業務	地方創生推進交付金横展開タイプを活用し、テレワークセンターの業務を拡大してワーカーを増員し、売上を増大させ、独立採算を目指します。	12	委託料	6,960
				14	工事請負費	2,420
				17	備品購入費	5,267
					計	14,647
2						
					計	0

予算書ページ	248
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010902100
		課・係等	観光交流促進課 観光交流促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
	目	03	観光費		基本施策	戦略的な地域ブランドの創出
	事業	0107080	地域ブランド化構築事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,676	0	0	0	6	8,670
前年度	8,666	0	0	0	8	8,658
増減額	10	0	0	0	△2	12

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	天蚕振興基金利子		6						

【目的・効果】

【目的】

・市民との協働や異業種連携を通じ、安曇野ならではの地域資源の掘り起こしや磨き上げを行い、安曇野ブランドの創出を図ります。また、各種地域資源を活用し、メディア掲出などの機会につなげることにより、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。

【効果】

・観光地としての市の魅力度向上や、市内産品の商品価値を高めることにより、地域振興につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野の朝の魅力等を伝えるためVIを活用したイメージ統一を図るとともに、訴求力のある地域資源の磨き上げを行い、「安曇野ブランド情報発信事業」と連携しながら、全国に向けて市のブランドイメージ向上につなげます。
 ・安曇野市へのロケ誘致を図るため、専用HPでの市内のロケ候補地の情報発信、制作関係者への宿泊費等助成支援を行うとともに、撮影した映画・ドラマ等のメディア掲出により、市の認知度向上を図ります。
 ・安曇野やさいスイーツフェアの開催や安曇野林檎ナポリタンのPRなど、安曇野の食の魅力を全国に向けて情報発信する取り組みを行います。
 ・全国的にも稀な天蚕のブランド化を図るとともに、天蚕業振興のため安曇野市天蚕振興会と連携した事業と、後継者育成等、同会へ必要な支援を行います。
 ・天蚕に関する資料展示や機織作業が見学できる安曇野市天蚕センターの指定管理と、他の課所管施設と共に策定する個別施設計画を基に同施設のあり方を検討します。
 ・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。

【詳細事業内訳】

天蚕センター維持管理事業 4,316千円 天蚕振興事業 1,848千円 安曇野ブランド創出事業 2,512千円

【一般財源増加理由】 後継者育成等に係る天蚕振興補助金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	ご当地料理等検討協力謝礼等	24	積立金	7	天蚕振興基金利子
08	旅費	212	先進地視察外				
10	需用費	495	ブランド調査書、天蚕センター修繕費等				
11	役務費	14	プロジェクト活動ボランティア保険				
12	委託料	4,856	メディアロケ誘致、天蚕センター指定管理等				
13	使用料及び賃借料	245	天蚕センター及び天蚕飼育林借地料				
18	負担金補助及び交付金	2,790	安曇野ブランド創出事業、天蚕振興事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野ブランド創出事業	若い世代を中心に市民目線での情報発信や積極的な参加、担い手確保を図るため、ロケ支援業務等での民間活力の導入、若者による新たなブランド創出につながる仕組みづくりを検討します。	08	旅費	212
				10	需用費外	244
				12	委託料	1,097
				18	負担金補助及び交付金	959
					計	2,512
2	ソフト	天蚕振興事業	「天蚕の里安曇野」のイメージ向上のため、和装以外での天蚕ブランドイメージの構築検討、市民や来訪者向け情報発信の強化と、後継者育成事業(1期2年)の第1期修了者を活用した天蚕糸・製品の生産拡大を図ります。	13	使用料及び賃借料	10
				13	負担金補助及び交付金	1,831
				24	積立金	7
					計	1,848

予算書ページ	250
--------	-----

重点化施策	—	コード	010902100
		課・係等	観光交流促進課 観光交流促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107090	観光イベント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
38,974	35,691	3,283	0	0	0	18,000
			0	0	0	8,000
			0	0	0	10,000
						△ 6,717

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
21	スポーツ振興くじ助成金	8,000								

【目的・効果】

【目的】

・魅力ある観光イベントの創出と実施を通じて集客力を高め、来訪者の再来訪意向と、来訪者を含めた関係者の満足度の向上を図ります。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。

【効果】

・交流人口による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加により継続的に関わる関係人口の拡大につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各イベントとも実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関わられるよう支援します。
- ・新型コロナウイルス感染症に対しては、イベント自体や準備段階、会議などにおいても、関係者の安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じ対応していきます。感染防止対策を充分におこない、すべての関係者が安心して参加できるように努めます。
- ・参加者の多い人気イベントは選んでもらえる安定感を大切に、リピーター率の高い小規模イベントはさらなる魅力を加えて充実に努め、安曇野ファンの拡大を目指します。
- ・令和4年に開催される穂高神社の御遷宮にあわせたイベントを、関係する団体が率先して企画実行していけるよう共に準備に携わります。

〈観光イベント〉 早春賦まつり、信州安曇野田んぼアート、安曇野花火、安曇野ロゲイニング、信州安曇野ハーフマラソン、安曇野神竹灯

【詳細事業内訳】

観光イベント事業 38,974千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	98	県外での誘客促進等				
10	需用費	46	イベント事務消耗品				
18	負担金補助及び交付金	38,830	観光イベント事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	250
--------	-----

重点化施策	—	コード	010902100
		課・係等	観光交流促進課 観光交流促進担当

予算	款	07	商工費	総 計 画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	72,575	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	0	72,575
前年度	68,845	4,900	0	0	0	2,650	61,295			
増減額	3,730	△ 4,900	0	0	△ 2,650	11,280				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
								(入湯税)	(8,628)	

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるよう、観光案内や二次交通等を充実させ、受け入れ体制を整備します。
- ・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

- ・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化を促します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・観光振興ビジョン有識者会議による市の観光振興策の評価・検証等を行います。
- ・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、地域資源を活かした着地型商品の造成や、観光情報センターでの観光案内を委託し、シェアサイクルなど二次交通整備と拡充などの事業に対して支援を行います。
- ・地域おこし協力隊員を活用し、安曇野市観光協会と連携しながら来訪者の満足度向上につながる受入体制の充実や、観光商品の企画、情報発信を行います。
- ・地域の稼ぐ力を引き出すため、観光推進組織の自主・自立的な取り組みを支援するとともに、アフターコロナも見据えた今後の観光需要に対応するため、新たな旅行形態へ対応や、自転車観光、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムへの対応を図ります。
- ・所管する建築物や大型構造物が存する施設の最適化を図るため、個別施設計画を策定します。
- ・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。
- ・山岳など訴求力のある地域資源を活かして、市や実行委員会などが受入体制整備を図る上で必要な財源確保の方法を検討します。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 14,500千円 観光推進組織支援等事業 58,075千円

【一般財源増加倍理由】 個別施設計画策定、観光推進組織委託料、運営補助金等による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,132	地域おこし協力隊員等報酬	18	負担金補助及び交付金	17,248	観光推進組織補助金等
03	職員手当等	831	地域おこし協力隊員等期末手当				
07	報償費	171	観光振興ビジョン有識者会議出席謝礼				
08	旅費	284	地域おこし協力隊員等旅費				
11	役務費	814	観光Wi-Fiフレッツ光回線費用等				
12	委託料	49,015	観光案内・情報発信等業務委託等				
13	使用料及び賃借料	80	インターネット系プリンター使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	来訪者受入環境整備事業	山岳など訴求力ある地域資源を活用し、実行委員会等の財源確保に向け、クラウドファンディングの活用を検討します。また、所管する建築物や大型構造物が存する施設については、個別施設計画(長寿命化計画)を定めます。	01	報酬	4,132
				03	職員手当等外	2,180
				12	委託料	3,168
				18	負担金補助及び交付金	5,020
					計	14,500
2	ソフト	観光推進組織支援等事業	安曇野市観光協会との連携を強化し、事務局体制強化、専門人材育成、中長期的な経営戦略策定など、観光地経営の視点に立った自主的な組織運営、体制づくりに向けて支援します。	12	委託料	45,847
				18	負担金補助及び交付金	12,228
					計	58,075

予算書ページ	252
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010902100
		課・係等	観光交流促進課 観光交流促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
	目	03	観光費		基本施策	安曇野ブランド発信の強化
	事業	0107110	安曇野ブランド情報発信事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
42,330	37,116	5,214	10,000	0	0	10,000
			9,000	0	0	0
			1,000	0	0	10,000
						22,330
						28,116
						△ 5,786

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型交付金		10,000						
19	ふるさと寄附基金繰入金		10,000							
							(入湯税)		(9,033)	

【目的・効果】

【目的】

・観光地として「安曇野」「AZUMINO」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を戦略的に情報発信します。

【効果】

・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・「地域ブランド構築事業」で選択した地域資源等を活用し、旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、高速バス(新宿～白馬線)ラッピング広告、総合観光パンフレットの作成、松本山雅HPへの観光情報掲載のほか、WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、旅マエから旅アトまで訴求力のあるプロモーション活動を展開することにより、安曇野市の観光資源をPRします。
 ・観光地ブランド向上のため、「安曇野あんしん旅」をテーマに「アウトドア」、「安全・安心」、「滞在型観光」を軸に観光の「質的転換」を図り、コロナ禍での新旅行形態に対応した情報発信等に取り組めます。
 ・新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、首都圏等に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。
 ・訪日外国人対策は、アフターコロナを見据えた情報発信と来訪の常態化を想定したガイドなどの担い手育成等受入体制整備を重点に取り組めます。
 ・県や、周辺市町村と連携した観光情報発信などに取り組み、来訪者の市内の回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。

【詳細事業内訳】

観光プロモーション事業 32,912千円 広域団体連携事業 9,418千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	609	観光PR記念品等				
08	旅費	810	情報発信職員旅費等				
10	需用費	1,029	観光PR用品等				
11	役務費	5,521	情報発信広告等				
12	委託料	4,823	観光プロモーション、観光総合パンフレット増刷等				
13	使用料及び賃借料	120	観光PRイベント時施設使用料等				
18	負担金補助及び交付金	29,418	広域観光団体等負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	観光プロモーション事業	アフターコロナなど今後の観光需要を見据え、登山や自転車などのアウトドア、天蚕、ワザビなどの魅力ある素材等を組み合わせた体験プログラムの提供や情報発信と、英語登山ガイド養成など受入体制整備を図ることで観光地としての魅力度を高めます。	10	需用費	2,568
				11	役務費	5,521
				12	委託料	4,823
				18	負担金補助及び交付金	20,000
					計	32,912
2	ソフト	広域団体連携事業	県や周辺市町村等との連携により、県内外に向けたPR活動や信州まつもと空港の利用促進等を広域的に取り組む、地域の枠を超えたより効果的な観光誘客を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,418
					計	9,418

予算書ページ	252
--------	-----

重点化施策	—	コード	010902300
		課・係等	観光交流促進課 拠点維持整備係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107140	温泉活用施設事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,316	0	0	0	8,316	0
前年度	9,465	0	0	0	9,465	0
増減額	△ 1,149	0	0	0	△ 1,149	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	しゃくなげの湯外施設使用料	8,316							

【目的・効果】

【目的】

・貴重な資源である天然温泉を多くの人々が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。

【効果】

・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理により、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・施設管理者へのヒアリング、協議を行い、従前の対症療法的管理から予防保全的管理に移行します。
- ・安曇野しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
- ・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。

【詳細事業内訳】

温泉施設経営管理等事業 8,316千円

【一般財源増加理由】 施設維持工事費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	18	鉱山保安会議				
10	需用費	4,795	足湯清掃用品、しゃくなげの湯ボイラー用薪、指定管理施設修繕費、電気料、水道料				
12	委託料	1,063	足湯管理業務委託料、EV充電施設管理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	160	温泉公園駐車場借地料				
14	工事請負費	2,090	湯多里山の神ボイラー熱交換器設置工事、指定管理施設維持工事				
18	負担金補助及び交付金	190	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	しゃくなげの湯ボイラー用薪供給	しゃくなげの湯の薪ボイラーに松くい虫被害木等薪材として供給し、被害木等の有効活用及び施設の適正な運営を図ります。	10	需用費	3,663
					計	3,663
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

重点化施策	—	コード	010902300
		課・係等	観光交流促進課 拠点維持整備係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107150	潮沢廃線敷整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,029	0	0	0	0	3,029
前年度	3,153	0	0	0	0	3,153
増減額	△ 124	0	0	0	0	△ 124

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
								(入湯税)	(92)	

【目的・効果】

【目的】

・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の姿を楽しめるよう維持管理を行い、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。

【効果】

・歴史的遺産を、貴重な観光資源として活用し、来訪者の滞在時間の延長を図り満足度を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受け入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。
- ・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全・安心を高めるため、継続監視業務を行います。
- ・施設の有効性についての検証を進めます。

【詳細事業内訳】

廃線敷施設維持点検管理事業 3,029千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	300	廃線敷遊歩道整備謝礼				
10	需用費	391	潮公衆トイレ他電気料、水道料、下水道料				
11	役務費	232	トイレ汲取り手数料				
12	委託料	1,835	三五山、漆久保トンネル継続監視業務委託料、トイレ清掃業務委託料等				
13	使用料及び賃借料	119	仮設トイレ借上料				
14	工事請負費	108	廃線敷水路整備工事				
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三五山・漆久保トンネル継続監視業務	三五山・漆久保トンネル継続監視業務を行い、利用者の安全・安心を確保します。	12	委託料	889
					計	889
2						
					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

重点化施策	該当	コード	010902300
		課・係等	観光交流促進課 拠点維持整備係

予算	款	07	商工費	合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107160	施設管理整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
132,300	84,311	47,989	41,098	0	0	43,590
			0	0	31,300	16,680
			0	△ 31,300	26,910	12,200

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	観光振興事業費補助金	7,098	19	山岳環境整備基金繰入金	31,457				
15	自然環境整備交付金(国立公園整備事業)	34,000	21	観光施設駐車場負担金	697					
17	山岳環境整備基金利子	162	21	しゃくなげの湯外施設使用料	6,274					
18	ふるさと寄附金	5,000						(入湯税)	(5,699)	

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設整備及び維持管理を行います。

【効果】

・整備管理された観光施設を利用いただくことにより、来訪者へ快適な旅行環境を提供し、滞在型観光の推進、市内の活性化、安曇野市のイメージアップを図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
- ・指定管理者と協力し、かじかの里公園(キャンプ場)を周辺観光の拠点として活用を進めます。
- ・市有観光拠点及び公衆便所(仮設含む)の適正な維持管理を行います。
- ・燕岳テント場トイレの洋式化及び環境対策のため、現トイレの改築工事を行います。
- ・燕岳テント場トイレ改築に併せて、クラウドファンディングによる資金調達を行います。また、環境保全と登山環境整備の取り組みをPRし、安曇野ブランドの強化と観光誘客を図ります。
- ・令和4年穂高神社式年遷宮にあわせ、穂高駅周辺の公衆トイレの洋式化や清潔度向上を行い、来訪者の受け入れ態勢を強化します。

【詳細事業内訳】

観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業 14,197千円 燕岳テント場トイレ整備事業 70,457千円 観光施設公園管理事業 30,344千円 登山道等整備事業 17,302千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	3,095	登山道草刈謝礼、光城山清掃謝礼、クラウドファンディング謝礼	15	原材料費	100	駐車場、遊歩道等整備用砕石
08	旅費	132	登山者カウンター設置、燕岳トイレ工事打合せ	18	負担金補助及び交付金	8,548	北アルプス登山道等維持連絡協議会等
10	需用費	3,995	観光施設消耗品、施設小破修繕、光熱水費	24	積立金	163	山岳環境整備基金利子積立金
11	役務費	1,752	トイレ汲み取り手数料、クラウドファンディング広告費等	27	繰入金	12,654	有明荘特別会計繰入金
12	委託料	16,272	公衆トイレ等清掃業務委託、かじかの里公園指定管理料、クラウドファンディングポスターチラシ作成、燕岳テント場トイレ工事監理業務委託、穂高駅周辺トイレ設計施工監理業務委託等				
13	使用料及び賃借料	3,994	白鳥湖トイレ借上料、観光施設用地借地料等				
14	工事請負費	81,595	登山者用駐車場・観光施設等施設維持工事、燕岳テント場トイレ建築工事、穂高駅周辺公衆トイレ洋式化改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	燕岳テント場トイレ整備事業	パノラマ銀座、表銀座の玄関口として、また登山初心者が安全に登山できる山として人気の燕岳にある市の公衆便所について改築(洋式化、環境対策)を行い、外国人登山者やリピーター登山者の満足度向上を図ります。併せてクラウドファンディングによる資金調達を行い、取り組みを通じて、安曇野ブランドの強化と観光誘客を図ります。	7	報償費	1,250
				11	役務費 外	588
				12	委託料	1,706
				14	工事請負費	66,913
					計	70,457
2	ハード	観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業	観光庁補助事業を活用し、令和4年穂高神社式年遷宮にあわせ、穂高駅周辺の公衆トイレの洋式化や清潔度向上を行います。また、令和3年度から指定管理制度を導入するかじかの里公園内にフリーWi-Fiを整備し、来訪者の受入体制と周辺観光の拠点としての機能の充実を図ります。	12	委託料	1,000
				14	工事請負費	13,197
					計	14,197

予算書ページ	256
--------	-----

重点化施策	—	コード	010902300
		課・係等	観光交流促進課 拠点維持整備係

予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107170	自然交流センター			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,645	0	0	0	0	3,645
前年度	3,762	0	0	0	0	3,762
増減額	△ 117	0	0	0	0	△ 117

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。

【効果】

・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成また観光拠点として交流人口の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、施設の新たな有効活用方法について検討します。
- ・施設管理者へのヒアリング、協議を行い、従前の対症療法的管理から予防保全的管理に移行します。

【詳細事業内訳】

自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 3,645千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	383	展望デッキ、外階段塗装修繕				
12	委託料	3,262	指定管理料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業	施設の適正な維持管理を行うと共に、有効活用を図り、雄大な安曇野の自然景観と水環境を楽しんでもらい来訪者の増加及び滞在時間の延長を図ります。	12	委託料	3,262
				10	需用費	383
					計	3,645
2					計	0

都市建設部

予算書ページ	260
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001100
		課・係等	監理課 庶務係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108010	土木総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	248,510	7,842	0	0	31,420	209,248
前年度	244,361	10,003	0	0	33,465	200,893
増減額	4,149	△ 2,161	0	0	△ 2,045	8,355

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	27,715	14	市道占用料督促手数料	1	21	その他雑入(都市建設部)	1	
14	道路占用料滞納繰越分	1	14	公共物占用料督促手数料	1					
14	公共物占用料	3,700	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	7,842					
14	公共物占用料滞納繰越分	1								

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストックの的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内建設業に係る技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。

・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

土木総務費 247,210千円 建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円

【一般財源増加理由】 都市建設部が所管する公用車の車検手数料等の増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	134,402	一般職	18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金
03	職員手当等	65,040	職員諸手当	26	公課費	132	公用車自動車重量税
04	共済費	42,845	職員共済組合給付金				
10	需用費	3,543	事務用品等、公用車修繕費及び燃料費				
11	役務費	839	公用車車検手数料、自賠責保険料				
13	使用料及び賃借料	377	自動車リース代				
17	備品購入費	32	現場用カメラ購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助し、建設業者の負担軽減が図られ、雇用創出等が期待できる事業です。	18	負担金補助及び交付金	1,300
					計	1,300
2					計	0

予算書ページ	260
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001300
		課・係等	監理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108020	地籍管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,041	0	0	0	360	25,681
前年度	26,055	0	0	0	360	25,695
増減額	△ 14	0	0	0	0	△ 14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	360							

【目的・効果】

【目的】

・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍複図(公図)を適正に管理します。

【効果】

・土地台帳、地籍複図(公図)については平成27年度から地籍管理システムを運用して市民への閲覧を行っており、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・法務局から送付される異動通知書を基に、地籍管理システムにより土地の分筆・合筆や所有権移転等のデータ更新を業務委託により行います。
- ・安曇野市が行う市道及び水路等の新設・改良事業により取得した公共用地の登記事務を行います。
- ・道水路の管理者として、申請者からの申請に基づき、官民境界の確認事務を行います。

【詳細事業内訳】

公共取得用地登記事務 10,003千円 土地台帳、公図管理事務 16,038千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,854	嘱託登記職員(会計年度任用職員)給与				
03	職員手当等	819	嘱託登記職員期末手当				
08	旅費	201	職員研修旅費、嘱託登記職員通勤手当				
10	需用費	97	事務用品、現場作業消耗品等				
12	委託料	21,038	地籍管理システム土地異動更新業務委託、地図訂正等業務委託				
18	負担金補助及び交付金	32	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される異動通知書により、地籍情報のデータ更新を業務委託により行い、土地台帳・公図の閲覧等の窓口業務の効率化が図られています。	12	委託料	16,038
					計	16,038
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001100
		課・係等	監理課 庶務係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108040	道路橋梁総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,199	0	0	0	0	1,199
前年度	1,144	0	0	0	0	1,144
増減額	55	0	0	0	0	55

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・関係市町村と同盟会活動を行うことで、本市道路網の骨格をなす国県道の整備を図ることを目的とします。

【効果】

・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種道路関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を推進します。

【詳細事業内訳】

道路関係同盟会事業 1,199千円

【一般財源増加理由】 各同盟会等の負担金及び、県事業費割負担金の増です。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
08	旅費	554	道路関係同盟会要望活動等旅費				
10	需用費	5	食糧費(協議会賄い)				
12	委託料	19	要望活動に伴うバス運行委託料				
13	使用料及び賃借料	6	有料トンネル通行料及び駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	615	道路関係同盟会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001300
		課・係等	監理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108050	道路橋梁管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,140	0	0	0	420	18,720
前年度	19,380	0	0	0	551	18,829
増減額	△ 240	0	0	0	△ 131	△ 109

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	385							
21	地図等交付代	35								

【目的・効果】

【目的】

・道路法第28条により道路管理者は道路台帳を調製、保管が規定されているため、同法による道路台帳について、過年度工事に関わる箇所等の台帳更新業務を行います。

【効果】

・整備した台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、道路台帳は市のホームページにおいて閲覧を可能としています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。
- ・道路・水路の適正利用を図るため、道路水路の管理事務を行います。
- ・道路及び公公共物に対する占用また自営工事等の申請について、その許認可事務と占用料金徴収事務を行います。

【詳細事業内訳】

市道法定外公共物管理事務 385千円 道路台帳加除事業 18,755千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	29	職員研修旅費				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	18,755	道路台帳補正業務委託				
13	使用料及び賃借料	34	道路用地借地料				
18	負担金補助及び交付金	32	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道路台帳加除事業	過年度の道路工事箇所等、道路台帳のデータ更新を業務委託で行うことで道路行政の基礎的な資料とするほか、道路台帳はホームページ上で閲覧を可能としています。	12	委託料	18,755
					計	18,755
2					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001300
		課・係等	監理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108060	道の駅維持管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,106	0	0	0	0	4,106
前年度	3,270	0	0	0	0	3,270
増減額	836	0	0	0	0	836

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道の駅利用者の利便性の向上を図り、快適な休憩空間を提供します。

【効果】

・指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られると共に、職員の事務効率化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

道の駅施設を隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である農事組合法人旬の味ほりがね物産センター組合に指定管理委託を行います。

また、施設に設置されている自動ドアの部材が経年劣化しているため、部材交換を行います。

【詳細事業内訳】

道の駅管理事務 4,106千円 道の駅改修事業 0千円

【一般財源増加理由】 取付から約20年経過した情報交流室及び男女トイレの自動ドアの部材交換を行うためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	836	自動ドア修繕				
12	委託料	3,270	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001200
		課・係等	監理課 国県事業推進担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	災害に強いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108090	県営新設改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,000	0	0	0	0	18,000
前年度	18,300	0	0	0	0	18,300
増減額	△ 300	0	0	0	0	△ 300

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市内危険箇所の防災工事を県が実施することで、災害に強いまちづくりを進めます。
- ・市内道路網の骨格をなす国県道の整備を図ります。

【効果】

- ・県営事業に対して、当該事業に係る事業費の一部を市が負担することで、市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。
- ※地元負担金(長野県建設工事事務処理規程(昭和51年3月3日50監第590号)による。)

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、県単道路改良事業に対して、事業費の一部を規程に基づき負担します。
- ・急傾斜地崩壊対策事業(5%、10%)
 - ・兼用側溝整備事業(50%)

【詳細事業内訳】

県営新設改良事業負担金 18,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,000	県営新設改良事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	268
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001200
		課・係等	監理課 庶務係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108130	河川総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,301	25,098	△ 16,797	0	0	5,700	91
			0	0	0	91
			0	0	5,700	0
						△ 22,497

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	91							
22	内水対策事業(緊急自然災害防止対策事業債)	5,700								

【目的・効果】

監理課 庶務係
 【目的】・関係市町村と同盟会活動を行うことで、河川の整備促進を図ることを目的とします。
 【効果】・市内河川の整備促進が図られます。

監理課 国県事業推進担当(万水川内水対策)
 【目的】・万水川下流域の治水安全度向上を図ります。
 【効果】・周辺住民の安全性向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

監理課 庶務係
 ・各種河川関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を推進します。
 監理課 国県事業推進担当
 ・万水川内水対策に必要な測量、補償調査業務を実施します。

【詳細事業内訳】

内水対策事業 5,797千円 河川関係同盟会事業 2,504千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	245	河川関係同盟会要望活動等旅				
12	委託料	5,797	万水川内水対策に伴う測量、補償調査業務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,259	河川関係同盟会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	内水対策事業	万水川下流域の内水対策を実施することにより、地域住民の安全安心な地域づくりが図られます。	12	委託料	5,797
					計	5,797
2					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001300
		課・係等	監理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108140	河川管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,725	0	0	0	515	1,210
前年度	515	0	0	0	515	0
増減額	1,210	0	0	0	0	1,210

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	515							

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の準用河川等について地元区、河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。
- ・管理が放置されていた拾ヶ堰沿いの桜並木の維持管理を図ります。

【効果】

- ・河川内の除草・清掃作業を通じて、地元住民の河川環境保全意識の高揚が期待されます。
- ・河川等の桜並木の害虫駆除及び剪定を適切な時期に行うことで、良好な河川の維持管理が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地元区及び河川愛護会の協力を得て河川の除草・清掃作業を行い河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護の意識の向上を図ります。
- ・河川等の桜並木を構成する142本について、夏期にはアメリカシロヒトリの駆除、また冬期には剪定を行います。

【詳細事業内訳】

河川管理事務 1,210千円 河川管理愛護事務 515千円

【一般財源増加倍理由】 拾ヶ堰沿いの桜並木について、害虫駆除、剪定などの維持管理を監理課が行うことになったためです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
11	役務費	515	河川除草清掃等手数料				
12	委託料	1,210	桜並木の維持管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 河川管理事務	管理の所在が不明であった拾ヶ堰沿いの桜並木について、監理課において害虫の駆除及び剪定を行い、適切な管理を行います。	12	委託料	1,210
					計	1,210
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

重点化施策	—	コード	011001200
		課・係等	監理課 国県事業推進担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108230	国県事業推進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	662	133	0	0	0	529
前年度	923	172	0	0	0	751
増減額	△ 261	△ 39	0	0	0	△ 222

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	133							

【目的・効果】

【目的】(国道19号明科駅前歩道整備事業)

・国県事業の円滑な推進を図るため、国及び県と地元の調整、必要な調査等を行います。

【効果】

・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、安全、安心な生活環境が確保されます。

【目的】(地域特性に配慮した警戒避難体制づくり)

・地域特性(区)に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。

【効果】

・地域住民が主体となって、警戒避難体制を構築することにより、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国への要望活動を行います。

・地域特性に配慮した自主避難体制づくりの支援を行います。(リーフレットの作成)

【詳細事業内訳】

国県事業推進事業 662千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	382	国道19号明科駅前歩道整備事業要望及び、国県事業用地交渉旅費				
10	需用費	222	警戒避難体制マップ印刷				
11	役務費	50	郵送料				
13	使用料及び賃借料	8	要望活動事業費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002200
		課・係等	建設課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108030	建設機械管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,012	0	0	0	0	3,012
前年度	3,115	0	0	0	0	3,115
増減額	△ 103	0	0	0	0	△ 103

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。

【効果】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、安定した道路維持を行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道路維持作業車(11台)の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

【詳細事業内訳】

道路維持作業車整備事業 3,012千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,776	タイヤ等消耗品、燃料、車両等の修繕				
11	役務費	912	車検・点検手数料、自賠責保険料				
26	公課費	324	作業車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002200
		課・係等	建設課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108070	道路橋梁維持費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	285,537	0	0	36,000	230,000	19,537
前年度	290,343	0	0	36,000	230,000	24,343
増減額	△ 4,806	0	0	0	0	△ 4,806

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	30,000							
19	公共施設整備基金繰入金	200,000								
22	道路橋梁維持事業(長寿命化)	36,000								

【目的・効果】

【目的】

・一般交通に支障を及ぼさないよう、安全・安心な道路環境を構築します。

【効果】

・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路パトロールの実施により、危険箇所の早期解消を行います。
- ・道路の路面、道路側溝等の傷んだ部分の維持修繕工事を行います。
- ・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。
- ・市道の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。
- ・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。

【詳細事業内訳】

道路橋梁維持事業 277,230千円 道路維持総務費 8,307千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,358	会計年度任用職員(道路維持作業員)の報酬				
03	職員手当等	714	会計年度任用職員(道路維持作業員)の期末手当				
08	旅費	136	会計年度任用職員(道路維持作業員)の通勤手当				
10	需用費	5,539	消耗品、燃料費、施設修繕、光熱水費				
12	委託料	23,690	道路清掃等業務委託、測量・設計業務委託				
14	工事請負費	250,000	道路補修工事、舗装工事、占用路面復旧工事				
15	原材料費	2,100	道路補修用資材、地域への支給資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼすことの無いよう道路維持を行い、道路利用者に安全・安心な道路環境を提供します。	14	工事請負費	250,000
				12	委託料	23,630
				15	原材料費	2,100
				10	需用費	1,500
					計	277,230
2					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002200
		課・係等	建設課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108080	除雪対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	125,861	0	0	0	0	125,861
前年度	123,072	0	0	0	0	123,072
増減額	2,789	0	0	0	0	2,789

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・除雪計画に基づき、通勤通学や物流に欠かせない主たる市道において、降雪・積雪による交通障害を防止するため除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。

【効果】

・降雪や積雪による交通障害を防止することにより、市内の産業、経済活動と市民生活の安定が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・除雪、融雪業務を委託します。
- ・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。
- ・除雪業務で使用使用する除雪用タイヤドーザを借上げます。
- ・地域に凍結防止剤の配布を行います。

【詳細事業内訳】

除雪融雪事業 125,861千円

【一般財源増加理由】 除雪用タイヤドーザの借上げ費用の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	20,186	凍結防止剤、除融雪車消耗品、燃料費、除融雪車修繕				
11	役務費	3,519	除融雪車の車検・点検手数料、自賠責保険料、除雪ボランティア保険料				
12	委託料	71,921	除融雪の委託業務				
13	使用料及び賃借料	30,184	除雪用タイヤドーザの借上げ				
26	公課費	51	融雪車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	除雪融雪事業	市道1,688kmのうち除雪路線874km、融雪路線105kmを指定し除融雪を行うことにより、降雪や積雪による交通障害を防止し、市民生活の安定を図ります。	12	委託料	71,921
				13	使用料及び賃借料	30,184
				10	需用費	20,186
				11	役務費	3,519
					計	125,810
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011002100
		課・係等	建設課 建設担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108100	市道新設改良事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
472,371	552,983	△ 80,612	0	9,000	294,500	130,000
			0	1	247,000	280,000
			0	8,999	47,500	△ 150,000
						12,889

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	市道新設改良事業費県負担金	9,000							
19	公共施設整備基金繰入金	100,000								
19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000								
22	市道新設改良事業	294,500								

【目的・効果】

【目的】

・道路は、暮らしの向上や観光を含む産業の発展を支える上で、必要不可欠な社会基盤であることから、安全性の確保や利便性の向上に向けて道路整備を進めます。

【効果】

・地域間を結ぶ重要路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。
 ・生活道路の整備により、安全・安心な生活環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活道路の整備(継続:12路線、新規2路線)を進めます。(サイクリングコースBコースの整備)
 ・幹線道路の整備(合併特例債事業2路線)を進めます。

【詳細事業内訳】

市道新設改良事業(市単独) 159,548千円 道路改良総務費 2,823千円 市道新設改良事業(合併特例債) 310,000千円

【一般財源増加理由】 幹線道路整備(合併特例債事業)の工事費及び補償費の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	93	研修会	18	負担金補助及び交付金	310	技術研修会負担金
10	需用費	688	測量関係消耗品	21	補償補填及び賠償金	154,180	物件移転等補償料
11	役務費	406	携帯電話料、測量機器検査、手数料等				
12	委託料	40,666	測量設計、用地測量、補償調査				
13	使用料及び賃借料	960	土木積算システム使用料				
14	工事請負費	251,900	道路改良工事費(サイクリングコース整備)				
16	公有財産購入費	23,168	用地場収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(市単独)	生活道路の改良により、安全・安心な道路環境を構築します。	14	工事請負費	101,900
				21	補償補填及び賠償金	31,180
				12	委託料	22,300
				16	公有財産購入費	4,168
					計	159,548
2	ハード	市道新設改良事業(合併特例債)	幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境を構築します。	14	工事請負費	150,000
				21	補償補填及び賠償金	123,000
				16	公有財産購入費	19,000
				12	委託料	18,000
					計	310,000

予算書ページ	268
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002100
		課・係等	建設課 建設担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108110	社会資本整備総合交付金事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
354,500	457,500	△ 103,000	190,225	0	147,100	0
	243,225	△ 53,000	0	0	192,400	0
			0	0	△ 45,300	0
						17,175
						21,875
						△ 4,700

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
22	市道新設改良事業	147,100								

【目的・効果】

【目的】

- ・道路は暮らしの向上や産業を支える上で必要不可欠な社会基盤であり、安全性の確保や利便性の向上に向けた道路整備を進めます。
- ・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷の激しい橋梁の補修を行います。
- ・5年に1回の橋梁点検が義務付けされているため、市の管理橋梁を対象とした点検を行います。

【効果】

- ・幹線道路の整備や歩道の整備により、地域間の連携強化が図られます。
- ・老朽化した橋梁の補修工事を行うことにより、安全・安心な道路環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 社会資本整備総合交付金を活用し、幹線道路の整備や橋梁の修繕を進めます。
- ・改良事業 穂高1級6号線(穂高)・豊科2209号線(徳治郎)・豊科1級24号線(細萱)・豊科1級29号線(真々部)・堀金1級1号線(倉田ほか)
 - ・橋梁修繕 中房大橋ほか2橋の補修工事

【詳細事業内訳】

市道新設改良事業(交付金) 260,000千円 道路橋梁修繕事業(交付金) 94,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	53,500	道路測量設計、用地測量、補償調査、橋梁定期点検委託、橋梁補修詳細設計委託				
14	工事請負費	197,700	道路改良工事、橋梁補修工事、				
16	公有財産購入費	21,800	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	81,500	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(交付金)	道路整備推進計画に基づく幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境が構築されます。	14	工事請負費	131,700
				21	補償補填及び賠償金	81,500
				12	委託料	25,000
				16	公有財産購入費	21,800
					計	260,000
2	ハード	道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁定期点検を行い、健全性の評価を行い橋梁の安全性を確認します。また、点検に基づく補修工事を計画的に進めます。	14	工事請負費	66,000
				12	委託料	28,500
					計	94,500

予算書ページ	268
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002200
		課・係等	建設課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	03	交通安全施設費		基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0108120	交通安全施設整備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,500	0	0	0	10,000	15,500
前年度	26,900	0	0	0	0	26,900
増減額	△ 1,400	0	0	0	10,000	△ 11,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	10,000							

【目的・効果】

【目的】

・交通安全施設を適切に維持・設置し、交通上の安全確保を図ります。

【効果】

・安全で安心して利用できる道路環境が構築できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・交通安全施設の設置、維持補修
- ・施設損傷の小破修繕
- ・区画線等路面表示の整備

【詳細事業内訳】

交通安全施設整備事業 25,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	1,200	交通安全施設の修繕				
14	工事請負費	24,300	交通安全施設の設置、補修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置及び維持補修を行うことにより、安全な道路環境が構築できます。	14	工事請負費	24,300
				10	需用費	1,200
					計	25,500
2					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002100
		課・係等	建設課 建設担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108150	河川改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,800	0	0	0	0	8,800
前年度	1,000	0	0	0	0	1,000
増減額	7,800	0	0	0	0	7,800

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豪雨や台風などによる準用河川や普通河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。

【効果】

・浸水や溢水、護岸決壊などを防止することにより、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・赤川と勝手沢改修に伴う設計業務の実施

【詳細事業内訳】

河川改修事業 8,800千円

【一般財源増加理由】 河川改修が必要になったため。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	8,800	測量設計				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川改修事業	河川改修により、河川の氾濫や溢水を防止することで、流域住民の安全・安心が確保されます。	12	委託料	8,800
					計	8,800
2					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002200
		課・係等	建設課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108160	河川維持費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,206	0	0	10,000	0	12,206
前年度	20,847	0	8,100	0	0	12,747
増減額	1,359	0	△ 8,100	10,000	0	△ 541

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		22	緊急浚渫推進事業	10,000						

【目的・効果】

【目的】

- ・災害に強い河川環境を維持します。
- ・水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図ります。

【効果】

- ・災害に強い河川環境が構築され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・河川構造物の維持管理を行います。
- ・河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木の除間伐、堆積土の排除を行います。
- ・水防倉庫等の施設管理及び水防資機材の備蓄を進めます。

【詳細事業内訳】

水防倉庫施設管理事業 1,431千円 河川維持事業 20,775千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,349	災害用応急資材、水防倉庫の修繕、光熱水費				
12	委託料	6,461	河川内支障木伐採等業務委託、水防倉庫施設等保守点検				
14	工事請負費	14,338	河川施設補修工事、沈砂池等浚渫工事、河川河床整理工事				
15	原材料費	58	土のう用砂等水防資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないように、除草及び支障木除去、堆積土砂の排除を行います。	14	工事請負費	14,338
				12	委託料	6,277
				10	需用費	160
					計	20,775
2						
					計	0

予算書ページ	374
--------	-----

重点化施策	—	コード	011002100
		課・係等	建設課 建設担当

予算	款	11	災害復旧費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木施設災害復旧費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路災害復旧費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0111010	道路災害復旧事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,500	0	0	0	0	1,500
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市が管理している公共土木施設が、異常気象で被災した場合に施設機能の早期の復旧を進めます。

【効果】

・公共土木施設を早期に機能回復する事により、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・異常気象により生じた災害について、早急に復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】

道路災害復旧事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	500	測量設計、用地測量				
14	工事請負費	1,000	災害復旧工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路災害復旧事業	災害復旧工事を行うことで、住民の安全・安心が確保されます。	14	工事請負費	1,000
				12	委託料	500
					計	1,500
2						
					計	0

予算書ページ	272
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003100
		課・係等	都市計画課 計画係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108180	都市計画総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	225,065	0	51,200	0	30	173,835
前年度	237,273	0	51,200	0	14,616	171,457
増減額	△ 12,208	0	0	0	△ 14,586	2,378

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	市町村合併特例交付金	51,200							
21	都市計画図等交付代	30								

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・令和3年7月施行予定の土地利用条例及び土地利用基本計画の周知を行います。
- ・主要な公共施設の案内板を整備します。

【詳細事業内訳】

都市計画総務費 171,098千円 情報案内板整備 53,108千円 土地利用制度 859千円

【一般財源増加理由】 特定財源の減額のためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬、土地利用審議会委員報酬	12	委託料	4,543	1/10,000地形図修正業務、サイクリングコース案内図作成業務、土地利用制度適正化推進業務
02	給料	91,079	一般職	13	使用料及び賃借料	585	会議室借上料、土木積算システム使用料等
03	職員手当等	44,821	職員諸手当	14	工事請負費	53,108	情報案内板整備工事
04	共済費	28,638	職員共済組合納付金	17	備品購入費	87	事務用備品
07	報償費	120	制度評価委員会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	491	都市計画協会等負担金、都市計画実務研修負担金
08	旅費	726	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償				
10	需用費	349	法規等追録、事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地利用制度	改正された土地利用制度の周知を行い、まちづくりの基盤となる土地の適正かつ合理的な利用推進が図られます。	12	委託料	429
				01	報酬	294
				08	旅費	96
				13	使用料及び賃借料	40
					計	859
2	ハード	情報案内板整備	統一したデザインによる分かりやすいサインを整備することで、住民サービスの向上、市の一体感の醸成及び都市景観の向上が図られます。	14	工事請負費	53,108
					計	53,108

予算書ページ	276
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003200
		課・係等	都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	02	街路事業費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108210	街路整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	75,202	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	127,200	39,050	0	30,300	0	5,852
増減額	△ 51,998	△ 29,150	0	△ 22,700	0	△ 148

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	社会資本整備総合交付金(街路分)	39,050							
22	街路事業	30,300								

【目的・効果】

【目的】

・都市の骨格を形成し、安全で安心な市民生活と機能的な都市活動を確保するため、都市計画道路吉野線の整備を行います。

【効果】

・両側歩道を整備することにより豊科南小学校や県立豊科高校の通学路としての安全性が高まります。
 ・豊科地域の中心市街地の外郭道路が整備され、市街地および沿線街区からの交通の円滑化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市債は、平成27年度から令和元年度まで公共事業等債、令和2年度からは旧合併特例事業債を活用しています。
 ・令和3年度は事業最終年度となり、道路整備総延長455mのうち残り92mの道路整備を予定しています。

【詳細事業内訳】

街路整備事業(交付金) 75,202千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	30,673	道路改良工事、吉野団地解体工事、現道取付工事				
21	補償補填及び賠償金	44,529	公社先行取得地買戻、上下水道施設移転、電気工作物移転				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	街路整備事業(交付金)	機能的な都市を形成するため、都市計画道路の整備を行います。通学路の安全対策と、中心市街地の円滑な交通が確保されます。	21	補償補填及び賠償金	44,529
				14	工事請負費	30,673
					計	75,202
2					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011003200				
		課・係等	都市計画課 都市整備係				
予算	款	08	土木費		総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費			基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	02	街路事業費			基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108211	都市再生整備計画事業(都市整備分)				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	392,153	176,400	0	194,000	0	21,753
前年度	398,934	179,520	0	197,400	0	22,014
増減額	△ 6,781	△ 3,120	0	△ 3,400	0	△ 261

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	都市再生整備計画事業		176,400						
22	都市再生整備計画事業		194,000							

【目的・効果】

【目的】

・国道19号明科駅前歩道整備事業と合せた既存商店街の環境整備や自然環境を活用したまちづくりを推進するため、駅前広場整備、道路整備、街路灯整備、公園整備等を行います。
 ・本格的な人口減少社会を迎え、駅周辺の利便性が高いコンパクトなまちづくりを進めます。

【効果】

・市街地道路の整備をはじめ、地域の特性を生かしたまちづくりや商店街の活性化が図られます。また、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国支出金は、平成27年度から令和元年度まで社会資本整備総合交付金、令和2年度からは都市構造再編集中支援事業を活用しています。
 ・関係者との事業調整及び交渉を行います。
 ・明科駅前広場整備、明科駅前トイレ建設、街路灯整備、周辺道路整備の工事を進めます。
 ・明科駅前駐車場の供用開始を10月に予定しています。

【詳細事業内訳】

都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 392,153千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	1,500	設計監理業務、街路灯測量設計業務				
14	工事請負費	356,320	明科駅前広場整備、明科駅前トイレ建設、街路灯整備、周辺道路整備				
16	公有財産購入費	1,485	周辺道路事業用地取得				
21	補償補填及び賠償金	32,848	周辺道路物件移転				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりの推進が図られます。	14	工事請負費	356,320
				21	補償補填及び賠償金	32,848
				12	委託料	1,500
				16	公有財産購入費	1,485
					計	392,153
2						
					計	0

予算書ページ	272
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003200
		課・係等	都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108213	明科駅前広場維持管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,923	0	0	0	2,140	1,783
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,923	0	0	0	2,140	1,783

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科駅前駐車場利用料	2,140							

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市の東の玄関口である明科駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めています。
- ・明科駅前広場を、住民や高校生、観光客が憩う場、公共交通の利便性と交通結節点としての維持管理を行います。

【効果】

- ・市民、観光客等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれ、持続可能な都市を形成し、地域の活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・コインパーキング(10月供用開始予定)、無料駐車場、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

明科駅前広場維持管理事業(市単) 3,923千円

【一般財源増加理由】 観光交流促進課からの予算振替のためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	930	消耗品、施設修繕、電気料、上下水道料				
11	役務費	70	コインパーキング警備通信費				
12	委託料	2,843	コインパーキング維持管理委託、トイレ等広場施設清掃・草刈業務委託				
15	原材料費	80	駅前植栽用花支給				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	明科駅前広場維持管理事業(市単)	駅前広場を憩いの場、公共交通結節点として適切、清潔に管理することで、利用者の安全性や快適性、利便性の維持が図られます。	12	委託料	2,843
				10	需用費	930
				15	原材料費	80
				11	役務費	70
					計	3,923
2						
					計	0

予算書ページ	278
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003300
		課・係等	都市計画課 公園緑地係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	03	公園事業費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108220	都市公園等維持管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
258,530	216,549	41,981	45,500	0	75,900	17,331

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科南部総合公園テニスコート使用料	3,300	15	社会資本整備総合交付金(公園分)	43,000	21	碌山公園研成ホール雑入	1	
14	碌山公園使用料	2,300	15	シンポジウム助成金	2,500	21	講座参加料	55		
14	室山アグリパーク施設使用料	150	19	公共施設整備基金繰入金	11,000	22	都市公園事業(長寿命化)	35,100		
14	都市公園使用料	300	21	常念ふれあい公園太陽光発電売電	5	22	都市公園事業	40,800		
14	都市公園占用料	200	21	室山アグリパーク自動販売機電気料	20					

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の計画的な修繕及び更新を行います。
- ・日頃のパトロールや遊具点検等により不具合箇所を早期に把握し、市民の安全・安心な公園利用を図ります。また、公園管理一元化による管理の効率化を図ります。
- ・緑の基本計画に沿った施策を実施し、緑を活かし、緑の恵みを感じ、美しい緑を未来につなげます。
- ・『花のあるまちづくり推進事業』により、市民の緑化意識の高揚を図り、緑化の推進を図ります。

【効果】

- ・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場所となり、また景観・防災面における機能も向上します。
- ・緑のまちづくりに向けた市民の緑化意識の高揚による緑の基本計画の推進、また、安曇野らしい魅力の発信ができます。
- ・公園管理業務窓口を統一することにより、市民サービスの向上や迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公園の清掃、除草、芝生管理等維持作業を地元団体、シルバー人材センター、専門業者に委託します。
- ・公園施設長寿命化対策支援事業、公共施設等適正管理推進事業債及び市単独事業により、老朽化した公園施設の補修、更新、バリアフリー化を図ります。
- ・公園管理の一元化を開始します。
- ・『信州安曇野花とみどりのシンポジウム』等、緑の基本計画に沿った施策を実施します。

【詳細事業内訳】

公園施設長寿命化事業 173,864千円 その他公園管理事業 20,449千円 花のあるまちづくり推進事業 3,175千円 都市公園管理事業 60,742千円 公園総務費 300千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	671	緑のまちづくり推進委員会出席謝礼、シンポジウム講師等謝礼、自然観測会等講師謝礼	15	原材料費	420	龍門洲・あやめ公園客土、その他
08	旅費	95	職員研修旅費	17	備品購入費	324	テニスコート防風ネット、その他
10	需用費	25,212	公園維持に関わる消耗品、施設修繕費、光熱水費等	18	負担金補助及び交付金	3,303	公園愛護会交付金、職員研修負担金、その他
11	役務費	446	豊科南部総合公園・碌山公園研成ホール電話料、水質検査手数料、その他	22	償還金、利子及び割引料	32	使用料還付金
12	委託料	72,062	公園管理委託料、設計監理委託料、その他				
13	使用料及び賃借料	6,127	公園敷地賃借料、機械借上料、その他				
14	工事請負費	149,838	長寿命化対策支援事業等工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公園施設長寿命化事業	老朽化により不具合の生じている公園施設の補修・更新を行い、一般市民はもとより子供と子育て中の親の安心・安全で快適な公園利用が図られます。	14	工事請負費	149,838
				12	委託料	13,026
				10	需用費	11,000
					計	173,864
2	ソフト	花のあるまちづくり推進事業	『信州安曇野花とみどりのシンポジウム』等を開催し、『第36回全国都市緑化信州フェア』の開催により高まった、緑化に対する機運を継続・発展させることで、緑化の推進が図られます。	12	委託料	1,906
				10	需用費	651
				07	報償費	618
					計	3,175

予算書ページ	282
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003200
		課・係等	都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	都市下水道事業費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108240	都市下水道維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,878	0	0	0	0	2,878
前年度	2,167	0	0	0	0	2,167
増減額	711	0	0	0	0	711

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・都市施設である都市下水道及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

【効果】

・市街地において適切な排水機能が確保されます。
 ・豪雨時にポンプ場が適切に機能します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・豊科地域の都市下水道については、草刈り、土砂排除等の維持管理を、地域の農事組合へ委託します。
 ・潮雨水ポンプ場は、監視システム更新のほか、点検等のメンテナンスを業務委託します。

【詳細事業内訳】

潮雨水ポンプ施設修繕事業 0千円 都市下水道維持管理費(市単独) 2,878千円

【一般財源増加理由】 潮ポンプ場の変圧器バッテリー交換、監視システム更新が必要となったためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	814	潮雨水ポンプ場(燃料費、施設修繕・交換・更新、電気料)				
12	委託料	1,272	都市下水道維持管理業務、潮雨水ポンプ場維持管理・点検業務				
14	工事請負費	792	都市下水道維持工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市下水道維持管理費(市単独)	都市下水道の排水機能を確保するため、維持管理を行います。適切な排水機能が確保されます。	12	委託料	1,272
				10	需用費	814
				14	工事請負費	792
					計	2,878
2					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

重点化施策	—	コード	011003200
		課・係等	都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	都市下水道事業費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108250	市街地排水路改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,600	0	0	0	0	7,600
前年度	8,205	0	0	0	0	8,205
増減額	△ 605	0	0	0	0	△ 605

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・拠点市街区域の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境の維持を図ります。

【効果】

・住環境整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地元からの要望に対し、緊急度を加味して市街地排水路の改修及び漏水等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

市街地排水路改修事業(市単独) 7,600千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	500	水路清掃				
14	工事請負費	7,000	水路維持工事				
15	原材料費	100	水路維持補修材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市街地排水路改修事業(市単独)	住環境整備のため、排水路の改修を行います。市街地排水路の排水機能が確保されます。	14	工事請負費	7,000
				12	委託料	500
				15	原材料費	100
					計	7,600
2					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011302200
		課・係等	都市計画課 公園緑地係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	都市計画費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	03	公園事業費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0108253	豊科南部総合公園管理運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
41,482	0	41,482	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊科南部総合公園全体(安曇野市総合体育館含む)の管理運営を指定管理者制度を導入して行います。

【効果】

・公園全体を管理することにより経費削減や利用者の利便性向上及び迅速な維持管理ができます。
 ・指定管理者制度を導入することにより、施設利用者の多様なニーズに応えるため、民間のノウハウや知識を活かした教室やイベント等による効果的・効率的な施設管理及び運営が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・体育館開館準備業務
- ・体育館開館イベント業務
- ・指定管理者制度を導入して公園全体の管理運営
- ・体育館竣工記念イベント業務

【詳細事業内訳】

豊科南部総合公園管理運営事業 41,482千円

【一般財源増加理由】 新規事業のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	5,257	施設消耗品、施設光熱水費				
11	役務費	262	施設電話料、公衆無線LAN利用料				
12	委託料	35,559	施設管理業務、指定管理委託、開館準備業務、開館イベント業務、竣工記念イベント業務				
13	使用料及び賃借料	404	竣工記念イベント物品借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	開館準備業務・開館イベント業務委託(豊科南部総合公園管理運営事業)	12	委託料(開館準備業務外)	13,517
					計	13,517
2	ソフト	○	指定管理者委託(豊科南部総合公園管理運営事業)	12	委託料(指定管理料)	21,000
					計	21,000

予算書ページ	274
--------	-----

重点化施策	—	コード	011004100
		課・係等	建築住宅課 建築景観係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	景観の保全と育成の推進
	事業	0108190	景観整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,679	0	0	0	337	12,342
前年度	13,501	0	0	0	453	13,048
増減額	△ 822	0	0	0	△ 116	△ 706

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	337							

【目的・効果】

【目的】

- ・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を図ります。
- ・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。

【効果】

- ・よい景観をつくることで、市民の暮らしの満足度や充実感を高めることが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、定期パトロールを実施します。
- ・「緑のまちづくり事業」として記念樹(苗木)の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
- ・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。

【詳細事業内訳】

景観育成団体支援事業 2,938千円 景観整備事業 2,953千円 緑のまちづくり事業 6,788千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,805	景観審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	130	景観住民協定連絡会総会・役員会謝礼				
08	旅費	170	職員研修旅費、景観審議会委員旅費				
10	需用費	361	事務用品・改定後景観計画印刷製本				
12	委託料	183	環境フェアブース作製				
18	負担金補助及び交付金	9,673	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上ため、住宅新築及び子供の誕生の記念に苗木を配布し、また、生垣設置等を行う場合に補助金を交付します。 市民の緑化に対する意識の向上が期待できます。	18	負担金補助及び交付金	6,788
					計	6,788
2						
					計	0

予算書ページ	274
--------	-----

重点化施策	—	コード	011004200
		課・係等	建築住宅課 開発調整係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108200	土地利用調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	380	0	0	0	0	380
前年度	377	0	0	0	0	377
増減額	3	0	0	0	0	3

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守り、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりを進めるため、土地の適正かつ合理的な利用を推進します。

【効果】

・秩序ある発展を継続することにより、暮らしやすさと産業発展のバランスがとれた田園産業都市づくりが図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民や開発事業者に対し、資料等を用いてより分かりやすく丁寧な説明を行います。
- ・係内で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

【詳細事業内訳】

土地利用調整事業 380千円

【一般財源増加理由】 職員研修旅費の増によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	職員研修旅費				
10	需用費	75	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	52	窓口案内用パソコン賃借料				
18	負担金補助及び交付金	120	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011004300
		課・係等	建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108205	耐震化推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,950	10,975	5,487	0	0	5,488
前年度	34,744	17,243	7,062	0	0	10,439
増減額	△ 12,794	△ 6,268	△ 1,575	0	0	△ 4,951

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	10,975							
16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	5,487								

【目的・効果】

【目的】

・市内の既存建築物の耐震性能を確保するため、昭和56年5月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づく耐震改修を促進します。

【効果】

・耐震性能の向上を図ることで今後予想される地震災害から市民の生命・財産が守られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・昭和56年5月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。また、木造戸建以外の住宅については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。

・耐震診断の結果、耐震性が低い住宅において一定の効果のある耐震補強工事に対する補助を行います。

【詳細事業内訳】

住宅・建築物耐震改修促進事業 21,950千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
12	委託料	1,950	診断士による木造住宅等耐震診断業務				
18	負担金補助及び交付金	20,000	耐震補強工事補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	住宅・建築物耐震改修促進事業	耐震診断により地震災害に対する住宅の安全性を確認し、診断結果により実施する耐震補強工事に対して補助を行います。市内の住宅の耐震化を進めることで、地震災害から市民の生命・財産が守られます。	18	負担金補助及び交付金	20,000
				12	委託料	1,950
					計	21,950
2					計	0

予算書ページ	284
--------	-----

重点化施策	—	コード	011004300
		課・係等	建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	05	住宅費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	住宅管理費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108290	住宅管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
79,066	50,598	28,468	16,130	0	0	53,190
			6,922	0	0	43,676
			9,208	0	0	9,514
						9,746

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公営住宅使用料	49,587	14	公営住宅滞納督促手数料	1	21	市営住宅等一時使用料	1	
14	公営住宅駐車場使用料	3,080	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	11,800	21	住宅防火施設整備補助金	300		
14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	15	公営住宅等整備事業補助金	4,330					
14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	21	太陽光発電売電等	219					

【目的・効果】

【目的】

・安全で快適に暮らせる住環境を確保するため、市営住宅14か所、特定公共賃貸住宅2か所の維持管理を行います。

【効果】

・住宅に困窮する低額所得者に対し、市営住宅を低廉な家賃で賃貸することで、セーフティーネットの役割を持ち、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・入居の募集、入居決定、入退去の立会いを行います。
- ・入居者が快適に生活できるよう、建物、遊具、敷地内全般の維持管理・修繕を実施します。
- ・県営住宅アルプス団地協働建替え事業の6号棟へ、市営住宅アルプス団地から入居者の移転を行います。
- ・居住水準を満たさない住宅の計画的な改善及び効率的な維持管理をするために、「安曇野市公営住宅等長寿命化計画」に基づき事業を実施します。

【詳細事業内訳】

公営住宅等維持管理事業 12,443千円 公営住宅等長寿命化事業 48,061千円 公営住宅整備事業 18,562千円

【一般財源増加理由】 公営住宅長寿命化事業を実施する団地の規模が大きいためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	94	職員研修旅費	21	補償補填及び賠償金	3,900	市営住宅アルプス団地移転補償料
10	需用費	15,440	施設修繕費、参考図書、電気料				
11	役務費	760	遊具点検、施設点検等手数料、火災保険料				
12	委託料	13,353	追分団地改修工事設計監理業務、消防施設点検				
14	工事請負費	45,441	追分団地外壁屋根改修				
15	原材料費	28	市営住宅敷地用砕石				
18	負担金補助及び交付金	50	職員研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	公営住宅等長寿命化事業	市営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたり確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づく修繕及び耐久性の向上等を図る改善を行うことで、更新コストの削減と事業量の平準化を図ります。	14	工事請負費	45,441
				12	委託料	1,903
				10	需用費	717
					計	48,061
2	ソフト	公営住宅整備事業	新築された県営アルプス団地へ、市営アルプス団地入居者の移転を実施します。また、市営穂高団地のリノベーションに向け、入居者の一時移転及び耐震診断・実施設計を実施します。老朽化して募集停止中の団地の居住水準の改善を図ります。	12	委託料	8,662
				10	需用費	6,000
				21	補償補填及び賠償金	3,900
					計	18,562

上下水道部

予算書ページ	206
--------	-----

重点化施策	—	コード	011101100
		課・係等	経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	上水道費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	上水道施設費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0104300	水道事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,362	0	0	0	0	59,362
前年度	134,162	0	0	74,800	0	59,362
増減額	△74,800	0	0	△74,800	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
													0

【目的・効果】
 18負担金補助及び交付金
 【目的】旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担するします。
 【効果】原因者負担により地方公営企業である水道事業経営の安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 18負担金補助及び交付金
 下水道工事関連水道事業負担金 51,533,276円
 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金 7,827,876円

【詳細事業内訳】
 水道事業負担金 59,362千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	59,362	下水道工事関連水道事業負担金、光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	284
--------	-----

重点化施策	—	コード	011101100
		課・係等	経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	05	下水道事業費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0108270	下水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,908,080	0	0	0	0	1,908,080
前年度	1,992,890	0	0	0	0	1,992,890
増減額	△ 84,810	0	0	0	0	△ 84,810

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】総務省で定める地方公営企業操出金の基準内分及び、生活保護受給者の下水道使用料などの基準外分の操出しを行います。

【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理を図り、公共用水域の水質保全を図ります。
下水道接続の促進による下水道事業の経営の安定化に努め、快適な生活環境の持続を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・基準内で繰出すもの 下水道事業 1,906,250,000円
- ・基準外で繰出すもの 生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金分 1,830,000円

【詳細事業内訳】

下水道事業繰出金 1,908,080千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
27	繰出金	1,908,080	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

会計課

予算書ページ	84
--------	----

重点化施策	—	コード	011201100
		課・係等	会計課 出納係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	04	会計管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102240	会計管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,522	8,258	264	0	0	0	1,301
			0	0	0	1,301
			0	0	0	0
						7,221
						6,957
						264

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300							
21	会計雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

・市財務規則等に従って、適正に市会計事務全般を処理します。

【効果】

・適正な財政運営のための基本である、公金の適正な管理を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・現金及び物品等の出納事務
- ・伝票等の審査事務
- ・決算書の調製
- ・基金等の管理、運用

【詳細事業内訳】

会計管理事務 8,522千円

【一般財源増加理由】 公共料金事前明細サービス導入に伴う振込手数料等の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,709	窓口対応会計年度任用職員 1,679、源泉徴収票送付事務 30	21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金
03	職員手当等	357	窓口対応会計年度任用職員				
08	旅費	111	NOMA研修 鉄道・宿泊・日当2回分59、窓口対応会計年度任用職員通勤費 51、源泉徴収票送付事務通勤費 1				
10	需用費	3,314	消耗品費 300、印刷製本費 2,984、物品修繕費 30				
11	役務費	2,851	振込手数料等 651、派出派遣手数料 2,200				
13	使用料及び賃借料	106	データ伝送サービス				
18	負担金補助及び交付金	64	NOMA研修会負担金2回分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

教育部(教育委員会)

予算書ページ	294
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301100
		課・係等	学校教育課 教育総務係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	教育委員会費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110010	教育委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,948	0	0	0	0	5,948
前年度	5,741	0	0	0	0	5,741
増減額	207	0	0	0	0	207

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に定められた教育委員会の活動に必要な経費を支出します。

【効果】

・教育委員会の職務である学校等の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教職員の身分の取扱いに関する事務、並びに社会教育その他の教育、学術及び文化に関する事務を管理、執行します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・教育委員4人の報酬等の支出
- ・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静岡市町村教育委員会研修会総会等への参加
- ・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
- ・活力ある学校のあり方将来構想策定
- ・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への負担金の支出

【詳細事業内訳】

教育委員会費 5,948千円

【一般財源増加理由】 事務事業委託料(会議録調製業務)、普通旅費(会議出席等)、負担金(各種協議会等)の増加による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,322	教育委員4人報酬	18	負担金補助及び交付金	492	県市町村教育委員会連絡協議会、会議・研修等負担金
07	報償費	182	活力ある学校のあり方将来構想策定等に係る有識者謝礼、教育委員会事務事業点検評価有識者謝礼				
08	旅費	369	教育委員、事務局職員研修会等旅費				
10	需用費	306	事務用品、教育委員会議賄、教育要覧印刷代等				
11	役務費	18	元市内小・中学校長逝去に伴う弔電				
12	委託料	1,254	教育委員会会議、総合教育会議等反訳委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	研修会等駐車料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	296
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301100・011301200・011301300・011301400
		課・係等	学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110015	事務局費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
239,840	208,097	31,743	44	0	0	8,131
			40	0	0	9,962
			4	0	0	△ 1,831
						231,665
						198,095
						33,570

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
17	入学準備金貸付基金利子	175								
19	入学準備金貸付基金繰入金	5,100								
21	入学準備貸付金	2,855								

【目的・効果】

【目的】

- ・教育委員会事務局の事務事業を円滑に推進します。
- ・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。

【効果】

- ・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりを推進します。
- ・未来を担う人材の育成を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事務局総務事務
- ・県大会以上の大会出場における補助金及び私立高等学校への運営補助金交付事務。
- ・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化の推進。
- ・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用。
- ・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークの一元管理。
- ・児童生徒の安全対策として、熊よけ鈴の配布、学校安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信システムの活用、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検などの実施。
- ・入学準備金貸付制度の広報やHP、貸付事務、貸付け条件等の緩和の検討。

【詳細事業内訳】

事務局費総務 175,104千円、学校システム管理事業 51,560千円、学校安全対策事業 5,043千円、入学準備金貸付事業 8,133千円

【一般財源増加理由】 学校系ネットワーク更新年度であるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,822	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員(教育指導員5人、学校事務職員2人、一般事務職員2人)	11	役務費	7,060	電話料、公用車車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、インターネット回線通信料、フレッツ光利用料、GIGAスクール回線通信料、プロバイダ料金ほか
02	給料	71,226	教育長、一般職員	12	委託料	29,671	入学通知作成、産業廃棄物処理、センターサーバー管理保守、学校系ネットワーク用機器保守・更新、パソコン利用環境構築、GIGAスクールサポート業務ほか
03	職員手当等	38,401	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	18,791	センターサーバーリース料、学校図書館システムリース料、学校図書館システムソフトウェア、GIGAスクール対応ソフトウェア、学校安全連絡網メール配信システム
04	共済費	23,218	教育長、一般職員共済組合掛金	14	工事請負費(単独)	770	通学路標識設置工事
07	報償費	3,868	講演会等講師、就学相談員・調査員、通学路交通安全部会等謝礼、中学生議会記念品ほか	17	備品購入費	1,256	公用車用スノーブラウ、緊急地震速報受信装置(更新)
08	旅費	558	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	15,881	小中学校校長会等負担金、教職員初任者研修負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金ほか
10	需用費	3,076	事務用・公用車用・中学生議会用・就学相談用・学校安全対策用消耗品、参考図書、公用車燃料、公用車・緊急無線通報システム、交通安全標識修繕、通学路安全マップ印刷ほか	20	貸付金ほか	8,242	貸付金：入学準備金、積立金：入学準備貸付基金・基金利子、公課費：自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	20	貸付金	5,100
				24	積立金	3,033
					計	8,133
2	ソフト	学校システム管理事業	学校単体ではなく、市内の全小中学校に関係するネットワークやセキュリティに関するものを一括管理することで、学校間の格差を無くし、統一性と効率化を図ります。	11	役務費	5,154
				12	委託料	28,719
				13	使用料及び賃借料	17,687
					計	51,560

予算書ページ	300
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301200
		課・係等	学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110020	学校支援員配置事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	174,709	1,039	0	0	0	173,670
前年度	175,778	1,148	0	0	0	174,630
増減額	△ 1,069	△ 109	0	0	0	△ 960

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	1,039							

【目的・効果】

【目的】

・障害者差別解消法の施行に加え、インクルーシブ教育の浸透によるよりきめ細やかな支援について保護者からの要望が高くなっています。加えて医療的ケアの必要な児童を受け入れている学校もあります。そこで各学校に医療支援員を含む支援員を配置することにより、集団不応や心身障がい児等、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。また、スクールカウンセラー等を派遣し、教育相談の充実を図ります。

【効果】

・教諭を補助的に支援することにより、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導が可能となります。
 ・個々の児童生徒に応じた指導や支援により、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校配置支援員(特別支援学級支援、障がい児支援、中間教室、学力向上支援、医療支援)については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、審議の上で配置(任務及び人数と時間数)を決定。また支援員のスキルアップを図るために研修会を年3回実施。
 ・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、全学校に配置。
 ・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施。
 ・放課後学習室は、全小中学校で放課後に実施。校長会と連携し指導者を派遣。
 ・日本語学習支援事業は、外国籍等の理由から日本語支援の必要な児童生徒に対して、支援員を派遣。

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 174,709千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	137,319	学校配置支援員64名、スクールソーシャルワーカー1名、不登校支援コーディネーター1名 報酬				
03	職員手当等	27,414	学校配置支援員、スクールソーシャルワーカー、不登校支援コーディネーター 期末手当				
07	報償費	5,972	スクールカウンセラー、障がい児等指導相談員、放課後学習室支援員、日本語学習支援事業支援員、謝礼				
08	旅費	3,985	支援員等の職員通勤費、スクールカウンセラー等旅費				
10	需用費	19	放課後学習室用品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	300
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011301400
		課・係等	学校教育課 学校教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110025	コミュニティスクール事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
7,935	8,105	△ 170	0	0	0	4,000
			0	0	0	4,105
			0	0	0	△ 170

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	4,000							

【目的・効果】

【目的】

地域の人材を積極的に活用し、子どもたちの「生きる力」を養い、「たくましく」育てる学校教育を推進します。
 「地域とともにある学校」「地域に開かれた学校」を目指します。

【効果】

学校・地域・家庭が連携を強化することで、協働する機会が増え、交流を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校支援プログラムによるボランティア派遣の実施。
- ・実行委員会による学校支援の企画事業評価の実施。
- ・地域教育協議会による学校運営の理解、参画、学校支援、学校関係者評価の実施。
- ・地域コーディネーター及びボランティア養成講座の開催。
- ・立志塾の開催支援。
- ・子どもと保護者を対象とした安全対策講習会の実施。
- ・令和4年度国型コミュニティスクール移行にむけた準備。
- ・各学校の活動内容の情報発信。
- ・「拠点校」制度の推進。 ※拠点校(学校応援隊の活動の拠点となる学校。拠点校から積極的に情報が寄せられ、強い結びつきを形成。)

【詳細事業内訳】

コミュニティスクール事業 7,935千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	6,976	コーディネーター・学校応援隊謝礼、各種委員会出席謝礼				
10	需用費	10	実行委員会等消耗品				
11	役務費	315	地域教育協議会ボランティア保険料				
12	委託料	634	子ども安全講習会業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	300
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301200
		課・係等	学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110030	教育支援センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,584	0	0	0	0	11,584
前年度	11,543	0	0	0	0	11,543
増減額	41	0	0	0	0	41

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

適応指導教室の機能として、不登校や不登校傾向の児童生徒が通い、個に応じた指導や支援をうけながら、学校復帰を目指します。また、教育相談室の機能として、児童生徒や保護者、教職員等からの、子育てや学校生活、関わり方など教育全般に関する相談を行ないます。

【効果】

不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により登校を目指す意識が家庭(保護者・児童生徒)に芽生え、登校できる児童生徒が増えます。児童生徒、保護者、教職員等からの幅広い相談に対応し、家庭・学校生活を充実したものとするための支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育支援センターの運営。

- ・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、休暇の始まりと終わりに数日間特別開室。
- ・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等の対応。
- ・学校と連携しながら児童生徒と関わり、指導することで児童生徒のエネルギーをため、学校復帰を目指すための準備、土台固め。
- ・電話相談・面接相談、児童生徒の支援を検討するための検査を実施。

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 11,584千円

【一般財源増加理由】 需用費の増による

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
01	報酬	8,111	指導員・相談員5名 報酬				
03	職員手当等	1,340	指導員・相談員5名 期末手当				
07	報償費	1,585	相談員2名謝礼、実習講師謝礼				
08	旅費	166	職員通勤費、研修会参加等での旅費				
10	需用費	234	消耗品(施設管理・実習、指導用教材)、施設小破修繕				
11	役務費	148	電話料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	0

予算書ページ	302
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総 計 画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110035	学校バス運行事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	102,073	0	0	0	0	102,073
前年度	96,675	0	0	0	0	96,675
増減額	5,398	0	0	0	0	5,398

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

スクールバス運行事業
 小学校7校及び明科中学校において、通学が遠距離となる児童・生徒の交通手段として、スクールバスを運行します。
 学校行事バス運行事業
 小・中学校の校外活動などの学校行事の際、児童・生徒の送迎に係る経費の一部を補助します。

【効果】

スクールバス運行事業
 8校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童・生徒の安全を確保します。
 学校行事バス運行事業
 予算の範囲内で経費の一部を補助することで、保護者負担の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

スクールバス運行事業
 市バスと業者バスを併用したスクールバスの運行。
 安曇野タクシー運営協議会への一括契約により、緊急時、災害時における多様な運行形態に対する柔軟な車両配備。
 老朽化した塔ノ原バス停解体工事の実施(バス停の確保はR2実施済み)

学校行事バス運行事業
 児童・生徒の送迎に係る市所有バスの運行事務と民間バス借上げ利用の補助事務。

【詳細事業内訳】

スクールバス運行事業 93,392千円 学校行事バス運行事業 8,681千円

【一般財源増加理由】 マイクロバス基本単価、利用者、臨時便の日数の増による委託料及び、工事請負費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,179	新型コロナウイルス対策消耗品、燃料費、修繕費				
11	役務費	507	車検等点検手数料、自賠責保険料				
12	委託料	94,247	運行業務委託				
14	工事請負費	1,298	塔ノ原バス停解体工事				
18	負担金補助金及び交付金	3,713	学校行事バス借上費等補助				
26	公課費	129	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	304
--------	-----

重点施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	住宅管理費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110040	教職員住宅運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,444	0	0	0	5,444	0
前年度	4,272	0	0	0	4,272	0
増減額	1,172	0	0	0	1,172	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	その他雑入(学校教育課)	12								

【目的・効果】

【目的】安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅を維持・確保を図ります。
老朽化した賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。
【効果】教職員の勤務(居住)環境の充実を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・住宅の保守・点検・修繕。
- ・管理戸数適正化事務

【詳細事業内訳】

教職員住宅運営事業 5,444千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,139	管理用消耗品、住宅修繕、電気料				
11	役務費	360	点検・清掃作業				
12	委託料	1,047	排水設備清掃、消防設備等点検、境界測量業務				
14	工事請負費	1,898	住宅営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	304
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301500
		課・係等	学校教育課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110045	給食センター総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	177,140	0	0	0	0	177,140
前年度	173,602	0	0	0	0	173,602
増減額	3,538	0	0	0	0	3,538

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市内4か所の学校給食センターの運営を円滑に実施します。

【効果】

・人件費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、職員への衛生管理・安全作業を徹底し安心で安全な給食を提供します。
 ・学校給食費会計公会計化の準備をします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校給食センター運営委員会の運営
- ・学校給食提供会計年度任用職員雇用管理
- ・学校給食栄養士の資質向上
- ・学校給食費の徴収
- ・学校給食費会計公会計化の準備(システム導入等)

【詳細事業内訳】

学校給食費徴収事業 987千円 給食センター総務費 174,274千円 学校給食費会計公会計化事業1,879千円

【一般財源増加理由】 学校給食用非常食購入費、学校給食費会計公会計化事業の準備費用の増による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	110,631	学校給食センター運営委員報酬、パートタイム会計年度任用職員報酬	12	委託料	853	学校給食費会計監査資料作成委託料、給食管理システム保守料
02	給料	18,795	一般職員給与	13	使用料及び賃借料	1,375	給食管理システム初期導入費
03	職員手当等	33,760	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	56	長野県学校栄養職員部会負担金
04	共済費	5,981	職員共済組合納付金				
08	旅費	3,515	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,453	給食費口座振替通知書印刷代、印刷用トナー代、学校給食用非常食				
11	役務費	721	口座振替手数料、口座送金手数料、インターネット回線料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	学校給食用非常食購入	厨房機器等の故障、災害、コロナウイルス等の感染により給食が提供できなくなった時に非常用給食を提供します。	10	需用費	924
						計	924
2	ソフト	○	学校給食費会計公会計化事業	令和4年度から学校給食費会計を公会計化するための準備を行います。	10	需用費	157
					12	委託料	347
					13	使用料及び賃借料	1,375
						計	1,879

予算書ページ	306
--------	-----

重点施策	—	コード	011301500
		課・係等	学校教育課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総 計 画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110050	北部給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	48,563	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	14	48,549
前年度	43,456	0	0	0	0	14	43,442			
増減額	5,107	0	0	0	0	5,107				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	14							

【目的・効果】

- 【目的】
 ・所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。
- 【効果】
 ・所管する5校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- [北部学校給食センター]
 (1)対象校：穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
 (2)用地：安曇野市穂高9747番地(5,991.02㎡)
 (3)概要：鉄骨造一部二階建て 延床面積2,091.65㎡
 (4)県築年：平成24年1月31日竣工(4月1日稼働)
 (5)調理規模等：最大3,500食/日(R2..4.1現在 2,720食/日を提供)
 オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

北部給食センター管理運営費 48,563千円

【一般財源増加理由】 排水設備及び厨房設備保守点検業務委託の長期継続契約が令和2年度で満了となるため、令和3年度から新規に契約するにあたり、業務内容の見直しを行ったことにより管理委託料が増額になったため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	27,961	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費				
11	役務費	1,738	保菌検査手数料等				
12	委託料	16,917	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料				
13	使用料及び賃借料	251	コピー機借上料及び使用料				
17	備品購入費	1,600	牛乳保管庫購入				
26	公課費	96	配送車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	308
--------	-----

重点施策	—	コード	011301500
		課・係等	学校教育課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110055	堀金給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
27,102	26,255	847	0	0	0	2
			0	0	0	2
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	2							

【目的・効果】

【目的】

・所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。

【効果】

・所管する2校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実に図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校：堀金小学校・堀金中学校
- ②所在地：安曇野市堀金烏川3000番地
- ③施設概要：鉄骨造1階建て 延床面積752㎡
- ④建築年：平成17年3月23日（竣工）
- ⑤調理規模：最大1,100食（令和2年5月1日 現在：860食、2校：27クラス分）
- ⑥公用車等：配送コンテナ車：1台（配送業務は直営で実施）、軽貨物車：1台
- ⑦付帯設備：特になし

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター管理運営費：27,102千円

【一般財源増加理由】 施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費等の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	19,981	調理・洗浄用消耗品、灯油等燃料費、食糧費、施設小破修繕費、電気等光熱水費、厨房機器及び配送車等物品修繕費				
11	役務費	1,155	電話等通信運搬費、給食従事者保菌検査・食品検査・厨房清掃等手数料、配送車・軽貨物車車検代及び自賠責保険料				
12	委託料	5,126	機械設備保守点検業務・厨房機器保守点検業務等管理委託料、一般廃棄物収集運搬業務委託料				
13	使用料及び賃借料	350	コピー機等借上料及びコピー使用料				
17	備品購入費	434	保温食缶等備品購入費				
18	負担金補助及び交付金	18	講習会受講負担金				
26	公課費	38	配送コンテナ車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	308
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301500
		課・係等	学校教育課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110060	中部給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,127	0	0	0	410	44,717
前年度	43,691	0	0	0	410	43,281
増減額	1,436	0	0	0	0	1,436

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	400							
21	食用廃油売渡し収入	10								

【目的・効果】

【目的】

・所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。

【効果】

・所管する7校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実に図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校 豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、豊科南中、明科中
- ②施設概要 鉄骨一部2階建て 延床面積1,951㎡
- ③建築年 平成19年8月1日(竣工)
- ④調理規模 1日約2,250食、7校
- ⑤公用車等 給食配送車3台、軽自動車1台
- ⑥付帯設備 太陽光発電システム90kw

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

中部給食センター管理運営費 45,127千円

【一般財源増加理由】 施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費の増による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	28,153	調理用品消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、厨房機器修繕費				
11	役務費	2,417	電話料、食材輸送費、給食従事者保菌検査代				
12	委託料	14,263	消防設備保守点検、施設警備業務、施設設備保守点検、厨房機器保守点検、給食配送業務				
13	使用料及び賃借料	188	コピー機使用料				
26	公課費	106	公用車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	310
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301500
		課・係等	学校教育課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110065	南部給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
46,666	48,591	△1,925	0	0	0	510
			0	0	0	510
			0	0	0	0
						46,156
						48,081
						△1,925

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	500							
21	食用廃油売渡し収入	10								

【目的・効果】

【目的】

・所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。

【効果】

・所管する3校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校 豊科南小、三郷小、三郷中
- ②用地 三郷明盛84番地2
- ③施設概要 鉄骨造一部2階建
- ④竣工年月日 平成19年7月25日
- ⑤調理規模 最大3,000食/日(2,300食/日、68クラス)
- ⑥公用車等 配送コンテナ車2台 軽貨物車1台
- ⑦付帯施設 太陽光システム 90kw

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

南部給食センター管理運営費 46,666千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	28,022	調理用品消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、厨房機器修繕費				
11	役務費	2,083	電話料、食材輸送費、給食従事者保菌検査代				
12	委託料	13,836	消防設備保守点検、施設警備業務、施設設備保守点検、厨房機器保守点検、給食配送業務				
13	使用料及び賃借料	209	コピー機使用料 外				
14	工事請負費	1,870	設備改修工事				
18	備品購入費	569	調理用機材				
26	公課費	77	公用車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	302
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301400
		課・係等	学校教育課 学校教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110070	学校保健事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35,084	0	0	0	0	35,084
前年度	36,213	0	0	0	0	36,213
増減額	△ 1,129	0	0	0	0	△ 1,129

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、就学に支障のある疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・児童生徒に対する学校医による健康診断(内科、耳鼻科、歯科、眼科)
- ・健診に必要な機器の点検整備や修繕
- ・尿、心臓、血液の検査
- ・教職員に対する健康診断及びストレスチェック、必要に応じてカウンセリングの実施。産業医の協力による職場環境の改善。
- ・学校における施設の検査(飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等)

【詳細事業内訳】

小学校保健指導事業費 19,099千円 教職員健康推進事業 5,739千円 中学校保健指導事業費 10,246千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,392	小学校学校医、中学校学校医	17	備品購入費	233	デジタル粉じん計
07	報償費	4,032	学校管理医、就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助看護師ほか				
08	旅費	39	健康診断事務				
10	需用費	666	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕ほか				
11	役務費	12,571	各種検査手数料、オーシオメータ検査、水質検査ほか				
12	委託料	4,145	教職員カウンセリング・ストレスチェック事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査				
13	使用料及び賃借料	6	心臓検診送迎用タクシー				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

重点化施策	該当	コード	01101100・011301300・01101400			
		課・係等	学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育係			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	学校管理費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110075	小学校総務管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	380,394	0	0	0	100,095	280,299
前年度	370,580	0	0	0	62,095	308,485
増減額	9,814	0	0	0	38,000	△ 28,186

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80							
19	ふるさと寄附基金繰入金	100,000								
21	小学校公衆電話料	10								
21	その他雑入(学校教育課)	5								

【目的・効果】

- 【目的】
各小学校の円滑な運営管理を進めます。
ICTを活用した情報教育を推進します。
- 【効果】
児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務員、学校司書、庁務員)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い。
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催。
- ・学校運営管理事務。
- ・学校に必要な備品購入。
- ・教育用パソコンの維持更新事務。
- ・校務用パソコンや管理ソフトウェアの維持更新事務。

【詳細事業内訳】

堀金小学校総務管理費 13,157千円 豊科南小学校総務管理費 13,733千円 豊科東小学校総務管理費 9,014千円 小学校総務管理費 113,629千円 豊科北小学校総務管理費 15,298千円 明北小学校総務管理費 5,947千円 穂高南小学校総務管理費 15,884千円 穂高北小学校総務管理費 16,979千円 穂高西小学校総務管理費 11,917千円 明南小学校総務管理費 8,727千円 小学校情報教育推進事業 132,611千円 三郷小学校総務管理費 23,498千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	55,422	パートタイム会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育コーディネーター)	13	使用料及び賃借料	19,159	校用パソコン・コピー機リース、学校用地・田畑行事用盆栽借上げ料、コピー・タンク使用料
03	職員手当等	11,568	パートタイム会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	124,208	GIGAスクール端末、印刷機、コピー機、消火栓ホース、石油温風暖房機、机、椅子、発電機、身長計ほか
07	報償費	2,773	講演会講師等謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	9,394	防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、外国語教育コーディネーター研修会、土地改良区、負担金
08	旅費	2,692	パートタイム会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償				
10	需用費	112,720	校用消耗品、新型コロナウイルス対策用品、燃料費、来客用食糧費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等物品修繕費				
11	役務費	11,921	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニングほか				
12	委託料	30,537	学校サーバー保守管理、学校警備、電気工作物安全管理、消防・防火設備等点検、地下タンク保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、芝生管理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	小学校情報教育推進事業	GIGAスクール構想の実現により、創造性を育みやすく構築された教育環境で、子どもたち一人ひとりが自らの特性を活かして、個別最適化された学習に取り組めるようにします。情報機器の活用により、教員にとっても的確に素早く例示でき、効率の良い授業展開を行うことができます。	12	委託料	6,640
				13	使用料及び賃借料	12,125
				17	備品購入費	108,000
				18	負担金補助金及び交付金外	5,846
					計	132,611
2					計	0

予算書ページ	316
--------	-----

重点化施策	—		コード	011301200・011301300・011301400	
			課・係等	学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育係	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費	基本施策	学校教育の充実
	事業	0110130	小学校教育振興費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
109,417	121,697	△ 12,280	4,028	68	0	0
	3,368	660	0	0	0	0
			68	0	0	△ 13,008

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	特別支援教育就学奨励費補助金	3,217								
15	理科教育設備整備費補助金	800								
16	被災児童生徒就学等支援事業補助金	68								

【目的・効果】

【目的】

各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
児童の外国語活動、国際理解教育を進めます。
就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施。
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入。
- ・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書の購入。
- ・外国語指導講師の配置
- ・要保護・準要保護児童への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給。

【詳細事業内訳】

豊科北小学校教育振興費 3,336千円 穂高北小学校教育振興費 3,706千円 小学校外国語指導講師配置事業 20,137千円 小学校教科用指導書等購入事業 140千円 豊科東小学校教育振興費 1,927千円 穂高西小学校教育振興費 2,806千円 三郷小学校教育振興費 4,577千円 堀金小学校教育振興費 2,967千円 豊科南小学校教育振興費 3,816千円 小学校教育振興費 11,140千円 穂高南小学校教育振興費 3,456千円 明南小学校教育振興費 2,097千円 小学校就学援助事業 47,635千円 明北小学校教育振興費 1,677千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	17,616	英語指導教材、教材用資料、楽器修繕費、職員図書、指導用教科書ほか				
11	役務費	4,737	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
12	委託料	20,036	外国語指導助手派遣業務、外国語活動研修業務				
17	備品購入費	19,393	楽器、教科用備品、児童用図書				
19	扶助費	47,635	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	小学校外国語指導講師配置事業	新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、外国語コーディネーター及び外国人外国語指導講師(ALT)を配置し、児童の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養います。	10	需用費	101
				12	委託料	20,036
					計	20,137
2					計	0

予算書ページ	316
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301200
		課・係等	学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110185	通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	576	0	0	0	0	576
前年度	578	0	0	0	0	578
増減額	△ 2	0	0	0	0	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・通級による指導は平成5年に制度化され、18年には学校教育法施行規則が改正され、対象の障がいも広がりました。それを受け、本市でも小学校の通常学級に在籍して、言語障がい・学習障がい等の障がいをもつ児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通級による取り出し指導を行いません。

【効果】

・言語障がい(ことばの教室)、学習障がい等(LD等通級指導教室・まなびの教室)の教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高北小学校(ことば・まなび)、三郷小学校(まなび)(設置主体:県)
- ・ことばの教室職員体制:県教員1名
- ・まなびの教室職員体制:県教員3名、市費補助指導員2名
- ・週1日、LD等通級指導教室(まなび)のサテライト教室を豊科北小学校に開設(県教員1名の兼務による)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催。
- ・市費補助指導員への報酬の支払い。
- ・各教室運営のための教材等の整備。

【詳細事業内訳】

小学校通級指導教室事業 576千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	245	補助指導員2名 報酬				
08	旅費	8	補助指導員 通勤費				
10	需用費	323	教室運用消耗品(指導用教材等)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	316
--------	-----

重点施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110190	小学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	38,805	0	0	0	0	38,805
前年度	41,793	0	0	0	0	41,793
増減額	△ 2,988	0	0	0	0	△ 2,988

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検の実施します。

【効果】学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施。
- 安全点検の実施(遊具他)。

【詳細事業内訳】

小学校施設維持修繕事業 38,805千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	11,665	管理用消耗品、施設修繕				
11	役務費	555	施設点検・清掃作業				
12	委託料	6,154	除草等作業(シルバー人材)、施設台帳作成、排水管清掃、設計・監理業務				
13	使用料及び賃借料	269	作業用重機借上				
14	工事請負費	14,245	施設営繕工事				
15	原材料費	287	駐車場補修用砕石他				
17	備品購入費	5,630	放送設備購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	318
--------	-----

重点施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総 計 画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110195	小学校施設改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,055	57,373	△ 41,318	0	0	0	10,000
			0	0	0	0
			0	0	0	10,000
						△ 51,318

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、国が示す耐震性能を確保します。

【効果】

・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化機能等のニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。

・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・教室内の総繊維数濃度測定調査の実施：豊科南小学校
- ・校舎の長寿命化改良及び老朽化対策工事のための耐力度調査：三郷小学校

【詳細事業内訳】

豊科南小学校施設改修事業 930千円、三郷小学校施設改修事業 15,125千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	16,055	校舎耐力度調査業務、空气中総繊維数濃度調査				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	豊科南小学校老朽化改修	アスベスト劣化状況等の調査を実施し、健全な施設環境を確保します。 (工事箇所：豊科南小学校)	12	委託料	930
					計	930
2	ハード	三郷小学校長寿命化改良	校舎の長寿命化改良及び老朽化対策工事のための詳細調査を実施し、健全な施設環境を確保します。 (工事箇所：三郷小学校)	12	委託料	15,125
					計	15,125

予算書ページ	318
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011301100・011301300・011301400
		課・係等	学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	学校管理費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110205	中学校総務管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
214,549	218,358	△ 3,809	0	2,240	0	135
			0	2,240	0	135
			0	0	0	0
						△ 3,809

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	中学校部活動指導員任用事業補助金	2,240								
21	その他雑入(学校教育課)	5								
21	中学校公衆電話料	50								

【目的・効果】

【目的】

各中学校の円滑な運営管理を進めます。
ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務員、学校司書、庁務員)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い。
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催。
- ・学校運営管理事務。
- ・学校に必要な備品購入。
- ・教育用パソコンの維持更新事務。
- ・校務用パソコンや管理ソフトウェアの維持更新事務。

【詳細事業内訳】

中学校情報教育推進事業 45,643千円 豊科南中学校総務管理費 10,246千円 穂高西中学校総務管理費 13,409千円 穂高東中学校総務管理費 15,810千円 堀金中学校総務管理費 10,995千円 三郷中学校総務管理費 17,573千円 中学校総務管理費 80,462千円 豊科北中学校総務管理費 11,444千円 明科中学校総務管理費 8,967千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,494	パートタイム会計年度任用職員(学校事務・司書・庁務員・部活動指導員)	13	使用料及び賃借料	40,245	校用パソコン・電子黒板・コピー機リース、登山宿泊料、学校用地・田畑・行事用盆栽・トランシーバー借上げ料、タナー・コピー使用料
03	職員手当等	6,715	パートタイム会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	10,641	印刷機、温風暖房機、会議用テーブル、角椅子、パーテーション、草刈り機ほか
07	報償費	3,369	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	5,889	校務支援システム負担金、防火管理者、学校災害共済、司書研修会
08	旅費	1,821	パートタイム会計年度任用職員通勤手当・費用弁償				
10	需用費	79,837	校用消耗品、新型コロナ対策用品、来客用食糧費、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費ほか				
11	役務費	8,658	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニングほか				
12	委託料	21,880	学校内パワernet管理、ソフトウェア更新、電子黒板研修講師派遣、学校設備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、地下外欠保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、アール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、登山ガイドほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中学校情報教育推進事業	GIGAスクール構想の実現により、創造性を育みやすく構築された教育環境で、子どもたち1人ひとりが自らの特性を活かして、個別最適化された学習に取り組めるようにします。情報機器の活用により、教員にとっても的確に素早く例示でき、効率の良い授業展開を行うことができます。校務支援システムにより教職員の業務の軽減を図ります。	10	需用費	770
				12	委託料	4,586
				13	使用料及び賃借料	36,964
				18	負担金補助金及び交付金	3,323
					計	45,643
2						
					計	0

予算書ページ	322
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301200・011301300・011301400
		課・係等	学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110245	中学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	121,462	3,555	0	0	15,000	102,907
前年度	148,722	3,080	0	0	18,100	127,542
増減額	△ 27,260	475	0	0	△ 3,100	△ 24,635

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,725								
15	理科教育設備整備費補助金	800								
19	ふるさと寄付金基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
児童の外国語活動、国際理解教育を進めます。
就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施。
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入。
- ・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書の購入。
- ・外国語指導講師の配置。
- ・英会話能力向上のための課外授業の実施。
- ・要保護・準要保護児童への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給。

【詳細事業内訳】

豊科北中学校教育振興費 4,228千円 中学校外国語指導講師配置事業 35,556千円 穂高西中学校教育振興費 4,466千円 中学校教育振興費 8,889千円 豊科南中学校教育振興費 3,947千円 明科中学校教育振興費 3,043千円 中学校就学援助事業 46,100千円 三郷中学校教育振興費 5,032千円 堀金中学校教育振興費 3,727千円 穂高東中学校教育振興費 5,044千円 中学校教科用指導書等購入事業 1,430千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	18,683	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料				
11	役務費	3,265	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
12	委託料	35,556	外国語指導指導助手派遣業務、英語課外授業業務				
17	備品購入費	17,858	教科用備品、生徒用図書、楽器				
19	扶助費	46,100	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中学校外国語指導講師配置事業	英語教育の充実のため、外国人外国語指導講師(ALT)を各校に配置・活用し、生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養います。英会話を中心とした英語課外授業を各校で実施します。	12	委託料	35,556
					計	35,556
2					計	0

予算書ページ	322
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301200
		課・係等	学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110250	中学校通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	76	0	0	0	76
前年度	69	0	0	0	69
増減額	7	0	0	0	7

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次長野県特別支援教育推進計画により、小学校だけに開設されていた通級指導教室が平成29年度から中学校にも設置されるようになりました。本市でも中学校の通常学級に在籍し、学習障がい・発達障がいなどの障がいをもつ生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通級による取り出し指導を行いません。

【効果】

・LD(Learning Disabilities/学習障がい)等通級指導教室(まなびの教室)を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高東中学校(設置主体:県)
- ・まなびの教室職員体制 県教員1名
- ・週1日、サテライト教室を三郷中学校に開設(県教員の兼務による)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催。
- ・各教室運営のための教材等の整備。

【詳細事業内訳】

中学校通級指導教室事業 76千円

【一般財源増加理由】 需要費の増による

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	76	教室運用消耗品(指導用教室等)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

重点施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110285	中学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,029	0	0	0	0	22,029
前年度	29,028	0	0	0	0	29,028
増減額	△ 6,999	0	0	0	0	△ 6,999

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検の実施します。

【効果】学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施

【詳細事業内訳】

中学校施設維持修繕事業 22,029千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	11,321	管理用消耗品、施設修繕				
11	役務費	71	トイレ詰まり対応				
12	委託料	3,656	除草作業等(シルバー人材)、排水管清掃、設計・監理				
13	使用料及び賃借料	183	作業用重機借上げ他				
14	工事請負費	6,739	施設営繕工事				
15	原材料費	59	駐車場補修用砕石				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	324
--------	-----

重点化施策	—	コード	011301300
		課・係等	学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総 計 画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110290	中学校施設改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	38,504	0	0	0	20,000	18,504
前年度	20,672	2,777	0	5,400	0	12,495
増減額	17,832	△ 2,777	0	△ 5,400	20,000	6,009

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的にの推進するとともに、国が示す耐震性能の確保します。
- ・学校敷地内の民有地の解消に努めます。

【効果】

- ・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化機能等のニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めます。
- ・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保します。
- ・民有地の買収により安定的な用地の活用を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【プール改修】

豊科南中学校プール槽等の改修工事
堀金中学校プール槽及びろ過機等の改修工事の設計

【明科中学校グラウンド用地買収】

明科中学校グラウンド内民有地の買収

【詳細事業内訳】

明科中学校グラウンド用地買収事業26,410千円 豊科南中学校施設改修事業 11,093千円 堀金中学校施設改修事業 1,001千円

【一般財源増加理由】 明科中学校グラウンド用地買収費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	1,537	豊科南中学校・堀金中学校プール改修工事設計監理費				
14	工事請負費	10,557	豊科南中学校プール改修工事				
16	公有財産購入費	26,410	明科中学校グラウンド内民有地買収				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	156
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	児童館費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0103260	児童館運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
225,656	216,930	8,726	20,263	20,263	0	36,001
			15,019	15,019	0	42,523
			5,244	5,244	0	△ 6,522
						149,129
						144,369
						4,760

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
13	児童クラブ負担金滞納繰越分	1								
15	子ども子育て支援交付金	20,263								
16	子ども子育て支援交付金	20,263								

【目的・効果】

【目的】

・児童館、児童クラブ事業により、子育て支援を進めるとともに放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。

【効果】

・児童館事業として子育て支援事業を広く展開することにより、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図ります。
 ・児童クラブの開設により、保護者が安心して働ける環境づくりを行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内9児童館、11児童クラブを指定管理制度による指定管理委託により運営します。
 ・堀金児童クラブにおいて、5年生までの受入れ拡大を行うとともに、今後の6年生までの受入れ拡大に向けた検討を進めます。

【詳細事業内訳】

児童館運営事業(民間委託事業) 225,656千円

【一般財源増加理由】 指定管理委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	2,205	民営児童クラブ補助金
03	職員手当等	357	会計年度任用職員諸手当				
10	需用費	1,811	児童クラブ消耗品、消毒液、修繕費				
12	委託料	217,103	事務事業委託料、児童館、児童クラブ指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	478	児童館用地借地料				
14	工事請負費	1,707	児童館、児童クラブ環境整備工事費				
17	備品購入費	316	児童館備品購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童館運営事業(民間委託事業)	児童館での子育て支援事業により、子どもの健全な発達と子育て世代の交流を進め、子育て不安の解消を図ります。児童クラブの開設により、児童に安全・安心な居場所の提供を行い、保護者が安心して働くことができる環境づくりを進める。また、堀金児童クラブにおいて5年生の受入れを行います。	01	報酬	1,679
				11	需用費	1,811
				12	委託料	217,103
				14	工事請負費外	5,063
					計	225,656
2						
					計	0

予算書ページ	158
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	児童館費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0103270	児童館整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	385,550	国支出金	県支出金	市債	その他	28,616
前年度	35,852	0	0	33,900	0	1,952
増減額	349,698	40,367	40,367	242,300	0	26,664

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	次世代育成支援対策施設整備交付金(国)	21,599	22	児童館建設事業(特例債)	276,200				
15	子ども・子育て支援整備交付金(国)	18,768								
16	次世代育成支援対策施設整備交付金(県)	21,599								
16	子ども・子育て支援整備交付金(県)	18,768								

【目的・効果】

【目的】

・子育て支援の充実を図るため、老朽化した穂高北部児童館の建て替えによる環境整備を行います。

【効果】

・新たな児童館の建設に際し、これまでなかった園庭やプレールーム等の施設を整備することで、より充実した環境での子育て支援が可能になります。
 ・現在穂高北部児童館はJAとの複合施設の2階にありますが、新たに建設することで階段の上り下りの不便解消やバリアフリー化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・造成工事及び建築工事を行います。
 ・現児童館からの移転及び開館準備を行います。

【詳細事業内訳】

穂高北部児童館整備事業 385,550千円

【一般財源増加理由】 造成工事、建築工事費の新規増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,658	新児童館、児童クラブ消耗品費				
11	役務費	147	完了検査手数料外				
12	委託料	11,130	造成工事、建築工事監理費、移転業務委託外				
14	工事請負費	369,312	造成工事、建築工事外				
17	備品購入費	2,559	新児童館、児童クラブ備品購入費				
18	負担金補助及び交付金	725	上下水道加入負担金				
21	補償補填及び賠償金	19	補償金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	穂高北部児童館整備事業	穂高北部児童館の移転新築により、現在の施設にない図書室、創作活動室、相談室等を備え、子育て支援の拠点機能の充実を図ります。児童クラブ室を併設し、穂高北小学校内の児童クラブとあわせ、6年生までの対象拡大を行うことで、保護者の就労支援と放課後の児童の安全安心な居場所の確保を行います。	10	需用費	1,658
				12	委託料	11,130
				14	工事請負費	369,312
				17	備品購入費外	3,450
					計	385,550
2					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110305	社会教育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	334,873	0	0	0	0	334,873
前年度	305,899	0	0	0	0	305,899
増減額	28,974	0	0	0	0	28,974

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次総合計画の基本方針「学び合い人と文化を育むまち」を実現するため、安曇野市教育大綱(安曇野市の教育)並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画などの個別計画に基づく施策を進める体制などを統括します。

【効果】

・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化を図ることができます。
 ・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく生涯学習活動の展開を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・社会教育に係る統括的総務事務を行います。
 ・社会教育に関する諸計画について、社会教育委員が審議します。
 ・第2次生涯学習推進計画(平成30年度～平成39年度)を生涯学習推進本部及び生涯学習推進市民会議とともに進捗管理、各種施策の検討を行います。

【詳細事業内訳】

社会教育総務事業 334,873千円

【一般財源増加理由】 組織改編による所管職員数増のため、給料、手当、共済費等が増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	12,215	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬	12	委託料	73	バス運転業務
02	給料	182,427	職員給与	13	使用料及び賃借料	10	駐車場代他
03	職員手当等	83,090	職員諸手当、社会教育指導員期末手当	18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、関東甲信越静社会教育研究大会参加負担金
04	共済費	56,252	職員共済組合				
07	報償費	234	生涯学習推進市民会議出席謝礼、職員研修講師謝礼他				
08	旅費	369	社会教育指導員通勤費、関東甲信越静社会教育研究大会旅費他				
10	需用費	171	事務消耗品他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110308	生涯学習推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,559	0	0	0	0	4,559
前年度	3,300	0	0	0	0	3,300
増減額	1,259	0	0	0	0	1,259

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。

【効果】

- ・市民の学習要望に応じて学習機会の充実を図ることができます。
- ・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野アカデミーを開催し、安曇野市の歴史や文化・伝統を学ぶことで郷土愛を育みます。
- ・市民大学講座、学校開放講座を開催し市民の学習機会の充実を図ります。
- ・安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業を開催し、ふるさとへの愛着と誇りを育むとともに一体感を醸成します。
- ・日本語教室を運営し、外国人住民への学習支援を行うとともに、日本語ボランティア講習会を開催しボランティアを育成します。
- ・芸術文化協会への補助金交付により運営を支援します。
- ・囲碁将棋大会実行委員会への補助金交付により大会を充実させます。
- ・安曇野市太鼓連盟外への補助金交付により社会教育団体を育成します。

【詳細事業内訳】

生涯学習講座実施事業 3,329千円 社会教育団体支援事業 1,230千円

【一般財源増加理由】 新規事業として「安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業」を実施するため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	580	各種講座講師謝礼他				
10	需用費	184	各種講座教材、ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	290	先輩に学ぶ特別授業講演料、手話通訳				
12	委託料	1,009	日本語教室運営業務、先輩に学ぶ特別授業会場設営業務、バス運行業務他				
13	使用料及び賃借料	1,266	先輩に学ぶ特別授業バス借上げ、無線機借上げ他				
18	負担金補助及び交付金	1,230	社会教育団体補助金(芸術文化協会、太鼓連盟、囲碁将棋大会他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業(生涯学習講座実施事業)	市内小学校10校の6年生が新総合体育館に一堂に会し、安曇野ゆかりの先輩から講演を聞いたり、実演を見ることで共通の体験を積み、一体感を醸成を図るとともに、故郷への愛着と誇りを育みます。	11	役務費	290
					12	委託料	700
					13	使用料及び賃借料	1,266
						その他	33
						計	2,289
2					計	0	

予算書ページ	348
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	05	社会教育費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	人権教育推進費		基本施策	人権の尊重
	事業	0110365	人権教育推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,004	0	85	0	0	2,919
前年度	4,849	0	85	0	0	4,764
増減額	△ 1,845	0	0	0	0	△ 1,845

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	人権教育促進事業補助金	85							

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市人権教育・啓発推進計画の基本目標である「人権を尊重し差別のない明るく住みよい安曇野市の実現」のため、人権教育・啓発を推進します。

【効果】

- ・地域の実情に応じた人権教育ができます。
- ・市民の人権意識の醸成を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・人権教育推進委員及び人権教育指導員の設置により、地域における人権教育の推進・振興に努めます。
- ・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。
- ・同和教育研究大会やリーダー研修会等に参加し、人権問題への理解を深めます。
- ・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。

【詳細事業内訳】

人権教育推進事業 3,004千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,537	人権教育推進協議会等出席謝礼、人権教育講演会・研修会講師謝礼他				
08	旅費	24	全国人権・同和教育研究大会旅費他				
10	需用費	287	大会資料代、人権教育集会所光熱水費他				
11	役務費	3	人権教育集会所モップ交換				
12	委託料	121	人権教育集会所消防設備点検他				
18	負担金補助及び交付金	32	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	人権教育推進委員・指導員合同会議及び地域人権教育推進協議会(人権教育推進事業)	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	07	報償費	2,510
					計	2,510
2					計	0

予算書ページ	350
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	青少年健全育成費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0110370	青少年健全育成費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,939	0	0	0	1	21,938
前年度	17,760	0	0	0	1	17,759
増減額	4,179	0	0	0	0	4,179

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。

【効果】

・様々な体験学習を通し、集団での活動や世代間交流を進めることで、多様な考え方に触れ、互いの価値観を認め合うことができます。
 ・地域の人々とふれあう中で、人との接し方や人間関係を学んでいくことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・青少年健全育成の取り組みを行うため、街頭巡回や啓発などの青少年センター事業を実施します。
 ・子どもたちの創造性の発揮、コミュニケーション能力の向上、共同作業の楽しさを知ること、自分自身の新たな発見をすることを目的に体験型の講座を開催します。
 ・市内の子ども達が一堂に会し、日頃行っている活動を自由な発想で発表、展示する機会として子ども文化祭を開催します。
 ・地区子ども会育成会と連携し、地域で行われる行事についての手法・技術の講習会を行うことにより、地域を担う核となる、人間性豊かな子どもやリーダーの育成を図ります。
 ・地区子ども会育成会の活発な活動を支援するため、補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

成人式実施事業 8,912千円 青少年育成環境整備事務 1,311千円 青少年体験事業 626千円 子ども会育成会支援事務 11,090千円

【一般財源増加理由】 延期した令和3年成人式に係る費用の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,314	青少年健全育成審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	8,580	青少年育成諸団体補助金、子ども会育成会補助金
03	職員手当等	255	会計年度任用職員諸手当	24	積立金	1	青少年育成基金利子
07	報償費	4,233	成人式記念品、青少年センター運営委員出席謝礼、体験活動講師謝礼、子ども会育成会連合会委員出席謝礼				
10	需用費	957	成人式消耗品、青少年センター消耗品、体験活動消耗品、子ども会育成会便り印刷				
11	役務費	71	青少年センター巡回活動保険料、体験活動保険料				
12	委託料	6,484	成人式会場設営委託、黒沢洞公園管理委託、子ども体験講座委託				
13	使用料及び賃借料	44	成人式無線機借上				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子ども会育成会支援事務	地区育成会活動の活発化のために補助金を交付し、異世代交流や地域の伝統文化の継承を促進させ、人間性豊かな子どもの育成を図ります。	01	報酬	1,279
				07	報償費	833
				10	需用費	599
				18	負担金補助及び交付金外	8,379
					計	11,090
2						
					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	青少年健全育成費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0110375	放課後・家庭教育推進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,914	0	1,634	0	0	6,280
前年度	7,628	0	1,634	0	0	5,994
増減額	286	0	0	0	0	286

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後子どもプラン補助金	1,634							

【目的・効果】

【目的】

・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。

【効果】

・学校施設を活用することで、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな遊び場や居場所を提供できます。
 ・異年齢間での遊びや活動、地域住民との交流を図ることで、心豊かなたくましい子どもを育てていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てるために、放課後子ども教室を開催します。

【詳細事業内訳】

放課後子ども教室実施事業 7,914千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルス感染症予防のための消毒液の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	6,140	放課後子ども教室スタッフ謝礼				
10	需用費	863	放課後子ども教室消耗品				
11	役務費	868	放課後子ども教室保険料				
17	備品購入費	43	放課後子ども教室備品購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	放課後子ども教室実施事業	市内全小学校で放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢間の交流により、様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	07	報償費	6,140
				10	需用費	863
				11	役務費	868
				17	備品購入費	43
					計	7,914
2					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011302100
		課・係等	生涯学習課 社会教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110380	中央公民館事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
36,653	37,770	△ 1,117	0	0	0	30,800
			0	0	0	7,770
			0	0	0	800
						△ 1,917

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	30,800							

【目的・効果】

【目的】

・「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。

【効果】

- ・市民の学習要望に応じた各種講座を開催することで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。
- ・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公民館の各種事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。
- ・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。
- ・安曇野市公民館報を発行し、公民館活動を広く市民に周知します。
- ・安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。
- ・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。
- ・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。
- ・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。
- ・生涯学習情報～Link～を発行し、市民が生涯学習に関する情報を一括して入手できるようにすることで生涯学習への取り組みを喚起します。
- ・ICT講座やウェブ講座等を開催し、インターネットを活用した学びの場を提供します。
- ・組織改編により全公民館の連携を強化し、公民館事業の効率化を図るとともに、5分館において地域の特色を活かした公民館事業を実施し、地域資源を活かした個性豊かな地域づくりを推進します。

【詳細事業内訳】

中央公民館事業 36,653千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	210	公民館運営審議会委員報酬				
07	報償費	2,302	公民館講座講師謝礼、館報編集委員謝礼、総合芸術展実行委員謝礼他				
08	旅費	108	関東甲信越静公民館研究大会旅費				
10	需用費	1,653	公民館報発行、ポスター・チラシ印刷、総合芸術展事務用品他				
11	役務費	27	表彰状筆耕				
13	使用料及び賃借料	8	公民館大会無線機借上げ				
18	負担金補助及び交付金	32,345	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金、市民運動会交付金、県公民館運営協議会分担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ICT関連講座等実施(中央公民館事業)	コロナ禍による学習環境の変化に応じて、ICT講座やウェブ講座、オンライン講座等インターネットを活用した学びの場を提供し、学習機会の充実を図ります。また、地域の特色を活かした講座等を開催し、学びの場を基盤とした地域づくりを推進します。	07	報償費	1,250
					計	1,250
2					計	0

予算書ページ	354
--------	-----

重点化施策	-		コード	11302101	
			課・係等	生涯学習課 社会教育担当 (生涯学習課 豊科生涯学習係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110385	豊科公民館管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
18,116	18,169	△ 53	0	0	0	2,548
			0	0	0	2,548
			0	0	0	0
						15,568
						15,621
						△ 53

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科公民館使用料	2,500							
21	豊科公民館雑入	48								

【目的・効果】

【目的】

・生涯学習に触れる機会、学ぶ拠点として公民館が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を図ります。

【効果】

・学びや交流の場として公民館の環境整備を図ることで、より活力あるまちづくりとともに誰もが住みたいまちづくりの建設の推進に寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ホールの稼働率が高まる中で、設備の延命化を図り、幅広い利用形態や用途に対応するため、ホールの保安・管理の充実化とともにホール利用者
が快適かつ安全に過ごせるよう施設・設備について法制度の規範に応える事業委託を推進します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館施設管理運営事業費 18,116千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	378	ホール貸館業務謝礼	26	公課費	9	公用車(スバル5967)車検
10	需用費	4,605	消耗品、灯油、電気代、施設備品修繕				
11	役務費	576	電話料、ピアノ調律・保守点検				
12	委託料	10,356	機械警備保障、エレベーター保守点検、消防用設備点検、ホール冷暖切替保守点検、シルバー人材委託他				
13	使用料及び賃借料	1,602	コピー使用料、駐車場借地料				
17	備品購入費	586	展示用パネル・ポール購入、ホール用プロジェクター				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	356
--------	-----

重点化施策	-		コード	11302101	
			課・係等	生涯学習課 社会教育担当 (生涯学習課 豊科生涯学習係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110390	豊科公民館事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,783	0	0	0	24	5,759
前年度	5,683	0	0	0	60	5,623
増減額	100	0	0	0	△36	136

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	豊科公民館雑入		24						

【目的・効果】

【目的】

・文化活動やスポーツ事業を通じ、生きがいや健康増進及び様々な交流や連携の推進を図ります。

【効果】

・多くの市民が公民館事業に参加することで地域のつながりが深まり、地域間交流にも寄与できます。
 ・文化祭・芸能発表会等、学びの成果の発表の場を提供することで生きがいとともに更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ホール利用のPR及び催事の誘致をします。
 ・文化祭出展を目指して大輪菊づくりを学ぶ菊作り講座を開催します。
 ・幅広い世代の参加を促すため、競技種目やルールに配慮した2回の球技大会と市民運動会を開催します。
 ・気軽に参加できる親子ふれあい塾、自身の体験談や趣味にスポットを当てた講座を開講します。

【増減理由】

・球技大会等協力者謝礼単価引き上げのためです。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 5,783千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,271	豊科公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	462	体育大会・文化祭パイプ TENT、競技用具運搬車両借上げ
03	職員手当等	469	豊科公民館長期末手当				
07	報償費	1,606	公民館役員研修会講師謝礼、文化祭・体育大会等協力者謝礼、体育大会参加賞他				
08	旅費	51	豊科公民館長通勤費				
10	需用費	452	消耗品、体育大会競技用品、文化祭プログラム他				
11	役務費	216	レンタルトイレ汲み取り料、公民館総合補償掛金				
12	委託料	256	文化祭会場設営委託、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科公民館ピアノリレーマラソン (豊科公民館事業)	ピアノ愛好家の皆さんに募集をかけ、ピアノを使用しリレー形式で繋いでいく演奏会を開催します。音響反射板や照明などホール設備の整ったステージで演奏し、音の響きや生演奏の魅力を感じていただくことで、ホールの利用者増につなげます。		計	0
2					計	0

予算書ページ	368
--------	-----

重点施策	該当	コード	011302200
		課・係等	生涯学習課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	保健体育総務費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110440	社会体育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,604	0	0	0	0	19,604
前年度	22,634	0	0	0	0	22,634
増減額	△ 3,030	0	0	0	0	△ 3,030

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

健康志向の高まりなどに伴い、スポーツ活動に対する市民の関心とニーズは一段と高まる中、市民がスポーツを自主的・主体的にスポーツ活動を展開するための仕組みを構築し、市民スポーツの活性化と市のスポーツ活動の発展に寄与します。

また、第2次安曇野市スポーツ推進計画実現に向けた施策を展開します。

【効果】

生涯スポーツの推進、健康体づくり、競技力の向上が図られ、スポーツを通じてコミュニティの活性化と健全な精神の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①スポーツ推進委員が生涯学習課及び公民館事業(スポーツ教室・運動会等)の企画、指導、協力を行います。
- ②スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ振興に関する計画等重要事項を審議します。
- ③全国大会、国際大会の各種競技会等へ出場する選手に対し、激励金を交付します。
- ④市体育協会及びスポーツ少年団の組織強化・スポーツ振興に対する支援や助言を行います。
- ⑤聖火リレー実施に向けた運営体制の構築、市民参加への周知を行います。

【詳細事業内訳】

聖火リレー実施運営事業費 5,139千円、社会体育総務費 3,255千円、体育団体等支援事業 11,210千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,727	スポーツ推進委員会、スポーツ推進審議会	18	負担金補助及び交付金	10,192	体育協会、スポーツ少年団補助金、各種協議会負担金
07	報償費	1,303	大会出場激励金、聖火リレーボランティア警備員等報奨品				
08	旅費	46	研修会、説明会				
10	需用費	154	事務用品、賞状印刷				
11	役務費	56	スポーツ保険(スポーツ推進委員)				
12	委託料	5,066	バス運転業務、聖火リレー運営業務委託				
13	使用料及び賃借料	60	駐車場使用料、聖火リレー無線機借上げ				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	聖火リレー実施運営事業費	延期になった「東京2020オリンピック聖火リレー」を、新たな聖火リレーとして、オリンピックと歩調を合わせながら簡素化・効率化を図り、感染症対策を講じながら安全・安心に実施します。市民参加として、従前の「手旗応援による沿道集中型」から、「市民の皆さんから笑顔の写真とメッセージをいただき、応援手旗に印刷して掲示する」形式に変更して、直接応援に出来ない市民の皆さんの声援(笑顔)をランナーに届けます。	07	報償費	93
				12	委託料	4,991
				13	使用料及び賃借料	55
					計	5,139
2					計	0

予算書ページ	370
--------	-----

重点施策	該当	コード	011302200			
		課・係等	生涯学習課 スポーツ推進担当			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	保健体育総務費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110445	スポーツ推進事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,298	0	60	0	804	7,434
前年度	9,665	0	115	0	1,202	8,348
増減額	△ 1,367	0	△ 55	0	△ 398	△ 914

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	元気づくり支援金	60							
21	スポーツ教室参加料	804								

【目的・効果】

【目的】

市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を実施し、生涯スポーツの推進、スポーツを通じたコミュニティづくり等を図ります。また、第2次安曇野市スポーツ推進計画や市の重点的なスポーツ施策に応じた事業の展開を図ります。

【効果】

スポーツにかかわることができる環境を整えることで、スポーツをする楽しさや喜びの中で仲間との連帯感を深め、心身の健康と活力をもたらします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。
- ②「プレイボエヌプラス安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業」を開催し、中学生の選手育成や競技の活性化を図ります。
- ③「自転車を活用したまちづくり」の取り組みとして、MTB親子教室を開催します。
- ④幼児期・児童期の運動能力を身につけるコーディネーショントレーニングの促進を図ります。
- ⑤市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会の支援を行います。
- ⑥実行委員会を編成し、市民スポーツ祭を開催します。

【詳細事業内訳】

スポーツ教室等開催事業 8,298千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	3,059	スポーツ教室講師謝礼、医務等労務謝礼他				
10	需用費	130	スポーツ教室開催等に係る消耗品				
11	役務費	290	スポーツ参加者傷害保険				
12	委託料	2,269	スポーツ教室業務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,550	駅伝大会(市町村対抗・県縦断)、市民スポーツ祭				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	プレイボエヌプラス安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業(スポーツ教室等開催事業)	バレーボールの国内トッププレイヤーから、選手として必要な「心技体」を学ぶことにより、選手の育成強化やスポーツ競技の活性化を図り、競技スポーツに対する機運を醸成します。	12	委託料	900
					計	900
2	ソフト	MTB親子教室	MTBの基本動作や安全確保のための技術・知識を身に付けます。親子で取り組みやすいMTBで、自然の中を走り抜ける機会を提供し、日常的に自転車に乗ることを目指します。	7	報償費	124
				10	需用費	23
					計	147

予算書ページ	370
--------	-----

重点化施策	—	コード	011302200
		課・係等	生涯学習課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110450	社会体育施設管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	119,191	0	0	22,800	19,190	77,201
前年度	97,224	0	0	0	21,322	75,902
増減額	21,967	0	0	22,800	△ 2,132	1,299

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	1,008	21	社会体育施設自動販売機電気料	270				
14	学校施設使用料	4,230	21	社会体育施設公衆電話料	1					
14	社会体育施設使用料	13,680	22	体育施設耐震補強事業(旧合併特例債)	20,800					
21	文化公園公衆電話料	1	22	施設除却事業(体育施設)	2,000					

【目的・効果】

【目的】

- ・利用者が安全で快適にスポーツが行える環境を整備します。
- ・市内の体育施設の維持管理を行います。

【効果】

- ・体育施設の環境を整備することにより、市民が屋内外の各種スポーツ施設を積極的に利用し、健康増進やスポーツ活動の活発化が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

■市内社会体育施設の維持管理及び施設修繕

- ・破損箇所や危険箇所を把握し、利用者の安全確保のため必要な修繕
- ・管理人配置及び施設管理委託(施設予約受付・許可、使用料徴収、清掃、鍵受け渡し等の管理)
- ・堀金総合体育館大規模改修工事の設計、豊科南社会体育館の解体設計
- ・公共施設予約システムの管理、マレットゴルフ場の指定管理委託、学校開放施設の適切な修繕

●市内社会体育施設

豊科南社会体育館、豊科勤労者総合スポーツ施設、豊科武道館、豊科弓道場、県民豊科運動広場、高家スポーツ広場、豊科屋内ゲートボール場、梓橋運動広場、穂高総合体育館、西穂高運動場、有明運動場、北穂高運動場、牧運動場、三郷文化公園体育館、三郷体育館、三郷競技場、堀金総合体育館、常念ドーム、明科体育館、龍門淵公園運動広場、明科農村広場、各マレットゴルフ場 等

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費 94,429千円 堀金総合体育館大規模改修工事 22,155千円 三郷体育館耐震補強工事 429千円 豊科南社会体育館解体工事 2,178千円

【一般財源増加理由】 堀金総合体育館大規模改修工事設計業務、豊科南社会体育館解体設計業務による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,277	管理人報酬(堀金総合体育館)	17	備品購入費	106	体育施設備品購入費
03	職員手当等	821	管理人手当(堀金総合体育館)	18	負担金補助及び交付金	8	防火管理者協議会負担金
10	需用費	31,957	施設消耗品、施設修繕費、施設光熱水費、施設物品修繕費	21	補償補填及び賠償金	10	補償費
11	役務費	1,375	施設電話料、モップ交換代、汲取手数料	22	償還金、利子及び割引料	10	施設使用料還付金
12	委託料	69,676	施設管理業務、施設整備業務、施設大規模改修・解体設計業務				
13	使用料及び賃借料	9,289	コピー機、重機借上料、公共施設予約システムリース料、体育施設借地料				
14	工事請負費	3,662	体育施設整備工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	体育施設修繕(社会体育施設管理費)	・利用者が安全で快適にスポーツが行える環境を整備するため、施設修繕等を行います。主な整備は、高瀬川河川内緑地マレットゴルフ場の復旧工事、西穂高運動場雨水対策工事、三郷文化公園テニスコート人工芝改修修繕です。	10	需用費(施設修繕費)	4,020
				14	工事請負費	3,662
					計	7,682
2						
					計	0

予算書ページ	372
--------	-----

重点化施策	コード	011302200
	課・係等	生涯学習課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110455	市民プール管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
157,799	31,107	126,692	0	0	131,000	8,700
			0	0	0	0
			0	0	122,300	0
						26,799
						22,407
						4,392

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		22	施設除却事業(体育施設)	131,000						

【目的・効果】

【目的】

・市内唯一の公共プールを維持管理及び運営します。

【効果】

・夏場の市民の娯楽や体力向上、健康増進を促進することができます。
 ・夏休み時の子どもたちに楽しみの場・憩いの場として提供でき、子どもの「居場所づくり」にも寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・営業を3シーズン延長した、3シーズン目の運営となります(今年の営業終了後に解体します)
- ・基本的に施設修繕は行いません(安全面に考慮した修繕は検討します)
- ・ウォータースライダーの運営は行いません
- ・指定管理委託
- ・解体工事監理及び工事業務
- ・造成工事基本設計業務
- ・プール用地の借地料支払い

●施設概要

ちびっこプール、子供プール、25Mプール、流水プール、売店 等

【詳細事業内訳】

市民プール管理費 19,806千円 穂高プール解体工事 137,993千円

【一般財源増加理由】 令和3年9月の穂高プール廃止後の造成基本設計業務・解体工事監理業務・解体工事等実施のための増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	24,336	指定管理委託、造成基本設計業務、解体工事監理業務				
13	使用料及び賃借料	8,723	借地料				
14	工事請負費	124,740	解体工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	指定管理者委託 (市民プール管理費)	穂高プールの管理運営を体育施設運営のノウハウを持つ、株式会社フクシ・エンタープライズに指定管理委託することにより、施設の安全・安心な運営、住民サービスの向上と経費削減を図ります。	12	委託料	11,083
					計	11,083
2	ハード	穂高プール解体工事	造成基本設計業務、施設解体工事を行います。本年度に造成基本設計を行うことにより概算工事費も把握でき、翌年度以降の事業を円滑に行うことができます。	12	委託料	13,253
				14	工事請負費	124,740
					計	137,993

予算書ページ	372
--------	-----

重点化施策	コード	011302200
	課・係等	生涯学習課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110457	社会体育施設整備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	552	0	0	0	551	1
前年度	703	0	0	0	702	1
増減額	△ 151	0	0	0	△ 151	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金利子	551							

【目的・効果】

【目的】

○安曇野市公式スポーツ施設整備計画に掲げる施設の整備のため設置された「安曇野市公式スポーツ施設整備基金」への積立を行います。

【効果】

○安曇野市公式スポーツ施設整備計画に掲げる施設が整備されることにより、その施設を使用し、スポーツに親しむことで、体力の向上、ストレス解消、生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の維持、増進に大きな効果を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
公式スポーツ施設整備計画に掲げた施設の整備に向け、本年度は基金利子分のみを積み立てます。

【詳細事業内訳】

公式スポーツ施設整備基金積立金 552千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	552	公式スポーツ施設整備基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	332
--------	-----

重点化施策	該当	コード	011303100
		課・係等	文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110310	文化振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
112,727	123,246	△ 10,519	0	0	0	5,941
			0	0	0	11,042
			0	0	0	△ 5,101
						106,786
						112,204
						△ 5,418

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
17	名誉市民田淵行男顕彰基金利子	3	21	美術館グッズ等販売	80	21	コミュニティ助成金(地域づくり)	2,000		
17	ちくりに生きものみらい基金利子	95	21	交流学習センター講座受講料	237					
19	ちくりに生きものみらい基金繰入金	544	21	高橋節郎記念美術館電気料	1,900					

【目的・効果】

【目的】

- ・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。
- ・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。

【効果】

- ・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。
- ・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・諸団体と協働で音楽祭、能公演などを行います。また、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。
- ・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施し、演奏技術の向上を図ります。
- ・安曇野市内の美術館・博物館が連携する取り組みを行い、各施設の学芸員の資質の向上をはかり、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくりに生きものみらい基金を活用した小中学校のクラス単位の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用を促進します。
- ・美術館・記念館等の指定管理(指定管理期間:平成31年4月1日～令和6年3月31日)
安曇野市豊科近代美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野高橋節郎記念美術館・公益財団法人安曇野文化財団
- ・長野県と東京藝術大学の連携協定に基づき、安曇野市内で東京藝大の学生等が滞在し創作等を行い、併せて市民との交流の機会を創出する事業の支援を行います。

【詳細事業内訳】

田淵行男記念館管理運営事業 14,000千円 穂高陶芸会館管理運営事業 7,250千円 文化芸術施設整備事業 2,043千円 豊科近代美術館管理運営事業 37,450千円 文化団体補助事業 20,193千円 安曇野高橋節郎記念美術館管理運営事業 24,711千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 2,223千円 文化振興総務費 582千円 芸術教育普及事業 4,275千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	155	博物館協議会、美術資料等選定委員会等の会議出席報酬	17	備品購入費	900	美術資料等購入費用
07	報償費	1,361	東京藝術大学交流事業講師、能楽教室講師等謝礼など	18	負担金補助及び交付金	19,498	信州安曇野薪能事業補助金・安曇野文化財団運営補助金など
08	旅費	454	東京藝術大学交流事業・能楽教室講師の旅費など	24	積立金	133	ちくりに生きものみらい基金利子など
10	需用費	4,610	文化施設修繕・高橋節郎記念美術館電気料など				
11	役務費	57	ピアノ調律・出前展覧会への作品出品のための保険料など				
12	委託料	84,821	豊科近代美術館・高橋節郎記念美術館などの指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	738	東京藝術大学交流事業及び能楽教室の講師等の宿泊施設使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	芸術教育普及事業	(一財)地域創造や長野県文化振興事業団の文化事業を招致します。県と東京藝術大学の連携協定に基づいた事業の市内実施を支援します。市民が芸術に触れるとともに芸術家と交流する機会を創出します。	07	報償費	1,175
				17	備品購入費	900
				10	需用費	849
					その他	1,351
					計	4,275
2						
					計	0

予算書ページ	336
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303300
		課・係等	文化課 博物館係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110320	郷土博物館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,804	0	0	0	514	28,290
前年度	30,014	0	0	0	543	29,471
増減額	△1,210	0	0	0	△29	△1,181

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	210							
19	ちくに生きものみらい基金繰入金	214								
21	郷土博物館刊行物等頒布代	50								
21	郷土博物館雑入	40								

【目的・効果】

【目的】郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するための企画展示を開催するとともに、資料の収集・保管に努めます。
所在地:豊科4289番地8 開館年:昭和54年。
『安曇野市新市立博物館構想』に基づき、新市立博物館整備に向けた検討を行い、コンパクト展示等を通じ情報発信に努めます。
【効果】安曇野市の魅力を市内外に発信するとともに、郷土に対する市民の関心を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

年2回企画展を開催します。
昔のくらし体験教室等各種講座を開催します。
博物館紀要等の刊行物を発行します。
『新市立博物館構想』に基づき、新市立博物館整備に向けた検討、収蔵資料の整理作業を進めるとともに、出前(コンパクト)展示等を開催します。

【詳細事業内訳】

新市立博物館準備事業 523千円 豊科郷土博物館等施設運営管理事業 25,570千円 豊科郷土博物館教育普及事業 2,711千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	11,603	博物館職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,683	複合機借上料、使用料等
03	職員手当等	2,466	博物館職員諸手当	17	備品購入費	22	コンパクトデジタルカメラ
07	報償費	640	講座・講演会講師謝礼等	18	負担金補助及び交付金	67	防火管理者協議会、日本博物館協会他負担金
08	旅費	656	職員通勤費等				
10	需用費	4,943	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品等				
11	役務費	800	通信運搬費等				
12	委託料	5,924	施設管理委託料、紀要、展示広報物作成等業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科郷土博物館教育普及事業	穂高郷土資料館、文書館、図書館、小中学校等と連携し、市の学芸活動の拠点として事業を展開します。当市の自然、歴史、民俗等に関する知識の向上と発展を目的とします。	12	委託料	1,486
				07	報償費	637
				10	需用費	452
					その他	136
					計	2,711
2	ソフト	新市立博物館準備事業	WEBサイト「安曇野市バーチャルミュージアム」の充実を図りながら、統廃合館の資料整理を進めます。コンパクト展示の実施を継続し、新市立博物館構想に即した具体的な計画について検討します。	10	需用費	498
				17	備品購入費	22
				07	報償費	3
					計	523

予算書ページ	338
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303200
		課・係等	文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110325	文化財資料センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,308	0	0	0	0	4,308
前年度	4,821	0	0	0	0	4,821
増減額	△ 513	0	0	0	0	△ 513

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

文化財保護係の所管する埋蔵文化財調査等を実施します。また博物館係所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館と連携して学芸活動を補完する役割を果たします。所在地：安曇野市穂高5836番地 開館年：平成25年

【効果】

出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。
博物館等施設の資料整理を行います。

【詳細事業内訳】

文化財資料センター施設運営管理事業 4,308千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員(資料整理)				
03	職員手当等	357	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,177	事務用品、管理用品、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	198	電話料ほか				
12	委託料	307	施設管理(警備、消防設備点検、剪定)、廃棄物処理(粗大ごみ等)				
13	使用料及び賃借料	539	複合機等リース、回線使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行います。	01	報酬	1,679
				10	需用費	1,177
				13	使用料及び賃借料	539
					その他	913
					計	4,308
2						
					計	0

予算書ページ	338
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303300
		課・係等	文化課 博物館係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110335	貞享義民記念館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,919	14,963	1,956	0	0	0	335
			0	0	0	335
			0	0	0	0
						16,584
						14,628
						1,956

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料		235					335
	21	郷土博物館刊行物等頒布代		0					
	21	義民館刊行物等頒布代		70					
	21	義民館雑入		30					

【目的・効果】

【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会などの教育普及活動を行います。
 【効果】義民の精神を伝え、市民の人権学習の場としての効果が期待できます。
 安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。劣化が進んでいる燃料用地下タンクの改修工事を行い、再リースして使用してきた複合機を新しいものに入れ替えます。

【詳細事業内訳】

貞享義民記念館教育普及事業 409千円 貞享義民記念館施設運営管理事業 16,510千円

【一般財源増加理由】 地下タンクの改修工事費(1,870千円)、複合機のリース替え等による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,801	貞享義民記念館職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,863	義民公園敷地借地料、複合機借上料、使用料等
03	職員手当等	1,233	貞享義民記念館職員諸手当	14	工事請負費	1,870	燃料用タンク改修工事費
07	報償費	145	講座講師謝礼等	15	原材料費	20	苗木等
08	旅費	213	貞享義民記念館職員通勤費等	18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等負担金
10	需用費	2,320	光熱水費、管理・展示消耗品等				
11	役務費	159	電話料等				
12	委託料	3,260	施設管理委託料、可燃ごみ収処分事務事業委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	貞享義民記念館教育普及事業	自主企画展、公募企画展、講座等の開催を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を学ぶ機会を提供します。	10	需用費	146
				07	報償費	145
				12	委託料	102
				11	役務費	16
					計	409
2						
					計	0

予算書ページ	340
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303100
		課・係等	文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110340	交流学习センター等管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	64,479	0	0	0	2,545	61,934
前年度	88,662	0	0	0	13,077	75,585
増減額	△ 24,183	0	0	0	△ 10,532	△ 13,651

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学习センター使用料	960	21	その他教育費雑入(交流学习センター等)	48				
14	三郷交流学习センター使用料	120	21	明科子どもと大人の交流学习施設利用料	1,177					
14	学習館使用料	240								

【目的・効果】

【目的】

市民の「交流の場」「学習の場」として活発に利用されるよう、図書館を核とした複合施設である交流学习施設の適正かつ円滑な管理運営(施設管理、貸館事業他)を行います。

【効果】

展覧会やコンサート等、個人や団体による文化芸術活動を支援します。有償ボランティアである音響照明スタッフやレセプションニストを配置し、市民主導で、文化芸術の企画、運営が行える体制づくりを進め、市民の文化芸術活動が、文化芸術を受容、鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで、利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設及び備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
- ・夜間、職員休暇等の貸館事務等の業務を委託します。
- ・豊科交流学习センターの指定管理(指定管理期間:令和3年4月1日～令和6年3月31日)
指定管理者:公益財団法人安曇野文化財団

【詳細事業内訳】

交流学习センター等管理費 54,156千円 豊科交流学习センター管理運営事業 10,323千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,419	会計年度任用職員 3施設3人分	13	使用料及び賃借料	1,793	複合機・印刷機使用料
03	職員手当等	1,147	会計年度任用職員 3施設3人分期末手当	18	負担金補助及び交付金	12	防火管理者協会費3施設
07	報償費	1,444	音響照明スタッフ、レセプションニスト謝礼	26	公課費	5	公用車重量税
08	旅費	195	会計年度任用職員 3施設3人分通勤費				
10	需用費	19,727	管理用品、公用車等燃料費、施設修繕費、光熱水費等				
11	役務費	2,097	電話料、インターネット回線使用料、マット交換、ピアノ調律等				
12	委託料	32,640	施設管理保守業務、夜間・休日管理業務、除雪費用、指定管理委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	豊科交流学习センター管理運営事業	12	委託料	10,323
			豊科交流学习センターの貸館、施設管理業務を安曇野文化財団に指定管理委託します。豊科交流学习センターと豊科近代美術館がつながっている利点を生かし、運営の効率化を図ります。		計	10,323
2					計	0

予算書ページ	342
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303200
		課・係等	文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110355	文化財保護費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,365	0	0	0	300	6,065
前年度	7,301	0	0	0	0	7,301
増減額	△ 936	0	0	0	300	△ 1,236

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	地域伝統芸能等保存事業助成金	300							

【目的・効果】

安曇野市内にある文化財の保全を図り、公開へ向けた周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進します。また、地域史の解明と文化財の保全を図るため、文化財の調査、記録保存を進め保存・活用を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎文化財保全事業
 - ・文化財保全、保存管理に係る補助事業
 - 国重要文化財保存修理事業
 - 市指定有形文化財保存修理及び保存管理事業
 - 市指定無形民俗文化財保存伝承事業
 - ・「いわれの地」等文化財標柱、説明板等の整備
- ◎地域史研究と文化財保存・活用
 - ・安曇野の建造物調査(信州大学工学部連携)

【詳細事業内訳】

文化財保護事業事務 2,655千円 文化財保全事業 2,481千円 地域史研究と文化財保存・活用 1,229千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,735	文化財保護審議会、パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	155	文化財標柱・説明板等整備
03	職員手当等	357	パートタイム会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	1,604	無形民俗文化財保存伝承、文化財防災設備設置、文化財防災設備保守点検及び管理運用ほか
07	報償費	464	文化財専門家相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆ほか				
08	旅費	230	文化財保護審議会委員、文化庁調査官、職員旅費ほか				
10	需用費	1,010	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕ほか				
11	役務費	19	公用車の点検				
12	委託料	791	市所有地内にある文化財周辺管理(除草ほか)、建造物等文化財調査、文化財調査に伴う測量				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財保全事業	安曇野市内にある文化財の保全を図るため、文化財の指定等に関する事務手続きを行います。また、指定文化財の保存管理のための助言及び財政支援を行います。	18	負担金補助及び交付金	1,604
				07	報償費	345
				12	委託料	294
					その他	238
					計	2,481
2	ソフト	地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め、保存活用を図ります。また、文化財指定等に向けた調査を行います。	10	需用費	657
				12	委託料	497
				07	報償費	75
					計	1,229

予算書ページ	344
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303300
		課・係等	文化課 博物館係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110356	文書館費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
21,603	21,987	△ 384	0	0	0	40
			0	0	0	103
						21,460
						21,947
						△ 487

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	文書館刊行物等頒布代	140							
21	文書館雑入	3								
21	その他刊行物頒布代(文化課)	0								

【目的・効果】

重要文書等を適切に保存し、公開することにより、市や市民の諸活動や歴史的事実を、現在および将来の市民に対して説明する責任を果たせるよう努めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の移管を受け、地域資料などを収集します。
資料の分類、整理、撮影、データベース化を行います。
資料の閲覧、複写サービスを行います。
企画展示、講演会等を開催します。
市誌編さんについての具体的な検討を行い、民俗編刊行のための調査を進めます。
臼井吉見文学館の管理運営を行います。

【詳細事業内訳】

文書館施設運営管理事業 16,108千円 臼井吉見文学館管理運営事業 665千円 市誌編さん事業 1,000千円 文書館教育普及事業 3,830千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,259	文書館職員報酬	13	使用料及び賃借料	567	複合機借上料、使用料等
03	職員手当等	1,535	文書館職員諸手当	17	備品購入費	300	図書・資料購入費
07	報償費	2,783	講座講師謝礼、市誌編さん調査員謝礼等	18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会負担金等
08	旅費	808	文書館職員通勤費等				
10	需用費	3,940	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品費等				
11	役務費	294	通信運搬費等				
12	委託料	4,045	施設管理委託料、資料燻蒸、文書管理検索システム保守業務委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市誌編さん事業	史資料の散逸を防ぎ、習俗や伝承、景観、地域の成り立ちを物語る文化的遺産等を後世に伝えることを目的として市誌を刊行します。	07	報償費	769
				08	旅費	148
				10	需用費	71
				11	役務費	12
					計	1,000
2					計	0

予算書ページ	346
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303200
		課・係等	文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110360	埋蔵文化財発掘調査事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
44,789	18,392	26,397	1,333	0	0	27,498
			1,458	0	0	1
			△ 125	0	0	27,497
						16,933
						△ 975

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	市内遺跡補助金	1,333							
21	埋蔵文化財発掘調査委託料	27,498								

【目的・効果】

文化財保護法に基づき埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等に対して保護措置(発掘調査、試掘、確認調査、工事立会等)を行います。文化財保護法に基づき過年度の発掘調査記録(図面、遺物)を整理し、報告書を作成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内遺跡の発掘・試掘(個人住宅等)、及び平成30年度発掘の明科廃寺出土遺物整理作業を行います。

【詳細事業内訳】

埋蔵文化財保護事業 44,789千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,974	遺跡調査整理学芸員、遺跡発掘調査・整理作業作業員	13	使用料及び賃借料	1,424	発掘調査用機材・試掘調査用機材借上げ
03	職員手当等	1,109	パートタイム会計年度任用職員手当	14	工事請負費	1,967	発掘調査時の安全対策及び電気設備工事
07	報償費	10	専門者相談	15	原材料費	42	埋め戻し用砕石
08	旅費	393	パートタイム会計年度任用職員通勤費、発掘調査作業員通勤費				
10	需用費	1,659	発掘調査及び整理作業用品、燃料費、光熱水費、報告書作成、物品修繕費				
11	役務費	125	発掘調査し尿及びみ取り、発掘調査労働保険、備品保険				
12	委託料	29,086	発掘調査測量、発掘調査掘削・埋め戻し作業、出土遺物保存処理・分析				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進めます。また、記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図ります。	12	委託料	29,086
				01	報酬	8,974
				14	工事請負費	1,967
					その他	4,762
					計	44,789
2				計	0	

予算書ページ	366
--------	-----

重点化施策	—	コード	011303400
		課・係等	文化課 図書館係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	06	図書館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110435	図書館費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	172,585	0	0	0	33,539	139,046
前年度	164,223	0	0	0	28,670	135,553
増減額	8,362	0	0	0	4,869	3,493

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市町村振興協会交付金	26,392							
21	図書カード再発行手数料	20								
21	図書館コピー使用料等	150								
21	豊科交流学習センター施設利用料	6,977								

【目的・効果】

【目的】

多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。

【効果】

市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・豊科交流学習センターの指定管理への移行により、一部管理費が図書館費へ組換えられたことによる増額。
- ・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を行います。
- ・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間(週間)、講演会、講座、おはなし会等を開催します。
- ・図書館利用に障がいのある方々へのサービスを推進します。
- ・市民の調査・研究を支援するレファレンス(相談・調査)サービスのため、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。
- ・ホームページや市広報、ツイッターによる情報発信に努め、図書館活動の周知を図ります。
- ・市内認定子ども園、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校との連携を図り、子どもの読書に関わる活動、学習支援を行います。
- ・図書館フェスタをはじめとする全館統一事業を開催します。

【詳細事業内訳】

図書館サービス事業 3,436千円 図書館総務費 134千円 図書館管理運営費 145,999千円 図書館資料収集事業 23,016千円

【一般財源増加理由】 豊科交流学習センターが指定管理に移行したことに伴い、一部管理費が図書館費に組み換えられたことによる増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	73,356	パートタイム会計年度任用職員(館長・司書)・図書館協議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	22,854	図書館システムリース料、書誌データ使用料、優良データベース使用料
03	職員手当等	15,483	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	18,618	通常図書、三郷図書館資料計画購入、学校調べ学習用図書
07	報償費	2,311	講演会講師謝礼、障がい者対面朗読謝礼、ブックスタート等	18	負担金補助及び交付金	69	県図書館協会、講座受講
08	旅費	2,439	パートタイム会計年度任用職員通勤費等	26	公課費	18	自動車重量税
10	需用費	19,242	図書館整備用品・講座用消耗品・イベントチラシ等印刷、ICタグ、新聞・雑誌購入				
11	役務費	1,780	電話料、クリーニング、配達料				
12	委託料	16,415	エレベータ保守、図書館システム保守、配本車、図書抽出マーク、豊科交流学習センター清掃等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	図書館資料収集事業	1 新聞・雑誌購入	17	備品購入費	18,150
			2 通常図書購入	10	需用費	4,817
			3 三郷図書館計画購入図書	12	委託料	49
			4 学校調べ学習用図書			
					計	23,016
2						
					計	0

監査委員事務局

予算書ページ	124
--------	-----

重点化施策	—	コード	011500000
		課・係等	監査委員事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	06	監査委員費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	監査委員費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102640	監査委員事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,530	0	0	0	0	29,530
前年度	29,259	0	0	0	0	29,259
増減額	271	0	0	0	0	271

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資する。

【効果】

監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行・事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証できる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施する。
- ・全国都市監査委員会総会・研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図る。

【詳細事業内訳】

監査委員事務費 29,530千円

【一般財源増加理由】 全国都市監査委員会総会等の開催場所によって旅費が増減する。(令和3年度は監査委員全員が任期満了となるため新しい委員の研修等の経費が増となった)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,956	監査委員報酬				
02	給料	13,721	職員給料				
03	職員手当等	7,690	職員手当等				
04	共済費	4,510	職員共済費等				
08	旅費	337	全国都市監査委員会総会、東海地区都市監査委員会総会、三地区共催都市監査事務研修会、監査委員研修会、日本経営協会研修				
10	需用費	149	参考図書(地方財務)、エイナーファイル、インデックスラベル他				
18	負担金補助及び交付金	167	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、監査委員研修会負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

選挙管理委員会事務局

予算書ページ	116
--------	-----

重点化施策	—	コード	011600000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	選挙管理委員会費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102500	選挙管理委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	32,860	0	1	0	0	32,859
前年度	16,859	0	1	0	0	16,858
増減額	16,001	0	0	0	0	16,001

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費	1							

【目的・効果】

【目的】

公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、選挙管理委員会事務、各種選挙人名簿の調製等を行います。

【効果】

各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 選挙管理委員 : 4人
任 期:平成29年12月22日～令和3年12月21日
- 選挙管理委員会事務
選挙管理委員会定例会(月1回)及び臨時会(必要に応じ)の開催
- 選挙人名簿の調製
選挙人名簿(定時登録年4回・選挙時登録)及び在外選挙人名簿の調製
- 総会、研修会への参加
全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加
- 増減理由:任期満了に伴う選挙管理委員の選出に伴う経費の増

【詳細事業内訳】

選挙管理委員会事務費 32,860千円

【一般財源増加理由】 任期満了に伴う選挙管理委員の選出に伴う経費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬				
02	給料	16,442					
03	職員手当等	8,587					
04	共済費	5,447					
10	需用費	123	事務消耗品、選挙管理委員参考図書外				
18	負担金補助及び交付金	245	選挙管理委員会連合会外負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	118
--------	-----

重点化施策	—		コード	011600000		総合計画	基本目標	計画の実現に向けて	
			課・係等	選挙管理委員会事務局			基本方針	基本計画推進に当たったての経営方針	
							基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進	
予算	款	02	総務費						
	項	04	選挙費						
	目	02	明るい選挙推進費						
	事業	0102510	明るい選挙推進事業						

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	684	0	0	0	684
前年度	659	0	0	0	659
増減額	25	0	0	0	25

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
											0

【目的・効果】
【目的】
 有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加するよう主権者教育・常時啓発を行います。
【効果】
 主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 1 啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
 2 選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央(全国)審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
 3 中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。
 4 増減理由：新任推進委員選出に伴う経費の増。

【詳細事業内訳】
 明るい選挙推進事業 684千円

【一般財源増加理由】		新任推進委員選出に伴う経費の増	
節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	594	中信四市(松本・塩尻・大町・安曇野)合同啓発事業記念品、啓発ポスター参加賞、啓発活動出席謝礼
10	需用費	90	新有権者・成人式用啓発パンフ、新任推進委員用参考図書外

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	118
--------	-----

重点化施策	—	コード	011600000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	衆議院議員選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102550	衆議院議員選挙費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	65,175	0	62,473	0	0	2,702
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	65,175	0	62,473	0	0	2,702

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	衆議院議員選挙委託金	62,473							

【目的・効果】

【目的】

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行管理。

【効果】

正確な事務執行を行うことで、投票結果を報告することができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 執行予定日 衆議院議員任期満了日前30日以内、又は衆議院解散による場合、解散の日から40日以内
 公示日(前回:平成29年10月10日)
 期日前投票(前回:平成29年10月11日から10月21日(11日間))
 投票日(前回:平成29年10月22日)
- 衆議院議員総選挙執行管理
 期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示場の保守等を行います。
 任期 4年、任期満了日 令和3年10月21日
 ①小選挙区選出議員 定数 1人
 ②比例代表選出議員
- 最高裁判所裁判官国民審査執行管理

【詳細事業内訳】

衆議院議員選挙費 65,175千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,032	投票管理者・投票管理者職務代理人・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬外	13	使用料及び賃借料	2,170	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タグシー使用料外
03	職員手当等	25,376	職員時間外勤務手当・期日前投票事務外	17	備品購入費	6,078	投票用紙計数機外
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼				
08	旅費	319	期日前投票事務・不在者投票事務通 hands 外				
10	需用費	4,469	事務消耗品・選挙啓発物品・投票事務従事者食糧費・掲示物印刷・選挙事務機器修繕外				
11	役務費	3,346	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外				
12	委託料	13,285	ポスター掲示場設置保守撤去業務・選挙事務電算業務・選挙公報配布業務委託外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点化施策	—	コード	011600000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	07	市長・市議会議員選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0110515	市長・市議会議員選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
111,039	0	111,039	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

任期満了に伴う安曇野市長及び安曇野市議会議員選挙の執行管理。

【効果】

正確な選挙長事務を進めることができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了による安曇野市長及び安曇野市議会議員選挙の執行管理

選挙の告示により、立候補届出の受理、被選挙権資格の確認等選挙長事務を行います。

立候補者が定数を超えた場合は投票を行い、開票、選挙会において当選人を決定し、当選証書を付与します。

- 1 任期 4年
- 2 任期満了日 令和3年10月22日
- 3 執行予定日 任期満了日前30日以内
- 4 定数 安曇野市長 1人、安曇野市議会議員 22人

【詳細事業内訳】

市長・市議会議員選挙費 111,039千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,978	投票管理者・投票管理者職務代理人・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬外	13	使用料及び賃借料	2,370	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タグシー使用料外
03	職員手当等	24,633	職員時間外勤務手当・期日前投票事務外	18	負担金補助及び交付金	21,926	選挙公営
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼				
08	旅費	195	期日前投票事務・不在者投票事務通動手当外				
10	需用費	7,870	事務消耗品・選挙啓発物品・投票事務従事者食糧費・選挙公報等印刷・選挙事務機器修繕外				
11	役務費	10,592	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外				
12	委託料	35,375	ポスター掲示場設置保守撤去業務・選挙事務電算業務・選挙公報配布業務委託外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点化施策	—	コード	011600000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	04	参議院議員選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	1120103	参議院議員(補欠)選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
58,338	0	58,338	0	57,946	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	参議院議員選挙委託金	57,946							57,946

【目的・効果】

【目的】

参議院長野県選出議員の欠員に伴う補欠選挙の執行管理。

【効果】

正確な事務執行を行うことで、投票結果を報告することができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

参議院長野県選出議員の欠員に伴う補欠選挙の執行管理
期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示場の保守等を行います。

- 1 執行予定日 令和3年4月25日
公職選挙法第33条の2第2項(9月16日から翌年の3月15日までに事由が発生したものは4月の第4日曜日)
- 2 定数 選挙区選出議員 1人

【詳細事業内訳】

参議院議員(補欠)選挙費 58,338千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	11,181	投票管理者・投票管理者職務代理人・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬外	13	使用料及び賃借料	1,479	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タグシー使用料外
03	職員手当等	23,682	職員時間外勤務手当・期日前投票事務外	17	備品購入費	4,221	投票用紙記載台照明外
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼				
08	旅費	405	期日前投票事務・不在者投票事務通動手当外				
10	需用費	4,248	事務消耗品・選挙啓発物品・投票事務従事者食糧費・選挙事務機器修繕外				
11	役務費	3,272	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外				
12	委託料	9,750	ポスター掲示場設置保守撤去業務・選挙事務電算業務・選挙公報配布業務委託外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

農業委員会事務局

予算書ページ	210
--------	-----

重点化施策	—	コード	011700000
		課・係等	農業委員会事務局

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	農業委員会費		基本施策	農業の振興
	事業	0106010	農業委員会費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源		
本年度	93,319	国支出金	12	県支出金	12,674	0	474	80,159
前年度	91,444	12	12,592	0	1,645	77,195		
増減額	1,875	0	82	0	△1,171	2,964		

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国有農地管理事務委託金	12	21	農業者年金事務費	320	21	農業投資価格評定謝金	8	
16	農業費負担金	8,814	21	県農業開発公社業務委託金	79	21	その他雑入(農業委員会事務局)	16		
16	機構集積支援事業費補助金	188	21	農業者年金新規加入奨励金	50					
16	農地利用最適化交付金	3,672	21	農地転用許可表示板	1					

【目的・効果】

【目的】

- ・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図ります。
- ・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の円滑化・適正化を図ります。
- ・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しうる魅力あるものとします。

【効果】

- ・農地の流動化による担い手への農地集積や遊休農地の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効活用が図られます。
- ・農業者年金へ加入することにより「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農地法に基づく業務の適正な運用(農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会(毎月1回)による審議、県への進達及び許可事務)
- ・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供
- ・農地流動化促進のため、農地の有効利用と中核担い手農家への農地集積を支援
- ・農地パトロールによる遊休・荒廃農地の解消指導
- ・人・農地プランと農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化の促進
- ・農業者年金の加入促進
- ・農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に伴う事務

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 93,319千円

【一般財源増加理由】 人事異動に伴う職員給料等の増によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	34,140	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	11	役務費	463	郵便料金
02	給料	28,083	職員給料	12	委託料	3,561	農地台帳更新データ作業業務委託外
03	職員手当等	13,690	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	39	窓口用パソコンリース
04	共済費	8,705	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	1,708	農業会議、松塩筑安曇農業委員会協議会負担金外
07	報償費	303	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外				
08	旅費	158	研修会出席職員旅費				
10	需用費	2,469	農業委員会だより印刷、事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

公平委員会事務局

予算書ページ	126
--------	-----

重点化施策	—	コード	011800000
		課・係等	公平委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	07	公平委員会費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	公平委員会費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102650	公平委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
533	533	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営するため

【効果】

- ・不利益処分に関する審査請求制度の実効性の確保
- ・措置要求制度の実効性の確保
- ・職員の苦情処理の実効性の確保

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年1回の委員会開催
- ・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。

【詳細事業内訳】

公平委員会事務費 533千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	209	公平委員会委員報酬				
08	旅費	240	委員研修旅費:171千円 職員随行旅費:69千円				
10	需用費	5	消耗品費				
11	役務費	2	弔電等電報代				
18	負担金補助及び交付金	77	全国公平委員会連合会負担金:31千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	08	旅費	240
				01	報酬	209
				18	負担金補助及び交付金	77
					計	526
2						
					計	0

特別会計

国民健康保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般管理費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
27,832	33,000	△ 5,168	1	4,092	0	27,831
			△ 4,091	1,446	0	27,462
			△ 1,446		0	369

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金		1						
06	事務費分		27,831							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事務事業を執行する上での経費を計上するものです。

【効果】

・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 27,832千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,575	会計年度任用職員報酬(5名分)8,575千円	18	負担金補助及び交付金	447	オンライン資格確認等システム運営負担金447千円
03	職員手当等	1,784	会計年度任用職員手当(5名分)1,784千円				
08	旅費	559	職員出張旅費100千円、会計年度任用職員通勤手当459千円				
10	需用費	719	事務執行に伴う消耗品類購入504千円 保険証等の発送に伴う封筒等印刷215千円				
11	役務費	10,004	電算共同処理手数料(国保連合会)6,749千円、国保情報集約システム運用手数料(国保連合会)3,255千円				
12	委託料	5,714	保険証等封入封緘業務委託2,735千円 制度改正に伴うシステム改修業務委託2,156千円 療養費の支給に係る調査業務委託302千円、ソフトウェア保守委託521千円				
13	使用料及び賃借料	30	有料道路使用料25千円、ソフトウェアライセンス使用料5千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	連合会負担金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100020	連合会負担金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,662	0	0	0	3,662	0
前年度	3,731	0	0	0	3,731	0
増減額	△ 69	0	0	0	△ 69	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	事務費分	3,662						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の安定運営のため、国保連合会へ事業運営上必要な経費を負担金として納入します。

【効果】

・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

【詳細事業内訳】

連合会負担金 3,662千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	3,662	国保連合会負担金3,662千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	20
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	賦課徴収費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	賦課徴収費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100040	賦課徴収費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,690	0	0	0	10,690	0
前年度	8,942	0	0	0	8,942	0
増減額	1,748	0	0	0	1,748	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
06	事務費分	9,990								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の賦課業務を安定的に運営するための事務経費です。

【効果】

・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収費 10,690千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	旅費	57	徴収事務等研修会57千円				
10	需用費	1,185	賦課徴収事務用品204千円、公用車燃料費39千円、納税通知書等発送用封筒印刷887千円、公用車修繕55千円				
11	役務費	83	公用車定期点検56千円、預金照会手数料5千円、公用車自賠責保険料22千円				
12	委託料	9,292	電算システム業務委託7,772千円 システム改修1,520千円				
18	負担金補助及び交付金	64	徴収事務等研修会参加負担金64千円				
26	公課費	9	公用車自動車重量税9千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	20
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	運営協議会費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	運営協議会費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100050	運営協議会費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
363	363	0	0	0	0	363
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	事務費分	363						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。

【効果】

・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

【詳細事業内訳】

運営協議会費 363千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	276	運営協議会、委員研修会出席報酬276千円				
10	需用費	82	国保新聞購読料82千円				
13	使用料及び賃借料	5	有料道路使用料5千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	趣旨普及費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	趣旨普及費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100060	趣旨普及費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	842	0	0	0	842	0
前年度	713	0	0	0	713	0
増減額	129	0	0	0	129	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	事務費分	842						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。

【効果】

・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・保険証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

【詳細事業内訳】

趣旨普及費 842千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	842	啓発用パンフレット購入842千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者療養給付費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100071	一般被保険者療養給付費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,113,867	0	6,113,867	0	0	0
前年度	5,924,900	0	5,924,900	0	0	0
増減額	188,967	0	188,967	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	6,113,867						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ、国保連合会を経由して医療費の支払を滞ることなく執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養給付費 6,113,867千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	6,113,867	一般被保険者療養給付費6,113,867千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等療養給付費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100081	退職被保険者等療養給付費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	100	0	0	0
前年度	2,000	0	2,000	0	0	0
増減額	△ 1,900	0	△ 1,900	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	100						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者等が受診した医療機関等へ、国保連合会を經由して医療費の支払が滞ることなく執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払いが必要となった場合に随時支払を行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養給付費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	100	退職被保険者等療養給付費100千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	一般被保険者療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100091	一般被保険者療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
61,138	64,000	△ 2,862	0	61,138	0	0
			0	64,000	0	0
			0	△ 2,862	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	61,138						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ、国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなく執行できます。

・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、診査ののち被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され、支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養費 61,138千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	61,138	一般被保険者療養費61,138千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	04	退職被保険者等療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100101	退職被保険者等療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	200	0	200	0	0	0
増減額	△ 199	0	△ 199	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者等が受診した医療機関等へ、国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなく執行できます。

・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、診査ののち被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払いが必要となった場合に随時支払を行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等療養費1千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	05	審査支払手数料		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100111	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
21,000	21,000	0	0	21,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	21,000						

【目的・効果】

- 【目的】
 - 国民健康保険事業における診療報酬の審査の健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - 国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	21,000	審査支払手数料21,000千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者高額療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100121	一般被保険者高額療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	961,479	0	961,479	0	0	0
前年度	980,000	0	980,000	0	0	0
増減額	△ 18,521	0	△ 18,521	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	961,479						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的運営を行います。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなく執行できます。
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払が行えます。
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払が行えます。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額療養費 961,479千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	961,479	一般被保険者高額療養費 961,479千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等高額療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100131	退職被保険者等高額療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1	600	△ 599	0	600	0	0
			0	△ 599	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的運営を行います。

【効果】

- ・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなく執行できます。
- ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払いが必要となった場合に随時支払を行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額療養費1千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	一般被保険者高額介護合算療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100135	一般被保険者高額介護合算療養費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,000	0	1,000	0	0	0
前年度	1,000	0	1,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	1,000						

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - ・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額介護合算療養費 1,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,000	一般被保険者高額介護合算療養費1,000千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	04	退職被保険者等高額介護合算療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100136	退職被保険者等高額介護合算療養費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	100	0	100	0	0	0
増減額	△ 99	0	△ 99	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払いが必要となった場合に随時支払を行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額介護合算療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額介護合算療養費1千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	移送費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者移送費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100141	一般被保険者移送費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	普通交付金	250						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費 250千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	移送費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者移送費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100151	退職被保険者移送費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1	250	△ 249	0	250	0	0
			0	△ 249	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

- 【目的】
 - 国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - 被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・支払いが必要となった場合に随時支払を行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者移送費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等移送費1千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	出産育児諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	出産育児一時金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100161	出産育児一時金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,200	0	0	0	16,800	8,400
前年度	25,200	0	0	0	16,800	8,400
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	出産育児一時金等	16,800						

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - ・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

出産育児一時金 25,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	25,200	出産育児一時金25,200千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	出産育児諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	審査支払手数料		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100162	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13	0	0	0	0	13
前年度	13	0	0	0	0	13
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における審査業務の健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 13千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	13	審査支払手数料13千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	05	葬祭諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	葬祭費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100171	葬祭費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,400	0	0	0	0	5,400
前年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

葬祭費 5,400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,400	葬祭費5,400千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	06	精神諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	精神給付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100181	精神給付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	0	0	21,000	0
前年度	21,000	0	0	0	21,000	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	精神給付金	21,000						

【目的・効果】

- 【目的】
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を行います。
 【効果】
 ・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払いを行います。

【詳細事業内訳】

精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金21,000千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	07	傷病手当諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	傷病手当金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100182	傷病手当金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	250	0	250	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	特別調整交付金分	250						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の傷病手当金給付における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・傷病手当金の給付を行うことで、被保険者が安心して休暇等を取得することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

傷病手当金 250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	傷病手当金 250千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	医療給付費分		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者医療給付費分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100371	一般被保険者医療給付費分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,672,841	0	46,682	0	626,298	999,861
前年度	1,652,015	0	49,947	0	394,866	1,207,202
増減額	20,826	0	△ 3,265	0	231,432	△ 207,341

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	34,568	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	196,579	06	地単事業減額調整分補填金	1,089	
04	特別調整交付金分	8,495	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	116,567	08	軽減特例措置	1		
04	県繰入金(2号分)	3,618	06	財政安定化支援事業	59,062					
04	財政安定化基金交付金	1	06	基金繰入金	253,000					

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払いを行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者医療給付費分 1,672,841千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,672,841	一般被保険者医療給付費分1,672,841千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	医療給付費分		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等医療給付費分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100381	退職被保険者等医療給付費分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	260	0	0	0	0	260
前年度	200	0	0	0	0	200
増減額	60	0	0	0	0	60

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払いを行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等医療給付費分 260千円

【一般財源増加理由】 退職被保険者等滞納繰越分保険税の収納額見込み増によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	260	退職被保険者等医療給付費分 260千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	後期高齢者支援金等分		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
589,463	597,475	△ 8,012	0	0	0	141,588
			0	0	0	143,841
			0	0	0	△ 2,253
						447,875
						453,634
						△ 5,759

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	92,507							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	49,081								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払いを行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者後期高齢者支援金等分 589,463千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	589,463	一般被保険者後期高齢者支援金等分589,463千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	後期高齢者支援金等分		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等後期高齢者支援金等分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100401	退職被保険者等後期高齢者支援金等分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	70	0	0	0	0	70
前年度	70	0	0	0	0	70
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払いを行います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等後期高齢者支援金等分 70千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	70	退職被保険者等後期高齢者支援金等分70千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護納付金分		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	介護納付金分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100411	介護納付金分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	207,639	0	0	0	51,274	156,365
前年度	221,562	0	0	0	64,421	157,141
増減額	△ 13,923	0	0	0	△ 13,147	△ 776

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	23,058							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	13,216								
06	基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払いを行います。

【詳細事業内訳】

介護納付金分 207,639千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	207,639	介護納付金分 207,639千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点化施策	該当	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健事業費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健事業費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100250	保健事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,223	16,212	11	0	7,242	0	8,981
			0	7,251	0	8,961
			0	△9	0	20

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	3,654	08	高額療養費貸付金収入(過年度分)		10			
04	県繰入金(2号分)	3,588								
06	事務費分	6,981								
08	高額療養費貸付金収入(現年度分)	1,990								

【目的・効果】

【目的】

・健康の保持増進や医療費適正化に取り組むことで健康長寿と医療保険制度の安定運営を図ります。

【効果】

・健康意識の高まりにより、楽しみながら健康づくりを行える健康ポイント制度を導入します。ポイント付与によって、健康維持や疾病予防により健康意識が変わり、国保財政運営の健全化に結びつくことが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・医療費通知、ジェネリック医薬品の差額通知の発送を行います。
- ・医療機関等への重複・頻回受診者に対し、保健師が訪問し、療養方法等必要な保健指導を行います。
- ・市の各種健診等を受診した国保加入者に健康ポイントを付与し、保健センターで行う検診、農産物直売所で割引券として利用できます。

【詳細事業内訳】

健康ポイント事業 3,654千円 保健事業費 12,569千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	2,812	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師報酬費	27	繰出金	500	健診無料券繰出
3	職員手当等	598	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師手当				
8	旅費	89	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師交通費				
10	需用費	556	健康づくり事業事務費402千円 健康ポイント券作成費154千円				
11	役務費	6,668	医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知事務2,628千円 レセプト点検支援事務4,040千円				
18	負担金補助及び交付金	3,000	健康ポイント割引負担				
20	貸付金	2,000	高額療養費貸付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康ポイント事業	保険者努力支援制度の評価指標の1つ「個人へのインセンティブの提供」を実施するため、20歳以上の国保加入者に対し、市が実施する各種検診等を受診した場合、健康ポイントを付与します。貯まったポイントは、500ポイントごと500円券として翌年度に配布します。市の保健センターでの健診受診負担として、また、市の農産物直売所でのお買い物割引券として利用ができます。ポイントの特典とすることで、健康への意識を楽しみながら高め、受診率向上に繋がられます。	18	負担金補助及び交付金	3,000
				27	繰出金	500
				10	需用費	154
					計	3,654
2						
					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点化施策	該当	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	特定健康診査等事業費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	特定健康診査等事業費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100249	特定健康診査等事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	228,049	0	41,073	0	48,836	138,140
前年度	215,532	0	36,518	0	48,848	130,166
増減額	12,517	0	4,555	0	△12	7,974

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	33,200	08	特定健康診査等受託料	17,190				
04	保険者努力支援分	7,873	08	特定健診等個人負担金	4,550					
06	事務費分	17,286								
06	後期高齢者健診繰入金	9,810								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険特定健康診査等実施計画により、40歳から74歳までの国保被保険者を対象に、生活習慣病予防に目した特定健康診査及び特定保健指導を行います。

【効果】

・特定健康診査及び特定保健指導を実施することにより、高血圧・高脂血・糖尿病等の生活習慣病の早期発見・早期治療、健康保持され、その結果国保医療費の負担軽減に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・特定健康診査を医療機関等と連携を図り実施します。(集団健診・個別健診・人間ドック・通院治療者受診結果受領票)
- ・アルブミン検査を行うことで、若年者への健康指導を明確にするとともに、後期高齢者医療へ移行後も引き続き指導を行います。
- ・保健師・管理栄養士による個別での特定保健指導を行います。
- ・特定健診受診結果によるハイリスク対象者を把握し、二次健診(動脈硬化検査、微量アルブミン検査)を実施します。

【詳細事業内訳】

特定健康診査等事業費 228,049千円

【一般財源増加理由】 特定健診受診者の増加が見込まれるためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	3,011	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務の報酬	27	繰出金	817	特定健診受診者フォローアップ事業費
3	職員手当等	555	特定健診保健指導保健師の手当				
8	旅費	109	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務の通勤費				
10	需用費	1,781	特定健診ウィルス対策用品一式等966千円 通知用封筒印刷815千円				
11	役務費	765	受診啓発広告費				
12	委託料	217,611	集団健診・個別健診事業委託17,952千円 特定健診等医務委託199,659千円				
18	負担金補助及び交付金	3,400	精密健康診断補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	特定健康診査等事業費	生涯を通じた重症化予防で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図るため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を実施します。より効率的・効果的な事業実施をするため、特定健診・後期高齢者健診を行い活用できるデータを蓄積していきます。この健診データを活用し、分析をすることにより特定保健指導対象者を明確にし、指導へ繋げていくことができます。	12	委託料	217,611
				18	負担金補助及び交付金	3,400
				01	報酬	3,011
				10	需用費他	4,027
					計	228,049
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	積立金		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	基金積立金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100261	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	2,000	基金積立金2,000千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	積立金		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	基金積立金利子		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100266	基金積立金利子			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
917	1,360	△ 443	0	0	0	916
			0	0	0	1,359
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		05	基金積立金利子	916						

【目的・効果】
【目的】
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。
【効果】
 ・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・会計課から示された額を積立てます。

【詳細事業内訳】
 基金積立金利子 917千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	917	基金積立金利子917千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	06	公債費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	公債費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一時借入金利子		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100275	一時借入金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当該年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払が必要となった場合、随時支払をします。

【詳細事業内訳】

一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子1千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者保険税還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100281	一般被保険者保険税還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,000	0	0	0	0	6,000
前年度	6,000	0	0	0	0	6,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・国民健康保険事業における健全な運営を行います。
【効果】
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】
 一般被保険者保険税還付金 6,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	6,000	還付金 6,000千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100291	退職被保険者等保険税還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30	0	0	0	0	30
前年度	40	0	0	0	0	40
増減額	△ 10	0	0	0	0	△ 10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営を行います。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	30	還付金 30千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	一般被保険者還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100301	一般被保険者還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における健全な運営を行います。
- 【効果】
 - ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払します。

【詳細事業内訳】

一般被保険者還付加算金 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	100	還付加算金 100千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	04	退職被保険者等還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100311	退職被保険者等還付加算金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	0	0	0	3
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における健全な運営を行います。
- 【効果】
 - ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	3	還付加算金 3千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	05	保険給付費等交付金償還金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100315	保険給付費等交付金償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,660	0	0	0	1	1,659
前年度	5,551	0	0	0	1	5,550
増減額	△ 3,891	0	0	0	0	△ 3,891

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		08	療養給付費等返還金	1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。

【効果】

・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行ができます。

【詳細事業内訳】

保険給付費等交付金償還金 1,660千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1,660	保険給付費等交付金償還金1,660千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	06	一般被保険者返納金還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100361	一般被保険者返納金還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35	0	0	0	0	35
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金 35千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	07	軽減特例措置償還金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100365	軽減特例措置償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - ・償還が生じた場合に速やかに償還できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
軽減特例措置の償還が生じた場合に随時執行できます。

【詳細事業内訳】

軽減特例措置償還金 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	100	軽減特例措置償還金100千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	08	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	予備費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100340	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,767	0	0	0	0	6,767
前年度	4,365	0	0	0	0	4,365
増減額	2,402	0	0	0	0	2,402

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を行います。
- 【効果】
 - ・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

【詳細事業内訳】

予備費 6,767千円

【一般財源増加理由】 収支差額分の計上額が前年度より増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	6,767	予備費 6,767千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

後期高齢者医療特別会計

予算書ページ	14
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般管理費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	47	0	0	0	47	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	△3	0	0	0	△3	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		04	事務費繰入金	47						

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保険事務事業を執行する上での経費を計上するものです。

【効果】

・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 47千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	47	事務執行に伴う消耗品の購入及び予算書・決算書の印刷 47千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	14
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	徴収費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	徴収費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600030	徴収費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,016	0	0	0	5,016	0
前年度	8,814	3,858	0	0	4,955	1
増減額	△ 3,798	△ 3,858	0	0	61	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	60							
04	事務費繰入金	4,956								

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保険料収納事務執行する上での経費を計上するものです。

【効果】

・収納事務の円滑な執行が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

徴収費 5,016千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	308	事務執行に伴う消耗品及び通知書用封筒印刷 308千円				
12	委託料	4,358	納付書等封入等事務委託 4,358千円				
13	使用料及び賃借料	350	広域連合電算処理システム機器リース料 350千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600070	広域連合納付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,294,792	0	0	0	285,380	1,009,412
前年度	1,337,504	0	0	0	309,358	1,028,146
増減額	△ 42,712	0	0	0	△ 23,978	△ 18,734

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
04	保険基盤安定繰入金	251,974								

【目的・効果】

【目的】

・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うものです。

【効果】

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も持続可能な保険制度として維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。

・保険料納付金：毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。

・保険基盤安定納付金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年6回：5月・7月・9月・11月・1月・3月)

・事務費負担金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年4回：5月・8月・12月・3月)

【詳細事業内訳】

広域連合納付金 1,294,792千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,294,792	事務費負担金(33,406千円)、保険料基盤安定分(251,974千円)、保険料納付金(1,009,412千円)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	16
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保険料還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600080	保険料還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	700	0	0	0	0	700
前年度	700	0	0	0	0	700
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するものです。

【効果】

・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付します。
 ・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合の定められた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

【詳細事業内訳】

保険料還付金 700千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	700	過年度保険料還付の支払い 700千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	16
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20	0	0	0	0	20
前年度	50	0	0	0	0	50
増減額	△ 30	0	0	0	0	△ 30

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。

【効果】

・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・還付加算金計算シートにより計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

【詳細事業内訳】

還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
22	償還金、利子及び割引料	20	保険料還付加算金の支払い 20千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	16
--------	----

重点化施策	—	コード	010703100
		課・係等	国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	予備費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	799	0	0	0	0	799
前年度	103	0	0	0	0	103
増減額	696	0	0	0	0	696

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療における安定的な運営を行います。

【効果】

・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能となります。

【詳細事業内訳】

予備費 799千円

【一般財源増加理由】 収支差額分の計上額が前年度より増加したためです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
29	予備費	799	緊急的な事項への対応 799千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

介護保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	一般管理費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
14,073	13,044	1,029	1	0	0	14,072
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
08	事務費繰入金	14,072								

【目的・効果】

【目的】

・介護保険運営のための総務一般管理費です。(介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費)

【効果】

・介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画に沿って推進(地域包括ケアシステムの構築)します。
- ・介護保険制度改正に伴う事務対応を行います。

【詳細事業内訳】

介護保険事業計画策定業務 226千円 介護保険課総務費(特別会計によるもの) 13,847千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	242	介護保険等運営協議会委員報酬(介護保険等事業所選考会報酬含む)				
08	旅費	154	出張研修職員旅費				
10	需用費	535	事務用品、予算書印刷代、介護保険パンフレット印刷、給付通知発送用封筒作成等				
11	役務費	8,277	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等の郵送料				
12	委託料	4,373	システム改修委託、負担割合証発行封入等委託				
13	使用料及び賃借料	396	介護事業所台帳管理システム利用料、他				
18	負担金補助及び交付金	96	職員研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	徴収費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	賦課徴収費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	310020	賦課徴収事務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,369	0	0	0	4,369	0
前年度	4,601	0	0	0	4,601	0
増減額	△ 232	0	0	0	△ 232	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料		208						
08	事務費繰入金		4,159							
09	事務費繰越金		1							
10	延滞金		1							

【目的・効果】

・介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者(65歳以上)から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・介護保険第1号被保険者へ納入通知書(納付書)等を発送します。
- ・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続(納付義務承継)等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収事務 4,369千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	29	研修参加旅費				
10	需用費	95	事務用品、封筒印刷				
12	委託料	3,996	介護保険料業務委託				
18	負担金補助及び交付金	249	特別徴収情報經由事務負担金、研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	20
--------	----

重点化施策	—	コード	010702200
		課・係等	介護保険課 認定調査係

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護認定審査会費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	認定調査費等		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	310030	認定調査費			

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	79,554	0	0	79,554	0
前年度	86,220	0	0	86,220	0
増減額	△ 6,666	0	0	△ 6,666	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		08	事務費繰入金	79,553						
	10	雑入	1							

【目的・効果】

要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会へ諮ります。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 79,554千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	25,144	会計年度任用職員 認定調査員(11名)、一般事務(1名)	18	負担金補助及び交付金	19,075	松本広域連合介護認定費負担金
03	職員手当等	5,291	会計年度任用職員の諸手当				
08	旅費	1,108	会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	1,356	消耗品、公用車燃料代、封筒作成、リーフレット作成				
11	役務費	22,990	主治医意見書作成手数料				
12	委託料	3,450	認定調査委託費				
13	使用料及び賃借料	1,140	公用車リース料、有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	20
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	介護サービス等諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護サービス等諸費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100070	介護サービス等諸費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,003,861	2,147,622	1,356,486	0	3,930,206	1,569,547
前年度	8,430,307	2,021,574	1,278,447	0	3,721,201	1,409,085
増減額	573,554	126,048	78,039	0	209,005	160,462

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,713,150	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	78,234	
03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,356,485	08	介護保険支払準備基金繰入金	121,182		
03	現年度分調整交付金	434,471	05	介護給付費負担金 過年度分	1	10	第3者納付金	1	7,434,314	
04	介護給付費交付金現年度分	2,550,158	08	介護給付費繰入金	1,180,629	10	返納金	1		

【目的・効果】

【目的】

・介護サービス給付費の支払いを行います。

【効果】

・介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・3年に一度の介護報酬改定が実施され、プラス改定となりました。また要支援・要介護認定者の増加により、給付費の増加も見込まれます。また、介護保険施設として、令和3年度に、グループホームと特養の新設もあり、給付費の増加が見込まれます。

【詳細事業内訳】

介護サービス等諸費 9,003,861千円

【一般財源増加理由】 グループホーム、特別養護老人ホームの開設等の理由により給付費の増加が見込まれることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9,003,861	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	審査支払手数料		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100080	審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,593	0	0	0	0	8,593
前年度	8,465	0	0	0	0	8,465
増減額	128	0	0	0	0	128

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・介護保険給付費等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。

【効果】

・給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 8,593千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加することによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	8,593	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300			
		課・係等	介護保険課 介護予防担当			
予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	審査支払手数料等		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100082	高額介護予防サービス費相当事業			

単位:千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,428	349	178	0	563
前年度	1,298	318	162	0	512
増減額	130	31	16	0	51

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		03	総合事業現年度分調整交付金	64	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	178			
	03	地域支援交付金(新総合事業)	285							
	04	支払基金支援交付金現年度分	385							
	05	地域支援県交付金(新総合事業)	178							

【目的・効果】

【目的】

・総合事業サービス利用者の所得に応じて、1割、2割、3割の自己負担額が1カ月で一定額を超えた場合に月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【効果】

利用者の経済的負担の軽減を図ります。
 ・総合事業サービス利用料が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・総合事業サービス利用者の所得に応じた月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【詳細事業内訳】

高額介護予防サービス費相当事業 1,428千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により総合事業利用者が増加しているためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,428	高額介護予防サービス費相当事業・高額合算相当事業				

【上記予算の中の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	22
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	高額介護サービス等費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	高額介護・予防サービス費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100090	高額介護・予防サービス費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	174,720	0	0	0	0	174,720
前年度	168,941	0	0	0	0	168,941
増減額	5,779	0	0	0	0	5,779

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・介護保険サービス利用者の1割(2割、3割)の自己負担額が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。

【効果】

・介護費用が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・高齢化の進行に基づき介護サービス利用者は増加しています。
- ・平成30年8月から導入された自己負担3割の方については、高額給付の増加が見込まれます。

【詳細事業内訳】

高額介護・予防サービス費 174,720千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	174,720	高額介護、予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	特定入所者介護サービス等費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	特定入所者介護・予防サービス費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100095	特定入所者介護・予防サービス費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	230,034	0	0	0	0	230,034
前年度	259,790	0	0	0	0	259,790
増減額	△ 29,756	0	0	0	0	△ 29,756

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・介護保険施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が負担限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。

【効果】

低所得者への介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・資格要件は、本人の預貯金等の総額が1千万円(夫婦は2千万円)以下、かつ非課税世帯(別居の配偶者も含む)です。令和3年8月に制度改正予定で所得の状況による段階の追加、預貯金額の変更が予定されており、対象者が細分化されるとともに、対象者が現在より減少することが見込まれます。

【詳細事業内訳】

特定入所者介護・予防サービス費 230,034千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	230,034	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100096	高額医療合算介護・予防サービス費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,825	0	0	0	0	27,825
前年度	27,431	0	0	0	0	27,431
増減額	394	0	0	0	0	394

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・世帯内で1年間(毎年8月1日～翌7月31日)の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について給付を行います。

【効果】

・高額利用者への負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。

【詳細事業内訳】

高額医療合算介護・予防サービス費 27,825千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
18	負担金補助及び交付金	27,825	合算負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点化施策	該当	コード	010702100		
		課・係等	介護保険課	介護予防担当	介護保険担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	介護予防事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	一般介護予防事業費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100102	一般介護予防事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
20,170	18,310	1,860	4,941	2,521	0	7,966
			4,485	2,288	0	7,232
			456	233	0	734
						4,742
						4,305
						437

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	907	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	2,521				
03	地域支援交付金(新総合事業)	4,034								
04	支払基金支援交付金現年度分	5,445								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	2,521								

【目的・効果】

【目的】

高齢者とその支援者を対象に介護予防事業を行い、生活機能の維持・向上を図ります。またできるだけ自ら介護予防の取り組みができるよう支援します。地域における介護予防の推進を図ります。

【効果】

- ・高齢者が介護予防に関する正しい知識をもつことで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
- ・高齢者が介護予防事業に参加することで、生活機能の維持・向上を図ることができます。
- ・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・目的別・地域別の体操教室など、できるだけ多くの方が参加できる介護予防教室を開催します。
- ・介護予防や認知症予防などに対する正しい知識を持っていただくための講座を開催し、普及啓発を行います。
- ・地域の自主的なグループ活動を対象とした認知機能検査による認知症予防活動の推進を図ります。
- ・65歳以上の方の口腔機能の向上を図るための健診・相談・啓蒙活動を行います。
- ・地域や団体等の自主的な介護予防活動の支援を行います。
- ・地域の介護予防拠点における介護予防教室を実施します。
- ・認知症予防に特化した教室を実施します。
- ・介護予防教室開催期間終了後に通える場としての自主グループの立ち上げに対して支援を行います。
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとして、住民主体の通いの場で専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談の支援を行う他、必要に応じて医療、介護等の関係機関につなげます。
- ・KDBから抽出した市の健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者宅を訪問し介護予防教室への参加や受診勧奨を行います。

一般介護予防事業 20,170千円

【一般財源増加倍理由】 コロナ禍で3密を避け介護予防教室を実施することから、定員を減らし、教室数を増やしたことによる報償費等の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,419	会計年度任用職員報酬、時間外手当				
03	職員手当等	506	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	5,032	各種介護予防教室・歯科健診・介護予防講演会等の講師謝礼と労務謝礼				
08	旅費	222	認知症予防講習会等参加旅費、コグニサイズ指導者研修旅費				
10	需用費	412	各種介護予防教室・介護予防講演会・広報活動・口腔機能向上事業のための消耗品				
12	委託料	10,273	各種体操教室と認知機能検査、データ分析委託料				
18	負担金補助及び交付金	1,306	支え合い事業体制整備補助金、研修会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	一般介護予防事業	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとしてKDBから抽出した健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者宅を訪問し介護予防教室への参加を勧奨することで疾病や要介護度の重症化を予防します。	07	報償費	875
					計	875
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100104	介護予防ケアマネジメント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,398	7,201	3,674	0	11,611	6,912
前年度	27,951	6,847	3,494	0	11,041	6,569
増減額	1,447	354	180	0	570	343

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
03	地域支援交付金(新総合事業)	5,879								
04	支払基金支援交付金現年度分	7,937								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,674								

【目的・効果】

【目的】

地域包括支援センターは、総合事業対象者が適切な介護予防ケアマネジメントを利用できるよう、自立に向けたプラン作成を行い、介護予防支援を行います。

【効果】

総合事業対象者の状況・環境を考慮し、自立に向けたプランを作成することで、安心して地域で暮らすことができます。ケアプラン作成業務の一部を、地域包括支援センターの運営を協議する会議で承認を受けた適切な指定居宅介護支援事業所へ委託することによっても、適切なサービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

地域包括支援センターは、総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。委託包括である北部地域包括支援センター、南部地域包括支援センターが、それぞれ総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、ケアプラン作成費として支払を行います。ケアプラン作成業務の一部を、適切な指定介護支援事業所へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護予防ケアマネジメント事業 29,398千円

【一般財源増加倍理由】 会計年度任用職員の職員手当等の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,419	会計年度任用職員等報酬				
03	職員手当等	516	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	会計年度任用職員通勤費				
12	委託料	10,350	介護予防ケアマネジメント業務直営包括ケアプラン作成委託料・単独サービスC委託料				
18	負担金補助及び交付金	16,072	介護予防ケアマネジメント業務委託包括ケアプラン作成費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100105	介護予防生活支援サービス事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	292,026	81,545	36,502	0	115,348	58,631
前年度	284,652	69,740	35,581	0	112,437	66,894
増減額	7,374	11,805	921	0	2,911	△ 8,263

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
03	地域支援交付金(新総合事業)	58,405	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	36,502					
03	保険者機能強化推進交付金	10,000								
04	支払基金支援交付金現年度分	78,846								

【目的・効果】

要支援1、2の方と事業対象者の方が利用する介護予防訪問介護及び介護予防通所介護の事業を市が中心となって地域の実情に応じ、多様なサービスを充実させます。

【効果】

要支援1、2の方と事業対象者の方が介護予防と日常生活を支援するための適正なサービスを受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定事業者による「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」、「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」を実施します。
- ・事業所への業務委託により「通所型サービスC」を実施します。
- ・歯科衛生士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC」を実施します。
- ・介護予防・日常生活支援総合事業サービスA従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】

第1号訪問事業 70,340千円 第1号通所事業 221,686千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い当該事業の対象者増により事業費の増加を見込んだものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	184	訪問型サービスC 理学療法士等訪問謝礼				
12	委託料	2,396	通所型サービスC委託、総合事業サービスA従事者研修事業委託				
18	負担金補助及び交付金	289,446	相当サービスとサービスAの国民健康保険団体連合会への支払い				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100106	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	78,855	国支出金	県支出金	市債	その他	
		40,359	15,179	0	15,179	8,138
前年度	81,678		15,723	0	15,723	18,786
増減額	△ 2,823		△ 544	0	△ 544	△ 10,648

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
03	介護保険保険者努力支援交付金	10,000								
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	15,179								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	15,179								

【目的・効果】

【目的】

地域包括ケア推進として、市内3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者の方ができるだけ地域で自立した生活を営める、支援体制を整えます。

【効果】

地域包括支援センターで行う「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができるようになります。

在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内3か所の地域包括支援センターの内、豊科・明科を担当する中央地域包括支援センターは本庁舎内で直営にて運営し、穂高を担当する北部地域包括支援センターは穂高支所内にて委託で運営し、三郷・堀金を担当する南部地域包括支援センターは三郷支所内にて委託でそれぞれ運営を行います。

・地域包括支援センターは、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。

・3か所の地域包括支援センターが連携を図り、包括的支援事業を地域で一体的に実施する中核的機関を目指します。

・地域包括支援センターの適切・公正・中立な運営を確保するために、地域包括支援センターの運営を協議する会議を開催します。

・地域包括ケア推進のため、地域ケア個別会議を開催します。また、在宅医療・介護連携や認知症施策推進にも一定の役割を果たします。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 78,855千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	9,675	会計年度任用職員報酬	11	役務費	24	損害賠償保険料
02	給料	11,498	中央地域包括支援センター職員給与	12	委託料	44,650	南部・北部地域包括支援センター運営業務委託料
03	職員手当等	8,220	中央地域包括支援センター職員・会計年度任用職員職員手当	13	使用料及び賃借料	797	北部地域包括支援センターパソコン等借上料・中央地域包括支援センター自動車借上料
04	共済費	3,509	中央地域包括支援センター職員の職員共済組合納付金・公務災害	17	備品購入費	66	介護伝送パソコンソフト
07	報償費	248	介護支援専門員研修会講師謝礼・地域包括支援センターの運営を協議する会議の委員出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	2,343	介護支援専門員研修負担金等・退職手当負担金・職員互助会負担金
08	旅費	294	地域包括ケアシステム研修会等旅費・会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	262	中央地域包括支援センターで使用する事務消耗品・参考図書・公用車燃料代等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護予防担当 介護保険担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	任意事業費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100107	任意事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
11,746	11,480	266	4,519	2,257	0	2,257
			4,418	2,210	0	2,210
			101	47	0	47
						2,713
						2,642
						71

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	2,257								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	2,257								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護認定者を介護する方に対して、必要な支援を行います。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。
 成年後見制度を活用することにより、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため介護用品購入助成券(助成品目、8品目)を非課税世帯の対象者に交付します。
- ・重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に、介護慰労金を支給します。
- ・認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・在宅高齢者の住宅改修について、作業療法士等の専門家を派遣し必要な助言等を行います。
- ・受給者が真に必要なとする過不足のないサービスを、事業者が適切に提供されているかを確認するためケアプラン点検を行います。
- ・介護サービス相談員を介護保険施設に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。

【詳細事業内訳】

介護給付等費用適正化事業 237千円 家族介護支援事業 9,145千円 成年後見制度利用支援事業 295千円 福祉用具・住宅改修支援事業 57千円 認知症サポーター等養成事業 252千円 介護相談員派遣事業 1,760千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い家族介護支援事業の扶助費の増加が見込まれるためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,452	ケアプラン点検等講師謝礼・認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員活動謝礼				
08	旅費	372	介護サービス相談員研修旅費				
10	需用費	162	認知症サポーター養成講座テキスト・ステッカー				
11	役務費	78	成年後見市長申立に要する費用・ケアプラン点検連絡に関わる費用				
12	委託料	37	福祉用具及び住宅改修相談				
18	負担金補助及び交付金	240	介護サービス相談員研修負担金				
19	扶助費	9,405	介護用品購入助成扶助・家族介護者慰労金・住宅改修理由書作成・成年後見市長申立分に係る後見人報酬扶助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	04	介護サービス事業費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	介護予防支援事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護予防支援事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100108	介護サービス事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,970	0	0	0	19,970	0
前年度	16,705	0	0	0	16,705	0
増減額	3,265	0	0	0	3,265	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		06	介護予防サービス計画費収入	19,970						

【目的・効果】

【目的】

直営の中央地域包括支援センターは、要支援者が介護予防サービスの適切な利用ができるよう、介護予防サービス計画を作成し、関係機関との連携を図るよう指定介護予防支援業務を実施します。

【効果】

要支援者の状況・環境を勘案し、介護予防サービス計画を作成することで、要支援者が適切な介護予防サービスを利用することができます。指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定介護予防支援事業者に委託し、要支援者が適切な介護予防サービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・直営の中央地域包括支援センターは、要支援者の介護予防サービス計画を作成し、適切な介護予防サービスが確保できるよう、関係機関との連絡調整を図ります。
- ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定居宅介護支援事業者へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護サービス事業費 19,970千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	19,970	介護予防支援業務(予防給付)委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	05	基金積立金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	基金積立金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護保険支払準備基金積立金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100110	介護保険支払準備基金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,185	0	0	0	1,183	2
前年度	1,213	0	0	0	1,211	2
増減額	△ 28	0	0	0	△ 28	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		07	支払準備基金利子	1,183						

【目的・効果】

【目的】

・保険給付に当てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。

【効果】

・安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・予算においては、利子分について見込みました。

【詳細事業内訳】

介護保険支払準備基金積立金 1,185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	1,185	介護保険支払準備基金利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100112	在宅医療・介護連携推進事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	150	57	28	0	28	37
前年度	180	69	35	0	35	41
増減額	△ 30	△ 12	△ 7	0	△ 7	△ 4

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	57							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	28								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	28								

【目的・効果】

【目的】

在宅療養者に切れ目のない医療・介護のサービス提供を図るため、医療・介護関係者の「顔の見える関係作り」により連携推進事業を実施することで地域包括ケアシステムの構築を目指します。

【効果】

医療・介護関係者と協力し、課題の分析と対応策の検討、研修、啓発活動等により、在宅医療・介護連携の推進が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・在宅医療・介護連携推進業務を市医師会へ委託し、多職種連携の研修会、市民に向けた啓発のための講演会等を実施します。また地域の医療・介護関係者との協力により事業を推進します。

【詳細事業内訳】

在宅医療・介護連携推進事業費 150千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	150	在宅医療連・介護連携推進事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100113	生活支援体制整備事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	7,224	国支出金	県支出金	市債	その他	1,663
前年度	7,486	2,883	1,441	0	1,441	1,721
増減額	△ 262	△ 102	△ 51	0	△ 51	△ 58

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	1,390								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	1,390								

【目的・効果】

【目的】

市内5地域それぞれに、助け合い体制や、介護予防体制、新たな資源を開発するなど、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自分らしく生活ができる体制を構築します。

【効果】

高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。
 支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険によらない生活支援サービス等が増えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・作成した生活支援ガイドブックを活用し、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。
- ・地域学習会を実施し、支え合いの地域づくりを推進します。
- ・地域見守り活動を推進します。
- ・地域支えあい推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 7,224千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	80	地域支え合い推進フォーラム講師謝礼他				
08	旅費	63	協議体研修会、支え合いフォーラム講師交通費				
10	需用費	28	支えあいフォーラム資料作成代他				
12	委託料	7,053	生活支援コーディネーター事務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100114	認知症総合支援事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,045	1,421	△ 376	402	201	0	201
			547	274	0	274
			△ 145	△ 73	0	△ 73
						241
						326
						△ 85

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	201								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	201								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の方やその家族に効果的な支援を行います。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
- ・認知症専門医、保健師、社会福祉士等のチーム員で構成される「認知症初期集中支援チーム」により、認知症が疑われる人、治療につながない人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
- ・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
- ・認知症ケアパスを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
- ・世界アルツハイマーデー及び月間などの機会を捉えた認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 1,045千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	200	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席報酬				
08	旅費	73	認知症初期集中支援チーム研修旅費				
10	需用費	152	オレンジキャンペーン準備消耗品				
18	負担金補助及び交付金	620	認知症地域支援専門員研修負担金 認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100116	地域ケア会議推進事業			

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77	29	14	0	14
前年度	154	60	29	0	29
増減額	△ 77	△ 31	△ 15	0	△ 15

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)		29						
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)		14							
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)		14							

【目的・効果】

【目的】

保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源の総合調整を行い、これらのサービスを必要とする市民に総合的にサービス提供を行う安曇野市地域包括ケアシステムの構築及び推進を図ります。

【効果】

地域包括ケアシステムの構築を図ることで、高齢者が住み慣れた地域で生活するための課題等の解決が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。

【詳細事業内訳】

地域ケア会議推進事業 77千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	77	地域包括ケア推進会議の委員出席謝礼				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	審査支払手数料等		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100117	地域支援事業審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,158	283	144	0	456	275
前年度	1,122	274	140	0	443	265
増減額	36	9	4	0	13	10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	52	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	144				
03	地域支援交付金(新総合事業)	231								
04	支払基金支援交付金現年度分	312								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	144								

【目的・効果】

【目的】

介護予防・日常生活支援総合事業に関する、サービス提供事業者からの報酬の請求について、審査、支払いの業務等を国民健康保険団体連合会へ委託します。

【効果】

審査支払に関する事務の適正化と軽減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 1,158千円

【一般財源増加理由】 高齢化等によりサービス利用者増加に伴う審査件数の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,158	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	06	公債費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	公債費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	利子		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100120	一時借入金利子			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	100	0
前年度	100	0	0	0	100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		08	事務費繰入金	99						
	10	介護保険会計歳計現金利子	1							

【目的・効果】

【目的】

・介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。

【効果】

・安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】

一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100140	第1号被保険者保険料還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	880	0	0	0	0	880
前年度	1,101	0	0	0	0	1,101
増減額	△ 221	0	0	0	0	△ 221

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【詳細事業内訳】

第1号被保険者保険料還付金 880千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	880	保険料還付金、還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100141	償還金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還が翌年度に繰越すためのものです。

【効果】

・本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和2年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和3年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】

償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010702300
		課・係等	介護保険課 介護予防担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100142	地域支援事業返還金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、返還金が生じた場合に支出します。

【詳細事業内訳】

地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業補助金返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点化施策	—	コード	010702100
		課・係等	介護保険課 介護保険担当

予算	款	08	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	予備費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100150	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	50	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		08	事務費繰入金	50						

【目的・効果】

【目的】

・事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】

予備費 50千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5100020	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,606	1,136	470	0	0	0	519
			0	0	0	25
			0	0	0	494
						△ 24

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	19							
03	上川手山林財産区基金繰入金	500								

【目的・効果】

【目的】

- ・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画を協議します。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・1000人サクラプロジェクトに参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 1,606千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	147	役員報酬(7人)	15	原材料費	24	緑化木
07	報償費	252	会議等出席謝礼	21	補償補填及び賠償金	150	貸付地権利解消補償金
08	旅費	139	視察研修	24	積立金	20	基金利子積立金
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	72	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	10	郵送料、傷害保険				
12	委託料	782	保安林解除敷地現況測量業務委託 マイクロバス運転委託 支障木撤去等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	02	事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	造林費		基本施策	林業の振興
	事業	5100040	造林費			

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	200	0	0	2	198
前年度	200	0	0	1	199
増減額	0	0	0	1	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	立木売払収入		1						
04	木材販売代金収入		1							

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・約2.0haの森林整備。

【詳細事業内訳】

造林費 200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	200	森林造成事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	03	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5100050	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	244	0	0	0	0	244
前年度	246	0	0	0	0	246
増減額	△ 2	0	0	0	0	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 244千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	244	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

北の沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5200010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	574	0	0	0	20	554
前年度	770	0	0	0	22	748
増減額	△ 196	0	0	0	△ 2	△ 194

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子		20						

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分取造林に伴う植林、保育、間伐等の施策について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 574千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)	24	積立金	171	基金積立金
07	報償費	73	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	24	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
18	負担金補助及び交付金	38	水源林造林協議会等関連団体負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5200040	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	336	0	0	0	0	336
前年度	113	0	0	0	0	113
増減額	223	0	0	0	0	223

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 336千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	336	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

有明山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5300010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	700	0	0	0	46	654
前年度	889	0	0	0	52	837
増減額	△ 189	0	0	0	△ 6	△ 183

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		02	基金利子	46						

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積316haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 700千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	347	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5300030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	380	0	0	0	0	380
前年度	303	0	0	0	0	303
増減額	77	0	0	0	0	77

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積316haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 380千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	380	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5400010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	559	0	0	0	5	554
前年度	732	0	0	0	6	726
増減額	△ 173	0	0	0	△ 1	△ 172

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		02	基金利子	5						

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 559千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	206	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5400030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	401	0	0	0	0	401
前年度	289	0	0	0	0	289
増減額	112	0	0	0	0	112

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費

【詳細事業内訳】

予備費 401千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	401	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5500010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	648	0	0	0	4	644
前年度	831	0	0	0	4	827
増減額	△ 183	0	0	0	0	△ 183

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		02	基金利子	4						

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 648千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
24	積立金	405	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010802200
		課・係等	耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5500030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	252	0	0	0	0	252
前年度	261	0	0	0	0	261
増減額	△ 9	0	0	0	0	△ 9

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・森林面積2haの財産管理を行います。
 ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。
【効果】
 ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
 予備費 252千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	252	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

産業団地造成事業特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010901200
		課・係等	商工労政課 産業立地支援係

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	産業団地事業費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	産業団地事業費		基本施策	工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,146,901	0	0	0	1,146,901	0
前年度	1,084,696	0	0	1,080,300	4,396	0
増減額	62,205	0	0	△1,080,300	1,142,505	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	土地売却収入(あづみ野産業団地)	1,144,800							
02	一般会計繰入金	2,100								
03	前年度繰越金	1								

【目的・効果】

【目的】

・市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、地域未来投資促進法を活用し、あづみ野産業団地拡張事業を実施します。

【効果】

・新たな工場用地の造成による企業誘致により、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住・定住を促します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・造成工事
- ・進出企業への分譲

【詳細事業内訳】

産業団地建設事業 1,145,352千円 産業団地建設総務費 1,549千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	52	職員旅費	27	繰出金	347	一般会計繰出金
10	需用費	100	事務用品、施設修繕費、印刷製本費	29	予備費	4,906	予備費
11	役務費	102	収入証紙代、繰上償還手数料				
12	委託料	1,914	不動産鑑定業務、産業団地緑地管理、産業団地案内看板設置、造成工事竣工式				
14	工事請負費	63,987	造成工事費				
18	負担金補助及び交付金	35	屋外広告物設置負担金				
22	償還金、利子及び割引料	1,075,458	借入金元金、借入金利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	産業団地建設事業	地域未来投資促進法を活用し、あづみ野産業団地拡張事業を実施します。新たな工場用地の造成による企業誘致により、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住定住を促します。	22	償還金、利子及び割引料	1,075,458
				14	工事請負費	63,987
				29	予備費	4,906
				12	委託料外	1,001
					計	1,145,352
2					計	0

有明莊特別會計

予算書ページ	12
--------	----

重点化施策	—	コード	010902300
		課・係等	観光交流促進課 拠点維持整備係

予算	款	01	施設事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	施設事業費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	施設事業費		基本施策	観光の振興
	事業	710001	有明荘施設管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,275	7,702	8,573	0	0	0	16,274
			0	0	0	7,701
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	12,654							
02	有明荘施設使用料	3,620								

【目的・効果】

【目的】

・市内を訪れる観光客や登山客の受入れ環境を適切に維持整備し快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。

【効果】

・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。
- ・屋外温泉管の布設替えなど、老朽化による弊害を除去し、施設の性能改善を図ります。
- ・来訪者からの要望が多い脱衣所や客室へのエアコン設置を行い、施設魅力度及び来訪者満足度の向上を図ります。

【詳細事業内訳】

有明荘運営管理事業 16,275千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	30	施設打合せ等	29	予備費	500	予備費
10	需用費	2,426	施設小破修繕、公用車燃料				
11	役務費	252	電話料、レジオネラ検査料、公用車車検手数料				
13	使用料及び賃借料	2,035	土地賃借料				
14	工事請負費	10,947	有明荘照明器具LED化工事、温泉配管布設工事、食器洗浄機設置工事、ルームエアコン設置工事				
15	原材料費	28	施設駐車場整備用砕石				
26	公課費	57	車検重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	有明荘温泉配管布設工事 温泉成分が癒着したことなどにより、管路閉塞・湯量低下が生じていることから、施設屋外の温泉管路の布設替えを行い、安定した湯量を確保します。	14	工事請負費	5,610
					計	5,610
2	ハード		ルームエアコン設置工事 要望が多い脱衣所及び客室のルームエアコンを設置し、来訪者の満足度向上を図ります。	14	工事請負費	1,822
					計	1,822